ここでは，2013年度国内放送７波と国際放送の番組解説を掲載した。

1．記載は①総合テレビ，②Eテレ，③BS1，④BSプレミアム，⑤ラジオ第１，⑥ラジオ第２，⑦FM，⑧国際放送の順とした。
2．「定時番組」は，番組名を「アルファベット順」「50音順」に記載し，短いニュース・天気予報･広報スポットなどは省略した。「資料編」の「番組時刻表」（⇒p.530）を参照されたい。
3．「特集番組」は，主なものを「アルファベット順」「50音順」に記載した。
4．番組名を調べる場合は，「資料編」の「ジャンル別番組名一覧」（⇒p.745）を参照されたい。
5．複数の波で放送した番組は，メインの波に掲載した。㊟は「再放送」である。
6．シリーズもの（『NHKスペシャル』『ETV特集』など）はまとめて，日付順に記載した。
7．NHK関連団体については，次のように略称した。

NEP＝NHKエンタープライズ
NED＝NHKエデュケーショナル
Gメディア＝NHKグローバルメディアサービス
JIB＝日本国際放送
NPN＝NHKプラネット
SV＝総合ビジョン
NSC＝NHKサービスセンター

総合テレビ

総合：定時番組

『BSコンシェルジュ』

G　金　12:20～12:43
BS1　金　17:00～17:23
BSP　金　16:00～16:23

第１回11.4.4／NHK BSの番組の魅力を総合テレビをメインに紹介する番組。週末から翌週の番組を中心にBSの一押しをピックアップ。番組ゆかりのゲストを迎え本放送を見たくなる情報を楽しく提供。「びぃコン通信」では，その他の見どころ番組をコンパクトに紹介。／司会：アンドレア・ボンビリオ，高橋さとみアナ／編成センター

『glee（グリー）3』　新

水　0:40～ 1:25

（第３シーズン）第１回13.7.24，最終回14.1.15／青春ミュージカルコメディー。かつてグリー（合唱）部員だった教師のウィルは，母校のグリーを復活させようと一念発起するが…。ジャクソン５やホール＆オーツからケイティ･ペリーやレディ･ガガ，「ウエストサイド物語」などのミュージカルまで新旧のヒット曲が登場する。番組連動型データ放送で英語歌詞や音楽解説を放送に合わせて表示。また，ミニ音楽解説番組「洋楽倶楽部@glee」も併せて放送。その日放送されたドラマに登場した音楽を，MCのクリス松村と高橋愛が解説。（全22回）／コンテンツ開発センター，NEP

『LIFE！～人生に捧げるコント』　新

（不定期）火　22:00～22:48

第１回13.6.18／芸能界随一の笑いの職人・内村光良，そして芸人と俳優という異色の組み合わせで送るオムニバスコント番組。懸命に生きようとするからこそ突き当たる，人生のおかしさや悲しさ。そんな“人生”の悲喜こもごもを，多彩な設定とキャラクターで描いた。13年度は８本放送。朝ドラや紅白，ダイオウイカのNHKスペシャルなど，他番組とのコラボも実施。／出演：内村光良，田中直樹，西田尚美，星野源，坪倉由幸，石橋杏奈，池田一真，ムロツヨシ，塚本高史，塚地武雅ほか／エンターテインメント番組部

『MUSIC JAPAN』

木　22:55～23:20

第１回07.4.7／J-POPの人気アーティストを中心に，新しく良質な音楽を届ける，若年層，さらには家族でも楽しめる音楽番組。NHKホールでの公開収録およびスタジオでの収録。／司会：Perfume，吉田一貴アナ／ナレーション：水樹奈々／エンターテインメント番組部

『NEWS WEB』　新

月～金　23:30～ 0:00

第１回13.4.1／視聴者から番組宛に寄せられるツイートとの連動を図り「視聴者の“知りたい”に答える」をコンセプトに始まった番組。13年度も経済学者やワーク・ライフバランスコンサルタントなど各界で活躍するネット世代の人々を“ネットナビゲーター”として番組の進行役に迎えた。ツイートの疑問や，ネットナビゲーター独自の切り口で，ゲストの専門家や取材記者に問うことで，その日の注目ニュースを深めた。さらに，ツイッターでつぶやかれた日本語のうち，急激に増えた言葉を紹介する「つぶやきビッグデータ」を新設。従来のニュース番組に飽き足らないネット世代の視聴者層の開拓を目指した。／キャスタ

ー：橋本奈穂子アナ／ニュースリーダー：真下貴アナ／気象キャスター：斉田季実治気象予報士／ネットナビゲーター：ワーク・ライフバランスコンサルタント・小室淑恵，コミュニティデザイナー・山崎亮，情報環境研究者・濱野智史，元プロ陸上選手・為末大，経済学者・安田洋祐／NEWS WEBプロジェクト

『NHKアーカイブス』

日　13:50～15:00

第１回00.4.9／アーカイブスが保管する過去の映像記録や名作番組という“NHKの宝”を，“いま”の視点でもう一度見つめ直す，新しい発見に満ちた番組。(年間31本)／キャスター:桜井洋子／知財展開センター，NEP

東日本大震災被災地の，かつての姿を地元の人に見てもらい復興への励みにしてもらう公開収録を13年度は３回実施した。「大船渡　懐かしい故郷の風景を伝えたい」5.26（ゲスト：新沼謙治），「岩手・大槌町　よみがえれ！ふるさとの記憶」7.7（ゲスト：小曽根真，臼澤みさき），「歌が結ぶふるさとの絆～宮城県石巻市」11.3（ゲスト：石川さゆり）。また，震災３年時点の課題を，阪神・淡路や奥尻，山古志村などの番組から考える「震災３年　過去からのメッセージ」3.16　を制作した。

９月には，３回シリーズで「モノづくり日本再生への道しるべ」を放送し，日本のモノづくり復活へのヒントを探った。第１回「電子立国　繁栄の歩み」9.8，第２回「カリスマ経営者の言葉」9.15，　第３回「独創的研究を産業に結びつけるには」9.22。

また，ソチ五輪に合わせて冬季五輪の３回シリーズを放送した。第１回「荒川静香　金メダルへの道」1.26，第２回「絆でつかんだ栄冠」2.2，第３回「氷上のチェス　女子カーリング」2.9。

更に，テレビ60年に合わせて「ドラマ　アンダルシアの虹」8.4，「ドキュメンタリーの源流」8.24 を放送した。

他に，「イラク戦争から10年～いま何を学ぶべきか」4.14，「秘蔵映像でつづる田中好子さん～キャンディーズから女優へ」4.21，「里山のチカラ～森と人　響き合う命」4.28，「サッカーにかける男たち　Jリーグ誕生から20年」5.5，「京都千年の水の都」5.19，「変わるミャンマー～アジア最後のフロンティア」6.2，「深海の不思議な生きものたち～海　知られざる世界」6.9，「夏八木勲さん　演技にかけた人生」6.16，「世界文化遺産　富士山～日本人の心の山」7.21，「日本アニメの開拓者・手塚治虫～“鉄腕アトム”放送から50年」9.29，「“東洋の魔女”ふたたび　2020年東京五輪へ」10.13，「科学バラエティーの元祖“ウルトラアイ”」11.24，「司馬遼太郎からのメッセージ」12.8，「世界が注目　和食の魅力～世界無形文化遺産登録」12.15，「響け！歓喜の歌～日本人と第九」12.22，「プロ野球80年　打倒巨人に燃えた男たち」1.5，「軍師官兵衛　その素顔は？」1.13，「“チロリン村とくるみの木”から50年」2.23，「さよなら国立競技場　刻まれたラグビー名勝負」3.2 など，その時々の世の中の関心にあわせたり，懐かしい番組・映像を見せたりと，バラエティー豊かなラインナップで放送した。他に，亡くなった方を偲ぶ特集番組として，三國連太郎さん，山崎豊子さん，天野祐吉さんの３本を制作した。

『NHK映像ファイル　あの人に会いたい』

土　5:40～ 5:50

㊊金　11:20～11:30

第１回04.4.11／NHKが記録・保管している貴重なアーカイブス映像を活用し，亡くなった著名人の足跡と，その言葉を伝える番組。13年度も，「美空ひばり（歌手）」「木下順二（劇作家）」「十八代目　中村勘三郎（歌舞伎俳優）」などを放送し，故人が残したメッセージを伝えた。(年間40本)／語り：森山春香アナ／知財展開センター

『NHK海外ネットワーク』

日　18:10～18:42

第１回03.4.6／NHKの海外総支局・国際部のネットワークを生かし，国際情勢を的確にタイムリーに視聴者に伝える番組。13年度は，冷え込んだままの日中関係や日韓関係を繰り返し特集。イランの対外政策の変化や，エジプトの政変，仮想通貨ビットコインの課題などにも，早い段階で着目して放送した。／キャスター:傍田賢治記者主幹，桑原りさ／テレビニュース部

『NHK歌謡コンサート』

火　20:00～20:43

第１回93.4.17／歌謡曲を中心に，毎回のテーマに合わせた楽曲を一流歌手が熱唱するNHKホール公開番組。13年度は話題とともに旬な歌を届ける「今あなたに届けたい」のほか，時代を越えた名曲を当時のエピソードを交えて紹介する「蔵出し名曲秘話」などのコーナーで，名曲から最新曲まで幅広く紹介した。また，茨城県結城市（9.10），福島県福島市（1.21）で公開派遣放送を実施した。／司会：高山哲哉アナ／エンターテインメント番組部

『NHKスペシャル』

日　21:00～21:49
㊊再木　0:40～ 1:29
土　随時

12年度に引き続き，復興を伝える「東日本大震災シリーズ」や，原発事故の原因を究明する「メルトダウン」，地震研究の最前線を紹介する「MEGAQUAKE」など，全96本中27本を震災関連に振り向けた。大型シリーズでは，「メイドインジャパン」「病の起源」「深海の巨大生物」「神の数式」「中国激動」「遷宮」「金メダルへの挑戦」などを展開。単発では，政治情勢や経済・エネルギー問題など喫緊の内外の課題を重点的に取り上げる一方，尼崎殺人死体遺棄事件に迫った「未解決事件File」や膨大な映像記録を基にした「“認知症800万人”時代」，芸術，スポーツ，歴史の分野などにおいても多彩な番組を放送した。

「THE NEXT MEGAQUAKE　巨大地震」
〔3.11巨大地震　明らかになる地殻変動〕

4. 4／ 0:40～ 1:30
㊊再 4. 6／15:05～15:55

世界で初めて克明に観測データが捉えられた東北沖の巨大地震。今，地殻変動の謎が次々と解き明かされている。最新の科学が明らかにした巨大地震の実像をCGで克明に映像化，次の大地震にどう備えるのか，その手がかりを読み解いていく。／大型企画開発センター，社会部，Gメディア，科学・環境番組部，社会番組部

「シリーズ日本新生」
〔仕事と子育て　女のサバイバル2013〕

4. 6／21:00～22:13

厳しい経済状況を背景に，出産後も働き続けたい女性が増えている。しかし，男女雇用機会均等法から27年を経ても，出産を機に会社を辞める女性が６割に上る状況は改善されていない。市民・識者との議論を通じ，どうすればよいか考える。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部

〔TPP交渉　どう攻める　どう守る〕

4.28／21:00～22:29

日本の交渉参加が正式に認められたTPP＝環太平洋パートナーシップ協定。交渉に参加している各国の事情や思惑を通じてTPPの実像を探り，日本は交渉にどう臨むべきかを考える。／あすの日本プロジェクト，大型企画開発センター，政治番組部

〔“観光革命”がニッポンを変える〕

6.29／19:30～20:43

円安を受けて外国人観光客が増えていることから期待が高まる「観光立国」。しかし，豊かな自然，治安の良さ，おもてなしの心など，潜在力は高いと言われながら，結果が出せていない。観光革命を実現するには，何が必要なのかを議論する。／大型企画開発センター

〔戦後68年　いま、“ニッポンの平和”を考える〕

8.15／19:30～20:43

戦後68年の終戦の日。大切に守ってきた“ニッポンの平和”を，次の世代にどう引き継いでいくのか。さまざまな意見を持つ市民の人々の討論を出発点に，世代の違う論者が“ニッポンの平和”の“今”と“これから”を生放送で議論した。／大型企画開発センター，社会番組部

〔決断間近！どうする？消費増税〕

9.15／21:00～22:29

安倍首相は消費増税に踏み切るのか。最終判断が秋に迫っている。アベノミクス効果で大企業の景況感や個人消費は改善しつつあるが，増税で景気の腰折れも懸念される。しかし，日本が抱える借金は1,000兆円を超える。消費増税は私たちの暮らしや将来にどんな影響を及ぼすのか。担当大臣や専門家らを招き徹底討論する。／社会番組部

〔熟年サバイバル～年金減額時代を生きる〕

11. 2／19:30～20:43

「定年後は悠々自適…」，そんな老後が成り立たない時代が始まった。退職金の減少，厚生年金の支給開始年齢の引き上げ。一方で，働きたくてもやりがいのある仕事が見つからないのが現状。熟年時代をどう生き抜けばよいのか，考えていく。／大型企画開発センター

〔ニッポンの若者はどこへ？徹底討論　大人の心配×若者の本音〕

1.11／19:30～20:43

14年，成人を迎える若者は120万人。“団塊の世代”の半分以下だ。就活うつや就活自殺，若者の多くが正社員ではなく非正規雇用で働くという厳しい状況で生きている。若者の本音と，大人の心配をぶつけ合い，日本に何が必要か議論した。／大型企画開発センター，社会番組部

「MEGAQUAKEⅢ　巨大地震」
〔第１回　次の直下地震はどこか～知られざる活断層の真実〕

4. 7／21:00～21:49
㊊再 4.11／ 0:40～ 1:29

11年，東北沖で起きた巨大地震以降，日本では活断層がずれ動いて起きる，直下地震の脅威が高まっている。最新科学で地下に潜む地震の謎を解

き明かす，シリーズ「MEGAQUAKEⅢ」。第１回は，知られざる活断層の真実に迫る。／社会番組部，社会部

〔第２回　揺れが止まらない～“長時間地震動”の衝撃〕

4.14／21:00～21:49

㊊ 4.18／ 0:41～ 1:30

あの巨大地震の膨大な地震波形の解析から，長時間の“揺れ”の実態が明らかになってきた。建物や地盤を想定外の破壊に追い込むメカニズム。大都市の地下ではさらに増幅する現象も。将来私たちを襲う最悪の揺れとは？　最新の科学で迫る。／科学・環境番組部，社会部

〔よみがえる関東大震災～首都壊滅・90年目の警告〕

8.31／19:30～20:43

㊊ 9.19／ 0:40～ 1:53

90年前，10万5,000人の命を奪った巨大地震・関東大震災。揺れと被害を最新の科学で検証し，ドラマやCGを駆使しながら「あの日」を再現。首都を襲う未来の巨大地震のリスクを浮かび上がらせる。／科学・環境番組部，社会部

〔南海トラフ　見え始めた“予兆”〕

9. 1／21:00～21:49

㊊ 9.26／ 0:40～ 1:29

巨大地震が警戒される南海トラフが，不気味な“予兆”を発していることが，最新の観測技術で明らかになってきた。地下深くのプレート境界で，岩盤が非常にゆっくりと動く「スロー・クエイク」だ。その謎に迫る科学者を追った。／社会番組部，大阪局

「家で親を看取（みと）る　その時あなたは」

4.21／21:00～21:49

㊊ 4.25／ 0:40～ 1:29

超高齢化が進む中，国は看取りの場所を「病院」から「在宅」に転換する方針を強化している。しかし，老いや死と向き合うことへの不安に追い詰められる家族や，延命治療と尊厳との間で葛藤する家族も。横浜市を舞台に在宅看取りの現場をルポする。／社会番組部

「東日本大震災」

〔ふるさとの記憶をつなぐ〕

4.26／22:00～22:49

㊊ 5.26／ 2:05～ 2:54

震災から丸２年。人々の記憶の中から津波で失われる前のふるさとの記憶が失われゆく中，それをつなぎ止めていくための取り組みが進められている。復興への日々を歩む人々にとって，それがどれほど掛けがえのないものであるのか見つめる。／大型企画開発センター，盛岡局，経済・社会情報番組部

〔“応援職員”被災地を走る～岩手県大槌町〕

5.31／22:00～22:49

㊊ 6.23／ 1:25～ 2:14

岩手・宮城・福島の37に上る被災自治体では，全国から駆けつけた1,500人を越える自治体職員が復興を支えている。津波で職員の３分の１弱が犠牲になった岩手県大槌町で奮闘する応援職員を通して，震災３年目の課題を見つめる。／盛岡局

〔住民合意　800日　葛藤の記録〕

6.28／22:00～22:49

㊊ 7.18／ 1:10～ 1:59

閖上（ゆりあげ）地区の町づくりを巡り，行政と住民の対立が深まる名取市。復興が遅れるにつれ，さまざまな住民団体が結成され，住民同士の間にも溝が深まる事態になっていた。住民・行政は，被災の傷を越え共に歩むことはできるのか？　800日の記録。／仙台局

〔動き出した時間～“旧警戒区域”はいま〕

7.26／22:00～22:49

㊊ 9. 5／ 0:40～ 1:29

東日本大震災から２年余り。“警戒区域”の９つの自治体で，「避難区域の再編」が全て完了。地域は“帰還準備を進める区域”と，５年以上戻れない“帰還困難区域”とに分けられた。住民の“故郷を巡る決断”を追った。／社会番組部，福島局

〔亡き人との“再会”～被災地　三度目の夏に〕

8.23／22:00～22:49

㊊ 9. 8／16:35～17:24

「亡くなった人が目の前に現れた」「声が聞こえた」など，被災地で語られる“亡き人との再会”体験。一人一人の掛けがえのない体験に静かに耳を傾け，亡き人に今も支えられている人々の心の機微を伝えるドキュメンタリー。／大型企画開発センター，社会番組部

〔津波から命を守れ～浸水域に暮らす人々〕

9.27／22:10～22:59

㊊11. 8／ 2:10～ 2:59

震災から２年半。被災地では，津波にのまれた浸水域に相次ぎ住民が戻っている。津波の危険と隣り合わせの暮らしをなぜ選ばざるをえないのか。３月11日の経験を基に，どう命を守ろうとしているのか。全国の人々への示唆をも含めて考える。／仙台局

〔逆境からの再出発〜高齢者を支える医師たちの挑戦〕

10.25／22:00〜22:49

㊝11. 9／ 2:10〜 2:59

東日本大震災の津波で病院が流され，医療崩壊の危機を迎えていた東北の被災地。しかし，逆境を機に高齢者を自宅で診る在宅医療や，医療と福祉の高度な連携が一気に進み注目されている。これはその医療再生の格闘の記録である。／仙台局，文化・福祉番組部

〔震災遺構〜悲劇の教訓をどう伝えるか〕

11.29／22:00〜22:49

㊝12.21／15:10〜15:59

被災地で震災の爪痕を残す震災遺構が次々に無くなっており，保存か解体か議論が続いている。遺構には慰霊の場としての意味もあり，残された家族は複雑な思いを抱き続けている。悲劇の教訓をどう伝えていくのか，葛藤の現場を見つめる。／仙台局

〔最後の避難所〜原発事故の町　住民たちの歳月〕

12.27／22:00〜22:49

㊝ 1.16／ 0:40〜 1:29

震災で2,000以上設けられた避難所で，２年半が過ぎても唯一残り続ける，埼玉県加須市の旧騎西高校にある福島県双葉町の住民が暮らす避難所。“最後の避難所”閉鎖までの日々を見つめ，原発事故の陰の人間ドラマを描く。／福島局，仙台局

「ラストメッセージ　井上ひさし“最期の作品”」

5. 4／21:00〜21:49

㊝ 5. 9／ 0:40〜 1:29

作家・劇作家の井上ひさしが亡くなってから３年。死の間際まで執念を燃やし続けた未完の戯曲「木の上の軍隊」が，遺志を継ぐ人びとの手で完成した。沖縄戦で，日本兵が戦争が終わったことを知らず２年間を樹上で過ごした実話に基づく作品。形にしたのは，井上が絶大な信頼を置いた演出家の栗山民也と，若手脚本家の蓬莱竜太。そして，娘の麻矢。作品が生まれる過程に密着。井上ひさしの最期のメッセージを探る。／大型企画開発センター，社会番組部

「新生　歌舞伎座　檜（ひのき）舞台にかける男たち」

5. 5／21:00〜21:49

㊝ 5.13／ 0:10〜 0:59

４月，歌舞伎座が新開場した。さまざまな“プロ”たちが心血を注いだこん身の建築。こけら落とし興行は勘三郎，團十郎というスターを相次いで失った沈滞ムードを払拭するためにも失敗できない大イベント。３年間の建築と１か月の興行を密着取材した。／音楽・伝統芸能番組部

「メイド・イン・ジャパン　逆襲のシナリオⅡ」

〔第１回　ニッポンの会社をこう変えろ〕

5.11／21:00〜21:58

㊝ 5.16／ 0:40〜 1:38

グローバル競争の渦に翻弄された日本の製造業が，どうすれば世界に逆襲できるのか，そのシナリオを考えるシリーズ第２弾。「走り」に絞った新車開発で復活を目指すマツダ，巨大企業を「小さな組織」に変えるパナソニックなどの会社改革を描く。／大型企画開発センター，広島局，大阪局

〔第２回　新成長戦略　国家の攻防〕

5.12／21:00〜21:58

㊝ 5.16／ 1:39〜 2:37

日本，アメリカ，ドイツ，韓国…。各国が製造業に力を入れる中，「成長戦略」を競い合う時代を迎えている。かつて「産業政策」が経済をけん引した日本は，「政策競争の時代」に勝ち抜く新戦略をどう打ち出すべきか。国家の攻防の最前線に迫る。／大型企画開発センター，社会番組部，経済部

「病の起源」

〔プロローグ　人類進化700万年の宿命〕

5.18／21:40〜22:29

㊝ 5.20／ 0:10〜 0:59

「腰痛」「糖尿病」「アレルギー」…。私たちが悩まされている多くの病の起源は，２本足でアフリカの大地に立った時から，あるいはもっと以前からの進化の過程の中にある。この悠久の進化と病の起源をひもとく，時空を超えた壮大な旅。／大型企画開発センター，フラネ

〔第１集　がん〜人類進化が生んだ病〕

5.19／21:00〜21:49

㊝ 5.23／ 0:40〜 1:29

日本人の３人に１人の死因となっている“がん”。人類は，２足歩行や脳を巨大化させる進化の陰で，がん細胞が増殖しやすい条件を次々と抱え込んでいた。700万年に及ぶ進化の過程から，人類が“がん”になる秘密をひもといていく。／大型企画開発センター，NEP

〔第２集　脳卒中〜早すぎた進化の代償〕

5.26／21:00〜21:49

㊝ 5.30／ 0:40〜 1:29

ヒトはなぜ脳卒中になるのか。その秘密は，実

は人類が進化の過程で脳が急激に巨大化したことにある。脳には大量の血液が流れるようになったが，血管壁は進化せず弱点が生まれていたのである。人類の進化から予防や治療の手がかりを探る。／大型企画開発センター

〔第３集　うつ病～防衛本能がもたらす宿命〕

10.20／21:00～21:49
㊝10.24／ 0:40～ 1:29

なぜ「うつ病」になるのか。魚や類人猿の研究から命を守る防衛本能に秘密があることが分かってきた。人類は，脳を進化させ記憶力や言語能力を発達させたが，皮肉にもうつ病の発症につながっていた。進化がもたらした光と影を見つめる。／NEP，大型企画開発センター

〔第４集　心臓病～高性能ポンプの落とし穴〕

10.27／21:00～21:49
㊝10.31／ 0:40～ 1:29

世界の死因第１位の病「心臓病」。人類は，700万年前に重力に逆らい２本の足で立ち上がったことで脳を巨大化させ，高度な文明を築き上げたが，一方で心臓への負担が増え血管が詰まりやすくなるなど，病のリスクを次々と抱え込んでいた。／大型企画開発センター

「密着　エネルギー争奪戦～日本の逆襲」

6. 2／21:00～21:58
㊝ 6. 6／ 0:40～ 1:38

福島第一原発事故以降，火力発電所がフル稼働する日本。世界一高い天然ガスの輸入が，年間８兆円を超える貿易赤字の主因となっている。一方，“シェール革命”により圧倒的に安いガスが出現したことで，世界のエネルギー地図は激変している。この混乱の中，高値づかみの現状から脱しようと日本は反転攻勢に出た。アメリカ，ロシア，そして世界を相手に繰り広げられる日本の命運を懸けたエネルギー争奪戦に密着した。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部，社会番組部

「未解決事件File.03　尼崎殺人死体遺棄事件」

6. 9／21:00～22:29
㊝ 6.13／ 0:40～ 2:09

社会に大きな衝撃を与えた事件を徹底検証。未来への教訓を探るシリーズ「未解決事件」。File. 3は，海中や民家の床下から次々に遺体が発見された尼崎連続殺人死体遺棄事件。首謀者とみられる角田美代子元被告は逮捕後，自殺。事件の闇が深まっている。番組では，関係者への徹底取材から浮かび上がった知られざる家族崩壊の一部始終を詳細に映像化。被害者のSOSがなぜ届かなかったのか，警察の捜査も徹底検証する。／大型企画開発センター，大阪局

「中国激動」

〔怒れる民をどう収めるか～密着　紛争仲裁請負人〕

6.16／21:00～21:49
㊝ 6.20／ 0:40～ 1:29

中国各地で頻発するデモや暴動。その数，年間20万件に上るとも言われる。急速な経済成長の陰で，その恩恵から取り残された人々の怒りが爆発。その怒りの矛先は，地方政府へと向けられている。そこで登場したのが，地方政府と住民の間に入り，紛争を解決する民間の仲裁請負人だ。成長の陰で広がる社会のひずみは解消できるのか。紛争の現場に密着。／政経・国際番組部

〔空前の農民大移住〕

10. 6／21:00～21:49
㊝10.10／ 0:40～ 1:29

中国，内陸最大の都市・重慶。人口の３分の１に当たる1,000万人の農民を“都市民”に変えようという計画が進められている。世界第２位の経済大国となった中国，都市と農村の間で広がる格差を解消しようという壮大な試みを追った。／社会番組部，Gメディア

〔“さまよえる”人民のこころ〕

10.13／21:00～21:58
㊝10.17／ 0:40～ 1:38

「他人を思いやる」「利得にとらわれない」ことを説く教えに，中国人の心の原点があると人気を呼び，国も積極的に支援する「儒教」。さらに，キリスト教も広がっている。拝金主義の夢から覚め，「心の平安」を求める人々の姿を追った。／大型企画開発センター，社会番組部，経済・社会情報番組部

「大海原の決闘！クジラ対シャチ」

㊝ 6.23／21:00～21:49

科学技術映像祭 内閣総理大臣賞を受賞した「大海原の決闘！クジラ対シャチ」（12年11月放送）を再放送。／科学・環境番組部，NEP

「世界遺産　富士山～水めぐる神秘」

6.30／21:00～21:58
㊝ 7. 8／ 1:50～ 2:48

古くから信仰と芸術の源泉であった富士山が，ついに世界文化遺産に登録された。その背景には，富士山を巡る「水」の存在があった。水が生み出すさまざまな絶景を通じて，人類の遺産を創り出

した，知られざる「富士山の水の世界」にいざなう。／名古屋局，静岡局，甲府局

「足元の小宇宙〜生命を見つめる植物写真家」

7. 6／21:00〜21:49

㊊ 8. 6／ 0:30〜 1:19

私たちの周りの何気ない自然の中には，数えきれないほどの小さな命がひしめいている。群馬県在住の82歳の植物写真家・埴沙萠（はにしゃぼう）さんのまなざしを通して，足元に息づく命の輝きを，１年にわたって珠玉の映像で描く。／科学・環境番組部，大型企画開発センター

「あなたは未来をどこまで知りたいですか〜運命の遺伝子」

7. 7／21:00〜21:49

㊊ 7.25／ 0:40〜 1:29

遺伝子解読技術の劇的な進歩が，課題を突きつけている。将来の病気のリスクや才能，受精卵の遺伝子情報を知る検査が身近に広がっている。一方，遺伝子情報から薬や治療法を選び，命を救う試みも加速。ちまたに広がる最先端科学の功罪に迫る。／科学・環境番組部，生活・食料番組部

「シリーズ深海の巨大生物」

〔伝説のイカ　宿命の闘い〕

7.27／19:30〜20:43

㊊ 8. 1／ 0:40〜 1:53

世界初撮影のダイオウイカ映像を，あらゆる角度から分析。発光を利用した頭脳派の狩り，黄金の体色に秘められた進化の秘密，年に数回偶然出現する深海のオアシスの存在など，知られざる深海の生態系をひもといていく。国際共同制作。／NEP，科学・環境番組部

〔謎の海底サメ王国〕

7.28／21:00〜21:58

㊊ 8. 8／ 0:10〜 1:08

富士山の麓の海に眠る世界的に貴重な「深海ザメ王国」。生きた化石・ラブカ，あごが飛び出すミツクリザメ。50例ほどしか記録がないメガマウスザメなどの詳しい生態を世界で初めて撮影。未知なる深海の世界に迫る。国際･国内共同制作。／NEP，科学・環境番組部，映像取材

「調査報告　日本のインフラが危ない」

8. 4／21:00〜21:49

㊊ 8.12／ 0:10〜 0:59

インフラの危険性を社会に突きつけた中央道笹子トンネルの事故。各地の自治体を取材すると，さらに深刻な実態が浮かび上がってきた。その背景にあったのは長年にわたる“維持管理”の軽視。調査報道で日本のインフラの危機をあぶり出す。／社会部，社会番組部

「終わりなき被爆との闘い〜被爆者と医師の68年」

8. 6／19:30〜20:28

㊊ 8.10／ 1:35〜 2:33

原爆投下から68年，「第２の白血病」を発病する被爆者が増えている。次々襲いかかる謎の病。長年の研究で，放射線が染色体に付けた傷が「時限爆弾」のように爆発するメカニズムが明らかになってきた。被爆者と医師の闘いを見つめる。／広島局

「自衛隊と憲法　日米の攻防」

8.11／21:00〜21:58

かつてない高まりを見せる集団的自衛権や憲法を巡る議論。そうした中，自衛隊と憲法９条に関わる機密資料が日米で相次いで見つかった。入手した機密資料と当時者たちの証言から，日本の歩みを見つめていく。／社会部，社会番組部

「知られざる脱出劇〜北朝鮮・引き揚げの真実」

8.12／22:00〜22:49

㊊ 8.17／ 0:40〜 1:29

終戦時，北朝鮮にいた20万人以上の日本人は，長期間引き揚げが許されない中で３万数千人が死亡。多くは自力で北朝鮮から脱出することで生き延びた。なぜ日本人は自力脱出を強いられたのか？ 新発見のソ連軍内部文書などから知られざる脱出劇の真実に迫る。／科学･文化部，国際部，大型企画開発センター，文化・福祉番組部

「従軍作家たちの戦争」

8.14／22:00〜22:49

㊊ 8.17／ 1:30〜 2:19

作家・火野葦平の従軍手帳が解読された。日中戦争で陸軍の報道部員に抜てきされた火野は一躍，国民的作家となり，太平洋戦争ではフィリピン，インパールに従軍する。しかし，敗戦後，公職追放となり自ら命を絶った。火野を軸に作家と戦争の問題に迫る。／大型企画開発センター

「緒方貞子　戦争が終わらない　この世界で」

8.17／21:00〜22:29

㊊ 8.23／ 0:10〜 1:39

戦争の犠牲者を救い続けた，元国連難民高等弁務官・緒方貞子さん，85歳。世界で地域紛争が激化した91年から10年間，緒方さんは，類いまれなるリーダーシップを発揮，現場主義を貫き，人道支援の歴史を変える数々の決断を下した。その仕事ぶりと緒方さんという人間を生んだ知られざる人生を，ドラマとドキュメンタリーを織り交ぜて

描く。／大型企画開発センター

「“新富裕層” vs. 国家～富をめぐる攻防」

8.18／21:00～21:49

㊝ 8.22／ 0:40～ 1:29

税負担が日本の半分以下のシンガポールで富を蓄える日本人や，投資利益に税金がかからないプエルトリコに移住するアメリカ人など，新たなタイプの富裕層を密着取材。富を再分配し社会の公平性を守る国家とはどうあるべきなのか探った。／名古屋局，社会番組部

「僕はなぜ止められなかったのか？～いじめ自殺・元同級生の告白」

8.25／21:00～21:49

㊝ 8.29／ 0:40～ 1:29

３年前，いじめを苦に１人の少年が命を絶った。少年の親友だった元同級生は，「数々のSOSを見逃した」と自分を責めてきた。その後悔を語る決意をした元同級生と，彼の重荷を下ろしてやりたいと言葉を探す遺族との交流の物語。／青少年・教育番組部

「震災ビッグデータ」

〔File.２～復興の壁　未来への鍵〕

9. 8／21:00～21:58

㊝ 9.12／ 0:40～ 1:38

東日本大震災の際，電子空間に残された膨大な情報「震災ビッグデータ」。今，被災地の復興のために生かそうとする動きが広がっている。全国75万社の詳細な企業情報などの解析を通して，復興を推し進めていくための処方箋を探る。／仙台局，報道局遊軍プロ，社会番組部

〔File.3～“首都パニック”を回避せよ〕

3. 2／21:00～21:58

㊝ 3. 6／ 0:47～ 1:45

東日本大震災で震度５強の強い揺れに直面した東京を膨大な電子情報が記録していた。史上最悪の大渋滞。異常な密集。ビッグデータからはパニック寸前に陥った首都の姿が浮かび上がる。迫り来る直下地震にどう向き合うのか，ビッグデータから未来の処方箋を探っていく。／社会番組部，社会部，仙台局，首都圏放送センター

「神の数式」

〔第１回　この世は何からできているのか～天才たちの100年の苦闘〕

9.21／21:00～21:58

13年のノーベル物理学賞は「ヒッグス粒子の発見」によって全宇宙の謎を解く唯一無二の“神の数式”が完成に近づいたことをたたえて贈られた。番組は，天才たちの100年にわたる思索をビジュアル化し，知のフロンティアである素粒子物理学の魅力を伝える。／大型企画開発センター，NEP

〔第２回　宇宙はなぜ生まれたのか～最後の難問に挑む天才たち〕

9.22／21:00～21:58

第２回は，物質の理論を手にした物理学者たちが，広大な宇宙を支配するアインシュタインの一般相対性理論（重力理論）との統合を目指し，その２つを網羅する“神の数式”に迫ろうとする闘いを描く。最新の「超弦理論」を巡って，車いすの天才スティーブン・ホーキング博士ら一流の物理学者たちが議論を闘わせてきた，人類の知のフロンティアを映像化していく。／大型企画開発センター

「ジパングの海～深海に眠る巨大資源」

9.28／21:00～21:49

㊝ 9.30／ 0:10～ 0:59

日本近海の海に眠るばく大な鉱物資源。掘削技術の急速な進歩によって，“宝の海”の活用が現実味を帯び始めている。日本列島の周辺で，海底資源が生み出されるメカニズムとその可能性に迫る。／科学・環境番組部，社会番組部，政経・国際番組部

「マネー氾濫～世界経済に異変」

9.29／21:00～21:49

㊝10. 3／ 0:40～ 1:29

リーマンショックから５年。景気低迷を脱するため投じられた巨額のマネーが世界経済に異変を引き起こしている。ブラジルなど新興国からアメリカへマネーが逆流。中国はシャドーバンキングという不透明なマネーの流れが大きなリスクに。異変の最前線をルポ。／社会番組部，政経・国際番組部，経済・社会・情報番組部

「東北楽天　被災地に誓った初優勝」

10. 2／22:00～22:49

㊝10.17／ 2:25～ 3:14

球団創設９年目に初めてパ・リーグの頂点に立った楽天。東日本大震災が起きて以来，被災地に強さを届けたいと戦い，東北の人々もその姿に励まされてきた。星野監督と選手の独占映像とインタビューを軸に，初優勝までの軌跡に迫る。／スポーツ番組部，社会番組部，仙台局

「ドキュメント消費増税　安倍政権　２か月の攻防」

10. 5／21:00～21:49

㊝10. 7／ 0:10～ 0:59

10月１日，安倍総理が17年ぶりの消費税率の引

き上げを表明。合わせて５兆円規模の経済対策を決定した。私たちの暮らしに直結する政治決断はどのように下されたのか。安倍政権の２か月にわたる攻防にインサイド映像と証言で迫る。／政治部，経済部，政経・国際番組部，社会番組部，大阪局

「原発テロ～日本が直面する新たなリスク」

10. 7／22:00～22:49

㊎11.26／ 2:50～ 3:39

福島での事故後「電源を断たれるだけで原発テロが起こされる」と世界は危機感を強め，対策を進める。一方，日本は警備部隊の隊員の被ばくや情報公開の問題などに直面。「平和利用」を掲げる日本は原発テロ対策をどこまで行うべきか，現場からの報告。／科学・文化部，大型企画開発センター

「台風　連続襲来　“記録的豪雨”はなぜ？」

10.26／19:30～20:13

伊豆大島に甚大な被害をもたらした台風26号から１週間，再び台風による記録的豪雨に見舞われた日本列島。記録的豪雨が相次ぐ謎や，豪雨がもたらす土砂災害のリスクを説き明かし，想定外の災害にどう向き合えば良いのか緊急報告する。／社会部，科学・文化部，社会番組部，政経・国際番組部，首都圏放送センター，科学・環境番組部

「至高のバイオリン　ストラディヴァリウスの謎」

11. 3／21:00～21:58

㊎11. 7／ 0:40～ 1:38

史上最高のバイオリン「ストラディヴァリウス」。17世紀イタリアの天才職人アントニオ・ストラディヴァリが製作した楽器で，今や１挺数億円。その謎に取りつかれた人々の300年にわたる挑戦をバイオリニスト･五明カレンさんと追う。／文化・福祉番組部，音楽・伝統芸能番組部，名古屋局

「日本人船長（コマンダー）宇宙へ～若田光一の挑戦」

11.10／21:00～21:49

㊎11.14／ 0:40～ 1:29

日本人で初めて国際宇宙ステーションの船長，コマンダーに抜てきされた若田光一。打ち上げまでの訓練の現場に密着した。若田は仲間を尊重し，協調性を重んじる「和」のリーダーシップを目指すが，課題は緊急時の対応。新たなタイプのコマンダーを目指す若田の挑戦を追った。／社会番組部，Gメディア

「成長か、死か～ユニクロ　40億人市場への賭け」

11.17／21:00～21:49

㊎11.21／ 0:40～ 1:29

年間売上高１兆円を超えたユニクロ。世界一のアパレルメーカーを目指し，柳井社長は40億人の貧困層市場を狙う。その第一歩となるのがバングラデシュ出店。カジュアル服を着る習慣のない国で，果たしてもうけを出せるのか？　グローバル市場で生き残るため，リスクを承知で賭けに出たユニクロに密着した。／名古屋局

「“認知症800万人”時代」〔母と息子　3000日の介護記録〕

11.23／21:00～22:13

㊎11.25／ 0:10～ 1:23

元NHKディレクターの相田洋は，母親の認知症発見から最期を看取るまで，在宅介護の一部始終を撮影した。この映像を基に，医療や福祉など第一線の専門家が，認知症介護の現実と課題について議論を戦わせながら，認知症800万人時代の処方箋を探った。／フリーディレクター，コンテンツ開発センター，経済・社会情報番組部，大型企画開発センター

〔“助けて”と言えない　孤立する認知症高齢者〕

11:24／21:00～21:49

㊎11.28／ 0:40～ 1:29

超高齢社会を迎えた今，独り暮らしで「認知症」を患う高齢者が急増している。認知症を患っても自覚できずに症状を悪化させ，SOSを発することもできなくなるため，助けたくても救えない現実が広がっている。／大型企画開発センター，首都圏放送センター，社会番組部

「汚染水～福島第一原発　危機の真相」

12. 1／21:00～21:49

㊎12. 5／ 0:43～ 1:32

事故から２年９か月，東京電力福島第一原発では，メルトダウンした原子炉から漏れ出た放射能を封じ込めるための苦闘が続いている。その現場に初めてカメラが密着。さらに，調査から得られた膨大な汚染水のデータを専門家とともに解析。今，福島の地下で何が起きているのか，世界が注目する「汚染水クライシス」の全貌に迫る。／大型企画開発センター，社会番組部，科学・環境番組部，福島局，仙台局

「宇宙生中継　彗星（すいせい）爆発　太陽系の謎」

12. 4／19:30～20:43

世紀の大彗星といわれたアイソンが，太陽最接

近で崩壊を遂げた。何が起きたのか？　世界初，宇宙から超高感度４Ｋカメラで彗星を撮影。さらに生中継で国際宇宙ステーションの若田光一飛行士と結び，太陽系の知られざる真実に迫る。／司会：タモリ／科学・環境番組部，社会番組部

「日米開戦への道　知られざる国際情報戦」

12. 8／21:00～21:58

㊝12.12／ 0:40～ 1:38

1941年12月８日の日米開戦。近年，「情報戦」という視点からの研究が進展している。第２次世界大戦期の情報工作に関する機密文書が，各国で公開されているからだ。情報は日米開戦にどのように影響したのか，新史料と証言から迫る。／文化・福祉番組部，名古屋局

「和食　千年の味のミステリー」

12.15／21:15～22:04

㊝12.19／ 0:45～ 1:34ほか

13年12月，無形文化遺産に登録された「和食」。その味を決める「みそ」「しょうゆ」「みりん」などの調味料は，たった一種類のカビ〈アスペルギルス・オリゼ／日本麹(こうじ)カビ〉が生み出している。古都・京都を舞台に，日本の食文化の奥深い世界を，科学と歴史の双方から迫った。／大型企画開発センター，プロダクションエイシア

「証言ドキュメント　永田町・権力の興亡　そして“自民一強”に」

12.22／21:00～22:13

㊝12.28／10:05～11:18

政権交代可能な２大政党制を目指した政治改革から20年。日本政治は再び“自民一強”となった。起点となった民主党分裂の真相とは？　そして安倍氏復活から自民一強に至る攻防とは？　安倍氏や野田氏ら与野党のキーマンの証言で読み解く。／政経・国際番組部，社会番組部，政治部

「シリーズ遷宮」

〔第１回　伊勢神宮～アマテラスの謎〕

1. 1／ 7:20～ 8:09

㊝ 1.19／ 1:50～ 2:39

13年，伊勢神宮は社を新たに建て替え御神体をうつす“遷宮”を迎えた。20年に一度の式年遷宮は，何の目的で始められたのか？　なぜ1300年も繰り返されているのか？　皇祖神アマテラスと遷宮を始めた持統天皇をキーワードに，日本という国が誕生した時代の知られざる物語に最新の研究で迫る。／大型企画開発センター，津局，NEP

〔第２回　出雲大社～オオクニヌシの謎〕

1. 2／ 7:20～ 8:09

㊝ 1.19／ 2:40～ 3:29

13年，ともに遷宮を迎えた伊勢神宮と出雲大社を舞台に，古代日本の謎に迫る２回シリーズ。60年に１度の遷宮の中から，古代出雲のもつ強大な実像が見えてきた。出雲の神・オオクニヌシは大和王朝も恐れる強大な霊威をもち，祀(まつ)る社は全国に数あまた。そのオオクニヌシが自らの豊かな国をアマテラスに譲り，代わりに巨大な社を建てさせたと神話は伝える。日本誕生の知られざる物語に，最新の研究で迫った。／大型企画開発センター，松江局

「どうするニッポン～2020年・東京五輪への始動」

1. 1／21:05～22:18

東京五輪開催の2020年，日本はどんな国になっているか。14年の年頭，各界で注目の論者をスタジオに招き，20年の日本の姿を予測すると同時に，日本が元気になるためになすべきことは何かを大胆に提言してもらう。／大型企画開発センター，政経・国際番組部，社会番組部

「二つの遷宮　伊勢と出雲のミステリー」

G　　1. 4／22:00～22:49

BSP　㊝ 2.21／22:00～22:49

13年，奇しくも同じ年に遷宮を迎えた伊勢神宮と出雲大社。番組では，伊勢のアマテラスと出雲のオオクニヌシ，両者にまつわる神話の舞台を訪ね，最新の考古学研究も盛り込み，古代史に秘められた壮大な歴史ロマンの世界を紹介した。／大型企画開発センター，大阪局

「みんなの夢まもるため～やなせたかし　“アンパンマン人生”」

1. 5／21:15～22:04

㊝ 1. 9／ 0:40～ 1:29

国民的キャラクター「アンパンマン」の生みの親・やなせたかし。94年の波乱の人生を，やなせを敬愛する当代一流の漫画家やミュージシャンとともにたどり，一見子ども向けに見える「アンパンマン」の世界に秘められた，深い人生のメッセージをひもといていく。／大型企画開発センター，経済・社会情報番組部，高知局，社会番組部

「シリーズ　“ジャパン　ブランド”」

〔第１回　“食と農”に勝機あり〕

1.11／21:00～21:58

㊝ 2. 8／15:05～16:03

世界の食市場の爆発的な増大，日本食ブーム。旺盛な需要を取り込むことができれば，日本経済の「逆襲のシナリオ」が見えてくる。各地の生産者やメーカーなど「食と農」をキーワードに，日本の稼ぐ力を考える。／社会番組部，大型企画開

発センター，政経･国際番組部，札幌局，福岡局，宮崎局，経済部

〔第２回　“日本式”生活インフラを輸出せよ〕

1.12／21:00～21:58

㊊ 2. 9／15:05～16:03

エキナカや水道，スーパー銭湯など日本人にとっての当たり前の生活インフラが，世界で注目されている。バンコクでは，新都市交通の保守事業を日本企業連合が落札。さらに北九州市は，公害克服の技術をアジアに普及させようと乗り出した。／大型企画開発センター，生活･食料番組部，経済・社会情報番組部，北九州局

「阪神・淡路大震災19年　救助が来ない　巨大地震　その時あなたは」

1.17／22:00～22:49

㊊ 1.25／ 2:35～ 3:24

甚大な被害をもたらす巨大地震では公的救助が来ないおそれがあり，人々は自力での救助や避難を迫られている。１人でも多くの命を救うためにはどうすればいいのか。阪神・淡路大震災の教訓を胸に，模索を続ける最前線の取り組みと課題を追う。／大阪局，神戸局

「アルツハイマー病をくい止めろ！」

1.19／21:00～21:49

㊊ 1.23／ 0:40～ 1:29

世界では今，アルツハイマー病の「予防的治療」に注目が集まっている。症状が出始める前から薬を投与。運動や睡眠不足の解消が効果を発揮することも分かってきた。アルツハイマー病に立ち向かう最先端の治療現場に迫る。／科学・環境番組部，NED

「返還合意から18年　いま“普天間”を問う」

1.24／22:00～22:49

転機を迎えた普天間基地移設問題。13年，仲井眞知事は埋め立て申請を承認。政府は作業を進める方針だが，地元の反対は依然根強い。仲井眞知事はなぜ承認したのか。移設問題はどう進むのか。小野寺防衛大臣に政府の対応を問う。／政治部，政経・国際番組部，社会番組部，沖縄局

「シリーズ　金メダルへの挑戦」

〔浅田真央　“最後”のトリプルアクセル〕

1.26／21:00～21:49

㊊ 1.30／ 0:40～ 1:29

ソチ五輪で悲願の金メダルに挑んだ浅田真央選手。最大の鍵はトリプルアクセル。肉体改造に取り組み，スピードに乗った“新しいトリプルアクセル”を目指した。ソチをスケート人生の集大成にしようと決意した彼女の闘いに密着した。／スポーツ番組部，スポーツニュース部

〔小さな大ジャンパー　高梨沙羅17歳〕

2. 1／21:00～21:49

㊊ 2. 3／ 0:10～ 0:59

ソチ五輪で金メダル獲得が期待されたジャンプ女子の高梨沙羅選手に迫る。小柄な体格のハンディを覆すその踏み切りの秘密を，ハイスピードカメラで徹底解析。大きなプレッシャーと戦いながら五輪初代王者を目指す苦闘の日々に密着した。／社会番組部，スポーツ番組部

〔世界最高得点をめざせ～日本フィギュア男子〕

2. 2／21:00～21:49

㊊ 2. 6／ 0:40～ 1:29

金メダルが期待されるフィギュア男子の羽生結弦，高橋大輔。最高難度「４回転ジャンプ」など，技術・表現すべてのレベルを上げ，世界最高得点を競い合う時代となった。どのように世界の頂点に挑むのか，ソチまでの厳しい闘いに密着した。／スポーツ番組部，スポーツニュース部，大阪局

「羽生結弦　金メダルへの道」

2.17／20:00～20:45

㊊ 2.27／ 0:40～ 1:25

ソチ五輪でフィギュアスケート男子，日本初の金メダルをもたらした羽生結弦。かつてないハイレベルな争いで，頂点に立てた裏側には緻密な戦略，そして重圧と戦った羽生の姿があった。その知られざる戦いに密着。／スポーツ番組部，社会番組部

「聞いてほしい　心の叫びを～バス放火事件被害者の34年」

2.28／22:00～22:49

㊊ 4. 9／ 1:25～ 2:14

新宿西口バス放火事件で，全身にやけどを負いながら命を取り留めた被害者・杉原美津子さん。やけどの治療で使われた非加熱製剤が原因でがんを発症した。死期が迫る中，改めて事件に向き合い，被害を乗り越えようとする杉原さんの日々を追う。／名古屋局

「“災害ヘリ”映像は語る～知られざる大震災の記録」

3. 1／21:15～22:04

㊊ 3. 3／ 0:10～ 0:59

自衛隊などのヘリコプターが東日本大震災を空から撮影した膨大な映像。研究者と解析すると，巨大津波や津波火災の知られざる実像が浮かび上がってきた。減災の教訓を探る。／仙台局，科学･

環境番組部

「無人の町の“じじい部隊”」

3. 7／22:00～22:49

㊝ 3.14／ 0:40～ 1:29

福島原発事故で帰還困難となったエリアにテレビカメラが初めて長期にわたって入り，継続取材したドキュメント。留守の町を守ろうと立ち上がった福島県大熊町の元最高幹部，自称“じじい部隊”に密着し，無人の町の全貌と現状を伝える。／仙台局

「避難者13万人の選択～福島　原発事故から３年」

3. 8／21:00～21:58

㊝ 3.10／ 0:10～ 1:08

いまだ故郷に帰れない原発避難者は13万人を超える。事故から３年たった今，国はこれまでの「全員帰還」という方針を転換。年間50ミリシーベルトを超える地域の住民は移住を迫られ，年間20ミリシーベルトを下回る地域では帰還すべきか決断を迫られている。本当に故郷を捨てゼロから生活を立て直せるのか。放射能への恐れを抱いたまま帰ることができるのか。避難者たちが突きつけられた３年目の過酷な現実を見つめた。／大型企画開発センター，社会番組部，福島局，社会部，文化・福祉番組部

「どう使われる　3.3兆円～検証　復興計画」

3. 9／21:00～21:58

㊝ 3.13／ 0:47～ 1:45

震災から３年。宮城・岩手の自治体の復興計画を検証すると，人口流出の中で，税金３兆3,000億円を投じて町作りをしても，空き地が目立つ町になるなど課題が明らかになった。復興計画の何が問題か，どう見直すべきかを考える。／仙台局，盛岡局

「被災地　こころの軌跡～遺族たちの歳月」

3.10／22:00～22:49

㊝ 3.18／ 1:25～ 2:14

東日本大震災から３年。NHKは被災直後から現地に入り，遺族たちを継続的に取材してきた。４人の家族を亡くした男性は家の再建だけを支えにしてきた。６歳の娘を失った母親は，悲しみと向き合う日々だった。３年間のアンケートも交えて，遺族たちの歳月を見つめる。／社会番組部，社会部，福島局，盛岡局，Gメディア

「あの日　生まれた命」

3.11／20:00～20:45

㊝ 3.17／ 0:10～ 0:55

東日本大震災で多くの命が失われた３年前のあの日，被災地で110を超える新しい命が誕生していた。「死」の悲しみと「生」の喜びを同時に背負った家族たち。被災地で生まれた命を守り抜いてきた家族の３年と未来への希望を見つめる。／大型企画開発センター，仙台局，政経・国際番組部，首都圏放送センター

「特集ドラマ　東京が戦場になった日」

3.15／19:30～20:58

㊝ 3.23／ 2:00～ 3:28

戦争末期，日増しに激しくなる本土への空襲に対し，徴兵を猶予された理系の学生や満18歳に満たない少年たちが帝都防災のために「学徒消防隊」「年少消防官」として集められ，消防署に勤務させられた。東京大空襲の数日前，訓練する間もなく，消火栓の位置も分からないまま，燃料も食料も不足する中，素手同然で，壮絶な空襲火災に駆り出された彼ら消防官たちとその家族を通して，戦争の悲劇を描く大型ドラマ。モンテカルロテレビ祭モナコ赤十字賞受賞（14年）。／作：中園健司／原案：中澤昭／音楽：佐橋俊彦／出演：泉澤祐希，市川知宏，工藤夕貴，大橋吾郎，麻生祐未，鶴見辰吾，米倉斉加年，加藤武／ドラマ番組部

「メルトダウン　File.4　放射能“大量放出”の真相」

3.16／21:00～21:49

㊝ 3.20／ 0:40～ 1:29

シリーズ第４弾は“最大の謎”大量放出の原因に迫る。福島第一原発の事故でまき散らされた放射性物質は，チェルノブイリに次ぐ量に上り，それが原因でいまだに14万人近くが避難を余儀なくされている。しかし，大量の放射性物質が，なぜ，どのようにして放出されたのか，明らかになっていない。科学的な検証と関係者の証言から真相に迫る。／大型企画開発センター，科学・環境番組部

「超常現象　科学者たちの挑戦」

3.22／21:00～21:59

㊝ 3.24／ 0:10～ 1:09

心霊現象，生まれ変わり，テレパシー…。いわゆる“超常現象”に世界の科学者が真剣に向き合い始めている。最新の技術や理論を武器に，オカルトじみた現象をもデータで捉え，真実を見極めようとする科学者たちの挑戦を追う。／名古屋局，科学・環境番組部，大型企画開発センター

「里海　SATOUMI　瀬戸内海」

3.23／21:00～20:49

㊝ 3.27／ 0:40～ 1:29

かつて赤潮が頻発する「瀕死の海」だった瀬戸内海。今，人が自然の世話をしながら命のサイクルを活性化させる「里海」でよみがえろうとしている。この日本独自の“SATOUMI”に世界が注目。四季折々の映像美を交え「里海の世界」にいざなう。／広島局，岡山局，山口局

「人体 ミクロの大冒険」

〔プロローグ　ようこそ！細胞のミラクルワールドへ〕

3.29／21:00～21:49

㊐ 4. 2／ 0:40～ 1:29

私たちの体をつくる60兆の細胞の知られざる世界。圧倒的な高品質CGで再現した人体世界を巡りながら，私たちの命を育む仕組みを探る。iPS細胞の山中伸弥京都大学教授と，劇作家の野田秀樹さんの対談で進行する入門編。／大型企画開発センター，科学・環境番組部，制作会社スローハンド

〔第１回　あなたを創る！細胞のスーパーパワー〕

3.30／21:00～21:49

㊐ 4. 3／ 1:05～ 1:54

体をつくる60兆の細胞が周りの環境を察しながら対応し，私たちが生き延びるための力を強化している。なかでも，成長の鍵を握っているのは神経細胞だ。第１回は，胎内から思春期まで，成長に対応する細胞のダイナミズムを紹介する。／大型企画開発センター，科学・環境番組部

『NHKとっておきサンデー』

日　11:00～11:54

第１回11.4.10／NHKの経営情報などを伝える「どーもNHKです」，地域放送の取り組みを紹介する「あなたの街のNHK」に最新の番組情報を伝える「とっておきチェック」と『連続テレビ小説』ダイジェスト版を交え，視聴者への「窓」としての役割を担うワイド番組。／キャスター：森山春香アナ／リポーター：棚橋麻衣，矢野竜司／広報局，NSC

『NHKニュース７』

月～日　19:00～19:30

第１回93.4.5／夜のメインニュースとして，その日の国内外のニュースを徹底的に分析。NHKの取材力とネットワークを生かし，現場で起きていることや，その背景・影響について，速く，正確に，分かりやすく，多角的に伝えることを目指した。最新の情報を伝える生中継や，取材現場の映像と音声にこだわった映像編集，CGや模型を使ったキャスター解説などに重点を置いて番組を構成した。大きなニュースに際しては放送時間を延長し，視聴者の関心に応える柔軟な編成を行った。このうち，気象庁が初の大雨特別警報を発表した台風18号（９月）や，伊豆大島に大きな被害をもたらした台風26号（10月）では放送枠を１時間に拡大し，各地の被害・影響を詳しく伝えた。また，参院選公示（７月），20年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定（９月），安倍首相の靖国神社参拝（12月）なども放送枠を拡大して伝えた。大震災から３年の３月11日も放送を１時間に延長し，被災地の現状や，そこで暮らす人々の思いなどを伝えた。／キャスター：武田真一・守本奈実・松村正代アナ，（土・日）小郷知子・佐藤龍文アナ／気象キャスター：岡村真美子，（土・日）寺川奈津美／テレビニュース部

『NHKニュース　おはよう日本』

月～金　4:30～ 8:00

土　6:00～ 8:00

日　7:00～ 7:45

第１回93.4.4／13年度は，主要なニュースをより見やすくするための工夫を進めるとともに，きめ細かい生活情報の提供に力を入れた。具体的には，重要項目を掘り下げて伝える態勢を整備したほか，関心が高い健康に関する情報を伝える新コーナー「けんコン！」を開発，さらに通勤・通学に影響する交通情報については，逆L字型ロール字幕など，画面で常時伝える演出が定着した。７月に行われた参議院選挙では，最後の議席まで結果を伝えるとともに，全国すべての当選者の表情を伝えるなど，新たな工夫を実施した。豪雨や台風などが多い１年でもあった。減災報道を目指して手厚い態勢をとり，終夜放送による特設ニュースを展開した。初めて発令された「特別警報」に対応（台風18号，９月）。機動性の高い中継機材（IP中継）を活用した緊急中継の新演出にも挑戦した。同じ９月の20年東京五輪開催決定では，IOC総会が開かれたブエノスアイレスとつなぎ，深夜の特設ニュースで決定の瞬間を生中継で伝えた。東日本大震災からの復興については，機会を捉えて被災地の状況を伝え続けた。震災３年の節目では，被災３県に阿部キャスターを派遣，中継を交えて６日間のシリーズで伝えた。ソチ・オリンピックには阿部･上條両キャスターを派遣して，現地の様子を生き生きと伝えたほか，終了したばかりの競技結果を詳しく伝え，メダリストのインタビューも行った。消費増税を含む税制改正については，関連ニュースや解説を放送して視聴者の関心に応えたほか，増税直前の消費の動きや価格

転嫁などについても詳しく伝えた。／キャスター：（月～金・４時30分～５時）有田雅明・糸井羊司・瀧川剛史アナ，（月～金・５時～６時30分）上條倫子・有田雅明・糸井羊司・瀧川剛史アナ，（月～金・６時30分～８時）阿部渉・鈴木奈穂子アナ，（ニュースリーダー）池田達郎アナ，（土日祝）近田雄一・江崎史恵アナ，（月～金・スポーツ）西堀裕美アナ，（土日祝・スポーツ）筒井亮太郎アナ，（月～金・気象）檜山靖洋・渡辺蘭・弓木春奈，（土日祝・気象）南利幸，（月～金・まちかど情報室）鹿島綾乃・小山径アナ／おはよう日本部

『NHKのど自慢』

G・R1　日　12:15～13:00

第１回46.1.19／『のど自慢素人音楽会』としてスタート。全国各地の出場者の歌を通して，暮らしぶりや土地柄を浮き彫りにしてきた。13年度は全国46か所で実施，予選参加者は１万1,000組を超えた。毎回20組の出場者の中から「今週のチャンピオン」１組と特別賞１組を選んだ。／司会：小田切千アナ／エンターテインメント番組部

『Nスペ5min.』

G　土　9:55～10:00
E　㊝土　12:25～12:30

第１回12.10.6／政治，経済，世界情勢，社会問題，自然，科学，エンターテインメント，スポーツなど，さまざまなトピックをNHKならではの視点で追うNHKスペシャル。その本格ドキュメンタリーを多忙な人向けに５分に凝縮し，誰でも分かる魅力的な番組にした。13年度は年間40本を放送した。Nスペの視聴習慣がない人々にもリーチを果たした。この制作に併せて，ネット上で配信するミニ動画も作成・配信し，「5min.」と併せて本編への視聴誘導を図った。／大型企画開発センター

『Shibuya Deep A』

土　0:10～ 1:09

第１回07.4.6（BS2）／全国の若者が携帯電話から送る投稿を紹介する生放送バラエティー。テーマは，視聴者の身の周りで起きたニュースやハプニング，恋愛や人間関係の相談などさまざま。また，ゲストに言ってほしいセリフを募集する「胸キュンコロシアム」，お笑い芸人へのムチャぶり投稿，さらに，設問に答えるだけで参加者の恋愛力や人間力を診断するチェック企画など，多彩な双方向企画を設けている。／司会：田村淳，ケンドーコバヤシ，三輪秀香アナ／コンテンツ開発センター，NEP

『SONGS』

土　23:00～23:29
㊝金　1:40～ 2:09

第１回07.4.11／60年代から現代までのJ-POPの名曲を送る，大人のための音楽番組。13年度は松田聖子，サカナクション，ウィーン少年合唱団，美輪明宏，泉谷しげる，アリス，ポール・マッカートニー，ちあきなおみ，KinKi Kids，ゆず，などベテランから時代を象徴するアーティストたちまで，さまざまなジャンルで活躍する歌手が，貴重なスタジオライブで名曲を披露した。／エンターテインメント番組部

『Sportsプラス』

月～金　23:20～23:30

第１回12.4.2／時間が変更された13年度は，番組ロゴ，オープニングCG，BGM，放送メニューを示すスタジオ再撮「５項目」などのデザインを一新した。「スポプラ」の略称を使い，番組独自の切り口での取材，制作手法をより鮮明にした。ニュースのポイントをアタック音とスーパーで示す「シャキーン」は，複数回に分けたり音の回数を変えたりして，より効果的な演出を探った。選手の位置を○印で愚直に示す「ここ」スーパーは，さまざまなスポーツニュースで類似の演出をするようになった。各局発のリポート，各分野のエキスパートの生解説，キャスターの体当たりリポートなど，企画ものは年間230本。MLB青木選手のプレーを定点観測する「きょうの青木」や，キャスターがほぼ60秒でアニメを使ってニュースを解説する「60セカンズ」など，コーナー企画が誕生した。／キャスター：小宮山晃義アナ／スポーツニュース部，スポーツ番組部

『あさイチ』

月～金　8:15～ 9:54

第１回10.3.29／テレビを見る人たちの“一番欲しい”情報が詰まった“市場”のような活気ある情報番組。社会問題，政治の話題から，エンタメ，生活実用情報まで，ニュースとはひと味違う「生活者の視点」から掘り下げて伝えた。長引く不況やセーフティネットの綻びによる，かつてない不安な時代を賢く生きていくための「信頼できる情報」が満載。視聴者からのファックスやメールを毎日紹介し，質問には番組で随時答えている。／キャスター：井ノ原快彦，有働由美子アナ，柳澤秀夫解説委員長，駒村多恵／生活・食料番組部，NED

『明日へ～支えあおう』

日　10:05～10:53

第１回12.4.8／東日本大震災の被災地域の現状と復興の道のりを描いていく番組。前半43分と後半５分の２部構成で13年度は年間41本を制作。東日本大震災の「証言記録」と「復興サポート」を月のレギュラーとして編成した。「証言記録」では，震災時の体験談を集め，今後の防災・減災に役立てると同時に，ウェブも含め体系的に証言を記録した。「復興サポート」では，有識者がその地域にふさわしい復興策を提言し，住民と話し合った。「震災を忘れない」をコンセプトに，多岐にわたる番組を広く視聴者に届けた。／東日本大震災プロジェクト，制作局，仙台局，NEP，Gメディア，NEDほか

『アニメ　キングダム』

月　1:10～ 1:35

第１回12.6.4（BSP）／第１回13.4.8，最終回14.1.20（G）／紀元前の中国。春秋戦国時代。西方の国・秦で，戦争孤児として暮らしていた少年・信の夢は，日々鍛錬を積み，いつか戦で武功を立てて天下の大将軍になること。先の戦の功績により300人の特殊部隊の将となった信は，着実に武功を重ねていく。（全38話）／原作：原泰久／監督：神谷純／アニメーション制作：ぴえろ／コンテンツ開発センター，SV，ぴえろ

『アニメ　団地ともお』　新

土　9:30～ 9:55

㊎土　17:00～17:25

第１回13.4.6／マンモス団地の29号棟にパートで働く母と中学生の姉と暮らす小学４年生の木下ともお。父は単身赴任中，勉強もスポーツもダメだけど，毎日が楽しいことばかり。そんなともおの日常を，個性豊かな同級生や，ちょっと変わった団地の住人たちとともに，ユーモアたっぷりに描く。（全39話）／原作：小田扉／監督：渡辺歩／アニメーション制作：小学館ミュージック＆デジタルエンタテイメント／コンテンツ開発センター，NEP，小学館集英社プロダクション

『あの日　わたしは～証言記録　東日本大震災』

G　月～木　10:50～10:55

E　木　23:20～23:25

第１回12.1.7／東日本大震災をさまざまな角度から記録するプロジェクトの一環として，被災者の“あの日，あの時”の証言を記録した。NHK各放送局が取材した証言素材に『明日へ～支えあおう』で放送の「シリーズ・証言記録　東日本大震災」の素材を加え，一人一人の証言を５分番組に構成し，年間150本を放送。広大な地域に及ぶ地震・原発事故の証言をカバーした。／東日本大震災プロジェクト，NEP

『うまいッ！』

日　6:15～ 6:49

第１回12.4.8／「うまいッ！」と思わず叫びたくなる日本各地の絶品食材をテーマに，おいしいものを届けたいと奮闘する生産者に密着。味を極める技や工夫をひもとくとともに，健康効果や歴史文化などのうんちく，とっておきの調理法を紹介。「見たら必ず食べたくなる！」をコンセプトに，多角的に食材の魅力を描き，食を支える人々と産地を応援する番組として定着した。／キャスター：天野ひろゆき，武内陶子アナ／生活・食料番組部

『応援ドキュメント　明日はどっちだ』　新

火　22:55～23:20

㊎火　2:15～ 2:40

第１回13.4.2／先行きの見えにくい時代の中，「明日」の夢に向かって頑張る若者たちの姿を追い，連続ドラマのように伝えるドキュメント番組。汗と涙にまみれる日々や，壁を乗り越えた喜びなど，ありのままの表情に迫った。崖っぷちの現場に関ジャニ∞のメンバーも赴き，本音で語り合いながら，エールを送った。／出演：渋谷すばる，村上信五，横山裕／語り：岡本玲／コンテンツ開発センター，NEP

『大人ドリル』

（月１回）月　22:55～23:20

第１回09.4.30／今，大人が知るべきことを，NHK解説委員の知識と経験から学ぶ“大人のための”情報番組。テーマに沿って解説委員が出題するドリルをきっかけに熱い議論を繰り広げた。／出演：加藤浩次，渡辺満里奈ほか／解説委員室，コンテンツ開発センター，サラダボウル

『オンバト＋』

日　0:50～ 1:19

第１回10.4.7／10組の若手お笑いタレントが，100人の審査員の前でそれぞれネタを披露，審査で勝ち抜いた上位５組だけがオンエアされるという『爆笑オンエアバトル』が，視聴者投票を導入して『オンバト+』にパワーアップ。週末夜間の若者をターゲットに「新しい笑い」を提供し，若い視聴者層にアピールした。13年度は31本を放送。うち６本を大阪局で収録。また，長崎県，福岡県，岐阜県，北海道，長野県，鳥取県，茨城県，愛知県で公開派遣収録を実施した。／司会：柴崎行雄アナ／エンターテインメント番組部・大阪局

『解説スタジアム』　新

祝日ほか　11:00～11:54ほか

第１回13.3.16／社会の関心が高いテーマを取り上げ，視聴者の意見を生放送に取り込みながら，議論を重ねる双方向番組。複数の解説委員が議論することで，多層的で複眼的な視点を視聴者に提示した。13年度は特集（8・12月）を含めて７本を制作。／4.29「変わるの？　日本の電力」，7.15「どう向き合う“ビッグデータ時代”」，8.11「真夏の夜に問う　日本の針路」，10.14「変わる世界　日本の平和と安全保障」，11.4「あなたの働き方が変わる？　どうなる雇用」，12.28「2014　どうする日本」，3.22「緊迫ウクライナ　世界は」／解説委員室

『クイズ100人力』　新

土　17:30～18:42

第１回13.5.4／ある分野を愛する100人が力を合わせて，その分野の博識の超人にクイズで挑む『クイズ100人力』。13年度は「文房具」(5.4)，「古都鎌倉」(6.22)，「水族館」(8.31)，「羽田空港」(9.7)，「昭和レトロ」(9.14)，「浅草」(10.26)，「宇宙」(11.2)，「カラオケ」(12.14)，「ラーメン」(1.11)，「スイーツ」(2.1）をテーマに制作。／司会：国分太一，首藤奈知子アナ／100人側応援団長：田中直樹／ナレーション：松本梨香，太田真一郎／コンテンツ開発センター，NEP，ディ・コンプレックス

『くらし☆解説』

火～金　10:05～10:15

第１回12.4.3／日々の暮らしが“きらり”と輝く，役に立つニュース解説番組をコンセプトとし，解説委員と女性キャスターが暮らしに密着したニュースや文化，科学情報などを分かりやすく伝えた。13年度は161本を制作。／解説委員室

『クローズアップ現代』

月～木　19:30～19:56
㊝火～金　0:10～ 0:36

第１回93.4.5／社会で起こるさまざまな事象を独自の視点でタイムリーに捉え，その背景と深層に迫るキャスター情報番組。放送開始以来一貫して，「複雑なことは徹底的に分かりやすく，簡単に見えることもより深く」をモットーに番組作りを続けている。独自取材を積み重ねたVTR，国谷キャスターの鋭いインタビュー，テーマを多面的に捉えるシリーズなど，多様な手法･演出で「現代」を伝えてきた。企画制作は，大型企画開発センターの下で，報道局，制作局，海外総支局，各放送局が担当。／キャスター：国谷裕子／経済・社会情報番組部，社会番組部

『月刊やさい通信』

（最終）日　6:15～ 6:45

第１回05.4.30／これまで意識もせず口に入れていた野菜たちの意外な物語，今まで知らなかった素顔を発見する。そうした驚きを通して野菜たちの魅力を紹介して行く。また，野菜作りや家庭菜園の楽しみを伝えるコーナーもあり。／出演：糸井重里，クリス智子ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『ごきげん歌謡笑劇団』

（月１回）木　20:00～20:43

第１回09.4.10／親しみやすさと温かい笑いを届ける地方公開派遣番組。司会者にものまねタレントのコロッケを迎え，人気歌手や俳優，タレント，コメディアンをゲストに，地元の話題を織り込んだオリジナル脚本による爆笑芝居や，ゲスト歌手による最新ヒット曲，歌手・瀬口侑希が地元の夫婦を訪ね，アコーディオンの生演奏で思い出の歌をプレゼントするロケコーナーなど，街の魅力をユーモアたっぷりに伝える楽しさ満載の43分番組。13年度は11本を実施・放送し，73分拡大版を特集番組として１本放送した。／エンターテインメント番組部

『５分で「あまちゃん」』

日　5:45～ 5:50
㊝月　0:05～ 0:10

第１回13.4.7，最終回13.9.22／『連続テレビ小説～あまちゃん』の１週間の見どころを５分でまとめるダイジェスト番組。／ドラマ番組部・NEP

『今夜も生でさだまさし』

（最終）日　0:05～ 1:35

第１回11.4.24／ミュージシャンで作家・詩人でもあるさだまさしが，ディスクジョッキースタイルで送る生放送のトーク番組。視聴者からのはがきにつづられたメッセージを大切に伝え，時にはおかしく，時にはホロっとさせながら，テレビを通して温かい時間を届けた。／出演：さだまさし，ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『サキどり↑』

日　8:25～ 8:57

第１回11.4.10／日本経済の再生を応援し，新しいライフスタイルを提案する番組。東日本大震災以降，多様な価値観が混在する世の中の「目利き」として新しいビジネスや社会貢献など時代の変化の兆しと可能性を伝えた。／司会：ジョン・カビラ，小林千恵アナ／経済・社会情報番組部

『先どり　きょうの健康』

土　4:15～ 4:30

第１回09.4.5／月曜から木曜にEテレで放送する『きょうの健康』に先立ち，選りすぐりの回をいち早く紹介。Eテレでの週間放送予定もあわせて伝えた。／科学・環境番組部，NED

『サタデースポーツ』

土　22:00～22:30

第１回11.4.2／女性キャスター，スタジオセット，CGグラフィック，テーマ音楽などを一新。土曜の中心競技となるJリーグでは，その日の全ゴールを映像で見せるなど，よりサッカーの醍醐味が伝わるよう演出を工夫。その日のメインゲームはより詳しく伝え，勝負の分かれ目にはキーワードスーパーを入れるなどして，当日の競技を手厚く伝えた。また，数多く行われる競技を，ポイントを絞ってコンパクトに伝える「Today's sports」のコーナーなど，当日のスポーツニュースを，コンパクトに，スピード感もって伝えるよう努めた。／キャスター：松尾剛・杉浦友紀アナ／スポーツ番組部

『サラメシ』

月　22:55～23:20
㊐木　12:20～12:43

第１回11.5.7／番組の主役は「働く人のランチ」。ランチは，働く人々の人生そのもの。サラリーマンの昼食（サラメシ）から，多彩な職業の人々のさまざまなランチまでつぶさに観察し，ランチを通じて仕事へのこだわりや感動のエピソードなどを紹介。ランチをのぞけば人生が見えてくる。／語り：中井貴一／生活・食料番組部，NED

『さわやか自然百景』

G　日　7:45～ 7:59
㊐月　15:40～15:54
BSP　月　11:00～11:14

第１回98.4.5／日本各地の自然と，そこで生きる生き物たちの姿を紹介しながら，四季折々の姿を見せる日本の自然の美しさ，すばらしさ，貴重さ，そして，そこでの環境が育む生き物や植物の大切さを伝えた。／科学・環境番組部，札幌局，各放送局，NEP，NPN

『サンデースポーツ』

日　21:50～22:39

第１回85.4.7／女性キャスター，スタジオセット，CGグラフィック，テーマ音楽などを一新。アクティブな両キャスターのイメージを生かすため，積極的に現場リポートを展開。番組トップを飾るメインゲームは両キャスターが掛け合いで伝えるなどの手法を試み，臨場感を演出した。特集企画“迫ル”では，トップアスリートの内面に迫るインタビューや，ソチ五輪への戦いを追うなど，充実した内容が好評を博した。また，アスリートの卓越した技をテンポ良く紹介する“すごスギ”は，名物コーナーとして定着した。／キャスター：松尾剛・杉浦友紀アナ／スポーツ番組部

『シークレット・ガーデン』

水　0:40～ 1:40

第１回13.2.6，最終回13.7.17／ヒョンビン，ハ・ジウォン主演。財閥のオレ様御曹子と，アクション監督を目指すスタントウーマンの純愛を描く，ファンタジー・ラブコメディー。韓国で社会現象を巻き起こした話題作。（全20回）／コンテンツ開発センター，NEP

『仕事ハッケン伝』

木　22:00～22:48
㊐水　16:05～16:53

第１回11.5.12，最終回13.9.26／“仕事の数だけ，ドラマがある”。各界の著名人が１週間，さまざまな仕事に挑むドキュメンタリーの第３シーズン。時には自分のふがいなさに涙し，時には仲間と共に成し遂げた達成感に涙する。本気で働くからこそ，仕事の奥深さや自分でも気づかなかった新たな才能をハッケンしていく。人気タレントがツアー企画（吉木りさ）やカフェ店員（IMALU）など若者にとって関心の高い業種や，有名映画プロデューサーやカリスマ職人の元に弟子入りし，本気の仕事に挑んだ。スタジオではVTRを見ながら，指導してくれた社員を交えてその仕事ならではのプロのテクニックや業界情報，仕事の極意などを語り合った。一般視聴者からの反響は大きく，特に若年層からは大きな支持を得た。（全20回）／語り：高橋克典／MC：中山秀征，首藤奈知子アナ／文化・福祉番組部，NED

『視点・論点』

G　月～金　4:20～ 4:30
E　㊐月～金　13:50～14:00

第１回91.10.7／政治や経済から文化まで，さまざまなテーマを専門家や有識者がみずからの言葉で語るオピニオン番組。各界の第一人者だけでなく，新進気鋭の論者の発掘にも努めてきた。また「震災３年　これからの東北」「沖縄の今」「消費増税」「特定秘密保護法案」「次世代への遺産」など同じテーマを複数の論者が語るシリーズにより，多角的な提言や主張を展開した。13年度は248本を制作。／解説委員室

『週刊　ニュース深読み』

土　8:15～ 9:28

第１回11.4.9／１週間のニュースをせき止めて伝える前半は，視聴者の関心が高いニュースの背景から今後の展開まで，分かりやすく読み解いた。話題のニュースの深層に迫る後半では，スタジオにNHK解説委員，記者，外部識者など，そのニュースを熟知している専門家を複数招き討論。さまざまな角度から「深読み」していくことで，ニュース原稿からは見えなかった深い意味を明らかにした。模型を使って問題の構図を分かりやすくプレゼンテーションするなど，視聴者目線にこだわった演出で新しいかたちのニュース番組を目指した。／出演：小野文惠・高井正智・徳永圭一・中山準之助アナ／青少年・教育番組部，経済・社会情報番組部，テレビニュース部，社会番組部

『週末プレマップ』

土　12:40～12:43，18:42～18:45

第１回08.10.4／３分間の広報番組。番組のコンセプトは『もうすぐ９時　プレマップ』と基本的に同じだが，取り扱う内容を土・日曜の番組に限定。幅広い層がテレビを見ている時間帯に，番組と連動する週末のイベントやサイト情報なども積極的に伝えた。／片山千恵子アナ／広報局制作部，NSC

『情報まるごと』　新

月～金　14:05～14:54

第１回 13.4.4／03年９月から続いた『お元気ですか　日本列島』の後継番組。NHKのネットワークを生かした列島各地の地域色豊かなニュースや話題を伝えるというスタイルを継承しつつ，関心の高いニュースや注目される話題を詳しく伝える「きょうのまるごと」コーナーを設け，視聴者ニーズに応える番組作りを進めてきた。一方，東日本大震災の被災地の動きを丁寧に伝える姿勢を継続し，震災３年の３月11日には，政府主催の追悼式を放送時間を拡大して中継で伝えた。ほかにロボットカメラの中継映像で列島各地の“いま”の表情を伝える「にじさんぽ」，日本語をテーマにさまざまな話題に切り込む「トクする日本語」のコーナーなど。／キャスター：小澤康喬アナ／トクする日本語：杉原満アナ／気象キャスター：加藤祐子／「情報まるごと」プロジェクト

『シリーズ世界遺産100』

月～金　4:15～ 4:20
木　16:50～16:55
土　11:25～11:30
日　4:25～ 4:30

第１回05.4.4／世界遺産の魅力を伝える５分番組。13年度も，この年に登録が決定した日本の文化遺産「富士山」や無形文化遺産「和食」など，タイムリーなものを含め，世界各国のさまざまな世界遺産を取り上げた。／語り：松平定知アナ／音楽：久石譲／コンテンツ開発センター，NEP

『時論公論』

火～土　0:00～ 0:10

第１回06.4.3／「時代がわかる，社会の変化がわかる」をコンセプトとするニュース解説番組。東日本大震災関連を始め，政治，経済，社会，科学文化，国際など，さまざまな分野で，日々起こるニュースの背景や構図などを，解説委員がイラストやパターン，映像を使いながら分かりやすく解説した。13年度は247本を制作。そのうち枠拡大により『時論公論スペシャル』を編成。「展望日本の未来　解説委員が徹底討論」(7.23)，「消費増税の決断」(10.2)，「どうなる？日本」(1.7)，「震災復興の課題」(3.11) の４本を放送。／解説委員室

『スタジオパークからこんにちは』

月～金　13:27～14:00

第１回95.3.22／NHK放送センターのスタジオパークから公開生放送で届けるお昼のトーク番組。13年度は『大河ドラマ～八重の桜』の綾瀬はるかさんと綾野剛さん，『連続テレビ小説～ごちそうさん』の東出昌大さんなど，多彩なゲストを迎えた。／司会：伊藤雄彦アナ，米田弥央リポーター／コンテンツ開発センター，NEP

『世界の名峰　グレートサミッツ　エピソード100』

水～金　10:40～10:50

第１回11.4.4，最終回12.9.27（BSP）／第１回11.10.8，最終回13.3.26（G）／世界それぞれの地域を代表してそびえる名峰「グレートサミッツ」，それは人知を超えた自然が生み出した大いなる造形だ。そして，その山々には，太古より希有（けう）で貴重な大自然が育まれているだけではなく，山麓（さんろく）には，独特の暮らしや文化が息づいている。名峰ならではの物語，山にまつわる文化，歴史や逸話を美しい映像と共に届けるミニ番組。／語り：滑川和男・礒野佑子アナ／社会番組部，Gメディア

『総合診療医　ドクターG』

金　22:00～22:48
㊝金　16:05～16:53

第１回11.7.28／医師の診断の仕方，考え方から医療情報を提供する病名推理エンターテインメント番組。患者を診て病名を探り当てるまで，医師

が鑑別していく道筋の興味深さ，ミステリー小説のような知的興奮を伝える。Gはジェネラルの意。総合診療医は問診と身体診察で，症状，病歴，家族関係，仕事，趣味，食生活など患者を総合的に診る。ドクターGが，実際の症例を基に再構成したドラマを提示，研修医たちがカンファレンス（症例検討会）で病気を探る，台本なしのガチンコ勝負。リアル感，ドキュメント感いっぱいの番組。（全14回）／出演：浅草キッドほか／コンテンツ開発センター，ホームルーム

『双方向クイズ　天下統一』　新

（月１回）土　0:10～ 1:09

第１回13.4.6，最終回14.3.8／デジタル時代の新しいテレビの楽しみ方を提示したクイズ番組。２人以上１組のタレントからなる「領主」８組が，生放送でクイズに答えながら天下統一（＝勝利）を目指す。勝敗を決めるのは，どの領主を応援したいかを選んで登録した視聴者による「軍勢」の正解率。データ放送やスマートフォン，ワンセグ，携帯を通じて，最高６万人を超える視聴者がクイズで競い合った。なお，この番組は11年度から特集番組として６本を制作し，13年度に定時番組として10本を制作。12月21日の放送では番組として初めてハイブリッドキャスト連動も成功させた。／司会：中山秀征，皆藤愛子／クイズ実況：藤井康生アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『ダーウィンが来た！生きもの新伝説』

日　19:30～19:58

㊐土　17:30～17:58

第１回06.4.9／親子一緒に楽しめる，驚きと感動の自然番組。世界各地に出かけ，驚きのスクープ「新伝説」を発掘。特殊撮影を駆使し，生き物のありのままの姿を紹介した。CGキャラクター「ヒゲじい」が視聴者の素朴な疑問を代弁，アナウンサーとの掛け合いで分かりやすく伝えた。／科学・環境番組部，NEP

『大河ドラマ』

G　日　20:00～20:45

㊐土　13:05～13:50

BSP（先行放送）日　18:00～18:45

第１回63.4.7／昭和38年から始まり，今回で52作目となるNHKの看板番組の一つ。スケールの大きな主人公を中心に，人物群像と時代の息吹を描き出す本格時代劇。基本的には１月放送開始の１年１作。

「八重の桜」

第１回13.1.6，最終回13.12.15／幕末の会津藩で砲術師範の娘として生まれ，壮絶な会津戦争を戦い抜いた新島八重の数奇な生涯を描く。戊辰戦争で戦死した弟の仇を討つため，狙撃手として新政府軍に立ち向かうまでの幕末編。そして，明治編では新島襄の妻として同志社の創設にひた走り，襄の早世後も従軍看護婦のパイオニアとして社会貢献に晩年を捧げた八重の姿が活写されていく。福島の女･八重のたくましさあふれる生涯を，全編シネマカメラによる美しい映像と高度なVFXを駆使して描き出した。（全50回）／作：山本むつみ／テーマ音楽：坂本龍一／音楽：中島ノブユキ／出演：綾瀬はるか，西島秀俊，長谷川博己，綾野剛，稲森いずみ，長谷川京子，玉山鉄二，中村獅童，風間杜夫，小泉孝太郎，生瀬勝久，反町隆史，小堺一機，村上弘明，松方弘樹，松重豊，風吹ジュン，オダギリジョー，西田敏行ほか／ドラマ番組部

「軍師官兵衛」

第１回14.1.5／戦国時代末期，織田信長に認められ，豊臣秀吉に天下を取らせ，徳川家康に恐れられた天才軍師・黒田官兵衛の波乱に満ちた生涯と，乱世の終えんを壮大に描く本格戦国時代劇。播磨国姫路の小領主の家に生まれ，家と領民を守るために必死に働いていた官兵衛が，やがて大きな時代のうねりの中，織田家と毛利家の天下を巡る争いに巻き込まれていく。生き残りを賭けて織田家に帰順した官兵衛は秀吉と出会い，やがて二人三脚で天下を目指していく…。『大河ドラマ』53作目。（全50回）／作：前川洋一／音楽：菅野祐悟／出演：岡田准一，中谷美紀，寺尾聰，谷原章介，松坂桃李，内田有紀，高岡早紀，春風亭小朝，生田斗真，田中哲司，桐谷美玲，吹越満，濱田岳，速水もこみち，江口洋介／片岡鶴太郎，鶴見辰吾，黒木瞳，竹中直人，柴田恭兵ほか／ドラマ番組部

『大河ドラマ八重の桜ダイジェスト』

月　0:05～ 0:10

㊐日　4:15～ 4:20

第１回13.1.13，最終回13.2.25／『大河ドラマ～八重の桜』の見どころを５分でまとめるダイジェスト番組。／ドラマ番組部，NEP

『タイムスクープハンター』

（前期）土　23:30～23:59

㊐金　2:10～ 2:39

第１回09.4.1，最終回13.7.27／英雄や有名人ではなく，歴史の中に埋もれた“名も無き人々”を主人公に日本の知られざる姿を伝える新感覚の歴史エンターテインメント番組。史料に基づき正確な時代考証を行ったうえで，知られざる庶民の生

きる姿や珍しい職業，事象，風俗などを描き出す。未来から派遣された時空ジャーナリストが戦国時代や江戸時代など，あらゆる時代へタイムワープをして，庶民に取材やインタビューをするという設定。「密着ドキュメント」のスタイルで当時の言葉，服装をできるだけ忠実に再現。リアルさを追求した演出が支持されている。／出演：要潤，杏／コンテンツ開発センター

『ためしてガッテン』

水　20:00～20:43
㊐火　16:05～16:48

第１回95.3.29／食や健康のテーマを中心にすえ，生活の中の疑問をユニークな科学実験や調査で徹底解剖。「見れば少し幸せになれる」役立ち情報を提供した。／司会：立川志の輔，小野文惠アナ／ゲスト：山瀬まみ，ほか／科学・環境番組部

『探検バクモン』

水　22:55～23:20
㊐土　1:15～ 1:40

第１回12.5.2／爆笑問題がふだんは入れない所に入り，社会のディープな裏側を独自の視点で切り込むバラエティー。13年度は，憲法の原本を保管する国立公文書館，“多様な性の交差点”新宿二丁目，海底の下に広がる巨大炭鉱，テレビ初公開となった伝説の名料亭など，多種多様な場所を訪ね「今」を描いた。また，「多文化の共生」をテーマに時間を拡大して，外国人が数多く暮らす大久保界隈を訪ね，今，取り組むべき課題を見つめ直した。／MC：爆笑問題／語り：木村昴／文化・福祉番組部

『小さな旅』

日　8:00～ 8:25
㊐土　5:15～ 5:40

第１回83.4.8／10年度から旅の舞台を全国に広げ，日本各地の美しい風景と暮らしの輝きを伝えている。放送開始31年となる13年度は43本放送。大都会の故郷を描いた，西新宿，銀座，等々力渓谷など東京の旅を４本。視聴者から寄せられた手紙でつづる特集「忘れられないわたしの旅」を２本，登山のすばらしさを描いた特集「山の歌」は緑の夏と紅葉の秋に各２本，東日本大震災の被災地のその後を見つめた旅は，宮城と福島で２本制作した。また，潜水映像を駆使した奄美大島など，さまざまな地域，多彩なテーマの旅で，視聴者から高い支持を得た。／出演：国井雅比古・山田敦子アナ／首都圏放送センター

『地球イチバン』　新

（後期）木　22:00～22:48

第１回13.10.3，最終回14.3.20／シンプルな紀行ドキュメンタリーへとリニューアルした第３シーズン。人生を変える地球でイチバンの旅をコンセプトに，世界の多様な環境で生きる人々の人生哲学に迫った。世界最北の狩人から，世界一走り続ける民，世界一大きなお金や第３の性が輝く街など，幅広いテーマを取り上げ，世界の多様な価値観を伝える作品を放送した。／「世界最北の狩人～グリーンランド」「世界最大の馬のレース～モンゴル」「世界一走り続ける民～メキシコ」「地球でイチバンの婚約祭り～モロッコ」「世界一の花の国～オランダ」「世界一野生動物を保護する国～ナミビア」「世界で一番　大きなお金～ヤップ島」「世界一陽気なお墓～ルーマニア」「世界一の油絵村～中国」「世界一乾いた大地～チリ」「世界一雨が降る島～ハワイ」「地球でイチバン新しい国～南スーダン」「第３の性が輝く街～メキシコ」「世界一のハニーハンター～ネパール」「世界一踊り続ける人々～セネガル」「世界一　イチバンに挑む人々～イギリス」「世界一の美食の街～スペイン」「世界一UFOに近い街～アルゼンチン」「世界一ドラム缶をたたく人々～トリニダード・トバゴ」（全19回）。／文化・福祉番組部，NED

『地方発　ドキュメンタリー』　新

火　0:40～ 1:23

第１回13.4.2／日本各地の現場にじっくり腰を据え目を凝らして見つめることで，初めて浮かび上がる日本の課題。地方だからこそ分かる多様な現実を伝える。「大往生を看取る」（9.17），「俺は犠牲者なのか～富山・兼業コメ農家の今」（10.1），「ロージナ（ふるさと）～北方領土　色丹島のロシア人」（10.29），「たどたどしいけど　私の声」（2.4）などを取材。／社会番組部，各地域局

『着信御礼！ケータイ大喜利』

（第１～３週）日　0:05～ 0:49

第１回05.1.5／携帯電話・スマートフォンからの投稿で，誰でも大喜利のお題に答えられる視聴者参加番組。大量のテキスト投稿を即時に表示できるサーバー・作画システムを採用し，双方向性・即時性をもった新たなお笑い番組のスタイルを確立した。13年度からは海外からの投稿受付も開始し，毎週30を超える国と地域の視聴者が参加している。／出演：今田耕司，板尾創路，千原ジュニアほか／コンテンツ開発センター，NEP

『伝えてピカッチ』　新

土　19:30～20:00

第１回13.4.6／家族で楽しめる，これまでにな

いゲーム・エンターテインメント番組。幅広い年齢層，さまざまなジャンルの著名人が，男性６人，女性６人のチームに分かれての対抗戦に挑む。競うのは「知識」ではなく，“伝える力”（＝コミュニケーション能力）と“ひらめき力”。「言葉」「粘土」「絵」「身体表現」などさまざまな手段を使って，チームメンバーにお題を伝える。／司会：青井実アナ／男性チーム：バカリズム（キャプテン），山里亮太ほか／女性チーム：優木まおみ（キャプテン），渡辺直美ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『鶴瓶の家族に乾杯』

月　20:00～20:43
㊐月　10:05～10:48

第１回97.4.26／家族のすばらしさや絆の大切さを再発見することを目的とした，視聴者参加型紀行番組。毎回，旅に出るのは，笑福亭鶴瓶とゲスト。どこにでもある町や村で，さまざまな家族とぶっつけ本番の出会いを繰り広げ，今の時代に失われがちな人々との触れ合いのすばらしさを伝えた。13年度は20か所を旅し，前・後編，スペシャル編を含め39本を放送。／司会：笑福亭鶴瓶，小野文惠アナ／ナレーション：久米明／神奈川県三浦市（剛力彩芽），沖縄県今帰仁村（高橋英樹），三重県志摩市（小池徹平），広島県福山市（村上信五・関ジャニ∞），岩手県久慈市（小泉今日子），熊本県山鹿市（萬田久子），和歌山県湯浅町（東山紀之），山形県鶴岡市（野際陽子），北海道夕張市（薬師丸ひろ子），香川県三豊市（藤井フミヤ），大分県由布市（佐藤江梨子），埼玉県秩父市（橋爪功），山口県下関市（阿川佐和子），鹿児島県肝付町（ピエール瀧），島根県奥出雲町（伊武雅刀），石川県七尾市（上戸彩），長崎県佐世保市（速水もこみち），佐賀県太良町（滝沢秀明），福島県いわき市（高橋尚子）／このほか海外スペシャルとして，カナダ・バンクーバー（尾野真千子）。／エンターテインメント番組部

『ドキュメント72時間』　新

金　22:55～23:20
㊐月　15:15～15:40

第１回13.4.5／さまざまな場所や人物に３日間だけ密着し，知られざるドラマを発掘する新感覚のドキュメンタリー。ふだん，何気なく通り過ぎるだけだった場所。関心すら持たなかった身の回りの人びと。それをただひたすら定点観測することで，「ありふれた日常」が実は驚きと感動に満ちたものであることを伝えた。／経済・社会情報番組部

『特ダネ！投稿DO画』

日　22:40～22:50
㊐火　10:40～10:50
㊐金　2:00～ 2:10

第１回09.4.3／番組が独自に設けた動画投稿サイトに視聴者から寄せられた魅力的な動画の数々と，世界各国の動画サイトから数十万回再生・視聴されて人気を集めた動画などを紹介。動画を巡る最新状況をヴィヴィッドに伝える番組。／社会番組部，Gメディア

『突撃　アッとホーム』　新

土　20:00～20:43
㊐木　16:05～16:48

第１回13.4.6／「それぞれの家族の中には“驚き”と“感動”がある」をテーマに全国の家族を取材。大切な家族に心を込めた“ドッキリ”を贈る「幸せサプライズ」や，ある競技で一流の道を極めようという親子が真剣勝負に挑む「親子バトル」などの企画を放送。家族の絆の大切さやお互いを思いやる家族の姿のすばらしさを伝えた。／司会：さまぁ～ず，久保田祐佳アナ／制作局（企画・開発）

『土曜スタジオパーク』

土　13:50～14:50

第１回99.4.10／NHKの番組・イベントの広報と理解促進を図る60分の生放送番組。NHKの番組に出演するゲストとのトークのほか，NHKの最新情報を紹介するコーナーなどで構成した。NHKスタジオパーク内の450スタジオで，来館者にもくつろいだ気分で観覧してもらった。／司会：ビビる大木，大沢あかね，高山哲哉アナ／広報局制作部

『土曜ドラマ』

土　21:00～21:58
㊐月　0:10～ 1:08

『土曜ドラマ』は，現代を鋭く切り取る社会派ドラマ，昭和史を題材にしたシリーズ，また，ファミリーで楽しめるシリーズなど「大人のための見応えのあるドラマ」を放送した。

「ご縁ハンター」

第１回13.4.13，最終回13.4.27／活況を呈する「婚活市場」を舞台に，女と男の人間模様をリアルに描いたドラマ。主人公のアラフォーのキャリアウーマンが母の再婚話をきっかけにネット婚活に参加，次第に婚活市場に巻き込まれていく中，同じく婚活に励む仲間たちに叱咤激励されながら，婚活市場の厳しさに挑んでいく。「これからの人生にとって本当に大切なものは何か」を見つ

けていく姿を，真摯に描いた。（全３回）／作：後藤法子／音楽：小松亮太／出演：観月ありさ，松本利夫，大塚寧々，イモトアヤコ，京野ことみ，浅茅陽子，寺脇康文ほか／ドラマ番組部

「島の先生」

第１回13.5.25，最終回13.6.29／孤島にある学校を舞台に，教師と子どもたちの成長の日々を描く，現代版「二十四の瞳」ともいえる感動作！　離島・美宝島の学校には，東京や大阪などから，さまざまな問題を抱えた児童・生徒たちが留学し，里親の元で暮らしている。島の学校の教師・夏村千尋は，実母との関係に苦しみ，中学生時代にこの島で留学生活を送ったことがある。生徒たちの問題を一緒になって悩みながら，千尋自身も，もう一度人生をやり直そうと励んでいる…。（全６回）／作：荒井修子／音楽：吉俣良／主題歌：「未来」長渕剛／出演：仲間由紀恵，井浦新，青山倫子，藤本隆宏，ドロンズ石本，今井悠貴，田中美里，朝崎郁恵，国広富之，左時枝，大地康雄，石坂浩二ほか／ドラマ番組部

「七つの会議」

第１回13.7.13，最終回13.8.3／池井戸潤さんの小説『七つの会議』を原作とした企業サスペンス。大手電機メーカーの下請けの中小企業を舞台に，１人の平凡な営業課長が思いがけない出来事をきっかけに，それまで知ることのなかった会社の深い闇の構図を知り，それに立ち向かっていく劇的な展開を描く。（全４回）／原作：池井戸潤／脚本：宮村優子／音楽：横山克／出演：東山紀之，吉田鋼太郎，眞島秀和，山崎樹範，戸田菜穂，堀部圭亮，村川絵梨，田口淳之介，竜雷太，甲本雅裕，遊井亮子，豊原功補，石橋凌，長塚京三ほか／ドラマ番組部

「夫婦善哉」

第１回13.8.24，最終回13.9.14／大阪を代表する昭和の文豪・織田作之助の不朽の名作を，近年発見された幻の続編とも合わせて完全連続ドラマ化。大阪が日本一華やかなりし大正末期，街の片隅で，時代から取り残されたように，生きることが下手な男と女がいた。蝶子と柳吉。一方は貧乏長屋の娘。もう一方は，金持ちのぼんぼん。報われない男と女が，毎度痛快な関西弁の丁々発止を繰り広げ，本当の夫婦になるまでの笑って泣けるヒューマンドラマ。（全４回）／原作：織田作之助／脚本：藤本有紀／音楽：金子隆博／語り：富司純子／出演：森山未來，尾野真千子，根岸季衣，青木崇高，田畑智子，大東駿介，佐藤江梨子，平田満，草刈正雄，麻生祐未，岸部一徳，火野正平ほか／大阪局

「実験刑事トトリ２」

第１回13.10.12，最終回13.11.16／犯人たちの仕掛けた本格派のトリックの見応えと軽妙な会話劇の楽しさで，幅広い視聴者にアピールする新感覚の刑事ドラマの第２弾。動物生態学の研究者から警視庁捜査一課の刑事に転職した主人公と，正義感の強い若手刑事がコンビを組み，時にぶつかり，時に助け合いながら，犯人へと迫る。（全６回）／作：西田征史／音楽：佐橋俊彦／出演：三上博史，高橋光臣，栗山千明，笹野高史，木野花，萩原聖人，横山めぐみ，成河，ムロツヨシ，岸本加世子ほか／ドラマ番組部

「太陽の罠（わな）」

第１回13.11.30，最終回13.12.21／物語は名古屋に本社を置く大手家電メーカーが舞台。ある日突然，社運を懸けていた太陽光パネルが特許侵害であると膨大な賠償金の支払いを要求する警告状が届く。企業内産業スパイの嫌疑をかけられた男，自社の技術を命懸けで守り抜こうとする男，特許を武器に会社を倒そうともくろむ男，そして，愛する２人の男の間で揺れ動く女…誰が味方で誰が敵か，分からない状況の中，ドラマは加速度を増していく。（全４回）／作：大島里美／音楽：井筒昭雄／出演：西島隆弘，塚本高史，伊藤歩，尾美としのり，パトリック・ハーラン，水崎綾女，でんでん，高橋長英，中原丈雄，石田ひかり，吉田栄作，伊武雅刀ほか／名古屋局

「足尾から来た女」

前編14.1.18，後編14.1.25／日露戦争の勝利で沸く明治末。栃木県谷中村は足尾銅山の鉱毒で田畑を汚染され，田中正造の闘いもむなしく村は16戸にまで激減。国は住人に村を捨てるように命じ，残った家の強制破壊に踏み切った。この谷中村の娘が田中正造の仲介で社会運動家・福田英子宅に家政婦として派遣された史実を基に，主人公・サチが見知らぬ東京の地で石川三四郎や幸徳秋水ら社会主義者たち，さらに石川啄木や与謝野晶子など多彩な人物と交わる中で成長し，自らの力で生き抜こうとする姿を描く。脚本家・池端俊策のオリジナル作品。（全２回）／作：池端俊策／音楽：千住明／出演：尾野真千子，柄本明，鈴木保奈美，北村有起哉，藤村志保，渡辺大，松重豊，岡田義徳，原沙知絵，國村隼ほか／ドラマ番組部

『土曜ドラマダイジェスト「５分で“○○”」』

水　1:40～ 1:45
㊐木　16:55～17:00

第１回13.4.17，最終回13.12.18／『土曜ドラマ』

の見どころを５分でまとめるダイジェスト番組。「５分で“ご縁ハンター”」「５分で“島の先生”」「５分で“七つの会議”」「５分で“夫婦善哉”」「５分で“実験刑事トトリ２”」「５分で“太陽の罠”」／ドラマ番組部

『ドラマ10』

火　22:00～22:48
㊊再月　16:05～16:53
㊋再火　1:25～ 2:13

第１回10.3.30／40～50代女性をターゲットに「夜10時にたっぷり浸って見られる」をコンセプトとしたドラマ。

「第二楽章」

第１回13.4.16，最終回13.6.11／16年の歳月を経て再会した42歳の女性２人は気付いてしまう。「彼女の夫となった人」をどんなに深く愛していたか。かたや「彼女の成功と栄光」がどんなにうらやましかったか。もう若さだけでは乗り切れない人生の第二楽章に，全ての鎧を脱ぎ捨て歩み寄る大人の女の友情物語。（全９回）／作：金子ありさ／音楽：渡辺俊幸／出演：羽田美智子，板谷由夏，田中圭，門脇麦，久世星佳，久保田磨希，大後寿々花，串田和美，谷原章介ほか／ドラマ番組部，NEP

「激流～私を憶えていますか？」

第１回13.6.25，最終回13.8.13／35歳になった５人の同級生たちの元に突然届いた謎のEメールをきっかけに，中学時代の修学旅行で失踪した少女の面影を追いながら，同級生たちがそれぞれの人生を見つめ直していくミステリー。（全８回）／原作：柴田よしき／脚本：吉田紀子／出演：田中麗奈，桐谷健太，国仲涼子，ともさかりえ，山本耕史，賀来千香子，田中美佐子ほか／コンテンツ開発センター，テレパック

「ガラスの家」

第１回13.9.3，最終回13.10.29／はじめて愛したのは，父親の妻だった…。「セカンドバージン」で現代女性の新しい生き方を力強く書き上げ，話題を巻き起こした脚本家・大石静が，さらに美しくたくましい女性像を描いた，禁断のラブストーリー。澁澤家に嫁いだ黎。夫・一成は次期事務次官最有力の大物官僚。前妻の息子である仁志と憲司にとって，まだ若く類いまれなる美貌をもった黎はまぶしい存在となる。特に年齢の近い仁志は，黎を女性として強く意識し，仁志と黎の間に漂う親密な空気を感じた一成の中に，激しい嫉妬が芽生える。美しい黎を巡る禁断の愛は，澁澤家，さらには政界の運命を狂わすことに…。（全９回）／作：大石静／音楽：都倉俊一／主題歌：「さよなら」西野カナ／出演：井川遥，斎藤工，永山絢斗，梅舟惟永，菊池桃子，片岡愛之助，藤本隆宏ほか／ドラマ番組部

「紙の月」

第１回14.1.7，最終回14.2.4／ささやかな幸せを追い求めていた真面目な主婦が，パート先の銀行から１億もの金を着服して海外に逃亡した。いったい彼女に何が起きたのか…！？　家庭や社会から必要とされている実感を得られない女性を主人公に，自分の存在を全肯定してくれた若者と付き合うため，やがて他人の金に手をつけてしまう孤独な魂の彷徨を描いた。（全５回）／原作：角田光代／脚本：篠﨑絵里子／音楽：住友紀人／出演：原田知世，水野真紀，西田尚美，満島真之介，ミッキー・カーチス，冨士眞奈美，光石研ほか／Shin企画，ドラマ番組部，NEP

『ドラマ10ダイジェスト「５分で“○○”」』

土　1:10～ 1:15

『ドラマ10』の見どころを５分でまとめるダイジェスト番組。「５分で“第二楽章”」「５分で“激流～私を憶えていますか？”」「５分で“ガラスの家”」「５分で“真夜中のパン屋さん”」「５分で“紙の月”」／ドラマ番組部

『トンイ』

G　日　23:00～ 0:00
BSP　土　8:30～ 9:30

第１回13.1.20／朝鮮王朝第19代王・粛宗の側室で，後の英祖王（イ・サンの祖父）の母となったトンイの物語。貧しい境遇の中から，自らの手で運命を切り開き，息子を名君主に育て上げたトンイのドラマチックな生涯を描く。イ・ビョンフン監督作品。（全60回）。関連特番『トンイ最終章スペシャル』（14.1.6，0:10～）も放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

『日曜討論』

G・R1　日　9:00～10:00

第１回46.6.23／年度前半は，夏の参院選に向けた政治課題，安倍政権が進めるアベノミクス，外交・安全保障政策などを主要テーマに，与野党討論を中心に放送した。参院選後は，消費増税を巡る経済・財政政策，雇用政策，特定秘密保護法案など国会論戦の焦点，震災復興・エネルギー政策，集団的自衛権，日本外交などさまざまなテーマについて，与野党討論や閣僚・専門家による討論，キーマンへのインタビューなど多様な枠組みで企画した。また，参院選前と通常国会召集前には，各党党首の個別インタビュー企画を放送した。／

キャスター：島田敏男・城本勝解説委員／政経・国際番組部

『ニュースウオッチ９』

月～金　21:00～22:00

第１回06.4.3／「そのニュース，核心はどこだ。」をコンセプトに，国内外のNHKのネットワークを生かした機動的な取材に加え，視聴者が“納得”できるニュースを目指し，番組独自の取材に基づく情報を加味して伝える番組を目指した。４人のキャスターと３人のリポーターが国内外のニュースの現場を頻繁に取材し，より分かりやすく，より深くニュースの本質に迫ることを試みた。また，キャスターによる各分野の「今，一番話を聞きたい」人物へのインタビューや，東日本大震災の被災地など「ニュースの現場」にキャスター自ら取材に出向くことによって，「キャスターニュース」として夜９時台の新たな視聴者層に向けて放送した。／キャスター：大越健介記者，井上あさひアナ／スポーツキャスター：廣瀬智美アナ／リポーター：松田利仁亜・佐々木彩・井上裕貴アナ／気象キャスター：井田寛子気象予報士／ニュースウオッチ９プロジェクト

『のんびりゆったり　路線バスの旅』

日　17:30～17:59

第１回11.4.16／にっぽんの田舎をのんびりバスに乗って巡る旅。旅人は地元の人々と触れ合いながら，懐かしいふるさとの魅力を再発見していく。／旅人：平岳大，内田朝陽，松田悟志ほか／コンテンツ開発センター，NPN

『バラエティー生活笑百科』

土　12:15～12:38

第１回85.4.6／身近なトラブルを漫才で紹介し，相談員がユーモアあふれる自説を展開するバラエティー番組。法律問題に対する視聴者の関心がますます高まっている中，日常生活で誰もが遭遇するような暮らしの相談事を幅広く提示し，解決した。／出演：笑福亭仁鶴，辻本茂雄，桂吉弥，若井みどり，ほか／大阪局，NPN

『ヒーローたちの名勝負』　新

土　22:30～22:49

第１回13.4.13，最終回14.3.29／スポーツの世界には，今も人々の記憶に鮮烈に残る名勝負が数多くある。その貴重な映像と，今だからこそ語ることのできるアスリートたちの証言を基に，勝負を分けた知られざる真実を明らかにしていく新機軸のスポーツドキュメント。／語り：鈴木省吾／コンテンツ開発センター，Gメディア

『ひるブラ』

月～水　12:20～12:43

祝日　12:15～12:38

第１回11.4.25／「行ってみたい！」「見てみたい！」「食べてみたい！」。知っているつもりでも，日本の各地には，その土地にしかない魅力がまだまだいっぱい。“旬”な場所を訪ね，歴史や風土に根ざした“ここならでは”を発掘，生中継でダイレクトに届けた。東京のスタジオゲストが画面の小窓に視聴者代表として登場する演出も定着し，多くの視聴者からの支持を得ることができた。／進行役：各局アナ（東京担当：藤崎弘士アナ）／生活・食料番組部，NPN

『ファミリーヒストリー』　新

金　22:00～22:48

㊏再金　16:05～16:53

第１回13.10.4，最終回13.12.13／８回シリーズで放送。著名人の家族の歴史を徹底的な取材で掘り起こし，家族の絆や激動の時代を描き出す番組。取り上げるのは著名人だが，その家族は市井の人たちばかり。普通に生きた日本人たちが，戦争などの困難を乗り越え，たくましく生きる姿を紹介した。／語り：余貴美子，谷原章介／制作局（企画・開発），NEP

『プロフェッショナル　仕事の流儀』

月　22:00～22:48

㊏再金　0:40～ 1:28

第１回06.1.10／さまざまな分野の第一線で活躍する，一流のプロフェッショナルの「仕事」を徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組。時代の最前線にいる彼らはどのように発想し，斬新な仕事ぶりを見せているのか。日本人の“仕事”を巡る情況が激変する時代に，プロフェッショナルな人々の姿を通じて“仕事”の奥深さ，働くことの醍醐味（だいごみ）を伝えた。／経済・社会情報番組部

『ホリデーインタビュー』

祝日　6:30～ 6:53

第１回93.4.29／さまざまな分野で活躍する著名人にとって，「ふるさと」はどう心に刻まれているのかを，原点となった場所で聞くインタビュー番組。現在の活動の原動力になっているのは，ふるさとでのどんな経験だったのか，ゆかりの地を訪ねながら聞く。13年度は12本制作。／作家・綿矢りさ，映画監督・錦織良成，元競泳日本代表・萩原智子，美容家・IKKO，漫画家・里中満智子，挿絵画家・西のぼる，映画監督・是枝裕和，プロ棋士・谷川浩司，漫画家・柴門ふみ，行司・36代木村庄之助，フラダンス指導者・カレイナニ早川，

漫画家・高橋陽一／アナウンス室

『マサカメTV』　新

土　18:10～18:42

第１回13.4.6／身近なテーマの“マサカの目のつけどころ”＝マサカメを知って得しちゃおう！をモットーに，お役立ち情報や，思わずうならされる意外な発想をクイズ仕立てで楽しむ。マサカメを教えてくれるのは，その道を究めた「達人」。ヒット商品誕生の秘密や，ニッチだけど役に立つ生活情報，気になる現場の潜入リポートなど，扱う内容は多岐にわたる。ひっかけや独特のテイストを持ったクイズを解きながら，楽しく知識を得ることができる番組として，幅広い層から支持を得た。／キャスター：オードリー，鹿島綾乃アナ／生活・食料番組部，NED

『○○○○の演芸図鑑』

日　5:15～ 5:44

第１回11.4.10／落語，漫才，マジックなどの一流の演芸実演，さらにナビゲーターと各界著名人との対談で構成する演芸バラエティー。13年度は，桂文枝，柳家権太楼，桂文珍，三遊亭小円歌の４人がナビゲーターとなって，幅広い分野の大物ゲストと話芸を生かした魅力的な対談を展開した。／演芸出演：春風亭一之輔，柳家喜多八，柳家さん喬，林家三平，ナポレオンズ，ケーシー高峰，堺すすむ，ほか／対談ゲスト：坂田藤十郎，石原まき子，海老名香葉子，坂崎幸之助，風間杜夫ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『みんなのうた』

G	月～金	4:05～ 4:10
	月～金・日	10:55～11:00
	土	14:55～15:00
E	月～木	12:55～13:00
	月～金	16:00～16:05
	土	20:55～21:00
	日	7:55～ 8:00
R2	月～日	9:05～9:10，16:25～16:30
	月～金	12:10～12:15
	土・日	12:55～13:00
	土	15:40～15:45
FM		随時

第１回61.4.3／子どもを中心に，家族そろって楽しめるオリジナル曲の開発を目的とするミニ番組。映像は，曲のイメージに合わせてアニメーションや実写で構成。２か月ごとに２～４曲の新作を発表したのに加え，過去の作品も再放送枠で紹介した。12年度後半から土曜にリクエスト枠を増設。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NEP

『みんなの体操』

月～金　9:55～10:00

第１回99.10.10／ゆっくりしたテンポで，椅子に座ったままでも行える８つの運動で構成。ラジオ体操では動きがきつく，運動しにくいという高齢者や体が不自由な方も，リラックスして全身の筋肉を伸ばし，血行促進を図ることができる。火曜は指導者自ら体操を実践した。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／解説本，DVD発行／スポーツ業務管理部，Gメディア

『民謡魂　ふるさとの唄』　新

土日祝　15:05～15:49

第１回13.5.4／人々の暮らしや喜怒哀楽が唄い込まれた民謡と，地域の人々の生活の中にあるさまざまな郷土芸能，そしてそれらを育んだふるさとの魅力を伝えた。全国９か所で公開収録。／司会：城島茂（TOKIO），近藤泰郎アナ／音楽・伝統芸能番組部

『名曲アルバム』

G	日	4:20～ 4:25
E	火	6:20～ 6:25
	水・木	10:25～10:30

第１回76.4.5／誰もが知っている世界の名曲を，ゆかりの地の文化，歴史や風土などの取材による映像とともに紹介した。クラシック曲のほか，映画音楽のスタンダード作品なども数多く取り上げた。また，地方局の番組参加で，日本各地の叙情歌，名曲も積極的に取り上げた。従来のハイビジョン・カメラによるロケだけでなく，最新鋭のデジタル一眼レフを使用したロケを中国，欧州など世界各地で敢行し映像美を追求した。／音楽・伝統芸能番組部

『もうすぐ９時　プレマップ』

月～木　20:43～20:45

第１回08.3.31／当日夜に放送する総合の番組を中心に見どころを紹介するほか，キャンペーンや経営関連情報など，NHKについて理解促進を図る２分の広報番組。／司会：片山千恵子アナ／広報局制作部，NSC

『妄想ニホン料理』　新

（後期）土　23:30～23:59

㊊土　1:40～ 2:09

第１回13.10.5，最終回14.3.22／日本料理を全く知らない海外の料理人が「かば焼き」「親子丼」などを，ごくごく簡単なヒントだけを頼りに作ったら？　生み出される，奇想天外・抱腹絶倒なニホン料理の数々！　全く新しい異文化交流クッキング・バラエティーを召し上がれ。／出演：清水

ミチコ，栗原類ほか／コンテンツ開発センター，NED

『目撃！日本列島』

土　11:30～11:53

第１回10.4.3／各放送局が，地域の課題や奮闘する人々を密着取材し制作した，珠玉の地域発のドキュメンタリー。「服は人生を輝かせる」(7.6)，「主将降格～挫折から立ち上がれ」(12.14)，「新たな絆を作りたい～“国境”を越えた交流合宿」(3.8)，「思い出のカメラなおします」(3.15) などを取材。／社会番組部，各地域局

『木曜時代劇』

木　20:00～20:43

前期は，BS時代劇の再放送を２シリーズ，後期は新作２シリーズを放送。

「猿飛三世」

第１回13.4.11，最終回13.6.6（12年10月のBS時代劇の再放送）／伝説の忍者・猿飛佐助の孫である若者・佐助は，太平の世に生きる道を見失ったモラトリアム忍者。ひょんなことから，陰謀の渦中にある小藩の家老の娘･お市を守ることになり，憧れの都・京にやって来た。佐助は仲間とともに敵に立ち向かい，持ち前の度胸と，先祖伝来の「秘伝七術」でピンチを切り抜けていく。そして忍者として，男として成長する中でついに，生き別れた父親の存在を突き止める。偉大な祖父へのコンプレックスを乗り越え，果たして佐助はお市の窮地を救うことができるのか？（全８回）／作：金子成人，オカモト國ヒコ／音楽：井筒昭雄／講釈：旭堂南陵／出演：伊藤淳史，水川あさみ，柳葉敏郎，浅野ゆう子，堺正章，波岡一喜，梅沢富美男ほか／大阪局

「あさきゆめみし～八百屋お七異聞」

第１回13.9.19，最終回13.11.21／ご存知，八百屋お七の放火事件は，実は奉行所のでっちあげた冤罪（えんざい）だった。新解釈のオリジナルストーリーで描く，時代劇版，ロミオとジュリエット。裕福な八百屋の一人娘お七が，初めて愛した人のために自ら罪人となるまでの悲しく切ない恋物語を，江戸の市井の人々の悲喜劇を織り交ぜながら描く。（全10回）／作：ジェームス三木／音楽：渡辺俊幸／出演：前田敦子，池松壮亮，平岡祐太，麻生祐未，高橋和也，田山涼成，平田満，竹下景子，中村雅俊ほか／ドラマ番組部，NEP

「鼠（ねずみ）、江戸を疾（はし）る」

第１回14.1.9，最終回14.3.20／ご存知，天下の大泥棒・鼠小僧が21世紀によみがえる。ふん装も新たに武家屋敷から千両箱を盗み出し，貧しい庶民に分け与える新たなヒーローを生み出したのは，小説家・赤川次郎。赤川版鼠小僧次郎吉には愛する妹・小袖がいて，次郎吉に負けじと華やかな殺陣（たて）で悪を懲らしめる。だが，次郎吉と小袖の間にはある秘密があり…。１話完結で魅せる，人情ありアクションありの時代劇ミステリーここに見参！（全９回）／原作：赤川次郎／脚本：大森寿美男，川崎いづみ／音楽：川井憲次／出演：滝沢秀明，忽那汐里，京本大我，濱田マリ，マギー，渡部秀，片瀬那奈，髙嶋政宏／NEP，光和インターナショナル

『歴史秘話ヒストリア』　水　22:00～22:43
㊐水　1:45～ 2:28

第１回09.4.1／「歴史はあまり好きじゃない」という人にも楽しんでもらえる入門編として，歴史に秘められた意外な物語を分かりやすく描くとともに，「歌麿の幻の傑作発見！」の大スクープをはじめ，最新研究に基づく安土城のCG再現など，歴史好きも楽しめる本格感あふれる番組を数多く放送した。／出演：渡邊あゆみアナ／音楽：梶浦由記／大阪局，NPN

『連続クイズ　ホールドオン！』

月～金　13:05～13:27

第１回12.4.5，最終回14.3.27／登場するのは，日本各地で行われる予選を通過した一般視聴者。前日から勝ち残ったチャンピオンと４人の挑戦者が，矢継ぎ早に出されるクイズでしのぎを削る。気軽に楽しめるクイズ番組であり，かつ，新たなヒーロー･ヒロインを生む可能性も併せ持つ，「みんなを元気にする！視聴者参加番組」。／司会：山口智充，武内陶子アナ／コンテンツ開発センター，NEP

『連続テレビ小説』

G　月～土　8:00～ 8:15
㊐月～土　12:45～13:00
BSP（先行放送）月～土　7:30～ 7:45
㊐月～土　23:00～23:15
㊐　土　9:30～11:00

第１回61.4.3／52年目を迎え，「あまちゃん」は第88作，「ごちそうさん」は第89作となった。

「あまちゃん」（前期）　新

第１回13.4.1，最終回13.9.28／東京では引きこもりがちだったヒロイン・天野アキは，24年ぶりに帰郷する母・春子に連れられ，初めて北三陸にやって来る。そこで出会った祖母・夏の颯爽（さっそう）とした生き方に触れ人生で初めて心を動かされたアキは，海女になることを宣言。北三陸の豊かな自然や温かい人々に育まれ，別人のような輝きを放ち

始める。やがて「地元アイドル」として人気者になったアキは，町おこしのシンボルに。過疎の町に全国から観光客が押し寄せる事態に町の人々は一喜一憂し，数々の珍騒動を巻き起こす。そして，アキは上京。憧れの女優・鈴鹿ひろ美の付き人をやりながら，仲間たちと一緒に一流のアイドルを目指す。夢，挫折，友情。さらに，隠された母の秘密が明らかになっていく…。（全156回）／作：宮藤官九郎／音楽：大友良英／出演：能年玲奈，小泉今日子，尾美としのり，杉本哲太，小池徹平，松田龍平，古田新太，松尾スズキ，橋本愛，福士蒼汰，有村架純，荒川良々，吹越満，塩見三省，でんでん，平泉成，渡辺えり，木野花，美保純，片桐はいり，薬師丸ひろ子，蟹江敬三，宮本信子／ドラマ番組部

「ごちそうさん」（後期）　新

第１回13.9.30，最終回14.3.29／明治の終わりに東京・本郷の洋食屋の娘として生まれた卯野め以子は，幼い頃から大の食いしん坊。女学生となったため以子は，大阪出身の帝大生・西門悠太郎と出会い，「食べる」から「食べさせる」喜びに目覚めていく。晴れて悠太郎と結ばれため以子だが，大阪・天満の旧家で，後妻の姑（しゅうとめ），厳しい義姉，内気な義妹に囲まれ，慣れない関西の味に苦労することに。が，め以子の持ち前の明るさと，みんなでおいしいものを食べたいと奔走する姿は，次第に家族のわだかまりを溶かしていく。やがて３人の子どもに恵まれ，たくましい大阪のお母ちゃんへと成長しため以子。幸せいっぱいの毎日のはずが，一家は戦争の混乱に巻き込まれていく。大きな悲しみを乗り越えて立ち上がるめ以子を支えたのは，「食べ，食べさせ，生きる」ことへの強い思いだった。（全150回）／作：森下佳子／音楽：菅野よう子／主題歌：ゆず「雨のち晴レルヤ」／出演：杏，東出昌大，財前直見，原田泰造，吉行和子，キムラ緑子，高畑充希，和田正人，菅田将暉，松浦雅，西畑大吾，前田亜季，山中崇，中村靖日，茂山逸平，ムロツヨシ，徳井優，本木武宏，中山義紘，井之脇海，宮崎美子，近藤正臣ほか／大阪局

『わたし流デジタルライフ』　新

日　6:50～ 6:52
㊊再金　15:12～15:14

第１回13.4.7，最終回14.3.23／デジタル放送の魅力や実生活でのデジタル放送の活用例を紹介する２分ミニ番組。『知ってる！？デジタル』の後継番組。／出演：鈴木奈穂子アナ／広報局制作部，NSC

総合：特集番組

『ABUソング・フェスティバル　イン　ベトナム～アジア・太平洋　音楽の祭典』

11.23／ 0:10～ 1:09

アジア・太平洋の国々を代表する人気歌手が，ベトナムで豪華共演を繰り広げた。最も旬なアーティストたちの，すばらしいステージのもようを届けた。アジアのスターたちが一堂に会したコラボレーションも好評を博した。／出演：May'n，ヴァン・マイ・ホン，シスターなど／会場：ベトナムハノイオペラハウス／国際共同制作：ABU・アジア太平洋放送連合，エンターテインメント番組部，NEP

『ABUロボコン　ベトナム・ダナン大会～日本代表　世界一への道』

9.23／14:00～15:00

世界各国の若者たちが手作りのロボットで競い合うABUアジア太平洋ロボットコンテスト。８月18日ベトナム・ダナンで開催された第12回大会には18の国と地域から選抜されたチームが出場した。番組では，国内大会で優勝した金沢工業大学が，数々のトラブルを乗り越えて優勝に輝くまでを，大会前日と当日の舞台裏に密着しながら，ドキュメントで伝えた。／出演：森花子アナ／実況：杉岡英樹アナ／科学・環境番組部

『NHK大学ロボコン2013　日本代表決定戦～届け！勝利の放物線』

7.15／11:00～11:54

理工系の大学生が手作りのロボットで競い，日本代表を目指す大学ロボコン。13年は２台のロボットを使って，フィールド上の小さなリングにオブジェを入れ，最後に３メートル離れた標的に矢を命中させるまでのスピードを競った。番組では，ロボコンに初挑戦する学生たちのチャレンジや，宿命のライバル対決などに焦点を当てながら，モノづくりに懸ける若者の情熱を伝えた。／大会司会：吉田一貴・森花子アナ／実況：杉岡英樹アナ／科学・環境番組部

『NHKのど自慢チャンピオン大会2014』

3. 1／19:30～20:59

13年１月から12月に実施した『NHKのど自慢』のチャンピオンから15組を厳選，NHKホールでグランドチャンピオンを決定した。／審査員：秋元康，平尾昌晃，真矢みき，水森英夫，吉元由美，渡辺えり，古谷太郎エンターテインメント番組部長／ゲスト：前川清，藤あや子，つるの剛士，徳永ゆうき／司会：小田切千アナ／グランドチャ

ンピオン：櫻井麻那「Sora」，優秀賞：八田保乃香「北海男節」，三浦健「夢の花咲かそう」／エンターテインメント番組部

『NHKのど自慢　熱唱熱演名場面』

1. 5／12:15～13:00

1946年の開始以来，日本各地を巡ってきた長寿番組『NHKのど自慢』。１年間の放送の中から選りすぐりの名場面，とっておきのパフォーマンスの数々を紹介。印象的な出場者の素顔や被災地での出場者のその後なども交えながら『NHKのど自慢』の13年度をバラエティー豊かに振り返った。／エンターテインメント番組部

『Nコン80スペシャル　合唱日本一を目指して～嵐、ゆずと子どもたちのハーモニー』

11. 4／16:00～16:43

第80回Nコン（NHK全国学校音楽コンクール），10月にNHKホールで行われた全国コンクールは，合唱日本一を目指して子どもたちが歌う勝負の日。そのコンクールの舞台裏をはじめ，嵐やゆずと子どもたちが共演した感動のスペシャルステージのドキュメント。／出演：嵐，ゆず／語り：TARAKO／青少年・教育番組部

『SONGSスペシャル　松任谷由実～生きる歓（よろこ）び　歌にこめて』

11.22／22:00～22:48

「ひこうき雲」が映画主題歌となり注目を集めたユーミンの思いをつづるドキュメンタリー＆歌の特集番組。アメリカ・ロサンゼルスで行われたニューアルバムのレコーディングの様子のほか，美術の勉強をするために通っていた東京・お茶の水で「ひこうき雲」誕生秘話を語った。また，自らの詩作のルーツといえるフランスの詩人ジャック・プレヴェールの足跡をたどってパリへ。今回のアルバムにも大きな影響を与えたその作品への思いを語った。／出演：松任谷由実／エンターテインメント番組部

『アイデア対決！高専ロボコン2013　全国大会～SHALL WE JUMP？』

12.21／16:00～17:00

高等専門学校生が手作りのロボットで挑む「高専ロボコン」。26回目の今大会では，ロボットが長縄跳びに挑戦。縄跳びをしながらフィールドを往復し，最後に５回連続ジャンプを成功させるまでのタイムを競った。番組ではさまざまな工夫を凝らしたユニークなロボットに込められたアイデアと，学生たちの熱い戦いぶりを伝えた。さらに，番組進行と連動して，スマホを振るとさまざまな情報が表示される「ふりふり企画」を実施し好評を得た。／大会司会：吉田一貴・森花子アナ／実況：杉岡英樹アナ／科学･環境番組部

『秋の夜長の“あまちゃん”ライブ～大友良英と仲間たち大音楽会』

9.13／22:00～22:48

テーマ曲や劇中歌が大きな話題を呼ぶなど，物語のみならず音楽も注目の「あまちゃん」。ドラマ全体の音楽を担当する作曲家・大友良英と「あまちゃんスペシャルビッグバンド」による一夜かぎりの音楽会。実際にBGMが生まれたNHKのスタジオで，大友による音作りの裏話や，能年玲奈と古田新太が撮影時のエピソードを紹介するなど，一味違う「あまちゃん」の楽しみ方満載。名場面の数々も紹介した。／エンターテインメント番組部，NEP

『アクロス　ザ　ボーダー』

7. 2，23，30，　3.26／22:55～23:20

地続きで国と国が隔てられているヨーロッパの国々。時代によって大きく変化してきた“国境”によって人々に，どんな暮らしが生まれるのか。さまざまな“国境”を訪ね，人々の知られざる物語をつづる。旅人：中山エミリ（第１～３回），為末大（第４回）。／コンテンツ開発センター，NEP

「第１回～ジブラルタル」　（7.2）

イベリア半島の南端，地中海に面するジブラルタルは，イギリスが戦略拠点として，スペインの一部を占領した植民地。領土を巡る対立から，スペインが“国境”を封鎖し，陸の孤島となった歴史をもつ。人々は，自らを「ジブラルタル人」と呼び，独自の文化と暮らしを築いてきた。

「第２回～ドナウ川を越えて生きる」　（7.23）

黒海に注ぐドナウ川は，ルーマニアとウクライナの両国にまたがっている。かつて同じ共産圏の国は，国境を越えて自由な交流が行われていた。しかし，07年にルーマニアがEUに加盟した後は，国境の警備や出入国の管理が厳しくなり，輸出入の制限も行われるようになった。思いがけない変化に襲われた国境を越えて暮らす人々の姿を描く。

「第３回～国境の未来に向けて　ストラスブール～ケール」　（7.30）

小説『最後の授業』の舞台が，アルザス。長年にわたって，フランスとドイツとの領土争いの舞台となってきた。戦争の結果，５度も国境線が揺れ動き，そのたびにアルザス地方の言葉は，フランス語・ドイツ語と変化を繰り返してきた。歴史に翻弄されてきた国境の町に暮らす家族の姿を追

う。

「第４回～心の壁を乗り越えて～クロアチア／ボスニア・ヘルツェゴビナ」　(3.26)

クロアチアのドブロブニク。ボスニア・ヘルツェゴビナとの国境のこの町は，かつてクロアチア人やセルビア人の民族紛争の舞台となり，激しい内戦により町は大きなダメージを受けた。内戦を経て，異なる民族が共存してきたこの地域に新たな“国境線”が引かれた。隣人と新たな関係を築こうとする人々の現実と模索を見つめる。

『明日へ～支えあおう～福島に戻っても　戻らなくても…』

6.23／10:05～10:53

Eテレで放送の『福島をずっと見ているTV』で取材した福島から避難した人たちのその後。沖縄に定住することを決意した人，神戸の避難先から福島に戻った人など，さまざまな選択とその思いを描いた。／青少年・教育番組部

『足元の小宇宙～82歳　植物写真家と見つめる生命』

4.29／ 8:20～ 9:19

忍者のように煙を放つ花。輝く水玉があふれ出す葉っぱ。弾丸のようにはじけ飛ぶタネ。足元の何気ない自然の中には，数えきれないほどの小さな命が輝いている。群馬県みなかみ町の山里に住む植物写真家・埴沙萠（はにしゃぼう）さんは，40年間，一見地味な植物の中に，躍動感あふれる瞬間を見つけ出して撮影を続けている。埴さんと一緒に，珠玉の映像と美しい詩で，小さな命の輝きを見つめた。／語り：中嶋朋子／朗読：野島健児／科学・環境番組部

『あなたが主役50ボイス　スペシャル』

50人の生の声を通して現代ニッポン人の本音に迫る視聴者参加型インタビュー番組。５年間の定時番組を経て，13年度からは特集シリーズとして７本を放送した。／「子どもは宝」(5.6)，「ニッポンの夏」(8.16)，「ごちそうさん」(9.23)，「石巻復興」(12.15)，「大河ドラマ～軍師官兵衛」(1.1)，「ソチ五輪応援」(2.7)，「花子とアン」(3.29)／司会：春風亭昇太，小池栄子／コンテンツ開発センター，グループ現代

『嵐の明日に架ける旅　2013』

12.23～24／19:30～20:42

嵐の５人が，すごいことに熱中している高校生に会うため全国各地に旅に出るバラエティー番組。日本の未来を支える「希望の種」を嵐が探しに行く発見と感動のもようを２夜連続で放送した。／出演：嵐，岩手県立種市高校，岡山県立水島工業高校，福岡県立ありあけ新世高校，福島県立郡山北工業高校，兵庫県立御影高校／エンターテインメント番組部，NEP

『いっしょに歌おう～嵐の“オトダマくん”みんなのふるさとへ』

5.19／13:05～13:20

第80回NHK全国学校音楽コンクール，小学校の部・課題曲「ふるさと」を歌う嵐が，Nコンのシンボルオブジェ“オトダマくん”を作り，全国の子どもたちに向けて空に飛ばす様子を紹介。子どもたちに歌の輪を広げていく。／出演：嵐／青少年・教育番組部

『演歌の女王　ジャズを歌う～八代亜紀・ニューヨークでの挑戦』

4.29／23:00～23:48

八代亜紀がジャズの本場ニューヨークで単独ライブを行ったアメリカでの３日間を密着取材。「演歌で培った歌声は，厳しいニューヨークの観客に受け入れられるのか？」本場のジャズ奏者とのリハーサルで演歌との違いに四苦八苦した八代だが，本番の舞台で，いきなり代表曲「雨の慕情」をアカペラで歌い始め，最後は大きな拍手に包まれた。／出演：八代亜紀／コンテンツ開発センター，NEP，スポニチクリエイツ

『オトナノウタ～極上音楽時間』

8.16／22:00～22:48

極上の歌・音楽を届けることをコンセプトとした特集番組。ターゲットは30～50代の“オトナ”の視聴者。邦楽・洋楽を問わず，彼らが親しんできた名曲をテーマに沿って選曲した，とっておきのコンピレーションアルバムのようなスタジオ音楽番組。／出演：アンジェラ・アキ，稲垣潤一，木山裕策，クリス・ハート，THE BOOM，スキマスイッチ，Sumire，TRF，福原美穂，渡辺美里／進行：佐藤隆太，LiLiCo／エンターテインメント番組部

『おやすみ日本　眠いいね！　第６弾』

9.22／ 1:20～ 3:20

全国の眠れないモヤモヤに耳を傾け，「眠いいね！」が目標値に達しないと番組が終了できないネット連動型の深夜の生放送。第６弾は，「あまちゃんコラボSP」。三陸に伝わる「まめぶ汁」をスタジオで振る舞いつつ，あんべちゃん役の片桐はいりさんをトークゲストに，歌手の森山良子さんを音楽ゲストに迎えた。人気企画・市原悦子さんの眠いい昔話は「桃の子太郎」。目標値60万眠いいね！を達成し，３時20分に放送を終えた。／MC：宮藤官九郎／出演：又吉直樹，片桐はいり，

森山良子／朗読：市原悦子／文化・福祉番組部

『オリンピックコンサート2013』

G　6.30／16:30～17:30
BSP　8. 2／ 0:00～ 1:29

オリンピック･ムーブメントの普及を目的に毎年開催されているイベント。クラシック音楽，映画音楽，ポップスとジャンルを超えて多くの人々に愛されてきた名曲をオリンピアンとともに楽しむ企画で，ロンドンオリンピックの感動シーンと迫力のオーケストラのコラボレーションを放送。／出演：オリンピアン，井上芳雄・和音美桜（ヴォーカル），東京交響楽団，飯森範親（指揮）／司会：藤本隆宏（俳優）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『お笑い頂上決戦　１・３・５！』

5. 3／ 0:10～ 0:53

８組の芸人が１回戦１分，２回戦３分，決勝５分のトーナメントでネタバトルを行う。今回，新たに開発された“笑顔認証システム”を世界で初めてお笑い番組に採用し，笑顔のレベルを数値化し，厳しいバトルトーナメントを繰り広げた。／司会：設楽統（バナナマン），雨宮萌果アナ／出演：アルコ＆ピース，アンガールズ，キングオブコメディ，ジャルジャル，大福，日本エレキテル連合，バイきんぐ，村上ショージ／エンターテインメント番組部

『オンガクジェネレーション』

5. 3／22:15～23:03
8.10／23:00～23:48
10.26／ 0:10～ 0:58

世代の異なるポップスター２組が共演する一夜限りの音楽番組。上質で本物の音楽ライブを日本各地で楽しんでほしいという思いのもと，公開派遣番組として制作した。／司会：田村淳（ロンドンブーツ１号２号）／ゲスト：郷ひろみ×平原綾香（よこすか芸術劇場），八代亜紀×May J.（NHKホール），T.M.Revolution×水樹奈々（久喜総合文化会館）／エンターテインメント番組部

『歌謡チャリティーコンサート』

4.30／19:30～20:43
12.17／19:30～20:43

NHKがNHK厚生文化事業団と共催で行ったチャリティーイベント。オーケストラの演奏とともに心に残る名曲を放送した。１回目は４月19日に盛岡市，２回目は11月１日に札幌市で開催した。１回目の収益金で「車椅子付き介護浴槽」を，２回目で「障害者用スポーツ器具」を開催地の施設に寄贈した。／（盛岡）出演：石川さゆり，クミコ，郷ひろみ，小金沢昇司，千昌夫，高畑充希，夏川りみ，橋幸夫，福田こうへい，藤あや子，松原健之，水森かおり，森進一，森麻季，八神純子／司会：荒川静香，高山哲哉アナ／指揮：藤野浩一／演奏：山形交響楽団／（札幌）出演：五木ひろし，加藤登紀子，華原朋美，川中美幸，坂本冬美，知念里奈，鳥羽一郎，トワ・エ・モワ，長山洋子，夏川りみ，畠山美由紀，氷川きよし，平原綾香，山崎育三郎／ゲスト：原田雅彦／司会：真矢みき，高山哲哉アナ／指揮：藤野浩一／演奏：札幌交響楽団／エンターテインメント番組部

『キッチンが走る！春スペシャル～黒潮と太陽の恵み　鹿児島・奄美大島』

3.21／19:30～20:43

九州南方に浮かぶ奄美大島。美しい海とマングローブの原生林が彩る亜熱帯の島での食材探し。出会うのは，食糧難時代にも人々の健康を支えてきた特産の野菜，黒潮がもたらす豊富な魚，そして太陽が育てる甘味いっぱいの果物など。銀座の老舗江戸前寿司店主・今田洋輔と中国料理・五十嵐美幸が地元生産者の思いや人情を創作料理に凝縮。／出演：杉浦太陽，今田洋輔，五十嵐美幸ほか／コンテンツ開発センター，NEP，NEXTEP

『ギャクテン教室』

8.19／19:30～19:58

子どもの疑問をプレゼンターたちが真剣に解き明かす情報バラエティー。子どもたちが大人を採点する授業形式で進行し，模型などを使って親しみやすく分かりやすい演出を工夫した。／出演：DAIGO，寺門亜衣子アナ，ゴリ，ハリセンボン，アニマル浜口，鈴木福，春名風花，熊田聖亜，熊田胡々ほか／青少年・教育番組部

『きゃりーぱみゅぱみゅセンセーション！～世界が興奮・ワールドツアー密着ドキュメント』

5. 6／18:10～18:44

きゃりーぱみゅぱみゅが13年春に行った初めての世界ワンマン・ライブツアーの盛り上がりと舞台裏を紹介し，そのハイライトとなる４月のアメリカでの公演を独占密着取材した。また，ポケモンやセーラームーンなど日本のビジュアル感覚に親しんで育った欧米の10～20代が「きゃりー」に熱中する様子や，アメリカの若者が「きゃりー」の歌を歌い踊る光景などをリポート。世界が共感する「きゃりー」の魅力とその秘密に迫った。／エンターテインメント番組部

『クリスマスドラマ～天使とジャンプ』

12.24，25／ 0:10～ 0:48

国民的アイドルグループ「ももいろクローバー

Z」を主演に迎えた，クリスマスにふさわしいファンタジックなストーリーのドラマ。リーダーの脱退により解散した，５人組アイドルユニット「Twinkle5」。残った４人のメンバーは不思議な少女･カナエに出会う。カナエに導かれるように，４人は自分たちのかなえたい夢を見つめ直し，再び夢に向かって走り出すまでを描いた。劇中では彼女たちの新曲も披露され，話題満載のドラマとなった。（全２回）／作：今井雅子／音楽：横山克／出演：百田夏菜子，玉井詩織，佐々木彩夏，有安杏果，高城れに（以上ももいろクローバーZ），飛鳥凛，遠藤憲一，有森也実，斉藤由貴ほか／ドラマ番組部

『くんれん～あなたの知らない危機管理の世界』

12.27／22:55～23:20

危機管理の時代，企業は不測の事態に備えた訓練にこれまで以上に力を注いでいる。この番組は，さまざまな業界の“訓練”にスポットを当て，実況形式で伝える新型バラエティー。JR西日本の岡山車両所で行われた「新幹線脱線事故・復旧訓練」の現場に潜入し，知られざる地道な取り組みを伝えた。／出演：川島明，吉川友，中村圭二郎（JR西日本）／実況：大坂敏久アナ／青少年・教育番組部

『ごきげん歌謡笑劇団～宮城県・気仙沼市』

1. 2／19:30～20:43

コロッケが司会を務め，親しみやすさと温かい笑いで地方派遣公開番組として好評を得ている『ごきげん歌謡笑劇団』。13年度制作12本のうちの１本，宮城県気仙沼市で収録した回を73分に拡大して，お正月の特集番組とした。東日本大震災の被災地を訪れた今回，地元ロケコーナーでは，仮設住宅の集会所でのコロッケのものまねミニコンサートを紹介するなど，多彩な内容で放送した。／司会：コロッケ／出演：瀬口侑希，山岡秀明／ゲスト：キラーカン，里見浩太朗，ダチョウ倶楽部，戸田恵子，長山洋子，温水洋一，原田悠里／語り：瑞姫，横尾まり／エンターテインメント番組部

『坂本龍一　音楽で楽しむ　大河ドラマ』

9.22／15:05～15:48

1963年の「花の生涯」に始まり，13年の「八重の桜」で52作を数える『大河ドラマ』。その魅力を音楽の角度から見ていく番組。八重のテーマを作曲した坂本龍一，八重の母を演じている風吹ジュン，映画監督の岩井俊二がそれぞれの大河観を語った。52作品全ての懐かしい大河オープニング映像と「八重の桜」感動名場面を紹介した。／出演：坂本龍一，風吹ジュン，岩井俊二，首藤奈知子アナ／エンターテインメント番組部

『ザ旬芸人グランプリ　ニコジャッジ』

9. 1／ 0:05～ 0:54

５月に放送した『お笑い頂上決戦　１・３・５！』がブラッシュアップされて再登場。１回戦１分，決勝４分のガチバトル。世界初の笑顔認証システムで笑顔のレベルを数値化し，厳しいバトルトーナメントを繰り広げた。／司会：設楽統（バナナマン），寺門亜衣子アナ／出演：アルコ＆ピース，うしろシティ，ずん，バイきんぐ，パンクブーブー，プラスマイナス，ロッチ，トレンディエンジェル，クマムシ，関根勤，高橋真麻，ホラン千秋／エンターテインメント番組部

『さださん、あのね～公開復興サポート　明日へin大船渡』

6.16／15:05～15:59

震災プロジェクトの一環として制作した公開音楽バラエティー番組。「被災された皆さんには言いたいことがいっぱいあるはず」というコンセプトから，被災地のナマの声をさだまさしが，じかに引き出した。会場との自由なトークに続き，さだまさしが心に響く自身の名曲を披露。／出演：さだまさし／収録：大船渡市民文化会館リアスホール／エンターテインメント番組部

『35周年スペシャル　復活！サザンオールスターズの流儀』

8. 9／22:00～23:13

13年６月にデビュー35周年を迎え，活動休止期間を経て５年ぶりに復活したサザンオールスターズによる豪華スペシャルライブと最新インタビュー。昭和から平成へと時代の波を乗り越えてきた彼らが今，さまざまな矛盾を抱える世の中に発信しようとしているものは何か。「太陽は罪な奴」「LOVE AFFAIR～秘密のデート」などのヒット曲や「ピースとハイライト」など最新曲をたっぷりと披露した。／出演：サザンオールスターズ／エンターテインメント番組部

『しあわせニュース2013』

8.17／20:00～20:43
12.31／17:00～18:50

全国各地のNHKが13年に取材した“心温まるニュース”を厳選し，生放送で一挙紹介。夏は『連続テレビ小説～あまちゃん』からゲストを招き，大みそかは『紅白歌合戦』会場からの中継を交えるなど，家族そろって楽しめる話題を提供した。／司会：桂文枝，優木まおみ，篠田麻里子，小野文惠アナ／ゲスト：能年玲奈，福士蒼汰，杏，東出

昌大，壇蜜ほか／青少年・教育番組部，経済・社会情報番組部，社会番組部

『７年ごとの記録　28歳になりました』

8.18／ 0:05～ 1:35

さまざまな社会的背景の中，日本各地で暮らす13人を７歳のときから７年ごとに取材。それぞれの人生を日本の変化と照らし合わせながら描く長期継続ドキュメンタリー。４回目の今回は，職場や家庭で中心的存在となりながら将来への模索を続ける若者の心情を描いた。／語り：満島ひかり／青少年・教育番組部，NED

『渋谷DEどーも　双方向まつり　公開生放送スペシャル～Rの法則』

5. 4／16:15～17:00

「渋谷DEどーも2013」の一環として，放送＆通信と関わる面白さを伝えることを目標に，ふれあいホールから伝える45分の生放送。10代のおカネにまつわる「貯金」「サイフの中の一番大事なモノ」などを全国調査。さらに，生放送を生かしたアンケートや寄せられたおカネにまつわる面白エピソードを紹介しながら高校生の金銭感覚を伝えた。／出演：山口達也，和田アキ子，森永卓郎，R's（10代レギュラーメンバー15人），二宮直輝アナ／ナレーション：大江戸よし々，小坂由里子ほか／青少年・教育番組部

『島耕作のアジア立志伝～第１話スペシャル』

5. 1／22:00～23:14

アジアのカリスマ経営者たちは，どのように育ち，チャンスをつかみ，困難を乗り越えてきたのか。新感覚「アニメ×ドキュメンタリー」の手法で，アジアの成長戦略に迫る。第１話スペシャルの主人公タニン・チャラワノン会長は，中国，東南アジアを代表する華僑経営者。中国投資の先駆者としても知られる。危機の時こそチャンス，という哲学と人生から成長の秘密に迫る。／コンテンツ開発センター，Gメディア

『正月時代劇～桜ほうさら』

1. 1／19:20～20:48

賄賂を受け取ったという，身に覚えの無い罪を着せられ切腹した父の汚名をそそぐため，江戸深川で長屋暮らしを始めた若侍・古橋笙之介。田舎者のお人よしで，からきし剣の弱い笙之介が，個性は強いが情に厚い江戸の人々に助けられながら，父と全く同じ筆跡の偽文書を作った犯人捜しに，江戸の町を奔走する。そこで笙之介は，桜の化身ともいうべき謎の女性・和香と出会う。／原作：宮部みゆき／脚本：大森美香／音楽：佐藤直紀／出演：玉木宏，貫地谷しほり，橋本さとし，萬田久子，六角精児，市毛良枝，武井壮，桂文珍，高島礼子，風間杜夫，北大路欣也ほか／ドラマ番組部，NEP

『震災から３年“明日へ”コンサート』

G　　3.10／19:30～20:45
BSP　3.10／20:45～21:59

震災からまもなく３年となる３月10日に送る音楽特別番組。14年で３回目となったJ-POPを中心とする人気アーティストが集う復興支援を目的とした音楽イベントである。14年は，NHKホールから，音楽の力による復興へのメッセージを，被災地の「今」とともに２時間30分の生放送で届けた。／司会：中居正広，有働由美子アナ／出演：SMAP，AKB48，コブクロ，ゆず，ほか／エンターテインメント番組部

『好きだモノ。。。』

「メガネ」

8. 7／22:00～22:48
㊝ 1.25／ 0:10～ 0:58

ひとつの「モノ」をとことん突き詰めて，その中に秘められた人間のドラマや社会との関係を解き明かしていく，新感覚の教養エンターテインメント番組。開発となる第１回のテーマは「メガネ」。メガネの歴史をさかのぼりながら，ジョン・レノンが愛用したメガネの秘密から，日本が誇るメガネ産地・鯖江の歴史，そしてドイツに残る世界最古のメガネまで，知られざる物語をたっぷりと紹介した。ポップな感覚の番組デザインも好評で，とくに10代や20代の若い世代から大きな反響を得た。／文化・福祉番組部

「腕時計」

1.29／22:00～22:48
㊝ 2. 5／ 1:25～ 2:13

第２回のテーマは「腕時計」。精密な機械式腕時計を生みだす職人たちの驚異の技から，世界中で大ヒットした日本発デジタル腕時計の開発秘話，そして瀬戸内海の島にある日本最古の時計店まで，腕時計にまつわるさまざまな物語を紹介。腕時計に興味がない人でも，思わず引き込まれる番組を目指した。初回の反響を踏まえ，第２回は「物語の面白さ」をより重視した構成にすることで幅広い世代からの好評を得た。／文化・福祉番組部

『世界遺産ドリーム対決！』

4.29，8.13，3.24／19:30～20:43
1. 2／21:00～22:13

世界遺産の魅力を，有名タレントやゆかりの人たちのプレゼンテーション対決で，楽しく，そし

て深く描く教養バラエティー。NHKの膨大なアーカイブス映像や新たな撮影映像を惜しみなく使って旅情もいざなう。「行ってみたい！」とあなたの心を捉えるのはどちら？　13年度は次の４本を放送した。「絶景・聖地・グルメ！お国自慢ツアー」「世界を変えた大航海」「外国人を夢中にしたニッポン」「大解剖！栄華を極めた二大帝国オスマンVS.ハプスブルク」／出演：南原清隆，首藤奈知子アナほか／語り：バッキー木場／コンテンツ開発センター，NEP

『絶対笑者～３芸人入魂のネタ＆トーク』

5. 6／ 0:10～ 0:53

今，最も見たい芸人たちがこん身のネタを披露し，熱いトークを繰り広げる。芸人として何かしらの共通点を持つ，芸歴10年から25年程度の脂の乗り切った実力派芸人が３組登場し，それぞれが極めつけのネタをたっぷりと披露した。／司会：伊集院光，森花子アナ／出演：アンジャッシュ，COWCOW，ますだおかだ／エンターテインメント番組部

『大河ドラマ「八重の桜」総集編』

G　（第一章）1. 2／16:00～16:54
G　（第二章）1. 2／16:55～17:49
G　（第三章）1. 3／16:00～16:59
G　（最終章）1. 3／17:00～17:59
BSP　（第一章）12.29／18:00～18:54
BSP　（第二章）12.29／18:55～19:49
BSP　（第三章）12.30／18:00～18:59
BSP　（最終章）12.30／19:00～19:59

幕末の会津藩で砲術師範の娘として生まれ，壮絶な会津戦争を戦い抜いた新島八重の数奇な生涯を描く。戊辰戦争で戦死した弟の仇を討つため，狙撃手として新政府軍に立ち向かうまでの幕末編。そして，明治編では新島襄の妻として同志社の創設にひた走り，襄の早世後も従軍看護婦のパイオニアとして社会貢献に晩年をささげた八重の姿が活写されていく。福島の女･八重のたくましさあふれる人生を全四章の総集編にわたって描き出した。／作：山本むつみ／テーマ音楽：坂本龍一／音楽：中島ノブユキ／出演：綾瀬はるか，西島秀俊，長谷川博己，綾野剛，稲森いずみ，長谷川京子，貫地谷しほり，玉山鉄二，中村獅童，風間杜夫，小泉孝太郎，小栗旬，及川光博，生瀬勝久，加藤雅也，高嶋政宏，反町隆史，村上弘明，松方弘樹，松重豊，風吹ジュン，オダギリジョー，西田敏行ほか／ドラマ番組部

『大航海ごはん』

1. 4／19:30～20:43

「人間は，長い船旅の間にどんなものを食べていたのだろう？」この疑問を，TOKIOの５人がひもといた。大航海時代，アフリカ・インド・アジアと寄港するうちに変容を遂げていったポルトガル料理は，今もマカオの家庭料理に味をとどめる。19世紀初頭，トラファルガー海戦を闘った大英帝国・ヴィクトリー号では，船長から水夫まで主食は同じようにビスケットと豆のスープ。数百年にわたり交易のためスリランカまで700キロの航海を繰り返したモルディブの小舟，命をつないだのは唯一の産物・カツオ料理のバリエーション…。極限状態で生きていくための人間の知恵と工夫の歴史を，次々に明らかにした。／文化・福祉番組部，NED

『第37回創作テレビドラマ大賞　希望の花』

2.25／22:00～22:43

今回で37回目を迎えた創作テレビドラマ大賞の受賞作。就職浪人中で自信をなくした孫と，破産して家を失った祖母がひょんなことから花屋の手伝いを始め奮闘する中，働く喜びと身近な場所にあった幸せに気付くという，ハートウォーミングな作品。／作：藤井香織／音楽：丸山和範／出演：中村蒼，藤田朋子，中尾明慶，宇梶剛士，渡辺美佐子ほか／ドラマ番組部，NEP

『第20回　家族で選ぶにっぽんの歌』

3.29／19:30～20:43

ネットクラブに登録している，およそ2,200世帯の視聴者に向けて実施したアンケートに基づき，世代やジャンルを超えた「家族で楽しめる」数々の名曲を，祖父・母・娘という役割の司会のやりとりとともに紹介した。／司会：伊東四朗，榊原郁恵，篠田麻里子／出演：石川さゆり，石野真子，北島三郎，きゃりーぱみゅぱみゅ，クリス・ハート，坂本冬美，高橋洋子，早見優，氷川きよし，福田こうへい，二葉百合子，Hey！Say！JUMP，吉幾三／エンターテインメント番組部

『第４回オンバト＋チャンピオン大会』

3.23／ 0:05～ 1:34

１年間にわたって繰り広げられたバトルの頂点に立つ者を決める笑いの頂上決戦。年間の得点ランキング上位のメンバー10組に加えて，視聴者投票の得票数トップに輝いたコンビ合計11組が最後のオンバトチャンピオン目指して激突した。／司会：タカアンドトシ，柴崎行雄アナ／出演：うしろシティ，S×L，学天即，THE GEESE，ザンゼンジ，ジグザグジギー，スーパーマラドーナ，ニッチェ，風藤松原，BLUE RIVER，ボーイフレンド／エンターテインメント番組部

『第45回　思い出のメロディー』

G･R1　8.10／19:30～20:50，21:00～22:00

1969年に始まり，45回目を数えた夏恒例の大型歌謡ステージ番組。13年度は，「テレビ60年・夢つむぐ歌 未来へ」をテーマに題して，26組の歌手を迎え，視聴者からのお便りを紹介しながら思い出のヒット曲をお送りした。今回は，司会を刷新し，選曲，企画も含めテレビ60年の節目にふさわしい，大人から子供までが楽しめるよう番組内容を大幅にリニューアルして放送した。８月10日NHKホールから生放送。／司会：斎藤工，杏，石澤典夫アナ／出演：青木光一，浅香唯，石川さゆり，岩崎宏美，太田裕美，北原ミレイ，こまどり姉妹，坂本冬美，ささきいさお，じゅん&ネネ，鈴木梨央，TRF，天童よしみ，夏川りみ，氷川きよし，藤田恵美，布施明，ペギー葉山，辺見マリ，細川たかし，前川陽子，水木一郎，森麻季，もんたよしのり，山本譲二，渡辺真知子／ゲスト：宮本信子，能年玲奈，小林綾子，なかにし礼，黒柳徹子，坂東三津五郎／エンターテインメント番組部

『第47回NHK福祉大相撲～お楽しみ歌くらべ』

2.16／17:14～17:59

毎年恒例のチャリティーイベント「NHK福祉大相撲」。人気力士が女性歌手と共に自慢ののどを聞かせる，第２部「お楽しみ歌くらべ」のもようを中継録画で伝えた。／出演：華原朋美，PASSPO☆，森山愛子，城之内早苗，八代亜紀，振分精彦，豊ノ島大樹，高安晃，北太樹明義，鶴竜力三郎／司会：水谷彰宏アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『第64回NHK紅白歌合戦』

G・R1　12.31／19:15～23:45

13年の日本を代表する歌手と話題曲で構成し，１年を締めくくる大型歌謡番組（NHKホールから生放送）。第64回のテーマは「歌がここにある」。東京オリンピック・パラリンピックの開催も決まり復興への機運も高まった１年の締めとして，明るく楽しい原点に返った紅白歌合戦を目指した。紅白出場歌手は51組。また，企画コーナーとして，『連続テレビ小説～あまちゃん』の出演者による「あまちゃん特別編」，紅組司会の綾瀬はるかと紅白歌手による東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」歌唱，白組司会の嵐と全国の小学生によるNコン課題曲「ふるさと」歌唱，ホール･台湾･横浜の３元中継などを実施。また，今回の出場をもって北島三郎が紅白を卒業するなど話題も多かった。勝敗は白組の勝利で，白組の35勝29敗。／司会：（紅組）綾瀬はるか，（白組）嵐，（総合司会）有働由美子アナ，（ラジオ中継）吉田一貴・久保田祐佳アナ，（紅白ウラ･トークチャンネル）テリー伊藤，橋本奈穂子アナ／歌手：（紅組）aiko，E-girls（初），いきものがかり，石川さゆり，AKB48，SKE48，NMB48（初），きゃりーぱみゅぱみゅ，香西かおり，伍代夏子，坂本冬美，髙橋真梨子，天童よしみ，DREAMS COME TRUE，AAA，西野カナ，Perfume，浜崎あゆみ，藤あや子，松田聖子，水樹奈々，水森かおり，miwa（初），ももいろクローバーZ，和田アキ子，（白組）嵐，泉谷しげる（初），五木ひろし，EXILE，関ジャニ∞，北島三郎，クリス・ハート（初），郷ひろみ，ゴールデンボンバー，コブクロ，サカナクション（初），三代目J Soul Brothers，SMAP，Sexy Zone（初），T.M.Revolution，TOKIO，徳永英明，氷川きよし，福田こうへい（初），福山雅治，細川たかし，ポルノグラフィティ，美輪明宏，森進一，ゆず，Linked Horizon（初）／エンターテインメント番組部

『地球ぐるっと！ラベル旅』

9.20／22:00～22:48

「商品ラベル」を手がかりに，モノがどこから来たのか？　誰がどんなふうに作っているのか？地球の裏まで徹底的に探ってみようというのがこの番組。そこには，意外な事実やステキな出会いが待っていた。テーマはチューインガム。ラベルをたどると，コンビニの商品棚から工場へ，さらに，中国やアメリカの大農場，そしてメキシコのジャングルへ…。なんとマヤ文明にまでつながっていた！／出演：カンニング竹山，室井滋，宮澤佐江／コンテンツ開発センター，NEP

『ちょこっとサイエンス』

5. 6／20:00～20:43

1.10，1.31，3.14／22:00～22:43

「サイエンスをがっつりではなくちょこっと楽しむ」をコンセプトに，世界で行われているさまざまな科学の最新研究やニュースを中心に，そのおもしろさを分かりやすく伝える番組。５月は「あなたの生活お助けスペシャル」として，防犯，健康などのテーマを軸に最新研究を紹介。１～３月は「牛のゲップから発電」「超高速で泳ぐ細菌のメカニズム」などのサイエンスニュースのほか，プリクラ最新技術，睡眠研究最前線，鳥肌が立つ瞬間の特殊撮影，全国各地に根づく「ご当地サイエンス」などを特集した。／司会：堂本光一／社会番組部

『鶴瓶の家族に乾杯スペシャル～尾野真千子　カナダ・バンクーバー』

8.12／19:32～20:45

１年に１度，世界の各地で，言葉や文化の壁を乗り越えて“ぶっつけ本番の旅”を繰り広げてきた『鶴瓶の家族に乾杯』。今回は番組初，北米でぶっつけ本番の旅を敢行。明治時代，多くの日本人がバンクーバーへ移住し，今も日系人が多数暮らしている。日本と親交深いバンクーバーで心優しい人たち，すばらしい家族と巡り合った。／司会：笑福亭鶴瓶，小野文惠アナ／ゲスト：尾野真千子／ナレーション：久米明／エンターテインメント番組部

『テレビはネットでどこまで変わる？～放送と通信　世界最前線』

3.21／22:00～22:49

ネット技術の進歩で，放送と通信の融合が一気に進み，さらにスマホの普及で，新たな映像サービスが次々可能になっている。ネットはテレビをどう変え，人々のテレビとの付き合い方はどうなるのか。その最前線を紹介するVTRとスタジオ討論で未来の姿を探る。／司会：橋本奈穂子アナ／出演：吉岡忍，村井純，水野有平，津田大介／大型企画開発センター，社会番組部，政経・国際番組部，経済・社会情報番組部

『ドキュメント20min.』

8. 6，13，20／ 0:10～ 0:30
1. 3／ 0:15～ 0:35
1. 4／ 0:40～ 1:00，23:00～23:20

若い制作者の企画を30歳代の中堅ディレクターがプロデュースする“新感覚”のドキュメンタリー。13年度は，６本を制作。「俺たちのソーホー～島で“男”になるための40日」「廃虚マンションは大騒ぎ～アートが街にやってきた」「陽(ひ)だまりの椅子のドクター～東京・六本木」など，硬軟織り交ぜたテーマで編成した。挑戦的かつ斬新な演出で，若い視聴者層の開拓に貢献した。／大型企画開発センター

『特集ドラマ～生きたい　たすけたい』

3.11／22:00～23:13

東日本大震災から３年。当時実際に起こった出来事・エピソードを取材し，脚色・再構成したドラマ。宮城県気仙沼市で，着の身着のままで公民館に避難した446人。彼らを襲う，10メートルを超える津波。小さな命を守るために大人たちは身を挺(てい)して，寒さや火災，そして恐怖と必死に闘い続けた。そんな時，母が公民館に閉じ込められているのをメールで知った息子が，ロンドンからそのことを短文投稿サイト（ツイッター）に投稿。その小さな声は，人々の善意によって世界中を駆け巡り，ついには，一機のヘリが公民館の上空に現れる。絶望の中から立ち上がる人々の勇気とその絆の物語を，感動をもって届けた。／作：藤本有紀／音楽：梅林茂／出演：原田美枝子，余貴美子，上地雄輔，山本裕典，青木崇高，佐野史郎，水野久美，織本順吉，遠藤憲一，佐々木すみ江ほか／ドラマ番組部

『特集ドラマ～はじまりの歌』

9.23／19:30～20:43

Nコン（NHK全国学校音楽コンクール）開催80回を記念した特集ドラマ。『紅白歌合戦』で「嵐」が３年連続で歌った小学校の課題曲「ふるさと」（小山薫堂作詞）の詞をモチーフに，子どもたちには合唱の楽しさ，１人で頑張るのではなくみんなで頑張るからこそできることを感じてもらう。大人には故郷の温かさ，人とつながって生きることの楽しさを，小学生と主人公の男性との交流を通して描いていく。／作：荒井修子／音楽：白石めぐみ／企画協力：小山薫堂／出演：松本潤，榮倉奈々，戸田菜穂，由紀さおり，國村隼ほか／ドラマ番組部

『年忘れ漫才競演2013』

12.23／13:05～13:59

恒例の漫才協会主催の「漫才大会」（於浅草公会堂）の中継録画。関東の漫才師をベテラン，若手取り混ぜて紹介した。11月26日浅草公会堂にて収録。／出演：内海桂子，青空球児・好児，あした順子，昭和こいる，おぼん・こぼん，U字工事，宮田陽・昇，ナイツほか／エンターテインメント番組部，NEP

『友～旅立ちの時～ゆずから中学生へのメッセージ』

5.26／13:05～13:20

第80回NHK全国学校音楽コンクール，中学校の部課題曲「友～旅立ちの時」を手がけたのはゆず。自らの中学時代の体験を基に曲を書き上げた。ゆずが10代の合唱団と共演し，10代が抱える葛藤や友達への思いについて対話する。／出演：ゆず／青少年・教育番組部

『なりきりバンド選手権！』

8.23／22:55～23:20

大物アーティストのNo.1コピーバンドを決めるコンテスト番組。全国各地の選(よ)りすぐりコピーバンドが集結，テクニック，演出，そしてアーティストへの愛を審査基準に，真の「なりきりバンド」を決定した。リスペクトするアーティストへ

の熱い“なりきり魂”を応援する音楽コンテスト番組。／出演：おぎやはぎ，氷川きよし，藤原紀香，南こうせつ，伊藤広規，増田惠子／司会：小池徹平，藤井彩子アナ／エンターテインメント番組部

『21頭の犬たち　ふるさとへの旅』

4. 9／22:00～22:43

原発事故の影響で，家族と一緒に暮らせなくなった福島県飯舘村の犬たち。岐阜県にあるNPOでは，そうした犬を無償で預かっている。そんな飯舘村の犬21頭が一時的に里帰りし，家族と再会した。家族に会うために800kmの道のりを車に揺られて同村に向かった犬たち。愛犬との再会を心待ちにしていた家族。つかの間の再会を喜ぶ犬と，その家族の姿を通して，震災から２年になる被災地・飯舘村を見つめた。／岐阜局

『2014新春！100年前からおめでとう～ニッポンめでたい記念日』

1. 1／ 8:10～11:54

元日午前中の生放送で，日本の100年間に起こった「めでたい」出来事を貴重な映像で振り返る。全国各地の今年○周年を迎える「めでたい」現場からの生中継。開通30周年を迎える三陸鉄道の車内からの移動中継や開創1300年とされる四国88か所巡礼に自転車で挑んだ芸人の記録など。／出演：三宅裕司，ベッキー，伊東四朗，Wエンジンほか／コンテンツ開発センター，NEP

『日・ASEAN音楽祭』

12.15／15:05～16:35

13年ASEAN（東南アジア諸国連合）と日本との外交関係が樹立して40周年を迎えたことを記念して，日本とASEAN各国を代表するアーティストが参加するコンサートが日本で行われた。日本と東南アジア諸国との友好関係の維持・発展に寄与すべく，このコンサートを収録して放送した。／出演：AKB48，w－inds.，EXILE，伍代夏子，坂本冬美，杉良太郎，藤あや子，ASEAN各国からのアーティスト10組／司会：クリス・ペプラー，西田ひかる／エンターテインメント番組部

『初笑い東西寄席2014』

1. 3／12:15～15:15

毎年恒例の寄席中継。大阪，東京の演芸場４か所をつなぎ，にぎやかな正月興行のステージを３時間にわたって生中継で伝えた。／出演：（新宿末広亭）爆笑問題，ナイツ，東京太・ゆめ子，ボンボンブラザーズ，春風亭昇太，（浅草演芸ホール）柳家権太楼，藤井彩子アナ，江戸家猫八・子猫，ロケット団，林家二楽，ハッポゥくん，古今亭菊之丞，柳家小三治，（なんばグランド花月）笑福亭仁鶴，宇都宮まき，宮川大助・花子，学天即，中川家，ティーアップ，大木こだま･ひびき，桂文珍，（道頓堀角座）アメリカザリガニ，キンタロー。，横山ホットブラザーズ，なすなかにし，酒井くにお・とおる，暁照夫・光夫，チキチキジョニー，海原はるか・かなた，横山たかし・ひろし／エンターテインメント番組部，NEP，大阪局

『花は咲くスペシャル』

9.11／22:00～22:49

NHK震災復興支援ソング「花は咲く」。被災地の人々の心に寄り添ってきたこの歌が，国境を越え世界に広がりつつある様を追った。／番組ナビゲーター：荒川静香／出演：マルシア，イル・ディーヴォ／ナレーション：渡邊佐和子アナ／エンターテインメント番組部，東日本大震災プロジェクト，NEP

『遥かなり！演歌道を行く～北島三郎　紅白50回の軌跡』

12.30／22:00～22:59

13年，前人未到の紅白50回出場を果たしたと同時に紅白卒業も発表した北島三郎さん。紅白50回の軌跡を秘蔵映像とインタビューで振り返り，紅白直前のリハーサル風景を交えて最後の紅白に臨む心情に迫った。／出演：北島三郎，細川たかし，藤あや子／司会：小田切千アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『ハロー・グッバイの日々～音楽プロデューサー佐久間正英の挑戦』

12.26／ 0:10～ 0:39

BOØWY，THE BLUE HEARTS，GLAY，JUDY AND MARY等々のカリスマ・プロデューサーとして知られる佐久間正英さんが，末期がんに侵されながらも最後まで音楽制作に情熱を燃やした日々を追いながら，アーティストたちの証言を交えて佐久間さんの業績を紹介したドキュメンタリー。／エンターテインメント番組部，NEP

『福山雅治　最後の楽園を行く～野生の王国アフリカへ』

3.24／22:00～22:49

『NHKスペシャル～ホットスポット・最後の楽園　第２シリーズ』に向け，福山雅治の旅の一部を紹介する第２弾。ナミブ砂漠に生きる奇妙な生き物たちを発見し，ウガンダの森で野生のチンパンジーと対面。特殊撮影の舞台裏や大自然の中の福山の素顔を魅力的に描き出した。／出演：福山雅治／語り：守本奈実アナ／大型企画開発セン

ター，NEP

『福山雅治　ホットスポット～生命（いのち）の教室』

8.16／20:00～20:43

絶滅のおそれが高い生物が集中する地域を旅し，番組のプレゼンターを務める福山雅治が，旅で感じたこと，考えたことを小中学生たちと語り合う。直接生き物たちと触れ合った福山の言葉が，子供たちの知的好奇心を刺激し，命の尊さを考える貴重な場となった。／司会：有働由美子アナ／出演：福山雅治，五箇公一／大型企画開発センター，NEP

『平成25年度NHK新人演芸大賞～演芸部門』

10.19／ 0:10～ 1:23

毎年恒例の『新人演芸大賞』。演芸部門は漫才，コントが対象で，東京と大阪で実施される予選には計287組が参加した。10月17日，予選を勝ち抜いた精鋭８組がNHK大阪ホールで頂点の座を競うもようを中継録画で伝えた。／出演：ウーマンラッシュアワー，ビーフケーキ，THE GEESE，ジグザグジギー，学天即，スーパーマラドーナ，アルコ＆ピース，ロビンソンズ／司会：フットボールアワー，久保田祐佳アナ／大阪局，エンターテインメント番組部，NEP

『平成25年度NHK新人演芸大賞～落語部門』

10.20／16:20～17:29

落語部門では，東京と大阪で実施される予選に計95人が参加した。10月17日，予選を勝ち抜いた精鋭５人がNHK大阪ホールで頂点の座を競うもようを中継録画で伝えた。／出演：立川志の春，春風亭昇吉，鈴々舎馬るこ，露の紫，月亭太遊／司会：林家たい平，田代杏子アナ／大阪局，エンターテインメント番組部，NEP

『“変人”の正論』

3.28／22:55～23:20

「親友なんていらない！？」日本近代化の父・福澤諭吉が残した言葉は暴論か？　正論か？　現代によみがえった諭吉（齋藤孝）と弟子（山里亮太）が現代ニッポンを珍道中。坂上忍らと「蒟蒻（こんにゃく）問答」。／出演：齋藤孝，山里亮太，坂上忍，清家篤，池田清彦ほか／コンテンツ開発センター，NED

『まだ間に合う！～あまちゃん』

5. 5／17:00～17:19

東北・北三陸の小さな田舎町を舞台に，海女を目指し，やがて地元アイドルとして町おこしのシンボルになるヒロイン・天野アキの奮闘ぶりと，祖母・夏，母・春子，アキ，母娘三代の心の交流を，たっぷりの笑いと涙で描いた『連続テレビ小説～あまちゃん』の第４週までのダイジェストと収録中の能年玲奈さんの素顔にも迫る。／作：宮藤官九郎／音楽：大友良英／出演：能年玲奈，小泉今日子，宮本信子ほか／ドラマ番組部

『耳をすませば』

12.29～31／ 7:20～ 7:44

13年，激動の時代を駆け抜け，人々に感動や勇気を与えた人物が亡くなった。彼らが残したインタビューや映像を再構成し，その足跡とメッセージを伝えた。VTRで構成する番組で，３回のシリーズで計６人を取り上げた。それぞれの内容は，第１回「川上哲治・やなせたかし」，第２回「四世茂山千作・三國連太郎」，第３回「山崎豊子・天野祐吉」である。／知財展開センター

『みんなをつなぐ魔法のメロディー』

8.14／19:30～20:43

子供から大人までをとりこにするディズニーや宮崎アニメの音楽を特集。ディズニーパートでは東京ディズニーリゾートを舞台に，ジブリパートではジブリ美術館やスタジオのセットなど歌のシーンに合わせたシチュエーションを舞台に番組だけのスペシャルな演出でJ-POPの人気アーティストが歌った。／出演：関ジャニ∞，AKB48，森高千里，ももいろクローバーZ，Perfume，槇原敬之，松田聖子，神田沙也加，鈴木福，谷花音，二階堂和美，横山だいすけ，三谷たくみ／進行：長澤まさみ／エンターテインメント番組部

『民謡日本一決定！日本民謡フェスティバル2013』

G　9. 8／15:05～16:34
FM　8.18／10:00～11:30

日本各地で開催されている，権威ある民謡全国大会のチャンピオンたちが30組，NHKホールに集結，「民謡日本一」を目指して得意の唄を競った。／司会：堀ひろみ（民謡歌手），近藤泰郎アナ／音楽・伝統芸能番組部

『もうすぐ「軍師官兵衛」生放送カウントダウンスペシャル』

1. 5／15:05～18:00

いよいよ初回を迎える『大河ドラマ～軍師官兵衛』を，放送直前まで盛り上げる長時間の特集番組。視聴者と出演者が時間を共有できるライブ感あふれる生放送をベースに，黒田官兵衛関連の番組も取り込み，午後の時間帯を「軍師官兵衛」一色に染める。『ザ・プロファイラー』『50ボイス』などの人気番組と連動しながら，日曜の午後のひとときをゆったりと過ごすバラエティー。／出演：

岡田准一，中谷美紀，片岡鶴太郎，濱田岳，永井大，速水もこみち，高橋一生，東貴博／ドラマ番組部，NEP

『妄想ニホン料理　冬スペシャル～明けましておめだて巻きの巻』

1. 4／23:20～ 0:00

日本料理を全く知らない海外の料理人が，簡単なヒントだけを頼りに作ったら？　新春特番のテーマはお正月にふさわしく，おせち料理の「だて巻き」。これに挑むのは世界の２大食都，パリと香港の超一流料理人らだ。／出演：清水ミチコ，栗原類ほか／コンテンツ開発センター，NED

『モノゴコロ』

8.31／23:30～23:55

もしもモノが話せたら，どんな人生を語りだすのか？　という想定のもと，現実と虚構が交錯する“無機物ヒューマンドキュメンタリー”。主人公「首都高速」は，高度経済成長を支えてきた今年51歳のサラリーマン。老いゆく中で，人生の意味を探す旅に出る。日々見守るパトロール隊，50年前から首都高速を撮り続けてきた写真家，そして，同じ時代を生きた東京タワーとの出会い。モノを擬人化し俳優が演じることで，戦後の庶民の人生と重ねた実験番組。／出演：本田博太郎／語り：やくしまるえつこ／文化・福祉番組部

『敗れざる君たちへ～作家重松清　阿久悠“甲子園の詩”を巡る旅』

G　　8. 8／22:00～22:48
BSP　㊝12.21／14:00～14:59

作詞家の故･阿久悠には「甲子園の詩（うた）」という363編の詩がある。その多くは無名の敗者に優しく注がれた作品だった。詩に描かれた球児（サヨナラボークで敗れた宇部商の藤田修平投手，降雨コールドゲーム敗退の岩手県立高田高校ナイン）を作家重松清が訪ね，その後の人生をたどった。／語り：上田早苗アナ／青少年・教育番組部

『夢であいましょう』

8.23／20:00～20:43

NHKの名物番組が一夜限りの復活。良質のエンターテインメントを選(よ)りすぐり，歌と音楽，コントで構成。かつての『夢であいましょう』に特別な思いを抱くバラエティー豊かな出演者が集結した。／出演：さだまさし，永六輔，黒柳徹子，坂本スミ子，天海祐希，伊東四朗，立川談春，柳家花緑，柳沢慎吾，宮崎美子，八嶋智人，泉谷しげる，岩崎宏美，笑福亭鶴瓶，髙橋真梨子，加山雄三ほか／エンターテインメント番組部

『夢の紅白2013～名歌手たちの名勝負･名対決』

12.28／（第１部）19:30～20:42
（第２部）21:00～21:58

過去に放送された『NHK紅白歌合戦』の中から厳選した映像をふんだんに利用し，対戦形式でヒット曲・名曲の数々を紹介。紅白両司会も出演し，紅白本番への期待感を高めた。／司会：青井実アナ／出演：峯岸みなみ・横山由依（AKB48），藤井隆，ミッツ・マングローブ／ゲスト：綾瀬はるか，櫻井翔／エンターテインメント番組部，NEP

『よゐこが選ぶオトナも見たい！団地ともおセレクション』

＃１「濱口編」 3.21／ 0:35～ 1:34
＃２「有野編」 3.28／ 1:30～ 2:29

４月から放送中の『アニメ　団地ともお』。１年間で放送した78エピソードからよゐこの２人と原作者が選んだベストエピソードをまるごと放送。また，アニメの放送中に出演者が副音声で感想や自分の体験などを語る。／出演：よゐこ，小田扉／コンテンツ開発センター，NEP

『連続テレビ小説～あまちゃん総集編』

（前編） 7.14／13:05～14:33
（後編）10.14／10:05～11:35

東北・北三陸の小さな田舎町を舞台に，海女を目指し，やがて地元アイドルとして町おこしのシンボルになるヒロイン・天野アキの奮闘ぶりと，祖母・夏，母・春子，アキ，母娘三代の心の交流を，たっぷりの笑いと涙で描いた『連続テレビ小説～あまちゃん』の総集編。海女となり北三陸の豊かな風土の中で生き生きと輝きはじめたアキが，親友・ユイとともに上京しようとするところまでを前編で。憧れの女優・鈴鹿ひろ美の付き人をやりながら，同世代の仲間たちとともに一流のアイドルを目指す後編では，母・春子の隠された過去も発覚する。そして，東日本大震災が発生。アキは再び北三陸に戻る。／前編「おら，この海が好きだ！」，後編「おらたち，熱いよね！」／作：宮藤官九郎／音楽：大友良英／出演：能年玲奈，小泉今日子，尾美としのり，杉本哲太，小池徹平，松田龍平，古田新太，松尾スズキ，橋本愛，福士蒼汰，有村架純，荒川良々，吹越満，塩見三省，でんでん，平泉成，渡辺えり，木野花，美保純，片桐はいり，薬師丸ひろ子，蟹江敬三，宮本信子／ドラマ番組部

『連続テレビ小説～ごちそうさん総集編』

前編「イチゴイチエ」　12.31／ 8:00～ 9:28

明治の終わりに東京・本郷の洋食屋の娘として

生まれた卯野め以子は，幼いころから大の食いしん坊。女学生となって，大阪出身の帝大生・西門悠太郎と出会い，「食べる」から「食べさせる」喜びに目覚める。晴れて悠太郎と結ばれため以子だが，大阪・天満の旧家で，後妻の姑，厳しい義姉，内気な義妹に囲まれ，慣れない関西の味に苦労することに。め以子が材料を余すことなく使い切る「始末の料理」を学んだ相手は，偶然にも悠太郎の絶縁状態にある父だった。家族は，め以子のおかげで絆を取り戻していく。そして大みそかの夜，め以子は初めての子どもを授かり母となる。「ごちそうさん」の前半の見どころが詰まった総集編。／作：森下佳子／音楽：菅野よう子／主題歌：ゆず「雨のち晴レルヤ」／出演：杏，東出昌大，財前直見，原田泰造，吉行和子，キムラ緑子，高畑充希，前田亜季，和田正人，ムロツヨシ，宮崎美子，近藤正臣ほか／大阪局

『連続テレビ小説～純と愛総集編』

5. 6／（前編）　8:20～ 9:48
（後編）10:05～11:33

沖縄県宮古島で育った狩野純は父と対立，家を飛び出して大阪で大手ホテルに就職する。周囲と衝突を繰り返す純を助けてくれたのは，他人の本性が見えるという不思議な青年・愛（いとし）だった。やがて惹（ひ）かれあった２人は結婚する。実家のホテルは再建に失敗し，人手に渡ったあげく取り壊される。心のよりどころを失った純が行き着いたのは，大阪の下町の小さなホテル「里や」だった…。「純と愛」の見どころをギュッと凝縮。／作：遊川和彦／音楽：荻野清子／主題歌：HY「いちばん近くに」／出演：夏菜，風間俊介，武田鉄矢，森下愛子，速水もこみち，志賀廣太郎，吉田羊，黒木華，高橋メアリージュン，若村麻由美，石倉三郎，余貴美子，舘ひろし，ほか／大阪局

『れんまん！』

8.10，17／ 0:10～ 0:39

ふたりの漫画家が，対局方式で１つの作品を作り上げる「れんまん」。漫画誕生の瞬間を目撃できる文化創造バラエティー番組。「島本和彦対藤田和日郎」の対局では，闘志むき出しの熱い戦いが繰り広げられた。「しりあがり寿対安孫子三和」の対局は，シュール対正統派少女漫画という異色の顔合わせで，審査員も驚く予想外の展開が見どころとなった。／出演：ピエール瀧，渡邊佐和子アナ，小池一夫，宇多丸ほか／コンテンツ開発センター，白組

Eテレ

Eテレ：定時番組

『ETV特集』

土　23:00～ 0:00（～ 0:30）
㊐土　0:45～ 1:45（～ 2:15）

第１回04.4.10／放送開始以来，『ETV特集』は現代に起きるさまざまな事象を，文化的・歴史的な視点でアプローチし，読み解いてきた。13年度は，「今」と「チャレンジ」をキーワードに，内容的にも演出的にも，他番組とは違った挑戦を試み，多彩な番組を放送した。11年度以来，東日本大震災関連の番組には力を入れており，産業復興の難しさを見つめた「農の夢よ、よみがえれ～若きビジネスマンと被災農家の1050日」，原発事故後３年目の現実と向き合った「ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から３年」などを制作した。文化教養の分野にも積極的に取り組み，伝統芸能革新への挑戦を追った「スーパー能～650年目の革新」，没後30年を機に異能の真実を謎解きした「寺山修司という宇宙　園子温×穂村弘」などを放送した。また，戦争の傷跡をテーマにした「戦場で書く～作家・火野葦平の戦争」「摩文仁　沖縄戦　それぞれの慰霊」や，埋もれた問題に焦点を当てた「毒と命～カネミ油症　母と子の記録」「僕は忘れない～瀬戸内　ハンセン病療養所の島」など，さまざまなジャンルに及ぶ番組を放送した。／文化・福祉番組部ほか

「“原発のリスク”を問い直す～米・原子力規制元トップ　福島への旅」

4. 6／23:00～ 0:00
㊐ 4.13／ 0:45～ 1:45

福島第一原発の事故が起きた当時，アメリカでNRC（原子力規制委員会）の委員長を務めていたグレゴリー・ヤツコさんが，福島を訪ねた。事故に直面し，“原発のリスク”についてのこれまでの考え方を根本的に変えねばならないと思い始めたからだ。現地を回り，避難を強いられている人々や黒川清・国会事故調元委員長，柳田邦男・政府事故調元委員長代理とも対話を重ねる中で，ヤツコさんがたどりついた結論とは何か。ヤツコさんの旅を追ったドキュメンタリー。／文化・福祉番組部

「アイスマン～5000年前の男は語る」

4.13／23:00～ 0:00
㊐ 4.20／ 0:45～ 1:45

“アイスマン”は1991年にイタリア・オーストリア国境付近にある氷河から発見された世界最古の冷凍ミイラである。その体は人類にとって至宝ともいうべきもの。5000年前の人体，着衣，道具類が氷漬けになって保存されていたため，文字の無い当時の暮らしぶりや文化，風習などを知る極めて貴重な手がかりが詰まっているからだ。これまで謎に包まれていた“アイスマン”の解凍・調査に密着し，人類史上の壮大な謎解きを堪能する。／大型企画開発センター

「仏像の魂に挑む～東京芸術大学　若者たちの一年」

4.20／23:00～ 0:00
㊝ 4.27／ 0:45～ 1:45

日本人の心に寄り添い続けてきた仏像。1000年の時を経て守られてきたのは，明治の美術家・岡倉天心が「廃仏毀釈」から仏像を守ろうと創始した文化財保存技術のおかげである。この技術は今，東京芸術大学の小さな研究室に受け継がれている。文化財保存学・保存修復彫刻研究室。彫刻家の籔内佐斗司さんの指導の下，26人の大学院生や技術職員たちが仏像修復や模刻研究を行っている。番組では，２人の若者の１年を追いながら，仏像が現代に語りかける「魂」について考える。／文化・福祉番組部

「仏教に何ができるか～奈良・薬師寺　被災地を巡る僧侶たち」

5.11／23:00～ 0:00
㊝ 5.18／ 0:45～ 1:45

「なぜ自分だけが生き残ったのか」「なぜ原発事故に翻弄されなければならないのか」。東日本大震災によって生じた，数々の言い知れぬ苦しみ。その苦しみを少しでも和らげたいと，奈良・薬師寺は寺を挙げて被災地を巡ることにした。家族や家を失い，苦しみのただ中にある人々に対して，直接被災しなかった者たちが語りかける言葉はあるのか。薬師寺僧侶たちの１年に及ぶ模索を通じて考える。／文化・福祉番組部，奈良局

「毒と命～カネミ油症　母と子の記録」

5.25／23:00～ 0:30
㊝ 6. 1，15／ 0:45～ 2:15

食用油にダイオキシンが混入し，日本各地で１万4,000人が被害を訴えた「カネミ油症事件」。事件発覚から44年を経た12年，初めて被害者救済法が成立し，国の被害者救済の責務が法的に明記された。しかし，成立した救済法で一顧だにされなかった問題がある。それは，子どもや孫への世代を超えた「毒」の移行の問題だ。番組では，埋もれた被害者の姿を取材し，放置され続けるカネミ油症，次世代被害の実態を報告した。／文化・福祉番組部

「富士山と日本人～中沢新一が探る１万年の精神史」

6. 8／23:00～ 0:00
㊝ 8.31／ 0:45～ 1:45

世界文化遺産に登録されることになった富士山。これまで雄大な自然の魅力から語られることが多かった山が，なぜ「文化遺産」なのか。そして，日本人はなぜ富士山を“象徴”として捉えるのか。山梨出身の人類学者・中沢新一さんが，山梨，静岡に残る歴史や文物をたどって旅する。徳川家康と富士山の意外な関係や，庶民の「富士講」の起源など，富士山の知られざる文化的な側面に光を当てた。／文化・福祉番組部，甲府局

「スーパー能～650年目の革新」

6.15／23:00～ 0:00
㊝ 6.22／ 0:45～ 1:45

13年は能を大成した世阿弥の生誕650年に当たる。この節目の年に能の常識を覆す新作能の公演が行われた。その名も「スーパー能・世阿弥」。原作は哲学者・梅原猛。演出・主演は能楽師・梅若玄祥である。全編現代語，照明効果の導入，多数の登場人物，古典芸能の中でも特に伝統の形を守り続けてきた能の世界では，いずれもありえないことだった。スーパー能が完成するまでの18か月を追った。／文化・福祉番組部，音楽・伝統芸能番組部

「沖縄“所有者不明土地”が語る戦後」

6.22／23:00～ 0:00
㊝ 6.29／ 0:45～ 1:45

戦後68年。沖縄には今もなお，所有者の分からない「所有者不明土地」が，80万平方メートル，実に東京ドーム約20個分も残されている。なぜおびただしい数の所有者不明土地が生まれ，今なお残され続けているのか。12年度から沖縄県内で始まった戦後初の大規模な調査により，その全貌が徐々に明らかになってきた。番組では，沖縄県が進める実態調査や，そうした土地にさまざまな思いを寄せる人々を取材しながら，沖縄の土地に刻まれた「戦争」や「基地」の歴史と記憶をたどった。／文化・福祉番組部，沖縄局

「人を動かす絵　田中泯　画家ベーコンを踊る」

8. 3／23:00～ 0:00
㊝ 8.10／ 0:45～ 1:45

20世紀を代表する画家フランシス・ベーコン

（1909-92）。ゆがんだ顔や，歯をむき出しにした口，ひしゃげた体など，その絵は一見恐ろしい。しかし，色彩鮮烈なこうした絵が，文化や世代を超えて，多くの人々を惹きつけている。今回，世界的な前衛舞踏のダンサー・田中泯が，日本で30年ぶりに開催されるベーコンの展覧会で，ダンスを踊ることになった。田中さんは，ベーコンの創作拠点ロンドンや生まれ故郷のアイルランドを訪ね，ダンスを創り上げていく。田中さんの旅とダンスを見つめながら，ベーコンの不思議な魅力に迫った。／文化・福祉番組部

「ガタロさんが描く町～清掃員画家のヒロシマ」

8.10／23:00～ 0:00
㊊ 8.17／ 0:45～ 1:45

ヒロシマの中心部に建つ市営基町アパート。その１階にある商店街に，モップや雑巾と，ちびたクレヨン・絵筆が並ぶ一室がある。商店街を30年間１人で掃除してきた清掃員・ガタロ（画家）さんの道具置場兼アトリエだ。ガタロさんが描く対象は，モップなどの掃除道具。それも一度人が捨てたものだ。汚れても文句一つ言わずに働く道具の姿に美しさを感じ，自分もそんなふうに生きたいと考えている。ガタロさんの人生と絵の世界を見つめた。／文化・福祉番組部，広島局

「届かぬ訴え～空襲被害者たちの戦後」

8.17／23:00～ 0:00
㊊ 8.24／ 0:45～ 1:45

太平洋戦争中の空襲で重い傷を負った「戦災傷害者」は，全国で48万人に上る。国は「戦災は国民ひとしく受忍すべき」「国との雇用関係はない」という理由でほとんど救済を行ってこなかった。名古屋空襲で左目を失った杉山千佐子さんは，実態調査や救済を求める活動のかたわら，全国の戦傷者の姿を８ミリフィルムに収めてきた。そこには，戦傷者たちの想像を絶する苦難，差別や生活苦，怒りが赤裸々に記録されていた。番組では，忘れられた戦災傷害者の人生と思いを伝えた。／文化・福祉番組部，NED，クリエイティブ21

「摩文仁　沖縄戦　それぞれの慰霊」

8.31／23:00～ 0:00
㊊ 9. 7／ 0:45～ 1:45

沖縄本島最南端の地“摩文仁の丘”。20万人以上の命が奪われた沖縄戦で最後の激戦地となり，最も多くの命が失われた地でもある。６月23日の沖縄慰霊の日には追悼式が行われる。一方で，摩文仁はそのほかにもさまざまな立場の人が慰霊に訪れることはあまり知られていない。旧日本軍の英霊を顕彰する戦友会や自衛隊員，アメリカ軍関係者などが，それぞれの思いで慰霊を行っている。「慰霊」を巡り，人々の思いが交錯する摩文仁の日々を見つめ，「戦争と死」とどう向き合うのかを考えるドキュメンタリー。／文化･福祉番組部，ユーラシアビジョン

「トラウマからの解放」

9.14／23:00～ 0:00
㊊ 9.21／ 0:45～ 1:45

薬が効きづらいうつ病や，摂食障害などの複雑な心の病，自傷行為，薬物依存などの問題行動の背景に，幼い頃に受けた虐待や性被害の心の傷・トラウマが深く関わっている場合が多いことが，最新の研究から明らかになってきた。そんな中，最近トラウマを解消する治療法が登場し，効果も現れている。番組では，トラウマ治療を行う日本とアメリカのカウンセリングルームに密着。心の傷・トラウマをどのように癒やしていくのか，最前線の治療現場から報告した。／文化・福祉番組部

「“復興”はしたけれど～神戸　新長田再開発・19年目の現実」

9.21／23:00～ 0:00
㊊ 9.28／ 0:45～ 1:45

阪神・淡路大震災で深刻な被害を受けた街，神戸市新長田地区。震災後，神戸市はこの街を復興させようと総事業費2,700億円の巨大開発計画を打ち出した。被災地を商業ビルや高層マンションなど44棟が林立する「西の副都心」として再生しようとしたのである。それから19年目を迎えた新長田。異変が起きていた。真新しい商業ビルの中にシャッターを閉じたままの場所が目立つのである。借金して再開発事業に参加した商店主たちは深刻な経営悪化に苦しんでいた。東日本大震災で再び注目される「復興」。神戸の知られざる現実を伝えた。／文化・福祉番組部，仙台局

「海の放射能に立ち向かった日本人～ビキニ事件と俊鶻丸」

9.28／23:00～ 0:00
㊊ 10. 5／ 0:45～ 1:45

1954年，アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で，日本の漁船・第五福竜丸が被ばくした。このとき，日本独自に海の放射能汚染の実態を解明しようという一大プロジェクトが始動する。水産庁が呼びかけ，海洋や大気，放射線など各分野で活躍する第一線の専門家が結集，「顧問団」と呼ばれる科学者たちのチームが作られた。若き科学者22人を乗せた調査船・俊鶻丸（しゅんこつまる）は，こうしてビキ

ニを目指し，困難な任務に船出した。科学者たちの証言と調査を記録した映像なども紹介しながら，当時の調査の意義を考えた。／文化・福祉番組部，静岡局

「僕は忘れない〜瀬戸内　ハンセン病療養所の島」

10.12／23:00〜 0:20
㊐10.19／ 0:45〜 2:05

瀬戸内海に浮かぶ島の療養所（国立療養所大島青松園）に，ハンセン病の元患者80人が暮らしている（13年10月現在）。国の政策により故郷や家族から引き離され，病気が完治した後も隔離され続けた人たちである。国が過ちを認め謝罪したのは2001年。その後も入所者はこの島で齢を重ねている。やがて誰もいなくなってしまう療養所。その“記憶”を受け継ごうという青年が島にやって来た。大学生の吉田昴生さん。母親が療養所で介護員として働いていたため，小学校の６年間をこの島で暮らしたのだ。入所者の人生に改めて向き合う吉田さんを通して，「記憶」を紡ぎ伝えていくことの大切さを考えた。／文化・福祉番組部

「ひとりだ　でも淋しくはない〜詩人・加島祥造　90歳」

10.19／23:00〜 0:00
㊐10.26／ 0:45〜 1:45

信州・伊那谷の自然の中で暮らす詩人・加島祥造さんの言葉が，悩める人々から注目されている。ベストセラーになった詩集の中で加島は言う。会社や家庭の中で求めすぎる心を転換してバランスをとり，ありのままの自分を受け入れると楽になると。大学教授の職を放擲（ほうてき）して伊那谷にたどりついた加島の壮絶な人生が，言葉には込められている。そんな加島の元を訪ねるようになったのが，政治学者の姜尚中さん。実は長男を26歳の若さで亡くし，苦しんでいるとき加島と偶然出会った。人生の晩年を，今もあがきながら生きる90歳の日々を見つめた。／文化・福祉番組部，福岡局

「躍進とリストラのはざまで〜労使対立にゆれる韓国」

11. 9／23:00〜 0:00
㊐11.16／ 0:45〜 1:45

家電製品や自動車などの輸出産業が経済を引っ張り，飛躍的な成長を遂げてきた韓国。経済のグローバル化の波に乗り，１人当たりの名目GDPはこの20年で３倍近くも増えている。ところが今，韓国では労使の対立が激化している。その大きな理由に，正社員のリストラが進み，非正規雇用が拡大していることがある。経済成長の影で，何が起きているのか。企業の成長と人々の幸福を，どのように両立させるのか。矛盾に直面した韓国社会の現実を取材した。／文化・福祉番組部

「左手のピアニスト〜もうひとつのピアノ・レッスン」

11.16／23:00〜 0:00
㊐11.23／ 0:45〜 1:45

20世紀前半に人気を博し，その後，ほとんど顧みられなくなったクラシック音楽の分野として左手だけで演奏するピアノ曲がある。第１次世界大戦で右手を失ったピアニスト，パウル・ヴィトゲンシュタインが当時の有名作曲家に依頼するなどにより数千曲が作られ，観客に感動を与えたと言われる。それらの名曲を掘り起こし，再び感動を与えたいと奮闘する日本人が，左手のピアニスト・智内威雄さんである。難病「局所性ジストニア」で右手が思うように動かすことができない。番組では，智内さんの挑戦を通して，左手の曲の豊かな世界を伝えた。／文化・福祉番組部，神戸局

「寺山修司という宇宙　園子温×穂村弘」

11.23／23:00〜 0:00
㊐11.30／ 0:45〜 1:45

没後30年になる寺山修司。「私の職業は寺山修司です」と答えていたという寺山は，俳人，詩人，小説家，写真家，俳優，シナリオライター，競馬評論家，映画監督，作詞家，劇団主宰…。一体「テラヤマ」とは何だったのか。その創作の根幹にどんな秘密が隠されているのか。２人のクリエイターが謎を解明する。数々の問題作を発表し，世界中で高い評価を受ける映画監督・園子温と，斬新な短歌と洒脱（しゃだつ）なエッセイで人気の歌人・穂村弘。寺山の故郷・青森を訪ねる旅と，テキストの読み込みから２人は，秘密に迫った。／文化・福祉番組部，NEP，アジアコンテンツセンター

「三池を抱きしめる女たち〜戦後最大の炭鉱事故から50年」

11.30／23:00〜 0:00
㊐12. 7／ 0:45〜 1:45

1963年，福岡県大牟田市の三井三池炭鉱で，戦後最大の炭鉱事故が起きた。死者458人，一酸化炭素中毒患者839人を出す，炭じん爆発事故であった。それから50年。だが，CO中毒の後遺症に苦しむ夫を抱えた妻たちにとっては，何も終わっていない。事故当初，中毒の予後は良好で大部分には後遺症は残らないという説が主流で，３年で労災補償は打ち切られることとなった。だがその後，実態は大きく異なり，妻たちは今なお深刻な苦しみの中にあった。番組では，事故から50年た

っても終わらない現実を，「三池」を生き抜いてきた女性たちの歳月を通して描いた。／文化・福祉番組部，福岡局

「戦場で書く～作家・火野葦平の戦争」

12. 7／23:30～ 1:00
㊊12.14／ 0:45～ 2:15

日中戦争から太平洋戦争の時代，作家・火野葦平が戦場で克明に記した20冊に及ぶ従軍手帳の全貌が明らかになった。出征前『糞尿譚』で芥川賞を受賞し，前代未聞の戦場での授賞式に臨んだ火野。陸軍報道部員に抜てきされ，戦場で書いた「兵隊三部作」は，大ベストセラーとなった。一方で陸軍の検閲が火野のペンに加えた制限は，大きなものであった。父親宛書簡には戦時中公表できなかった中国兵殺害の事実がつづられていた。敗戦後中国を訪れた火野は，己の戦争責任を見つめ，『革命前後』を執筆，1960年自ら命を絶つ。残された火野の手帳を基に，作家と戦争の関わりを考えた。／大型企画開発センター，文化・福祉番組部

「忘れられた引揚者～終戦直後・北朝鮮の日本人」

12.14／23:00～ 0:00
㊊12.21／ 0:45～ 1:45

終戦直後，北朝鮮に残された20万人以上の日本の民間人は，終戦から１年４か月もの間，日本への引き揚げが許されなかった。そのため，収容施設で飢えと寒さに苦しみ，次々に死亡。生き延びた人のほとんどがソビエト軍の監視をかいくぐりながら38度線を越えて北朝鮮からの脱出を試みたが，その途中で多くの人が亡くなった。終戦後北朝鮮に残された日本人の犠牲者は３万5,000人にも及ぶ。番組では，２人の専門家の対談や，遺族による北朝鮮慰霊訪問の取材から，忘れられた悲劇の実像に迫った。／大型企画開発センター，文化・福祉番組部

「記憶は愛である～森﨑東・忘却と闘う映画監督」

12.21／23:00～23:59
㊊12.28／ 0:45～ 1:44

「映画は記憶の芸術である」映画監督・森﨑東は言う。森﨑映画にはヒーローもスターも登場しない。歴史のうねりの中で忘れ去られていく“名も無き人々”が抱いたはかない記憶の数々を，フィルムに焼き付けてきた。そんな森﨑が25本目の新作映画の制作に挑んだ。テーマに選んだのは，認知症である。しかし実はこのとき，森﨑の身体にある異変が起こり始めていた…。「記憶という名の愛」を映画に刻み込もうともがく，森﨑の格闘の日々に密着した。／文化・福祉番組部

「戦時徴用船～知られざる民間商船の悲劇」

2. 8／23:00～ 0:00
㊊ 2.15／ 0:45～ 1:45

撃沈された船数およそ2,500隻，戦死した船員約６万人。これは太平洋戦争で軍需輸送のために徴用された民間商船の被害である。こうした「人と物資の輸送」の悲惨な実態や，船と命運をともにした船員たちの極限状態における行動が描かれた絵画が倉庫から見つかった。大阪商船元社長・岡田永太郎が嘱託画家の大久保一郎に描かせた絵画群である。番組では，大久保が残した80点の絵を通して，徴用船と船員たちの知られざる悲劇を伝えた。／文化・福祉番組部，NPN，ドキュメンタリー工房

「農の夢よ、よみがえれ～若きビジネスマンと被災農家の1050日」

2.15／23:00～ 0:00
㊊ 2.22／ 0:45～ 1:45

津波の被害を受けた農地で，いち早く農業復興の道筋をつけた人たちがいる。宮城県亘理町のイチゴ専業農家が集まった「農事組合法人・マイファーム亘理」だ。京都の農業ベンチャー代表・西辻一真さんと被災農家が手を携え，イチゴの代わりに露地で育つトマト栽培に立ち上がった。そして震災１年目で塩害農地に見事トマトを実らせる。しかしその後彼らの前には，さまざまな壁が立ちふさがり，波乱万丈の展開が待ち受けていた。番組では，マイファーム亘理の取り組みに密着，震災直後から３年に及ぶ長期取材を通して，真の復興とは何かを問うた。／文化・福祉番組部，NED，オルタスジャパン

「94歳の荒凡夫～俳人・金子兜太の気骨」

2.22／23:00～ 0:00
㊊ 3. 1／ 0:45～ 1:45

本能のままに自由に生きる「荒凡夫」。94歳の俳人・金子兜太は小林一茶のこの言葉に自分の人生を重ね合わせる。既成の俳句を批判し，社会と人間を，17文字で表現する現代詩人である。東京大学を繰り上げ卒業して戦地に送られ，トラック島で敗戦を迎える。戦後は日銀に勤め，組合運動で挫折，地方の支店勤めが長く続いた。その中で現代俳句の旗手として，閉塞した組織や，屈折する心を詠んできた。「俳句だけで来た人生に悔いはない」94歳の歩みをたどった。／文化・福祉番組部，NED，ピクチャーズネットワーク

「信さん101歳　ツルさん103歳～どっこい生きたふたりの100年」

3. 1／23:00～ 0:00
㊝ 3. 8／ 0:45～ 1:45

吉田信さん101歳，ツルさん103歳。夫婦は，100年の人生で「関東大震災」「太平洋戦争」「シベリア抑留」などを乗り越えて生きてきた。そして３年前，さらに過酷な出来事に直面する。それは「東日本大震災」と「原発事故」。吉田さん家族は福島第一原発からわずか１キロの町に住んでいたのだ。番組では，２人の１年間を記録するとともに，夫婦の「歴史」を語ってもらった。時にユーモラスな夫婦漫才のようでもあり，時に過酷切々たるその語りは，聞く人の心に深く響いた。／文化・福祉番組部，NEP，KAFKA

「ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から３年」

3. 8／23:00～ 0:35
㊝ 3.15／ 0:45～ 2:20

ETV特集では11年の福島第一原発事故の直後から科学者たちとともに被災地に入り，独自に調査・取材を続け，「ネットワークでつくる放射能汚染地図～福島原発事故から２か月」を放送した。あれから３年，放射能汚染はどう変化し，事故直後に出会った人々は，今どんな現実に直面しているのか。放射能汚染の実態を明らかにする「科学の地図」と「人間の地図」。３年の歳月を経て見えてきたものは，汚染による終わることのない苦悩と，もがき苦しみながらも未来を模索し懸命に生きる人々の姿だった。／文化･福祉番組部

「戦傷病者の長い戦後」

3.15／23:00～ 0:00
㊝ 3.22／ 0:45～ 1:45

日中戦争，太平洋戦争で傷害を負った元兵士たちで作る日本傷痍軍人会が13年秋に解散した。かつて35万人を数えた会員も5,000人，平均年齢も92歳を越えた。戦時中「白衣の勇士」とたたえられ，優遇施策を受けた。しかし敗戦後は手足の欠損，失明，体内に残った手りゅう弾の破片などの「傷」に悩まされ，困窮していくこととなった。「我々は忘れられたのではないか」彼らは異口同音にそう口にする。番組では，傷痍軍人会解散という最後の機会に，彼らの声に耳を傾けた。／文化・福祉番組部，NED，ホームルーム

「よみがえる色彩　激動の20世紀 アーカイブ映像の可能性」

3.22／23:00～ 0:00
㊝ 3.29／ 0:45～ 1:45

激動の20世紀は「映像の世紀」と呼ばれ，さまざまな地域に膨大な映像が残された。しかし，その多くを占める白黒の映像は，見る人に，出来事が過去の遠いものだと感じさせやすいと言われている。そこで注目されているのが「白黒映像のカラー化」である。番組では，色彩を復元するための最新のデジタル技術や，色彩がよみがえった貴重な東京の映像を紹介。ヨーロッパで続々制作されるカラー化したドキュメンタリー番組も数多く紹介しながら，白黒のアーカイブ映像の色彩を復元する意味についても深く考えた。／文化・福祉番組部

『Eダンスアカデミー』　新

金　18:55～19:25
㊝土　10:30～11:00

第１回13.4.5，最終回13.10.4／EXILE初のNHK冠番組＆教育番組＆ダンス番組。EXILEのメンバーが「Choo Choo TRAIN」など名曲を使って，ダンス初心者の小学生に「ダンスの楽しさ」をレクチャー。ほかにも，大自然の中で踊る野外レッスンや，アフリカからダンサーを招いての特別レッスンを行うばかりでなく，EXILEが考案した番組オリジナルのダンスエクササイズ「EXダンス体操」も披露。／講師：EXILE USA，EXILE TETSUYA／生徒：Eダンス・キッズ／エンターテインメント番組部

『Eテレセレクション』　新

日　0:00～（ 1:30）

第１回13.4.7／毎月第１週は 0:25～／Eテレの過去の名作をアンコール放送する番組。NHKホームページ「お願い！編集長」に寄せられたリクエストに応える回も設けた。／文化･福祉番組部，NED

『Eテレ0655』

月～金　6:55～ 7:00

『Eテレ2355』

月～金　23:55～ 0:00

第１回10.3.29／「テレビで生活のリズムを刻む」がコンセプト。『Eテレ0655』は，「日めくりアニメ」「おはようソング」などの楽しいコーナーで一日の始まりを作る５分番組。『Eテレ2355』は，「おやすみソング」「今日のトビー」などのコーナーで，見ると気持ちよくリラックスできる，おやすみ前の５分番組。／コンテンツ開発センター，NED，ユーフラテス

『Good Job！会社の星』

水　23:30～23:55
㊝火　1:00～ 1:25

第１回08.4.5，最終回14.3.26／若手ビジネスマンの活躍ぶりや悩み，流行などを伝える情報バラエティー番組。13年度はタイトルを『めざせ！会社の星』から『Good Job！会社の星』に変更し，スタジオセットもリニューアル。池田伸子アナウンサーとアンジャッシュの２人が進行を務めた。７月には，元中日監督（現GM）の落合博満さんが若手管理職に直接「リーダーの心得」を伝授する特別企画を２回シリーズで放送。さらに，途上国で日本の服を販売しようと奮闘する若手社員を追った「バングラデシュで服を売れ！」（５月放送）や，アメリカで新薬開発に取り組む若手研究者に密着した「日本発 薬で世界を狙え」（２月放送）など，海外で活躍する若者を積極的に取り上げた。また，さまざまな分野で活躍する女性たちにも注目。「“ガテン系女子”SP！」（４月放送），「“あまちゃん”だけじゃない！“海系女子”大特集」「じわり増加中！“女性管理職”SP」（９月放送）など，社会で重要な役割を担う女性たちの姿を伝えた。／司会：アンジャッシュ，池田伸子アナ／ナレーション：DALE／名古屋局，NPN

『NHK高校講座』

月～木　14:00～15:00
金　14:00～15:30

第１回59.1.12／全国の通信制高校生の学習支援を目的に，17番組，年間40本（「科学と人間生活」「社会と情報」「情報A」のみ隔週編成で年間20本）を計画的かつ継続的に放送，番組視聴によってスクーリング（面接指導）時数を減免できる番組として利用されている。その他の高校生の自宅学習や生涯学習の目的でも広く視聴されている。また，12年度より，Eテレ３のマルチ放送で再放送（ライブラリー放送）を実施。通信制高校の前・後期２期制の後期入学生の学習に対応している。毎年10月に，本放送から半年遅れで始まり，その年度の番組を翌年夏までにすべて再放送，本放送を見られない高校生や，教師のビデオ録画等にも応える枠となっている。13年度制作は「地学基礎」「化学基礎」「物理基礎」「コミュニケーション英語Ⅰ」「社会と情報」「ベーシック国語」の６番組。再放送は「世界史」「日本史」「地理」「数学Ⅰ」「科学と人間生活」「生物」「家庭総合」「芸術／美術Ⅰ・書道Ⅰ」「ベーシック数学」「ベーシック英語」「英語Ⅰ」「情報A」の12番組。08年度から始まった番組のインターネット配信による視聴も定着。さらに，13年度からはスマートフォンやタブレット端末向けの配信も開始し，まさに「いつでも・どこでも・繰り返し」学習できる簡易eラーニングサイトとして広く利用されている。／青少年・教育番組部，NED

『NHK手話ニュース』

月～金　13:00～13:05
土・日　19:55～20:00

第１回94.4.3／手話とふりがな付きの字幕，ゆったりとしたナレーションで，ニュースと気象情報を伝える番組。主要なニュースは映像付きで放送した。聴覚に障害のある人たちの貴重な情報源であり，防災報道には特に力を入れた。台風などの際には，特設ニュースも放送し，その数は延べ11回に上った。キャスター５人が交代で出演。／テレビニュース部

『NHK手話ニュース845』

月～金　20:45～21:00

第１回97.4.7／２人のキャスターによるスタジオでの手話を中心に，音声・字幕・映像を組み合わせた番組。聴覚に障害のある人などに向け，１日の主要なニュースを分かりやすく伝えた。その日の一般ニュースのほか，鳥取県での手話言語条例制定や４年に１度開かれるデフリンピックなど，関心の高いニュースも独自に取材して伝えた。キャスター11人のうち９人が聴覚障害者。／テレビニュース部

『NHK短歌』

日　6:00～ 6:25
㊐火　15:00～15:25

第１回05.4.9／短歌を味わい，作歌のポイントを紹介する講座番組。毎週2,000余りの投稿作品から優秀作品９首を選び，スタジオゲストとともに鑑賞。添削コーナーでは，毎回１～２首を添削。ミニコーナーは著名歌人の生前の肉声を紹介する「うたびとのことば」。第４週は初心者向け講座「短歌de胸キュン」。／（第１～３週）選者：永田和宏，小島ゆかり，斉藤斎藤，司会：濱中博久アナ／（第４週）選者：佐伯裕子，出演：スピードワゴン，小島よしお，鈴木あや，寿るい，えりちょす／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『NHK俳句』

日　6:35～ 7:00
㊐水　15:00～15:25

第１回94.4.8／季語の解釈や省略のコツなど，俳句の基本に親しむ講座番組。スタジオゲストを招き，毎週5,000句前後の投稿から９句の入選を講評。添削コーナーでは，毎回１～２句を添削。ミニコーナーは著名俳人の生前の肉声を紹介する「俳人のことば」。第４週は初心者向け講座「俳句さく咲く！」。／（第１～３週）選者：宇多喜代

子，小澤實，岩岡中正，司会：桜井洋子アナ／（第４週）選者：神野紗希，出演：NON STYLE，室井滋，冨浦智嗣，廣田あいか／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』

日　12:30～14:00

第１回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』としてスタート。62.4.2に教育『趣味講座～囲碁』，81.4.12に教育『囲碁の時間』となり，11年度から『囲碁の時間』は単独で『囲碁講座』（最終回12.3.18）と『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』となった。／12年度からは『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』として独立。13年度，勝った棋士が勝着を解説するコーナー「私の一手」を新設。第61回NHK杯優勝：結城聡NHK杯選手権者／司会：下坂美織二段／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

（『囲碁フォーカス』⇒p.178）

『NHK杯テレビ将棋トーナメント』

日　10:30～12:00

第１回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』としてスタート。62.4.4に教育『趣味講座～将棋』，81.4.12に教育『将棋の時間』となり，11年度から『将棋の時間』は単独で『将棋講座』（最終回12.3.18）と『NHK杯テレビ将棋トーナメント』となった。／12年度からは『NHK杯テレビ将棋トーナメント』として独立。第63回NHK杯優勝：郷田真隆九段／司会：矢内理絵子女流四段／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

（『将棋フォーカス』⇒p.184）

『NHKみんなの手話』

日　19:00～19:25

㊊再　12:25～12:50

第１回90.4.2／初歩の手話を学ぶ人のための番組。聴覚障害者の講師がふだん使う自然な手話を紹介，ろう者の早瀬憲太郎さんがポイントを説明しながら，生徒役がその手話を分かりやすく表現する。聴覚障害者同士の生きた会話を毎回紹介。手話について理解を深めるコーナーも設けた。／文化・福祉番組部

『Nコン80・いっしょに歌おう』

金　9:58～10:00

土　6:43～ 6:45

第１回13.3.29，最終回13.10.12／Nコン（NHK全国学校音楽コンクール）の第80回を記念しての企画「いっしょに歌おうプロジェクト」のミニ番組。小学校の部課題曲「ふるさと」を歌う嵐が，プロジェクトのシンボルオブジェ“オトダマくん”を大空に飛ばし，全国の子どもたちに「いっしょに歌おう」と呼びかける。／出演：嵐／青少年・教育番組部

『Nコンマガジン～スーパー合唱教室』　新

金　19:50～20:00

第１回13.4.5，最終回13.6.28／NHK全国学校音楽コンクールに参加する児童生徒に向けて，合唱の練習方法やコンクール課題曲を歌いこなすためのコツなどを紹介する番組。（全12回）／ナレーション：TARAKO／青少年・教育番組部

『Rの法則』

月～木　18:55～19:25

㊋再火～金　0:00～ 0:30

第１回11.3.30／「R」はリサーチ＆ランキングの意味。高校生の視点を生かした10代＆保護者まで楽しめる情報番組。現在の高校生の価値観や考え方が見え，10年後，社会学者が資料にするような内容を目指し，毎回，高校生が「気になる話題」をピックアップして，すぐに役立つ＆将来に向けた情報を伝えた。５月には渋谷DEどーも2013会場での「双方向番組の普及イベント」，８月には秋葉原での「NHK WONDER LAND」など，公共放送の認知に役立つイベントに積極的に参加。さらに，編成局と連動した独自の女子高校生マーケティングを活用した番組作りや，インターネット放送と連動した企画など，10代のネットユーザーを取り込む試みを展開した。／出演：山口達也（TOKIO），二宮直輝アナ，R's（10代レギュラーメンバー65人）／ナレーション：大江戸よし々，小坂由里子／青少年・教育番組部，NED

『SWITCHインタビュー　達人達（たち）』　新

土　22:00～23:00

第１回13.4.6／各界の第一線で活躍する“達人”どうしが互いの現場を訪ね合い，仕事の極意や人生哲学を発見し合う１時間のトーク・ドキュメント。「カルロス・ゴーン×宇宙飛行士・山崎直子」「隈研吾×林真理子」「宮藤官九郎×葉加瀬太郎」「宮崎駿×半藤一利」「羽生善治×佐渡裕（指揮者）」「瀬戸内寂聴×EXILE ATSUSHI」「内田樹×観世清和」「野村萬斎×市川猿之助」等々，異色の顔合わせを続々実現，中身の濃いインタビュー番組を目指した。年始特番として「岡田准一×五嶋龍」を放送。達人たちの名言・至言を振り返る総集編も２度放送した。／語り：六角精児・吉田羊／文化・福祉番組部，NED

『TVシンポジウム』

土　14:00～14:59

第１回10.6.27／医療や福祉，教育など私たち自

身の暮らしに密接に関わるテーマから，食料やエネルギー，国際協力など国や社会のありように関わるテーマ，科学技術や伝統文化など知的関心を呼び起こすテーマまで，その分野の第一人者や有識者，現場での実践者などが集まり，じっくり議論を重ねる番組。公共放送ならではの真摯な討論番組として，全国各地で開催されたシンポジウムのもようを核に構成した。／コンテンツ開発センター，NEP，NED，NPN

『アイ・カーリー』

土　18:25～18:49

第１回10.11.16，最終回13.12.7／13年度は第75～94回を再放送，新作第95～109回（最終回）を放送。14.1.11～第１回から再放送。／アメリカで大人気のキッズ・コメディー。ネット上の生中継番組を立ち上げたカーリーとその仲間たち。番組は一躍人気になり，カーリーはネット・アイドルに。カーリーの吹き替えは水樹奈々。／コンテンツ開発センター，NEP

『青山ワンセグ開発』

金　0:30～ 0:55

第１回12.4.6／12年はももいろクローバーZ，13年４月からはE-girlsが司会を務める企画オーディション番組。レギュラー放送枠を目指して，プロの映像制作者たちがプレゼンバトルを繰り広げ，データ放送とホームページからの視聴者投票で勝敗を決める。／出演：E-girls，服部潤／コンテンツ開発センター，NEP

『あしたをつかめ～しごともくらしも』　新

月　23:30～23:54

㊎土　12:00～12:24

第１回13.4.1，最終回14.3.24／社会に出て間もない若者の１週間をドキュメント。主人公となる若者がどんな「しごと」をして，どんな「くらし」をしているのかをリアルに伝えた。また，キャリアアップにつながる自分磨きなど，仕事と暮らしの両面を兼ねた活動を「くらしごと」と名付け，主人公の生活の一要素として紹介。いくつかの大学ではキャリア教育の補助教材として活用された。／青少年・教育番組部

『あつまれ！ワンワンわんだーらんど』

（月１回）日　7:25～ 7:55

㊎日　17:00～17:30

第１回10.5.30／０歳児から２歳児を対象にした『いないいないばあっ！』のステージ番組。「歌」と「あそび」で赤ちゃんの感性に直接働きかける「乳幼児が初めて出会うステージ」を全国10か所で中継録画して放送した。犬のキャラクター・ワンワンを中心に『いないいないばあっ！』で人気の楽曲をステージ化するとともに，親子の触れ合いを促すあそび歌や，乳児でも楽しめるお話をステージ向けに開発，月１回のレギュラー番組として放送した。／出演：チョー，空閑琴美，間宮くるみ，恵畑ゆう，ほか／青少年・教育番組部，NED

『アニメ　おさるのジョージ』

土　8:35～ 8:59

第１回08.4.5／世界中で半世紀にわたって，親から子へと親しまれてきた人気絵本「ひとまねこざる」「おさるのジョージ」（マーガレット＆H.A.レイ原作）を基に制作されたテレビアニメ。黄色い帽子のおじさんと一緒に暮らす，こざるのジョージが好奇心から毎回騒動を引き起こす。／コンテンツ開発センター，NEP

『アニメ　おじゃる丸』

月～金　18:00～18:10

第１回98.10.5／1000年前の世界からやって来た妖精貴族の子ども「おじゃる丸」と，現代の子どもたちや町の人々との触れ合いを通じて，日常生活を見つめ直す，ほんわかとした雰囲気の漂うアニメ。未就学児童から大人まで楽しめるギャグもちりばめた。／原案：犬丸りん／監督：大地丙太郎／アニメーション制作：ぎゃろっぷ／コンテンツ開発センター，NEP

『アニメ　ガッ活！　第２シリーズ』　新
『アニメ　ガッ活！』

水　23:25～23:30

第１回12.3.20／（第２シリーズ）13.4.3～9.25／（第１シリーズ）㊎13.10.2～14.3.26／架空の中学校を舞台に，毎回バカバカしくも妙に熱心な議論を繰り広げる学級活動（学活）を描く。／監督：ラレコ／コンテンツ開発センター，NEP，ファンワークス

『アニメ　忍たま乱太郎』

月～金　18:10～18:20

第１回93.4.10／「忍たま」とは，忍者のタマゴのこと。先祖代々のヒラ忍者の家に生まれた乱太郎は「忍術学園」に入学。戦国時代の忍者学校を舞台に，乱太郎や風変わりな同級生，変人ばかりの先生たち，くの一組や謎の天才忍者などが加わって，波乱万丈の学園生活を描くギャグシリーズ。／原作：尼子騒兵衛／監督：河内日出夫／アニメーション制作：亜細亜堂／コンテンツ開発センター，SV（～６月），NEP（７月～）

『アニメ　バクマン。３』

土　17:30～17:55

第１回12.10.6／（第３シリーズ）㊎13.4.6～13.9.21／「DEATH NOTE」の大場つぐみ・小畑健コンビによる人気コミックをアニメ化。２人の少年が，マンガの創作，編集部への持ち込み，そして雑誌連載と，熱い思いで夢に向かって歩んでいく姿を描く。（全25回）／監督：カサヰケンイチ，秋田谷典昭／アニメーション制作：J.C.STAFF／コンテンツ開発センター，NEP，小学館集英社プロダクション

『アニメ　はなかっぱ』

月～金　7:15～ 7:25
土　9:20～ 9:30
㊎月～金　17:30～17:40

第１回10.3.29／緑いっぱいのやまびこ村に，頭に花が咲いているかっぱの家族が住んでいる。主人公の「はなかっぱ」が咲かせる花の中でも，若返りの花と伝えられている「わか蘭」を狙って，黒羽屋蝶兵衛一味がやってきて村はいつも大騒ぎ。やまびこ村での「はなかっぱ」とその家族・友達らが織り成す面白くも温かい日常を描いた。／監督：のなかかずみ／青少年・教育番組部，はなかっぱ製作委員会

『アニメ　ひつじのショーン』

土　9:00～ 9:20

第１回07.4.8／（第３シリーズ）13.5.11～13.6.22／イギリスの人気ストップモーションアニメ「ウォレスとグルミット」から誕生したアニメシリーズ。主人公「ショーン」が，毎回仲間たちと楽しい騒動を巻き起こす。第３シリーズに加え，第１・第２シリーズも交え放送。／コンテンツ開発センター

『アニメ　ファイ・ブレイン２～神のパズル』
『アニメ　ファイ・ブレイン３～神のパズル』
新

日　17:30～17:55

第１回12.4.8／（第２シリーズ）㊎13.4.7～13.9.22／（第３シリーズ）第１回13.10.6，最終回14.3.23／パズルに天才的な才能を持つ高校生・大門カイト。√（ルート）学園の仲間たちとともに，命がけで敵とパズルバトルを繰り広げる。（全25話）／原作：矢立肇／監督：遠藤広隆／コンテンツ開発センター，NEP，サンライズ

『アニメ　ログ・ホライズン』　新

土　17:30～17:55

第１回13.10.5，最終回14.3.22／ある日突然，ネットワークゲームの世界に閉じ込められてしまったプレイヤーたち。モンスターとの戦い，不安にかられ荒れる人々…一匹オオカミを自負していたシロエは仲間とともに世界を変えようと立ち上がる。（全25話）／原作：橙乃ままれ／監督：石平信司／アニメーション制作：サテライト／コンテンツ開発センター，NEP

『囲碁フォーカス』

日　12:00～12:30

第１回12.4.8／囲碁講座と囲碁界のさまざまな話題を紹介する特集が合体した総合情報番組。講座は人気棋士の万波姉妹を講師に迎え，役立つ手筋を紹介した。／講師：万波奈穂三段（４～９月），万波佳奈四段（10～３月）／司会：高杉瑞穂／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

（『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』⇒p.176）

『いじめをノックアウト』　新

金　9:50～ 9:58
㊎土　6:35～ 6:43
㊎（７月～）金　19:50～19:58

第１回13.4.12／NHK初の「いじめのことだけを考える」教育番組。小学校３・４年生対象。AKB48の高橋みなみさんが，ノックアウトくんが投げかける質問に自分なりの考えで答えていく，という形で進行する。「“いじり”が暴走するとき」「ネットトラブル、どう防ぐ？」など15本を制作。／青少年・教育番組部

『いないいないばあっ！』

月～金　8:25～ 8:40
㊎月～金　16:21～16:36

第１回96.10.7（BS2，96.4.1）／０～２歳児を対象に，赤ちゃんの感性に直接働きかける「映像」と「音」で構成した「乳幼児が初めて出会うテレビ番組」。スタジオではワンワン・ゆうなちゃん・うーたんとその仲間たちが大活躍，さまざまなアニメーションや体操など楽しいコーナーを満載。また，親にとっては，乳児との遊び方を知る上で役立つ育児支援番組でもある。／出演：チョー，杉山優奈，間宮くるみ，ほか／青少年・教育番組部，NED

『えいごであそぼ』

月～金　7:35～ 7:45
㊎月～金　16:05～16:15

第１回90.4.2／『英語であそぼ』としてスタート，05.4.4改題／未就学児を対象とした子ども英語バラエティー。キャラクターのボー，ビーとともに，遊びながら英語に親しめる番組。視聴者の子どもたちの「英語でコミュニケーションしてみたい」という気持ちを育てることがねらい。／出演：エリック・ジェイコブセン，キコ・ウィルソン，ライアン・ドリース，キャロリン・ミラーほ

か／青少年・教育番組部，NED

『エデュカチオ！』　新

（最終）土　21:00～21:29
㊝（最終）金　10:30～10:59

第１回13.4.27／小・中学生の子どもを持つ親（主に30～40代の母たち）に向けて，「子ども」「教育」「子育て」に関する課題をタイムリーに取り上げるマンスリーの“教育ジャーナル”番組。「学校への疑問」「不登校」「いじめ」「受験」「スマホ依存」「居場所」「性教育」「教育費」等のテーマを取り上げ，親たちの悩みや不安に答えた。ピンクを基調とした明るい色彩やポップな画面構成，テンポのよい編集，そして出演者の率直なトークにより，親しみやすい教育情報番組となった。「エデュカチオ」とは「教育」の語源（ラテン語）で（子どもの可能性を）「引き出す」の意。（10本制作）／出演：尾木直樹，東山紀之，礒野佑子アナ／青少年・教育番組部

『オイコノミア』

火　23:30～23:55
㊝月　1:10～ 1:35

第１回12.4.3／厳しい雇用環境，危機的な国家財政，少子高齢化社会…。20～30代の若者たちは危機の直撃を受け続けることになる。そうした人たちに対して，「経済学的な知の体力」を身に付けて，時代の荒波を乗り越えていこうというメッセージを送る番組。２回連続１テーマ。又吉直樹さんが気鋭の若手経済学者と一対一でまったりと語り合いながら深く掘り下げていく独自のスタイルで，経済学の専門的な概念を分かりやすく伝えた。／出演：又吉直樹／生活・食料番組部，NED

『おかあさんといっしょ』

月～金　8:01～ 8:24
土　8:00～ 8:24
㊝月～金　16:36～16:59
㊝土　17:00～17:24

第１回59.10.5／２～４歳児を中心とした在宅児童を対象とした番組。低年齢児の知的，感覚的，身体的な発達を助けることをねらいとしたセグメント形式の幼児向けバラエティー。ぬいぐるみ人形劇や，お兄さん，お姉さんの歌のコーナー，そして幼児参加の「たいそう」のコーナーなどを中心に構成。11年度から，11代目のぬいぐるみ人形劇となる「ポコポッテイト」がスタート。夏・冬など季節ごとに特集編成。土曜は『おかあさんといっしょ～あつまれ！土曜日』。全国各地でのスタジオ収録やファミリーコンサートの様子を伝えた。／出演：横山だいすけ，三谷たくみ，小林よしひさ，上原りさ，ほか／青少年・教育番組部，NED

『お伝（つた）と伝（でん）じろう』　新

月　9:20～ 9:30

第１回13.4.8／小学校３～６年の国語番組。日常の中で「あれ？　何かおかしいな」と感じるやりとりを，謎のコンビ「お伝と伝じろう」がドラマ仕立てで見せ，どうしたら伝わるのかを子どもたちに考えさせることでコミュニケーションスキルを学ぶ。／出演：レ・ロマネスク，越冨幹人，丹羽絵理香，阿部考将，宍戸美和公ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『おとうさんといっしょ　ミニ～レオレオれーるうえい』　新

土　17:25～17:30

第１回13.4.6／故障ばかりの蒸気機関車がご自慢のヘンテコな鉄道会社を舞台に，愉快な日常と朗らかな笑いを届ける１話完結の物語。パンタン駅長のいるレオレオ駅では，電車の運転手を夢見るシュッシュと，妄想が得意なポッポが暮らしている。歌が大好きななおちゃんと遊ぶことが大好きなせいやくんが加わって，毎日がお祭り騒ぎ。今日はどんな出来事が起こるのでしょう…。／出演：柳原哲也，野口かおる，安藤奈保子，聖也，岩崎ひろし，ほか／青少年・教育番組部，NED

『おとなの基礎英語』

月～木　22:50～23:00
㊝土（４回分）　5:20～ 6:00
㊝月～木　10:15～10:25

第１回12.4.2／12年度にスタートし，好評を博したシリーズの第２弾。中学校で学ぶ“基礎英語”を駆使して，海外旅行などですぐに役立つフレーズを紹介する。全100回の前期編成で，後期は再放送。海外ロケのミニドラマVTRとスタジオの構成。ニュージーランド，マレーシア，ベトナムを訪ね，さまざまな英語に触れながら，通じる英語を紹介した。NHK英語データベースから過去の『ラジオ基礎英語』の関連表現を紹介するコーナーも盛り込み，大人が英語の基礎を学び直せるように配慮した。／講師：松本茂（立教大学教授）／出演：坂下千里子，太田エイミー，ジェイソン・ハンコック／VTR出演：肘井美佳／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『オトナへのトビラTV』

木　19:25～19:55
㊝火　0:30～ 1:00

第１回12.4.5／オトナへのトビラTVは，10代に

向けた番組。親や教師が教えてくれないリアルなオトナの現実とは？　困難に直面した時どうしたらいいのか？　かっこいいオトナになるために知っておいた方がいいこととは？　幸せな未来を手に入れるために役立つ情報を伝える。MC・有吉弘行，鈴木奈々。13年度は「“コミュ力”アップ大作戦！」「“資格”って役立つ？」「“起業”会社を作るには？」「“バイト”が教えてくれること」「“正社員”と“非正規”何が違う？」「“お金”とどうつきあう？」「ココロの不調に気づいたら？」「“結婚”…？」「グローバルスキルってナニ！？」「アレルギーって何？」「オリンピックがやってくる！」「山あり谷あり？“ひとり暮らし”」「災害サバイバル」など，幅広いテーマを伝えた。また，夏スペシャルとして「恋愛力アップ大作戦！？」，冬スペシャルとして「未来への“夢”…と現実」を放送。／文化・福祉番組部，NED

『おはなしのくに』

月　9:00～ 9:10

第１回90.4.2／小学１～３年生向け国語番組。日本や世界の名作を，語り手が表情豊かに語る「語り聞かせ」の番組。子どもたちの想像力を養い，読書習慣を育むことをねらった。／出演：草刈正雄，木村多江ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『おはなしのくにクラシック』

月　9:30～ 9:40

第１回12.4.9／小学生向けの古典紹介番組。朗読番組『おはなしのくに』のスタイルを踏襲し，日本の古典作品の原文を朗読。その現代語訳をCGアニメにのせて紹介したり，作品の背景を資料映像で解説することで，子どもが古典の楽しさを味わうことをねらった。／出演：虻川美穂子（北陽）ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『課外授業　ようこそ先輩』

金　19:25～19:48

㊝木　15:00～15:23

第１回98.4.2（Gの最終回13.3.20）／各界の第一線で活躍する著名人たちが，出身小学校，中学校などに先生として「里帰り」。母校という舞台で，後輩たちと出会い，自らの体験を基に独自の授業を展開する。共に考え，共に悩み，共に学ぶ，ドキュメンタリー・バラエティー。／出演：林真理子，三浦大輔，水木一郎，長嶺ヤス子，松井冬子，山寺宏一，サヘル・ローズ，三浦豪太ほか／コンテンツ開発センター，NEP，NED

『学校放送ライブラリー』

金　1:50～ 2:20

第１回11.4.2／全国の教師や保護者向けに，これまで制作された学校放送番組の中から，教育現場での要望の多い番組をセレクトして放送した。／青少年・教育番組部

『亀田音楽専門学校』　新

木　23:25～23:55

㊝木　0:30～ 1:00

第１回13.10.3，最終回13.12.19／音楽プロデューサーの亀田誠治が，J－POPのヒット曲に隠された音楽の秘密を解き明かす音楽教養番組。「転調」や「テンポ」などの音楽的要素が曲に与える効果を分かりやすく解説した。10～12月放送。／出演：亀田誠治，小野文惠アナほか／エンターテインメント番組部

『カラフル！～世界の子どもたち』

月　9:55～10:10

第１回09.4.2／小学２～６年生「特活・総合・道徳」向けの教育番組。さまざまな子どもの生活や，日常の中で感じる悩みを子ども自身の一人語りでドキュメントし，「人は一人で生きているのではないこと」「一人一人違った考えがあり，そのどれもが尊いこと」を伝えた。／動画配信／青少年・教育番組部

『考えるカラス～科学の考え方』　新

火　9:10～ 9:20

㊝火　15:30～15:40

第１回13.4.9／小学生～中高生までを対象とした科学教育番組。科学の「知識」ではなく，「考え方」を，歌やアニメーション，観察や実験のコーナーなどを交えて楽しく伝える。／出演：蒼井優，市原尚弥／ナレーション：斎藤工，山本晃士ロバート／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『きかんしゃトーマス』

日　7:00～ 7:20

第１回12.4.8／世界的人気を誇る「きかんしゃトーマス」のテレビシリーズ。イギリスのウィルバート・オードリー牧師が，病気の息子を楽しませるために語り聞かせたお話が基になって生まれた「汽車のえほん」を原作に，最新のCGを使ってアニメーション化。架空のソドー島を舞台に，青い機関車のトーマスと仲間たちが活躍。／コンテンツ開発センター，NEP

『きょうの健康』

月～木　20:30～20:45

㊝月～木　13:35～13:50

第１回67.4.3／最新の医療，健康づくりに関する情報を医師や専門家とともに伝える番組。13年度は視聴者の関心が高い生活習慣病や整形関連のテーマを積極的に取り上げた。また，女性や子どもの病気も定期的に取り上げ，幅広い視聴者のニーズに応えた。／出演：濱中博久，久田直子，古賀一アナほか／テキスト発行／科学･環境番組部，NED

『きょうの料理』

E　月～木　21:00～21:25
㊊月～木　11:00～11:25
G　㊊金　10:15～10:40

第１回57.11.4／13年度で放送56周年を迎え，日々の献立作りに役立つさまざまなレシピを料理研究家や著名料理人などの講師が紹介。お弁当作りの楽しさを伝える「栗原はるみのお弁当12か月」や，昭和の香りがする懐かしいおかずを紹介する「土井善晴のホッとするごはん」，保存食など昔ながらの食の知恵を見直す「ニッポンおいしい手仕事」，こだわり抜いた男の料理に挑戦する「谷原章介のザ・男の食彩」など，多様な視聴者のニーズに応える料理法を紹介し，幅広く家庭料理の魅力を伝えた。／司会：後藤繁榮･岩槻里子･山本美希アナ，谷原章介／テキスト発行／生活・食料番組部，NED，NPN

『きょうの料理ビギナーズ』

E　月～木　21:25～21:30
㊊月～木　11:25～11:30
G　㊊月・水　16:55～17:00
㊊火　16:50～16:55

第１回07.4.2／『きょうの料理』放送50年を記念に放送。料理の初心者向けにアニメーションのキャラクター・高木ハツ江さんが，料理のコツやビギナーズでなくても役に立つノウハウを紹介。13年度は新しい料理研究家を監修に迎え，改めて基本に立ち戻り，季節の旬の食材の扱い方・調理の基本を取り上げた。また，一流シェフが監修する「さっぱりvsがっつり！夏の和食」「これぞ定番！ビギナーのための中国料理」「おうちで手軽に！イタリアン＆フレンチ」など，さまざまなジャンルのプロならではの技を教わり，料理の楽しさを分かりやすく伝えた。／ナレーション：佐久間レイ／テキスト発行／生活・食料番組部，NED

『銀河銭湯パンタくん』　新

金　9:15～ 9:25
㊊金　15:30～15:40

第１回13.4.12／小学校１～２年の道徳の授業向けの人形劇。未来ながらも昭和のような日本を舞台に，銭湯「銀河ノ湯」の息子パンタが仲間の宇宙人パンキチとさまざまな騒動を起こす。／脚本：角田貴志／音楽：竹内信次／声の出演：平尾明香，高木渉ほか／人形操演：友松正人，川口英子ほか／人形美術：スタジオ・ノーヴァ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『クラシック音楽館』　新

（最終週除く）日　21:00～23:00

第１回13.4.7／NHK交響楽団の定期演奏会を中心に，一流のクラシックコンサートをノーカットで送る本格派の音楽・舞台芸術鑑賞番組。N響のほか，ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の日本公演や広島交響楽団，京都市交響楽団など国内オーケストラの注目の演奏会も積極的に取り上げた。さらに「NHK音楽祭」や「NHKバレエの饗宴2013」などNHK主催のクラシックの大型企画も紹介した。／司会：岩槻里子アナ／音楽・伝統芸能番組部

『グレーテルのかまど』

金　21:30～21:55
㊊木　12:25～12:50

第１回11.10.8／さまざまなスイーツにまつわる心温まる物語を紹介する番組。毎回，１つのスイーツを取り上げ，VTRではそのスイーツを愛した人の物語を，スタジオでは物語にちなんだオリジナルレシピを紹介する。ターゲット層の20～40代の女性を中心に男性や高齢者層，家族視聴にも好評。通年放送。「黒澤明のコーヒーゼリー」「“海街diary”の梅酒･梅ジュース」「ターシャ・テューダーのパンプキンパイ」など定番路線のほか「豊子かあさんのいちご大福」「台湾ガールのかき氷」「七五三の千歳あめ」など市井の人々の路線を広げた。枠内特集でオードリー・ヘップバーンの物語，枠拡大の年始特集で占い縁起菓子を紹介。13年度からデータ放送開始。渋谷ヒカリエなどでイベントを実施し好評を得た。／出演・MC：瀬戸康史／ナレーション：キムラ緑子／青少年・教育番組部，NED

『げんばるマン』

金　9:40～ 9:50

第１回12.4.11／小学３～６年生・中学生「総合」向け教育番組。「現場に出かけ現場に学ぶ」をキャッチフレーズにリポーターがさまざまな現場に出かけ，世の中の仕組みを学ぶ。ニーズの高い「福祉」「環境」「伝統文化」「防災」をテーマに制作した。／出演：はんにゃ／動画配信／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『こころの時代～宗教・人生』

日　5:00～ 6:00
㊝土　13:00～14:00

第１回82.4.11／さまざまな宗教が説く人の生き方や，大きな困難を乗り越えた人の言葉を手がかりに，心の在りようを深く模索するインタビュー中心の番組。月１回のシリーズ枠は，13年度から１シリーズ６本とし，前半は「道をひらく～内村鑑三のことば」（講師：鈴木範久・立教大学名誉教授）を放送。後半は95年度に放送した「ブッダの人と思想」（講師：中村元・インド哲学者）からのセレクションを編成した。また，震災後の心の課題について随時取り上げてきた「私にとっての“3.11”」シリーズを，震災から３年に当たり総合深夜に集中再放送（３月４～19日，計10本）した。／文化・福祉番組部，大阪局，NPN

『古典芸能への招待』　新

（最終）日　21:00～23:00

第１回13.4.28／週末午後の不定期放送だった同名番組（長時間の古典芸能鑑賞番組）を定時化した。能狂言・文楽・歌舞伎を２時間じっくり楽しめる番組。副音声解説・字幕サービス・データ放送という３つのツールを活用して，初心者にも配慮した。（年間10本放送）／司会：石澤典夫アナ／音楽・伝統芸能番組部，大阪局

『こども手話ウイークリー』

日　19:45～19:55

第１回98.4.10／聴覚に障害のある子どもたちを対象にした番組。手話と映像を中心に難しいニュースを易しい表現で伝えた。時には海外での手話の現状や，ろう学校の活動なども取材し，見ている人たちの関心を引く内容を放送した。キャスターはいずれも聴覚障害者。／出演：河合祐三子，工藤咲子／テレビニュース部

『サイエンスZERO』

日　23:30～ 0:00
㊝土　12:30～13:00

第１回03.4.9／最新科学が解き明かす未知の世界を，ワクワクする冒険小説をひもとくように魅力的に，分かりやすく伝える科学教養番組。深海の大発見や国際宇宙ステーションの舞台裏，最新医療，福島原発廃炉への取り組みやSTAP（スタップ）細胞の研究不正問題などにも，独自の視点で切り込んだ。13年度は番組初の公開収録にも挑み，最先端科学を一段と身近に引き寄せた。／司会：中村慶子アナ，南沢奈央，竹内薫ほか／科学・環境番組部

『ざわざわ森のがんこちゃん』

金　9:00～ 9:15

第１回96.4.8／小学１～２年生向け道徳番組。「規格外」の新入生，恐竜のがんこちゃんと仲間たちが巻き起こす珍騒動や葛藤を通して，道徳的テーマを感じ取ってもらう。／脚本：末吉暁子／音楽：比呂公一／声の出演：あきやまるな，野沢雅子ほか／人形操演：おかの公夫，磯辺美恵子ほか／人形美術：スタジオ・ノーヴァ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『３か月トピック英会話』

水　22:00～22:20
㊝火　6:00～ 6:20

第１回05.4.7／14年１～３月放送／12年度７～９月期に制作した「英語で楽しむ！リトル・チャロ～東北編」の再放送。震災復興支援を目的に12年４月から放送した10分アニメ（NEDとの国内共同制作）の英語版を教材とし，日本の文化を英語で伝える表現などを学ぶ。東北各地を子犬のチャロが駆け回り，地元の人々や伝承の生き物たちと触れ合う物語。／出演：SHELLY，マット・アルト／講師：江原美明（神奈川県立国際言語文化アカデミア准教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『さんすう刑事ゼロ』　新

月　9:10～ 9:20
㊝月　15:30～15:40

第１回13.4.8／小学校４～６年の算数の番組。「さんすう課」に属するベテラン刑事ゼロと新人刑事イチが，算数を使って事件を解決するミステリードラマ。算数は机上の無味乾燥なものではなく，身の回りの物の中にあふれており，日常の生活に役立つものだと伝えることで，算数に親しみを持ってもらう。毎回「事件の謎を解く」というスタイルを採ることで，子どもたちの学習への意欲をかきたてた。／出演：モロ師岡，加藤慶祐ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『しごとの基礎英語』　新

（後期）月～木　22:50～23:00
㊝火（４回分）　1:25～ 2:05
㊝土（４回分）　5:20～ 6:00

第１回13.9.30／突然，仕事で英語を使わざるをえない状況に追い込まれた場合を想定し，中学校で学ぶ程度の英語力を駆使して悩みを解決する基礎英語シリーズのビジネス版。相手に失礼がなく，ビジネスで通用する表現とはどんなものか。「英語は心」を合言葉に人気講師大西泰斗さんが，会話のコツを伝授した。『おとなの基礎英語』の放

送枠（再放送は変更）で放送した。／講師：大西泰斗（東洋学園大学教授）／出演：ルース・ジャーマン・白石，麻里奈（タレント）／生徒役：篠山輝信（俳優）／青少年・教育番組部，NED

『しぜんとあそぼ』

火　10:00～10:15
㊊火　15:45～16:00
㊊土　6:45～ 7:00

第１回90.4.4／幼児向けの自然・環境番組。さまざまな生き物の表情や生態をじっくり見せていくことによって，自然界の営みの不思議さや，生命のすばらしさを身近に感じとってもらうのがねらい。13年度はこれまで制作した中からアーカイブス放送。／青少年・教育番組部，NED

『知っトク地図帳』

水　9:10～ 9:20

第１回11.4.6／「地図の向こうに社会が見える！」をキャッチコピーとした小学３～４年生向けの社会科番組。子どもたちが「自分の暮らしが多くの人々によって支えられている」実態と，働く人々の姿とその思いを理解することを目標とした。さらに，記号，グラフ，地勢図などの読解方法や情報の活用方法を紹介した。／ナビゲーター：水道橋博士／ナレーター：TARAKO／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『社会のトビラ』

水　9:20～ 9:30

第１回11.4.6／「日本の国土と産業」について学ぶ小学５年生向けの社会科番組。番組を見た子どもたちが，自分の身の回りにある「社会」について具体的なイメージをつかみ，自分自身がその一員であることに気付くことを目標とした。／ナビゲーター：温水洋一／ナレーター：服部伴蔵門／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『シャキーン！』

月～金　7:00～ 7:15

第１回08.3.31／登校前の小学生をシャキーン！と元気に目覚めさせる番組。毎朝「シャキーン！放送局」からあゆちゃん，ジュモクさん，ネコッパチ，ナオトが「ものの見方を変える」をテーマに，クイズ，歌，アニメなどさまざまなコーナーを送る。／出演：片桐仁，やついいちろう，兼崎杏優，辻七音ほか／青少年・教育番組部，NED

『週間手話ニュース』

土　11:40～12:00

第１回95.4.8／聴覚に障害のある人などに向け１週間のニュースのエッセンスを伝える番組。台風や大雪などの災害時は，内容を大幅に変更して伝え，防災報道にも力を入れた。またCGやスタジオでの図表を使った解説など，演出にも工夫を凝らした。キャスターは聴覚障害者がペアで担当。／出演：高島良宏ほか／テレビニュース部

『趣味Do楽』

E　月～水　21:30～21:55
E　㊊月～水　11:30～11:55
G　㊊火～水　10:15～10:40

第１回12.4.2／“毎日の暮らしを豊かに”をコンセプトにした新機軸の趣味実用番組。「押尾コータローのギターを弾きまくロー！」「歩く旅をしよう」「広瀬香美のボーカルレッスンPART2」「藤田寛之　続・シングルへの道」など実践的講座から，「仏像拝観手引」「落語でブッダ」「荒井良二の絵本じゃあにぃ」など教養エンタメ講座，「わたしと野菜のおいしい関係」など女性のライフスタイル提案講座，そして「くらしで使えるスマホ＆タブレット」などのデジタル講座まで，幅広いテーマを取り上げた。／テキスト発行／各地域局，NED，NPN

『趣味の園芸』

日　8:30～ 8:55
㊊木　10:30～10:55

第１回67.4.8／花と緑を楽しみ，育てる喜びを伝える園芸ハウツー番組。草花，花木，観葉植物，盆栽など，植物全般にわたって栽培のヒントを紹介，初心者からベテランまで楽しめるよう工夫した。13年度から「バラに恋をする！」「気分は晴れ！梅雨こそガーデニング」など毎月の特集テーマを設けて，２週続けて放送。また，園芸研究家の玉崎弘志さんが各地の自慢の庭を訪ねる「玉さん庭をゆく」，そして花にまつわる思い出を手紙の朗読で紹介する「花信」，視聴者参加のミニコーナーを12年度に引き続き紹介した。／ナビゲーター：三上真史（D-BOYS）／テキスト発行／生活・食料番組部，NED，NPN

『趣味の園芸ビギナーズ』

日　8:25～ 8:30
㊊金　21:55～22:00

第１回08.4.6／季節のテーマに沿った園芸作業を12のトピックに分けて園芸初心者向けに紹介するミニ番組。／４～６月：かわいい花で始めるガーデニング，７～９月：観葉植物，10～12月：育てた花でアレンジメント，１～３月：多肉植物栽培の基礎と多角的なテーマを取り上げた。／ナレーター：伊瀬茉莉也／テキスト発行／生活・食料番組部，NED

『趣味の園芸　やさいの時間』

日　8:00〜 8:24
㊝木　11:30〜11:54

第１回08.4.4／１年を通じて，季節ごとに旬の野菜作りを楽しく伝える趣味実用番組。毎月第１，２週目は，家庭菜園で行う“ビギナー向け”の野菜作り。３週目は“プランター栽培”，４週目は鑑賞菜園“ポタジェ”作りに挑戦。秋には公開復興サポート石巻に参加。年始にはスペシャル編として視聴者のお宅を訪ねる「私のやさいの時間スペシャル」と２月には「静岡の名物野菜探訪　石垣イチゴ･枝豆･折戸ナス」を放送した。／司会：酒井千佳，川瀬良子／講師：藤田智，深町貴子，加藤正明，植松良枝／ゲスト：北澤豪，髙田延彦，加藤貴子，ダイアモンド✡ユカイ，有村実樹，田代さやか，榊原郁恵ほか／テキスト発行／生活・食料番組部，NED

『将棋フォーカス』

日　10:00〜10:30

第１回12.4.8／棋力向上のための講座と将棋界のさまざまな話題を特集として紹介する総合将棋情報番組。前半は現役棋士を講師に迎えての「将棋講座」。後半では将棋界のタイムリーな話題を毎週紹介した。／司会：つるの剛士，岩崎ひろみ／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

（『NHK杯テレビ将棋トーナメント』⇒p.176）

『新世代が解く！ニッポンのジレンマ』

（月１回）日　0:00〜 1:30ほか

第１回12.1.1／原則毎月最終土曜深夜に送る，1970年以降生まれ限定の各界の旗手たちによる新世代討論。ニッポンの閉塞感をどう壊し，この国をバージョンアップさせていくか？　建設的な議論を行うとともに若者のリアルな声を届ける。／MC：古市憲寿，青井実アナ／コンテンツ開発センター，NED

「“絶望の国”の幸福論2013」（4.28）／出演：安藤美冬，小室淑恵，水無田気流
「“いいね”時代のツナガリ論」（5.26）／出演：安藤美冬，小松真実，濱野智史，與那覇潤
「数理のチカラ，僕らの未来」（6.30）／明治大学中野キャンパスでの公開収録。／出演：岩瀬大輔，秋岡明香，猪子寿之，宮下芳明，大場紀章，若野友一郎
「僕らの新資本主義」（7.28）／出演：木暮太一，槌屋詩野，山口揚平
「田原×古市〜2013夏のダイアローグ」（9.1）／出演：田原総一朗
「救国の大学論」（9.29）／出演：松田悠介，税所篤快，北川拓也
「いま芸術は…？クリエイター原論2013」（10.27）／出演：スプツニ子！，高木正勝，平野啓一郎
「新TOKYO論」（12.1）／出演：新雅史，齋藤桂太，鈴木菜央，藤村龍至
「僕らの新グローカル宣言」（12.22）／長崎大学での公開収録。／出演：新雅史，伊藤直樹，鈴木謙介，山口純哉
「元旦スペシャル　僕らが描く　この国のカタチ2014」（1.1）／出演：家入一真，はあちゅう（伊藤春香），江口晋太朗，白井聡，施光恒，先崎彰容，仲暁子，ハリス鈴木絵美，藤村龍至，與那覇潤
「今読者はどこに？ 2014編集者の挑戦」（2.23）／出演：佐々木紀彦，佐渡島庸平，武田俊，丹所千佳
「言葉はどこまで届いているか？ジレンマフェス2014」（3.30）／出演：内田樹，竹田圭吾，津田大介，はあちゅう，先崎彰容

『すイエんサー』

火　19:25〜19:50
㊝土　9:30〜 9:55

第１回09.3.31／日常生活の中で抱く，ちょっとした“素朴なギモン”や“気になる思い”に，リポーター役のすイエんサーガールズが体当たりで挑み，自分たちの力だけで解き明かしていく番組。台本も打ち合わせもないゆる〜い雰囲気の中で徹底的に考え，答えを探る過程を楽しんでいく。名門大学生とすイガールが戦う「知力の格闘技」シリーズ，さかなクンとのコラボ企画などの新機軸も積極果敢に展開した。／出演：渡辺徹，岡田圭右，小島瑠璃子ほか／科学・環境番組部，NED

『スーパープレゼンテーション』

月　23:00〜23:25
㊝水　6:00〜 6:25
㊝月　0:45〜 1:10

第１回12.4.2／全世界が注目するアメリカのプレゼンイベント「TEDカンファレンス」を素材とした語学教養番組。世界を変える人々の，驚きの発想を，最高のプレゼンで楽しむ。文化，芸術，科学，テクノロジーなど，あらゆる分野の話題が登場する。ナビゲーターの伊藤穰一さんが各プレゼンのポイントや知っておきたい背景を紹介する。／出演：伊藤穰一（マサチューセッツ工科大学メディアラボ所長），吹石一恵／語り：Owen真樹／青少年・教育番組部，NED

『スクールライブショー』

（後期）金　18:55～19:24

第１回11.4.15／バンド・吹奏楽・ストリートダンスを中心に，一流プロの審査でエンタメ系ティーンズによる真剣バトルのステージショー番組。全国７か所で公開録画を実施した。また，ティーンズの悩みを解決する「出張！アルティメット・レッスン！」コーナーを設けた。「フラガールズ甲子園ドキュメント」「ISOPPプロジェクト」などの特集企画を含め，下半期に23本を放送した。／司会：サバンナ（お笑いタレント）／音楽・伝統芸能番組部

『すくすく子育て』

土　21:00～21:29

㊝金　10:30～10:59

第１回03.4.11／育児ビギナーのパパ・ママに基本的な育児情報を提供する番組。０～６歳児の親を対象に「しつけ」「絵本」「きょうだいの子育て」「パパのホンネ」などのテーマについて，視聴者から寄せられた子育ての疑問に答えた。／青少年・教育番組部，NED

『スコラ　坂本龍一　音楽の学校』

木　23:25～23:55

㊝木　0:30～ 1:00

第１回14.1.9，最終回14.3.27／シーズン４／坂本龍一が講師になり，独自の解釈で音楽の魅力を解き明かす音楽の学校。有識者との対談形式による講義パートと小中高校生が参加するワークショップで構成。13年度のテーマは「電子音楽」「日本の伝統音楽」「20世紀の音楽」。／出演：坂本龍一ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『すすめ！キッチン戦隊クックルン』　新

月～金　6:45～ 6:55

㊝月～金　17:40～17:50

第１回13.4.1／キッチン戦隊クックルンとなったリンゴ・セージ・クミンの３兄妹が，地球を狙うイジワルな悪の軍団・ダークイーターズに立ち向かう。怪人を倒す必殺技は，料理を作って食べることで放たれる「まんぷくビーム」だ。ユーモアたっぷりのアニメと，スタジオで３兄妹が作る料理で，「食」の楽しさや大切さを伝える。／出演：田口乙葉，中尾壮位，幸田雛子ほか／青少年・教育番組部，NED

『すてきにハンドメイド』

E　木　21:30～21:55

㊝水　10:30～10:55

G　㊝木　10:15～10:40

第１回10.3.31／編み物からアクセサリー作りまで，「ハンドメイド」に関することを幅広く紹介する番組。国内だけでなく今人気の北欧のものなども含めて，手作りの楽しさや喜びを，一流の講師とともに分かりやすく紹介した。また，東日本大震災の被災者住宅での「出前教室」も行い，そのもようを公開収録し放送した。／司会：吉井歌奈子，杉浦圭子アナ／出演：中山エミリ，宮川花子，奥野史子ほか／テキスト発行／生活・食料番組部，NED，NPN

『ストレッチマンV（ファイブ）』　新

木　9:20～ 9:30

㊝木　15:30～15:40

第１回13.4.11／特別支援（養護）学校に学ぶ子どもたちのための“ストレッチマン・シリーズ”は19年にわたって放送されてきたが，今回新たに５人のストレッチマンを迎え，シリーズの新番組としてスタート。番組のメインコーナーでは，個性豊かな５人が交代で全国の特別支援学校を訪ね，子どもたちと触れ合いながらストレッチ体操をし，それぞれの得意なことを生かして，その学校の先生ふんする怪人と戦った。また「感覚運動遊び」のコーナーでは，身近な道具１つ，または体だけを使って簡単にできる遊びを紹介した。／出演：ちゅうえい，ISOPP，森圭一郎，谷口洋行，春名風花／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『スマイル！』

木　9:10～ 9:20

第１回12.4.12／特別支援教育・学級活動のための番組。学習の基礎的なところでつまずきがあったり，人間関係のトラブルを抱えやすいなどの特性をもつ小学校低学年の子どもたちが主な対象。ソーシャルスキル（社会技能）やコミュニケーションスキル（対人関係を円滑に進める技術）を扱うミニドラマやアニメ，そして目や耳のトレーニングとなるクイズなどで構成し，楽しみながら必要なスキルを身に付けられるようにした。／出演：関太，小川麻琴，椙杜翔馬，池戸優音／声の出演：中津真莉子，長嶝高士／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『先人たちの底力　知恵泉（ちえいず）』　新

火　23:00～23:25

㊝火　5:30～ 5:55，12:25～12:50

第１回13.4.2／歴史上の人物が課題や困難を克服するときに発揮したさまざまな知恵。それを，現代の第一線で活躍中のプロフェッショナル＝「仕事人」が読み解いていく歴史番組。くつろいだ居酒屋のセットの中で，歴史の専門家やタレン

トとトークを繰り広げ，歴史上の人物の意外な一面を再発見するとともに，歴史の知恵を現代を生き抜くヒントとして生かすことを試みた。歴史番組にビジネス的な視点を取り入れることで，これまでの歴史ファンとは違う新たな視聴者層を開拓した。夏季と年度末には定時枠とは別にスペシャル版も放送した。／出演：川口淳一郎（JAXA元はやぶさプロジェクトリーダー），秋元康（作詞家），平井伯昌（競泳日本代表コーチ），藤田晋（IT企業社長），小山薫堂（脚本家）／司会：井上二郎アナ／文化・福祉番組部，NED

『大科学実験』

土　19:45～19:55
㊐木　9:40～ 9:50

第１回10.3.31／思わず見入ってしまう大規模な実験をスタイリッシュな映像で描く科学教育番組。NHKの撮影技術を駆使して決定的瞬間を撮影。自然の法則や科学の知識を実験によって検証する。国際共同制作。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『大！天才てれびくん』

月～木　18:20～18:54

第１回11.4.11，最終回14.3.27／小・中学生に夢や希望を届ける番組。「てれび戦士」たちが，ドラマ・ゲーム・音楽・笑い・スポーツなど，さまざまな企画に取り組んだ。バーチャルセットを中心にロケも交え，多彩な演出で構成。木曜はデータ放送での視聴者参加双方向企画やIP中継を交えた生放送。双方向企画は収録ものにも導入した。番組３年間の集大成ならびにシリーズ20周年を意識した企画も多数行った。／出演：てれび戦士，出川哲朗，鈴木あきえ，ふかわりょう，古坂大魔王，チャンカワイ，斎藤洋介ほか／ナレーション：垂木勉／青少年・教育番組部

『団塊スタイル』

金　20:00～20:45
㊐金　11:00～11:45

第１回12.4.6／食や健康，仕事に趣味，そしておしゃれなど，団塊の世代とその周辺世代の人たちが気になる情報を届ける番組。スタジオに各分野の専門家，ゲストを招き，分かりやすくテーマを紹介。２年目を迎えた13年度は，詐欺や高齢者ストーカーなど，社会問題にも向き合った。11月には，２週にわたり超高齢社会の中で「シニアがどのように時代の担い手となるのか」をテーマに，一般シニアを多数スタジオに招き，意見交換する特集も放送。ほかにも，視聴者投稿やNHKネットクラブのアンケートなどを活用し，視聴者に，より身近な番組作りを行った。／司会：風吹ジュン，国井雅比古／生活・食料番組部，NED

『地球ドラマチック』

土　19:00～19:44
㊐月　0:00～ 0:44

第１回04.4.8／最新の研究で明らかになったイヌの不思議な能力をひも解く「イヌ　その秘められた力」，ネコの行動に潜む野生のハンターの本能に迫る「解明！ネコの不思議」，古代ローマの円形闘技場コロッセオ建造に込められた政治的思惑を探る「古代ローマ　コロッセオの秘密」など，子どもから大人まで楽しめる良質なドキュメンタリー番組を通して，生き物のドラマチックな表情や，地球上の各地の人々の活動や歴史を伝えた。／コンテンツ開発センター，NEP

『チョイス@病気になったとき』　新

土　20:00～20:45
㊐金　13:05～13:50

第１回13.4.6／病気になったときの検査・治療法から病気を未然に防ぐ予防法まで，さまざまなチョイス（選択肢）を紹介する新たなスタイルの健康番組。実際の患者の体験を基に，医師・保健師・ファイナンシャルプランナーらがお勧めのチョイスを伝えた。／出演：ほっしゃん。，浜島直子，徳田章・小山径アナほか／科学・環境番組部，NED

『ティーンズプロジェクト　フレ☆フレ』

土　17:55～18:25
㊐土　0:15～ 0:45

第１回12.4.6，最終回14.3.22／夢に向かって挑戦する10代を主人公にしたドキュメンタリー番組。声優の平野綾がナビゲーターを務めた。番組スタイルは独特な形をとった。「募集編」では，主人公の若者の夢と悩みや課題を紹介し，視聴者にアイデアをホームページ（HP）に書き込むように呼びかけた。後日放送する「完結編」では，その書き込みの中から有効なものを選び，時には書き込んだ人と主人公を出会わせ，夢へと挑戦する様子をドキュメントした。HPは毎月30万以上のアクセスがあり，多くの書き込みが全国から寄せられた。主人公は「速記の全国大会に挑む新潟の女子高生」や「故郷福島の人を元気づけようとフラダンスに取り組む男子高生」「京都の地元のシャッター商店街から依頼されて絵を描く中学生」など多岐にわたった。番組に並行して更新しているツイッターのフォローは2,600を超えた。HPに書き込んだ声優志望者を集め，アニメを作る「アニメ制作プロジェクト」や工業高校生が自

分の力で有人動力飛行機を作る「飛行機製作プロジェクト」など長期に挑戦を追う“プロジェクト”も好評のうち大団円を迎えた。／語り・司会：平野綾／名古屋局

『できた　できた　できた（家庭・社会生活編）』

水　9:00～ 9:10

第１回12.4.11／小学１年生向け特別活動・生活科番組。おばあちゃんの家や近所の商店街を舞台に，生活のマナーや社会のルールを歌とドラマで分かりやすく伝えた番組。／出演：斉藤慎二，中村メイコ，渡辺道子，渡辺芳博，マユミーヌほか／声の出演：設楽統／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『できた　できた　できた（健康・からだ編）』

木　9:00～ 9:10

第１回12.4.12／小学１年生向け特別活動・生活科番組。体操教室を舞台に，かけっこや鉄棒など運動のポイントを伝えるほか，アニメで体の仕組みや健康に過ごすための知識を紹介した番組。／出演：斉藤慎二，三上陽永ほか／声の出演：設楽統，日比愛子／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『できた　できた　できた（新・学校生活編）』

火　9:00～ 9:10

第１回10.4.7／小学１年生向け特別活動・生活科番組。入学したばかりの児童が学校生活に適応できず，さまざまな問題を引き起こす「小１プロブレム」にも対応。子どもたちが学校生活に溶け込めるよう，生活習慣やコミュニケーションの方法を，歌やドラマで分かりやすく伝えた番組。／出演：斉藤慎二，マユミーヌ，長田奈麻，大高洋夫ほか／声の出演：設楽統／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『デザインあ』

土　7:00～ 7:15

㊊金　15:45～16:00

第１回11.4.2／「デザインの面白さ」を伝えつつ，子どもたちの「デザイン的な視点と感性」を育む番組。日本を代表するトップデザイナーとミュージシャンが集結し，身の回りに存在するさまざまなモノや仕組み，人々の行動を「デザイン」の視点から徹底的に見つめ直し，斬新な映像手法と音楽で表現した。13年度は「第72回ピーボディー賞」や「キッズデザイン賞・経済産業大臣賞」など国内外で賞を受賞した。／総合指導：グラフィックデザイナー・佐藤卓／映像監修：インターフェースデザイナー・中村勇吾／音楽：コーネリアスほか／青少年・教育番組部，NED

『デザインあ　５分版』

火・木　16:15～16:20

水　22:20～22:25

第１回11.10.1／子ども向けのデザイン教育番組『デザインあ』をマルチユースしたミニ番組。セグメントで構成されている15分の『デザインあ』からいくつかのコーナーを組み合わせて５分に再構成。／青少年・教育番組部，NED

『テストの花道』

月　19:25～19:55

㊊土　10:00～10:30

第１回10.3.29，最終回14.3.17／人は「考え方」を手に入れたとたん，頭が良くなる生き物である。君にできないはずはない。やる気はあるけど，なかなか成果が上がらない…，勉強の仕方が分からない…，その悩みを解決する番組。／出演：所ジョージ，城島茂ほか／青少年・教育番組部，NED

『てれび絵本』

月～金　6:40～ 6:45

第１回03.4.7／子どもたちが愛する童話・絵本の世界を，創造性豊かな原画と音楽，ユニークな読み手で紹介し，「読み聞かせ」の持つ魅力を改めて伝えていく番組。原作の魅力に加え，現在にふさわしいアニメやCGサンプリング手法を演出に加味。ほかにインタラクティブ（対話型）の新しい可能性として，遊びながら生活習慣・知育を学んだり，創造性を発達させる工夫を組み込んだ「ピッケ・シリーズ」を制作。また，水木しげる，松本零士らの作家が，落語を紹介する「えほん寄席」も人気を博している。／青少年・教育番組部，NED

『テレビスポーツ教室』

日　14:30～15:00

第１回61.4.8／テレビ草創期に産声をあげて半世紀余り。幅広い競技を取り上げることでアマチュアスポーツの普及・発展に大きく寄与してきた『テレビスポーツ教室』。五輪メダリストなど日本を代表する指導者・選手を講師役，女性タレントを司会者として起用したほか，CGやアニメーションを使ってより分かりやすく，親しみやすい番組を目指した。また，小学生から中高年まで幅広いスポーツ愛好者の要望にも対応した番組作りを心がけた。／スポーツ番組部，Gメディア

『テレビ体操』

E　月～日　6:25～ 6:35

G　月～金　14:55～15:00

第１回57.10.7／朝は10分間で「ラジオ体操第

１」「ラジオ体操第２」「みんなの体操」の組み合わせ。曜日ごとにテーマを決め，いす座りバージョン，筋肉強化・ストレッチ・シェイプアップなど目的に応じた指導者オリジナルの体操，ポイント解説なども加え，“見て，実践して，分かりやすい”体操を目指した。午後は５分間で，仕事や学業で少し疲れた体をほぐしてもらうため，月曜は番組オリジナルの「リズム体操」を実施。火～金曜は「ラジオ体操第１」「ラジオ体操第２」「みんなの体操」を日替わりで放送した。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／ピアノ演奏：幅しげみ，名川太郎，加藤由美子／解説本，DVD発行／スポーツ業務管理部，Gメディア

『テレビでアラビア語』

水　1:00～ 1:25
㊊木　5:30～ 5:55

第１回04.10.4（『アラビア語会話』08.10.1改題）／ドバイを舞台に，こつ然と消えたアラブの秘宝を巡り，暗号を解いてこの行方を追うミステリー仕立てのスキット（寸劇）。冒険家気分を味わいながら学んでいく演出で，アラビア語の基礎を紹介した。（12年度の再放送）／講師：エバ・ハッサン（東京外国語大学ほか講師）／出演：オサマ・イブラヒム，ハリール・メクダシ，師岡カリーマ・エルサムニーほか／生徒役：渡部陽一／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでイタリア語』

月　22:25～22:50
㊊月　12:00～12:25

第１回90.4.8（『イタリア語会話』08.4.1改題）／前期は欧州４言語コラボ企画「EURO24」の第４弾。13年度のテーマは「感覚で学ぶヨーロッパ」。ナポリやプーリア州など南イタリアの現地映像を通して，ヨーロッパを体感する講座とした。月に１度の「ユーロ・キッチン」では，家庭料理など各国の味を紹介。４言語共通企画「くらべてみれば」では，街頭インタビューでお国柄を比較した。／講師：武田好（星美学園短期大学准教授）／出演：エヴァ・カンベッダ，リッカルド・マイッツァ／生徒役：竹財輝之助（俳優）／後期は「EURO24」第３弾（12年度）の再放送。／講師：武田好（星美学園短期大学准教授）／出演：エヴァ・カンベッダ，マッテオ・インゼオ／生徒役：北村一輝（俳優）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビで基礎英語』

日　18:40～19:00
㊊月　5:30～ 5:50
㊊土　11:00～11:20

第１回12.4.8／中学英語をユニークなトレーニング方法で身に付ける，テレビ版の「基礎英語」。太郎と博士が活躍する不思議なアニメ「フラッシュ太郎」，体で英語を習得する「おもしろ体当たりトレーニング」，「語順」をマスターするだけで上達するミラクル英作文など，楽しみながらいつの間にか身に付いてしまう英語学習方法を盛り込んだ。（12年度の再放送）／講師：田尻悟郎（関西大学・大学院教授）／出演：小籔千豊，舟山久美子，まえだまえだ，パトリック・ハーランほか／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでスペイン語』

木　22:25～22:50
㊊木　12:00～12:25

第１回67.4.4（『スペイン語会話』08.4.3改題）／前期は欧州４言語コラボ企画「EURO24」の第４弾。13年度のテーマは「感覚で学ぶヨーロッパ」。スペイン南部・アンダルシアの現地映像を通して，ヨーロッパを体感する講座とした。月に１度の「ユーロ・キッチン」では，家庭料理など各国の味を紹介。４言語共通企画「くらべてみれば」では，街頭インタビューでお国柄を比較した。／講師：福嶌教隆（神戸市外国語大学教授）／出演：リナ・マルセラ・ガジェゴ，ダニエル・キンテロ・ガルシア／生徒役：平岳大（俳優）／後期は「EURO24」第３弾（12年度）の再放送。／講師：福嶌教隆（神戸市外国語大学教授）／出演：クリスティーナ・センザノ・ロサ，マルコス・アントニオ・ゲレロ・ロメラ／生徒役：森口瑤子（俳優）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビで中国語』

火　22:00～22:25
㊊金　6:00～ 6:25

第１回67.4.3（『中国語会話』08.3.31改題）。／「これさえ覚えれば中国語の大原則が分かる」という骨子を設定し，中国語的発想を身に付ける学習法に挑戦した。文化やコミュニケーションのルールなども紹介した。生徒役がスタジオを飛び出し，中国語が飛び交う現場での体当たりチャレンジも行った。／講師：山崎直樹（関西大学教授）／出演：阿部力，段文凝ほか／生徒役：北乃きい／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでドイツ語』

火　22:25～22:50
㊊火　12:00～12:25

第１回59.10.5（『ドイツ語会話』08.4.3改題）／前期は欧州４言語コラボ企画「EURO24」の第４

弾。13年度のテーマは「感覚で学ぶヨーロッパ」。五感＋αで，文字どおりヨーロッパを体感することを目指した。月に１度の「ユーロ・キッチン」では，家庭料理など各国の味を紹介。４言語共通企画「くらべてみれば」では，街頭インタビューでお国柄を比較した。／講師：岡村りら（独協大学専任講師）／出演：ヨズア・バーチュ，アンナ・シュルツェ／生徒役：高橋光臣（俳優）／後期は「EURO24」第３弾（12年度）の再放送。／講師：岡村りら（独協大学専任講師）／マライ・メントライン，ラウラ・アンダース，スヴェン・パリス，トリンドル玲奈（タレント）／生徒役：勝村政信（俳優）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでハングル講座』

月　22:00〜22:25
㊊土　6:00〜 6:25

第１回84.4.1（『アンニョンハシムニカ〜ハングル講座』08.4.1改題）／13年度のシリーズではリスニング力アップに重点を置き，人気俳優キム・シフが出演する現地ロケスキット（寸劇）を中心に学習を展開。また，会話に必要な単語500のマスターを目指す。12年に引き続き，K-POPのスーパーグループ2PMがコーナー出演。文化コーナーでは，韓流スターのインタビューなどを紹介した。／講師：木内明（東洋大学准教授）／出演：藤原倫己，ファン・ドゥファン，ジヒョン（モデル），2PM／生徒役：はるな愛／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでフランス語』

水　22:25〜22:50
㊊水　12:00〜12:25

第１回59.10.3（『フランス語会話』08.4.2改題）／前期は欧州４言語コラボ企画「EURO24」の第４弾。13年度のテーマは「感覚で学ぶヨーロッパ」。五感＋αで，文字どおりヨーロッパを体感することを目指した。また，フランス語独特の発音を学ぶため，シャンソンを歌いながら発音を学ぶコーナーを企画。４言語共通企画「くらべてみれば」では，街頭インタビューでお国柄を比較した。出演者の都合で一部内容を変更して放送した。／講師：川竹英克（明治大学教授）／出演：クリステル・ル・カルヴェ，スブリーム／生徒役：真飛聖（俳優）／後期は「EURO24」第３弾（12年度）の再放送。／講師：川竹英克（明治大学教授）／出演：クロエ・ヴィアート，ギヨーム・ボ，マルタン・フェノ／生徒役：村治佳織（ギタリスト）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『テレビでロシア語』

木　1:00〜 1:25
㊊金　5:30〜 5:55

第１回73.4.7／（『ロシア語会話』09.9.30改題）／４年ぶりの新作。観光地として熟年世代に人気の高いサンクトペテルブルクの旅を中心に，ロシア語の魅力に触れながら基本的な会話表現を学ぶ。エルミタージュ美術館，ネヴァ川のクルーズ，老舗のバレエ劇場などの人気観光スポットで教材となるVTRを制作。スタジオでは文学，音楽，絵画，演劇など幅広いロシア文化を紹介した。後期は13年度前期の再放送。／講師：貝澤哉（早稲田大学教授）／出演：河合エフゲーニャ，ミハイル・コリャシキン，ジェーニャ／生徒役：小林麻耶（フリーアナウンサー）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『10min.ボックス』

金　1:00〜 1:50

第１回97.4.8／中学校，高校の授業で利用しやすい10分サイズの番組。古文・漢文，現代文，地理，公民，日本史，理科，生活指導など各教科20回を４〜９月の前期，10〜３月の後期に分けて編成した。／青少年・教育番組部，NED

『道徳ドキュメント』

金　10:00〜10:15

第１回06.4.12／ドキュメントを通して学ぶ，小学５〜６年生・中学生向け道徳教育番組。いじめや格差社会，東日本大震災などの現実のドキュメントを通して「道徳」を学ぶ。13年度は12年度に制作した中から好評を得た16本に加え４本を新作。／出演：谷地健吾・三輪秀香アナ／動画配信／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『東北発☆未来塾』

木　23:00〜23:20
㊊土　11:20〜11:40

第１回12.4.6／東北の未来を担う若者が，さまざまな業界で活躍する講師から“未来を創るチカラ”を学ぶ番組。13年度のテーマは農業，漁業，地域医療，まちづくり，エネルギーなど。１テーマ４週，年間48本制作した。また，８月と３月には「東北発☆未来塾スペシャル」と題して，東北を変えようと奮闘する若者たちの活動を紹介した。／東日本大震災プロジェクト，NED

『どうも！にほんご講座です。』

月　6:05〜 6:20
㊊木　1:25〜 1:40
㊊金　10:15〜10:30

第１回11.4.2／日本に在住，または留学している外国人向けの初中級向け日本語講座。日本人なら知っている流行語や名ゼリフをキーフレーズに，日本語独特の表現や文法のポイントを解説する。下町のそば屋で働くフィリピン人女性・マリアが主人公のスキット（寸劇）ドラマで自然な日本語に触れ，後にアニメキャラクターが文法解説をする。番組後半では日本に暮らす外国人が登場し，クイズ形式で，街角で見かける漢字や慣用句を学んだ。11年度の再放送。／監修：飯間浩明（早稲田大学メディアネットワークセンター非常勤講師）／出演：桜金造，犬山イヌコ，青木和代，水野真典ほか／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『どきどきこどもふどき』

水　9:40～ 9:50

第１回11.4.6／小学３～６年生向け社会科・総合学習番組。新学習指導要領で力点が置かれる「地域の人々が受け継いできた伝統文化」をNHKのアーカイブス映像を活用することで紹介。花見・すし・手ぬぐいなど身の回りの知っているようで知らない日本文化を再発見する番組。／声の出演：柴田秀勝，市川展丈／ナレーター：小郷知子アナ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『時々迷々』

金　9:25～ 9:40

第１回09.4.8／誰の心の中にもある迷う気持ちをドラマ形式で描く，小学校中学年向け道徳番組。俳優・片桐はいりがふんする神出鬼没のキャラクター「時々迷々」が，主人公の前に現れ，時に子どもたちを悪い行動へと誘惑し，時にいさめる。／出演：片桐はいり，ほか／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『日曜美術館』

日　9:00～10:00
㊐日　20:00～21:00

第１回76.4.11／97.4.6～09.3.22は『新日曜美術館』，09.4.5改題／古典から現代アートまで美術の魅力をダイナミックに伝える番組。「本編」（45分）では美術作品の紹介だけでなく，作家の人生や作品に込めた思いに深く迫るVTR部分と，多彩なゲストのトークによって展開するスタジオ部分で構成，美術鑑賞の醍醐味を多角的に紹介した。時には展覧会場でも収録，作品を間近にした臨場感ある演出も試みた。「アートシーン」（15分）では，今，開かれている展覧会情報や美術界の最新の情報を紹介した。／司会：井浦新（俳優・クリエイター），伊東敏恵アナ／文化・福祉番組部，NED

『にっぽんの芸能』

金　22:00～22:59
㊐金　12:00～12:59

第１回11.4.1／古典芸能の魅力を分かりやすく紹介する番組。初心者向けの「花鳥風月堂」と愛好家向けの「芸能百花繚乱」という，これまでの２階建ての構成から，一本化に変更。演目鑑賞以外にコーナーを２つ新設した。「ナンノの着物ことはじめ」では和装に興味を持つ視聴者を，「古典芸能玉手箱」では古典芸能にまつわる興味深いうんちくを取り上げて，初心者の視聴者を獲得する内容とした。全体の司会は，引き続き女優・南野陽子（愛称・ナンノ）と古谷敏郎アナウンサー。「着物ことはじめ」の講師は木村孝（染織研究家）と大久保信子（着物スタイリスト）。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『にほんごであそぼ』

月～金　8:40～ 8:50
㊐月～金　17:15～17:25

第１回03.4.7／２歳から小学校低学年の子どもと親を対象に，日本語の豊かな表現に慣れ親しみ，楽しく遊びながら「日本語感覚」を身に付けてもらう番組。13年度は金曜企画でAUN Jクラシック・オーケストラや立川志の輔などのゲストを呼んだり，地方ロケを試みたりした。／出演：小錦八十吉，野村萬斎，神田山陽，うなりやべベンほか／青少年・教育番組部，NED

『日本の話芸』

E　日　14:00～14:29
㊐月　15:00～15:29
G　㊐土　4:30～ 4:59

第１回91.4.5／落語・講談という「語り」を中心とした演芸の世界から，現代に生きる「語り部」たちの至芸をたっぷりと味わってもらう独演番組。／出演：桂文珍，一龍斎貞花，林家木久扇，柳家さん喬，一龍斎貞水，三遊亭小遊三，神田紅，三遊亭円丈，桂文之助ほか／エンターテインメント番組部，大阪局，NEP，NPN

『ニャンちゅうワールド放送局』

日　17:00～17:25

第１回05.4.10／世界のみんなと友だちになるために，人気キャラクター“ニャンちゅう”とおねえさんが世界の面白くてためになる情報を，クイズを交えて楽しく紹介する。新キャラクターのニャルビッシュや，が～まるちょばも登場。05年度からは，海外の子どもソフトも紹介している。／出演：河西里音ほか／青少年・教育番組部，

NED

『ニャンちゅうワールド放送局ミニ』

月・水・金　16:15～16:20

第１回12.4.2／世界の子どもたちの暮らしや文化の違いなど，楽しい情報をコンパクトに紹介するミニ番組。ニャンちゅう，リオン，ピコたんなど，ニャンちゅうワールド放送局のレギュラーで番組を構成した。／出演：河西里音，津久井教生，樽美酒研二ほか／青少年・教育番組部，NED

『ニュースで英会話』

木　6:00～ 6:20
㊐木　22:00～22:20
㊐土　5:00～ 5:20

第１回09.4.2／国際放送の『英語ニュース』を教材に，テレビ・ラジオ・ウェブを使ってさまざまな角度から時事性の高い実用的な英語を学べる仕組みをクロスメディアで展開する取り組みの５年目。eラーニング機能を充実させた番組ホームページは，平均の月間ページビュー1,000万以上を維持。NHKサイトの中でも常に上位10位以内という屈指のデジタルコンテンツである。／講師：鳥飼玖美子（立教大学大学院教授），伊藤サム（ジャパンタイムス元編集局長）／出演：ジョセフ・ショールズ，トッド・ルシンスキー，岡部徹（NHK解説委員），石井麻貴，サヘル・ローズ／青少年・教育番組部，NED

『猫のしっぽ　カエルの手～京都大原　ベニシアの手づくり暮らし』　新

日　18:00～18:29
㊐火　10:25～10:54

第１回13.4.7（BSP：09.4.5（DHV）～13.2.22）／京都大原，四季折々に美しい山里で営まれる手作りの暮らしを詩的映像でつづるライフスタイル番組。主人公は，英国貴族の家系に生まれたベニシア・スタンリー・スミスさん。築100年にもなる古民家で育てたハーブを生活に役立てるノウハウを紹介。ベニシアが英語で朗読する「エッセイ」や京都ならではの職人たちの手仕事も，美しい映像で伝えた。／出演：ベニシア・スタンリー・スミス，梶山正ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『ノージーのひらめき工房』　新

土　7:30～ 7:45
㊐水　15:45～16:00
㊐木　9:50～10:05

第１回13.4.3／４，５歳児から小学校低学年の子どもたちに向けた新しい工作番組。『つくってあそぼ』の後継番組として４月にスタートした。ひらめきの天才「ノージー」と仲間の妖精たちが遊びの国で工作に詳しいクラフトおじさんのアドバイスを受けながら，それぞれ独自の作品を作っていく。マニュアルに沿っていかに上手に作るかではなく，自分自身の発想やひらめきを大切にしながら，個性豊かな自分なりの工作を生み出すプロセスを大切にした番組。11月の「NHK文化祭」ではステージショーとワークショップも行った。／造形監修：はらこうへい，いしかわまりこ／アートディレクション：tuperatupera／音楽：チーミー／青少年・教育番組部，NED

『ハートネットTV』

月～木　20:00～20:29
㊐月～木　13:05～13:34

第１回12.4.2／障害や疾患，心の悩み，介護など，さまざまな“生きづらさ”を抱える人たちが置かれる状況，課題などを分かりやすく伝える福祉番組。番組ホームページや生放送でのツイッターなども活用し，なかなか声を上げられない当事者の思いや状況を明らかにした。13年度は，毎月，特集テーマを設け発達障害，がん，介護，被災地など３夜連続シリーズで伝え，月末，そのテーマに関連した視聴者のメールなどを基にした反響編を制作した。社会起業家やNPOを紹介して若者の大きな共感を得た「未来へのアクション」，LGBT（性的少数者）や心の病に苦しむ当事者が語り合い話題を呼んだ「Our Voices」，最新の福祉トピックを伝えた「福マガ」「ソチパラリンピック」など，多彩なシリーズを放送。「NHKハート展」「障害福祉賞」「介護百人一首」などNHKが主催する福祉イベントと連動する番組も制作。「未来へのアクション」「公開すこやか長寿」では公開収録を行い，視聴層の拡大に寄与した。／キャスター：山田賢治アナ／文化・福祉番組部

『白熱教室海外版』　新

金　23:00～23:55

第１回13.4.5／新しい知識との出会いはいつも刺激的。世界の一流大学の講義を身近に体験できる知的エンターテインメント。13年度は定時番組としてリニューアルし，カリフォルニア大学バークレー校，オックスフォード大学，ハーバードケネディスクールなどの講義を伝えた。／コンテンツ開発センター，NEP

『パッコロリン』

月～土　8:24～ 8:25
㊐月～金　16:59～17:00
㊐土　17:24～17:25

第１回11.3.28／まる・さんかく・しかくの顔か

たちをした元気な３きょうだい，パックン，リン，コロン。個性豊かな３人が楽しく遊ぶ中から，いろいろな小さな発見をし，心の成長を育んでいく。見た後には，とっても幸せな気分になれる１分間のアニメーション。／声の出演：折笠愛，かないみか，水沢史絵／キャラクターデザイン：きむらゆういち／青少年・教育番組部，NED

『バリバラ～障害者情報バラエティー』

金　21:00～21:30
㊐水　0:30～ 1:00

第１回12.4.6／コンセプトは「バリアをなくして，生きることを楽しくする」障害者情報バラエティー。恋愛・出産・子育て・就労・コンプレックス・スポーツ・音楽・アートなど…あらゆるジャンルをテーマに障害者が本当に必要な情報を発信。モットーは「No Limits（限界無し）」。生放送の３回シリーズ「アナタならどうする？」は，視聴者も巻き込んで共生社会について考えた。大阪教育大学での公開収録では「障害者と笑い」をテーマに学生たちと活発な議論を展開した。／出演：山本シュウ，玉木幸則，大橋グレース，大西瞳ほか／大阪局

『ビクトリアス』

水　19:25～19:49

第１回12.10.10，最終回14.3.26／13年度は第25～60回を放送／歌とダンス満載の学園コメディー。才能ある生徒だけが入学を認められるハリウッドの芸術高校に通うことになった主人公トリーの波乱万丈な高校生活を描く。トリーの吹き替えは貫地谷しほり。／コンテンツ開発センター，NEP

『ピタゴラスイッチ』

土　7:45～ 8:00
㊐月　15:45～16:00

第１回02.4.9／４～６歳児を対象にした「考え方」を育てる番組。身近なことから，日常に隠れているさまざまな「ルール」を取り上げ，「不思議な構造」「面白い考え方」を分かりやすく伝える。教育的目的としても映像的表現としても常に新たな試みに挑戦。ピタゴラ装置・人形劇・アニメ・歌など多彩なコーナーで構成し，楽しみながら，いつの間にか「分かってしまう」ことをねらった。／青少年・教育番組部，NED

『ピタゴラスイッチミニ』

月～金　6:35～ 6:40
㊐月～金　17:25～17:30

第１回02.4.1／幼稚園・保育所向け番組『ピタゴラスイッチ』のマルチユース番組。セグメントで構成されている15分の『ピタゴラスイッチ』から，いくつかのコーナーを組み合わせて，５分に構成，「考え方」が身に付くようなエッセンスを提示した。／青少年・教育番組部，NED

『ビットワールド』

金　18:20～18:54

第１回07.4.6／楽しいコーナー満載の視聴者参加番組。舞台は，サイバー空間の大異変によって誕生した「ビットワールド」。子どもたちの奇想天外でユニークな投稿アイデアを基に，不思議な生物や芸術作品などを次々と創作し，魅力ある世界を開拓していく。13年度は，地球を訪れる宇宙人をもてなす「エリアB」を舞台にストーリーを展開。年間４回行っていた生放送を６回に増設し，データ放送ゲームやHPゲーム，マルチ編成など，さまざまな新しいデジタル演出を試みた。また，生放送以外の通常回でも，データ放送のランキング投票を常設した。／出演：いとうせいこう，金子貴俊，升野英知，中田あすみ，ほか／青少年・教育番組部

『100分de名著』

水　23:00～23:25
㊐水　5:30～ 5:55，12:25～12:50

第１回11.3.30／古今東西の「名著」のエッセンスを，25分×４回，合計100分で分かりやすく読み解き，今を生きる知恵を学ぶ教養番組。夏目漱石「こころ」，松尾芭蕉「おくのほそ道」，ドストエフスキー「罪と罰」のほか，「古事記」「風姿花伝」「愛するということ」「老子」「孫子」など，古今東西を問わず幅広く名著を解説した。／司会：伊集院光，武内陶子アナほか／文化・福祉番組部，NED

『ひょうたんからコトバ』

月　9:40～ 9:55

第１回09.4.8，最終回14.3.10／小学３～６年生向け国語番組。子どもたちが「豊かな言葉の使い手」になることを目指し，ことわざ・慣用句・故事成語などを取り上げ，これらの言葉の生まれた歴史や使い方を伝えた。／ナビゲーター：が～まるちょば／ナレーター：うえだゆうじ，加賀美幸子／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『福島をずっと見ているTV』

（第１）日　0:00～ 0:25

第１回11.6.3／東日本大震災の年に始まった。MCはクリエイティブディレクターの箭内道彦。避難，反原発デモ，漁業など，さまざまな課題を取り上げてきたが，13年度では，初めて東京電力

の社員に焦点を当てた。また，原発内の取材も敢行，大きな反響があった。／青少年・教育番組部

『ふしぎがいっぱい』

火　9:20～ 9:30（３年），9:30～ 9:40（４年）
　　9:40～ 9:50（５年），9:50～10:00（６年）

第１回11.4.5／学習指導要領に対応した理科番組。番組タイトルは小学３～６年生向けで統一。全80回で１つのシリーズとし，学年を越えた利用がしやすいようにした。それぞれの学年に子どもたちの目線で，ふしぎを探る出演者が登場し，自然のひとコマを最新機材を駆使した科学映像を使って紹介した。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『プチプチ・アニメ』

月～金　8:50～ 8:55
㊝月～金　15:40～15:45

第１回94.4.4／セルアニメではなく，粘土，砂，布，ストローなど，さまざまな素材と手法を用いて制作するアニメーション番組。数多くの受賞歴を持ち40話を超える「ニャッキ！」などのほか，すべて紙で作られた立体アニメーション「リヴ&ベル」など，才能ある若手アニメ作家による新作の制作にも積極的に挑戦している。／青少年・教育番組部，NEP

『フックブックロー』

月～金　7:25～ 7:35
㊝月～金　17:50～18:00

第１回11.3.28／人形５体と人間１人が出演する子ども向けパペットバラエティー。本屋を舞台としたユーモアあふれる物語を中心に，童謡・唱歌からポップスまで幅広いジャンルの音楽や，おもしろい雑学などを“福袋”のように詰め込んだ番組。／出演：谷本賢一郎ほか／青少年・教育番組部，NED

『プレキソ英語』

土　18:50～19:00
㊝木　10:05～10:15

第１回11.4.2／子どもから大人まで一貫して英語を学べるよう英語番組を再編成する「英語グランドデザイン」。その基盤となる小学生向けの英語番組としてスタートした。学校放送ゾーンで放送し，学校放送番組のウェブサイト『NHK for School』と番組ホームページでデジタル教材も提供した。世界各国を映像で旅しながら，人々の生活の中に意外な発見をしていく。小学校で外国語活動が必修となったことを踏まえ，子どもたちに良質の英語に触れる機会を提供した。詩人アーサー・ビナードによる物語を世界的なアニメーション作家・山村浩二が映像化するコーナーも。バイリンガルの狂言師・茂山童司は各地の小学校を訪ねた。オールイングリッシュプログラム。（11年度の再放送）／監修：小泉清裕（昭和女子大学付属昭和小学校校長）／アートディレクション：山村浩二／オリジナル脚本：アーサー・ビナード／出演：茂山童司／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED，NEP

『まいにちスクスク』

月～木　10:55～11:00
月～木　19:55～20:00

第１回03.11.10／育児のヒントやお役立ち情報を提供する，５分のミニ番組。12年度から対象年齢を拡大し，中高生の親を対象とした子育てハウツーを放送（19:55～20:00『まいにちスクスクジュニア』）。／青少年・教育番組部，NED

『学ぼう　BOSAI（防災）』　新

水　9:50～10:00
㊝日　18:30～18:40

第１回13.4.10／災害の恐ろしさや人の死の悲しみを心から感じ，自然現象を科学的に理解し，命を守るためにどうすべきか考え，行動する…災害に対して子どもも大人も一人ひとりが身に付けるべき知恵を学ぶ，新しい「BOSAI（防災）番組」。災害のメカニズムを理解する「地球の声を聞こう」，災害に立ち向かう人々を描く「命を守るチカラ」，子どもたちが仲間とともにBOSAIを学ぶワークショップ型の「シンサイミライ学校」の３つのシリーズを立て，学習指導要領には位置づけられていない「防災教育」を番組上で確立することに挑戦した。（20本制作）／出演：大木聖子，濱口優，相武紗季／動画配信／青少年・教育番組部，大阪局，NED，NPN

『マリー&ガリー』

火　19:50～19:55

第１回09.3.31，最終回14.3.25／１割科学・９割エンターテインメントをモットーに，誰もが楽しく科学に触れられる科学アニメ。ガリレオやニュートン，キュリー夫人など名だたる科学者が集まる街・ガリハバラに迷い込んだマリカとノリカ。科学が嫌いだった彼女たちが，ガリハバラの科学者たちとのやりとりの中で成長していく過程を通して，科学の楽しさを伝えた。アンコール放送。／科学・環境番組部，NED

『まる得マガジン』

月～木　21:55～22:00
㊝月～木　11:55～12:00

第１回03.4.7／生活に役立つ情報や暮らしを豊

かにするヒントをコンパクトに分かりやすく伝える５分間のミニ番組。人前であがらないスピーチ術や初心者向けの写経，薬味術や家飲みワインの極意，スーツの着こなしやふろしきの活用法，ツボ体操やホットヨガなど，幅広いジャンルのノウハウやエクササイズを紹介した。／テキスト発行／生活・食料番組部，NED，NPN

『みいつけた！』

月～金　7:46～ 8:01
㊎月～金　17:00～17:15

第１回09.3.30／４～５歳児向け教育的エンターテインメント番組。未就学児の発達を緩やかに後押しし，子どもたちの気付きや発見の芽を育てることを目指している。イスの「コッシー」と女の子「スイちゃん」，そして大人のサボテン「サボさん」が活躍するスタジオコーナーのほか，ロケや体操，アニメーション，歌など多彩なコーナーで構成。13年度，子どもたちが巨大な絵合わせゲームに挑戦するロケコーナー「ダンボールミックス」を新設。／出演：高橋茂雄（サバンナ），野原璃乙，佐藤貴史，小林顕作，三宅弘城ほか／青少年・教育番組部，NED

『みいつけた！さん』

日　7:25～ 7:55

第１回10.4.4／『みいつけた！』の人気コーナーがたっぷり詰まった日曜版。イスのキャラクター「コッシー」と「レグ」，そしてサボテンの「サボさん」が3DのCGに変身して番組を進行し，ゲストとのトークやゲームを繰り広げる。休日の朝，家族みんなで楽しめる番組。13年度，オープニングをリニューアル。／出演：高橋茂雄（サバンナ），篠原ともえ，佐藤貴史ほか／青少年・教育番組部，NED

『見えるぞ！ニッポン』

水　10:00～10:15

第１回09.4.7／小学３～４年生向け社会科番組。物知り犬“チーズ”から与えられた謎に，少年“みえる”が，自然，伝統・文化，産業などの視点から都道府県の姿を調べて学んでいく。／声の出演：代永翼，釘宮理恵／ナレーター：村上由利子・北郷三穂子アナ／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『ミクロワールド』

月　10:10～10:15

第１回04.4.10／顕微鏡を使って拡大すると突然開ける意外な世界。ミクロの視点で初めて見えてくるさまざまな形，色彩，仕組み，秩序の世界を，ハイビジョン顕微鏡カメラの機能を駆使して，美しく鮮明な画像で描くミニ番組。／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ミニアニメ』

月～金　8:55～ 9:00
日　17:25～17:30

第１回97.4.7／年間11タイトルを放送。「サラとダックン」は，大きな目と緑色の帽子がトレードマークの女の子，サラと親友の風変わりな鳥，ダックンのイマジネーション豊かな日常を描いた作品。このほかに「うさぎのモフィ」「こひつじのティミー」「うっかりペネロペ」「リタとナントカ」「ふしぎのヤッポ島」「ピムとポムのちっちゃな冒険」「がんばれ！ルルロロ」「めいたんていラスカル」「マノン」「ブルーナの絵本～ミッフィーとおともだち」を放送。／青少年・教育番組部，NEPほか

『ミニスキュル～小さなムシの物語』

金　19:48～19:50
木　15:23～15:25

第１回12.4.8（BSP，12.2.20～3.29）／フランスのCGアニメ。主人公は昆虫たち。美しい田園風景が広がるフランスの片田舎を舞台に，昆虫たちの激しいコミカル・ドラマが展開される。／コンテンツ開発センター

『ミュージック・ポートレイト』

木　23:25～23:55
㊎木　0:30～ 1:00

第１回11.7.16／「あなたの人生で“大切な歌”はなんですか？」…さまざまな分野で活躍する著名人が「人生の大切な10曲」を持ち寄って対談，音楽を切り口にした自叙伝が語られる番組。８月には「サッカー日本代表スペシャル」として長谷部誠，川島永嗣，内田篤人のてい談特番を放送。／出演：吉永小百合，坂本龍一，藤山直美，大竹しのぶ，よしもとばなな，財津和夫，野村萬斎，髙橋真梨子，萬田久子，常盤貴子，澤穂希ほか／大阪局，エンターテインメント番組部，札幌局，福岡局

『ムジカ・ピッコリーノ』　新

土　8:25～ 8:35

第１回13.4.6／子どものための音楽教育番組。科学的実験やアニメ・CGなどを駆使して音楽の世界を感覚的・多角的に表現し，子どもたちの感性を刺激する番組として制作。クラシック，ポップス，民族音楽など，あらゆるジャンルから耳なじみのある名曲を取り上げ，親子で楽しめるシリーズを目指した。また，秋に行われたNHK文化祭にも番組参加。／出演：浜野謙太（SAKEROCK，

在日ファンク）ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『名作ホスピタル』

土　0:00～ 0:15
㊊月　5:50～ 6:05

第１回11.4.1，最終回14.3.29／名作アニメには健康になるヒントがある！？　前代未聞のコンセプトで若者の心や体の悩みを解決する新感覚健康バラエティー。「あらいぐまラスカル」からがん検診の大切さを学び，「ガッチャマン」からめまいの謎に迫るなど，さまざまな健康の秘けつを探るほか，日本科学未来館や大学で公開収録を行った。／出演：中川翔子，増田英彦ほか／科学・環境番組部，NED

『メディアのめ』

木　9:30～ 9:40

第１回12.4.9／メディアからの情報であふれかえる現代社会の中で，子どもたちに，そうした大量のメディア情報を取捨選択して受け止めるとともに，積極的にメディアを使いこなしていく力「メディアリテラシー」を身に付けてもらうことを目的とした番組。毎回，テレビ・インターネット・ケータイ・雑誌・新聞など身近なメディアを取り上げ，そのメディアの特性やプロの技，メディアとの上手なつきあい方を学んでいく。小学校４～６年の総合的学習の時間，国語・社会・道徳などに対応。／出演：池上彰，安保泰我／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『モタさんの “言葉”』

土　20:50～20:55

第１回12.3.13／精神科医の斎藤茂太さんは，「平凡は非凡にまさるという言葉もある。平凡は地味ではあるが，底に奥深い滋味が潜んでいる。そこに気付けば，どこといってとりえのない自分にふさわしい生き方が見えてくるはずだ」と語る。生き方のヒントを与えてくれるモタさんの言葉。心にしみいる「言葉の処方箋」で元気と勇気が湧いてくる５分間。／語り：矢田耕司／コンテンツ開発センター，Gメディア

『もっと×２　神のパズル第２シリーズ』
『もっと×２　神のパズル第３シリーズ』　新

日　17:55～18:00

第１回11.10.2／（第２シリーズ）㊊第１回13.4.7，最終回13.9.22／（第３シリーズ）第１回13.10.6，最終回14.3.23／『アニメ　ファイ・ブレイン～神のパズル』に登場する難解なパズルを解説。連動データ放送でパズルに参加・挑戦することができる。／コンテンツ開発センター，NEP

『モリゾー・キッコロ　森へいこうよ！』

土　7:15～ 7:30
㊊木　15:45～16:00

第１回07.4.7／「愛・地球博」で活躍したモリゾーとキッコロが，生き物の不思議さや自然の大切さを子どもたちに教えてくれる番組。ウド鈴木，入来茉里の２人がリポーターとして森遊びの楽しさを体感。13年度は世界遺産・富士山の生き物や，温泉に入るニホンザルなど，ユニークな自然を紹介。／科学・環境番組部，NED

『楽ラクワンポイント介護』

土　20:45～20:50
㊊火　15:25～15:30

第１回12.1.7／日常生活の介護の基本技術はもちろん，自立を促す介護術，これまで語りきれなかった「心のケア」の面にも目を向け，介護する人もされる人も「楽しく」「ラクに」介護する方法を学んだ。／文化・福祉番組部，NED

『ららら♪クラシック』

土　21:30～21:59
㊊月　10:25～10:54

第１回12.4.1／13年度は初心者向けの番組として内容を刷新。１回の放送で取り上げるのは１曲だけ。多彩な切り口で名曲を深く掘り下げ，スタジオライブ仕立てで演奏も紹介。コンパクトながら濃い内容で，視聴者にクラシックの新しい楽しみ方を提示した。／司会：石田衣良，加羽沢美濃／音楽・伝統芸能番組部

『リトル・チャロ４～New York Again（英語版・日本語版）』

（英語版）E　木　6:20～ 6:25
㊊木　22:20～22:25
（日本語版）E　㊊水　19:50～19:55
㊊土　9:55～10:00
G　金　10:50～10:55

第１回13.4.4，最終回13.12.19／かわいい子犬のチャロの冒険物語を教材に英語を学ぶ『リトル・チャロ』シリーズの第４弾。映画の主人公に抜てきされた子犬のチャロは，大好きな飼い主の翔太と離れ，ニューヨークにやって来た。そこで出会う人々や動物たちとのエピソードから，「どんなに遠く離れていても信じ合う心」を描く。英語版と日本語版の５分アニメをEテレと総合で編成。NED語学部との国内共同制作。（全36回）／声の出演：斎藤アリーナ，純名里沙ほか／青少年・教育番組部，NED

『リトル・チャロ４　英語で歩くニューヨーク』
新

水　22:00～22:20
㊊火　6:00～ 6:20

第１回13.4.3，最終回13.12.18／４月～12月放送。英語の５分アニメ『リトル・チャロ４～New York Again』を教材に英語を学ぶ講座番組。スタジオで聞き取りのポイントを学びながら，物語の感想を英語で話し合ったり，応用表現で練習したりした。アニメの舞台，ニューヨークからのリポートも紹介。いつかは訪れたい街の様子や流行を紹介した。／出演：SHELLY，KENCHI（EXILE），吉澤ひとみ，マイケル・リーヴァス／講師：江原美明（神奈川県立国際言語文化アカデミア准教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『歴史にドキリ』

水　9:30～ 9:40
㊊水　15:30～15:40

第１回12.4.11／小学６年生向けの社会科（日本史）番組。歌舞伎俳優・中村獅童が歴史上の偉人にふんし，その偉業を歌って踊って紹介する。／出演：中村獅童ほか／音楽：前山田健一／振付：振付稼業air:man／教師用テキスト発行／青少年・教育番組部

『ろうを生きる　難聴を生きる』

日　19:30～19:45
㊊金　11:45～12:00

第１回77.4.8／聴覚障害者のための情報や多様な分野で活躍する人々を紹介する番組。13年度は４年に１度開かれるデフリンピックの選手たちのドキュメントを放送した。また，被災地のろう者の課題や手話言語条例の動きなど，聴こえない人に関わる最新のトピックを伝えた。／文化・福祉番組部

『ワンポイント手話』

日　19:25～19:30
㊊水　15:25～15:30

第１回96.4.1／簡単な手話を分かりやすく伝える番組。聴覚障害者との出会いの場でよく使われる手話を紹介。／文化・福祉番組部

Ｅテレ：特集番組

『ABUアジア子どもドラマシリーズ2013』

7.29～ 8. 2／ 9:00～ 9:35

ABU（アジア太平洋放送連合）との国際共同制作の子ども向けのドラマシリーズ。12年に制作された９作品を紹介。／出演：ガレッジセール「ベストメロディー（中国）」（7.29）晴れの演奏会への出場を競う小さなピアニスト達の物語。「小さな約束（香港）」（7.29）聴覚障害がある父親と息子の物語。「パパは悪役（韓国）」（7.30）テレビのヒーロードラマの悪役を父に持つ息子の話。「ママがくれた鏡（モンゴル）」（7.30）亡くなった母の形見の三面鏡と女の子の話。「折鶴（日本）」（7.31）怪我で入院した少年タケルと病気で入院している少女サヤが千羽鶴を通して，心を通わせる物語。「ウングのドレス（マレーシア）」（7.31）ダンスが大好きな女の子とその母親の物語。「私の料理（イラン）」（8.1）ままごと好きな女の子が風邪をひいた父にスープを作る。「捨てられた絵の具（ブルネイ）」（8.1）絵が大好きな男の子が絵の具を取り上げられてしまう。「おばあちゃんの大事な袋（ブータン）」（8.2）おばあちゃんの袋を，孫２人が誤って破ってしまう。「ケータイ電話と川のヌシ（日本・再放送）」（8.2）。／「折鶴」作・演出：小西千栄子／音楽：美野春樹／出演：鈴木翼，小西風優，内田慈，梅舟惟永，森康子，田尾きよみ／ドラマ番組部

『NHK短歌　短歌de胸キュン　秋の増刊号』

（前編）　9.22／ 6:00～ 6:25
㊊ 9.24／15:00～15:25
（後編）　9.29／ 6:00～ 6:25
㊊10. 1／15:00～15:25

小学生たちとともに短歌作りの楽しさを学ぶ，「短歌de胸キュン」小学校訪問シリーズ第３弾。13年に訪ねたのは，新潟県佐渡ヶ島にある行谷小学校。行谷小学校は，かつて日本で唯一トキを飼育していた小学校。今，「佐渡の空に再びトキを」を合言葉に，学校を挙げて自然保護活動に力を入れている。また，佐渡の伝統文化を後世に伝えようと，「能」や「鬼太鼓」の練習にも励んでいる。今回は佐渡の豊かな自然と文化を守るべく，活動を続ける子供たちとともに，短歌を詠む。／出演：スピードワゴン，鈴木あや，寿るい，えりちょす，佐伯裕子（歌人）／文化・福祉番組部，NED

『NHK浪曲特選』

9. 8／15:00～16:45

毎年恒例の特集。13年度は７月26日にニッショーホール（東京・虎ノ門）で開催された「NHK浪曲大会」から，選(よ)りすぐりの名演を放送した。／演目，出演：「村上喜剣」国本武春，曲師・沢村豊子，「唄入り観音経」三門柳，曲師・沢村豊子，「じょんがら流転」三原佐知子，曲師・虹友美，「竹の水仙」澤孝子，曲師・佐藤貴美江ほか／司会：国本武春，渡邊佐和子アナ／エンターテインメン

ト番組部，NEP

『N響“第９”演奏会』

E　12.31／20:00～21:15
FM　12.21／18:00～20:10

年末恒例となったN響の“第９”。指揮はエド・デ・ワールト。指揮者やソリストのインタビューを交えて紹介した。／ソプラノ：中村恵理，アルト：加納悦子，テノール：望月哲也，バリトン：甲斐栄次郎，合唱：国立音楽大学／出演（FM）：池辺晋一郎（作曲家）／司会（FM）：山田美也子／音楽・伝統芸能番組部

『N響ホープコンサート2013』

6.22／15:00～16:40

クラシック界の次世代を担う若手のホープとNHK交響楽団とが，夢と希望を与えるチャリティーコンサートを実施。そのもようを出演者のインタビュー等を交えて紹介した。／出演：山根一仁（バイオリン），横坂源（チェロ），外山啓介（ピアノ）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『N響ミュージック・トゥモロー2013』

8.10／15:00～16:30

NHK交響楽団が年に１度行っている現代音楽のコンサートを中継収録し，放送した。第61回尾高賞受賞作品「彼方，そして傍らに～ハープと室内オーケストラのための」（野平一郎作曲）ほか，現代を代表する作曲家たちの意欲的な作品を紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『Rの法則～あ～るあ～る１グランプリ決勝大会』

3.24／18:55～19:55

４月からスタートした企画で全国の10代から寄せられた学校の“あるあるネタ”をコントにして紹介する「あ～るあ～る１グランプリ」の特別編。これまでの最優秀作品６本に加え，番組ホームページへの投票で復活した１本の計７本の中から，10代の視聴者投票（スマホとデータ放送）とスタジオ出演者の投票により年間王者を決定。コントを通して学校生活の実態や今の高校生の感じていることをリサーチし，10代ならではの響く境界線を探った。／出演：山口達也，二宮直輝アナ，TKO，天野ひろゆき，壇蜜，R’s（10代レギュラーメンバー23人）／ナレーション：大江戸よし々，小坂由里子／青少年・教育番組部

『Rの法則～2014年　お年玉事情』

1. 6／18:55～19:55

コンセプトは…10代のお年玉事情から日本の未来を予測！ 経済評論家の森永卓郎さんによれば，多くの企業が高校生のお年玉の使い道に注目しているという。それは，新しい物へのみずみずしい感性がどう響いているのかをチェックすることで，これからの流行が分かるから。そこでお年玉について，「総額はいくら？」「何に使う？」などのデータを，生放送を生かしてリアルタイムで集計。さらに，ネットを通して全国の10代からリアルな声を収集しながら，14年の高校生のお年玉事情を調査した。／出演：山口達也，二宮直輝アナ，森永卓郎，益若つばさ，浮世満理子，ウーマンラッシュアワー，R’s（10代レギュラーメンバー19人）／ナレーション：大江戸よし々，小坂由里子ほか／青少年・教育番組部

『Rの法則～ニュースWEBティーンズSP2013』

12.30／18:55～19:55

毎月１回，10代が気になったその月のニュースを報道局と連携して伝える番組。そのスペシャルとして10代が選ぶ13年のニュースベストテンを紹介。さらに，紅白直前のNHKホールと三陸鉄道・久慈駅にR’sのリポーターが繰り出し，年の瀬の風景を中継で伝えた。／出演：山口達也，二宮直輝アナ，ゴリ，舟山久美子，田中明良（NHKネット報道部），R’s（10代レギュラーメンバー23人）／ナレーション：大江戸よし々，小坂由里子／青少年・教育番組部

『W・W・W　世界の若者とリンクせよ！』

11. 4／23:25～23:55

「若者よ，世界に目を向けよ！」をコンセプトにした開発番組。日本の大学生が，アメリカ，韓国の同世代と「留学」について語り合う。各国の留学事情，大学生の日々の生活なども取材。／青少年・教育番組部

『アニメ　スノーマン』
『アニメ　スノーマンとスノードッグ』

12.30／17:00～17:51

不朽の名作『スノーマン』の初のハイビジョン放送とオリジナル・スタッフ陣が改めて送る30年ぶりの新作『スノーマンとスノードッグ』を合わせて放送。／コンテンツ開発センター

『アニメ　ナンダカベロニカ』

3.10～14，17～21／18:10～18:20

宇宙から通信エリア拡大のため，辺境の星・地球にやってきた超ワガママなお嬢様ベロニカ。地球の子どもたちを巻き込んだベロニカの明るく，楽しく，ちょっぴり迷惑な日々を描く。（全10回）／監督：加藤道哉／アニメーション制作：サイクロングラフィックス／コンテンツ開発センター，NEP

『アニメ　わしも』

3.10～14，17～21／18:00～18:10

宮藤官九郎作，絵は安齋肇のコンビによる絵本を原作に，小学生の女の子・ひよりちゃんの家にやってきた，おばあちゃんロボットが巻き起こす騒動を，ユーモラスに描く。（全10回）／原作：宮藤官九郎，安齋肇／監督：今川泰宏／アニメーション制作：スタジオディーン／コンテンツ開発センター，NEP

『あの感動をもう一度～リトル・チャロ４　ニューヨークの奇跡』

1. 5／16:00～16:43

４～12月に放送した全36回の英語アニメ『リトル・チャロ４』を43分間に凝縮。副音声では日本語版を放送し，ファン層の拡大を図った。／声の出演：斎藤アリーナ（英語），純名里沙（日本語）／青少年・教育番組部，NED

『ありがとう、ごちそうさま～追悼・小林カツ代さん』

2. 9／16:15～16:59

１月23日に亡くなった料理研究家・小林カツ代さん。79年から26年間にわたって『きょうの料理』をはじめとするNHKの料理番組に出演し，作りやすくておいしいレシピと，家庭料理の大切さを伝えてきた小林さんの活躍を，豊富なアーカイブ映像の中から厳選した料理シーンやトーク，そして視聴者から寄せられたメッセージで構成し伝えた。／生活・食料番組部，NED

『いじめをノックアウトSP特別編～あの人と、いじめをじっくり考えた！！』

12.13，20，27／19:25～19:55

『いじめをノックアウトスペシャル』と連動した企画。番組の中心は，教育評論家・尾木直樹，アートディレクター・森本千絵，元小学校教諭・金森俊朗の３氏がそれぞれ，茨城県，沖縄県，広島県の中学校で行ったいじめについての特別授業。生徒の感想，その後の取り組みなどを追加取材し，紹介した。（全３回）／青少年・教育番組部

『いじめをノックアウトスペシャル～そろそろマジで動きましょうよ！～めざせ！　100万人の行動宣言』

9. 7／19:00～19:55，20:00～21:30

いじめをなくすためにあなたにできることを教えて！ 全国の学校に「行動宣言」を呼びかけたスペシャルの第１弾。各地のいじめ対策のルポも。／出演：高橋みなみ（AKB48），首藤奈知子アナほか／青少年・教育番組部

『いじめをノックアウトスペシャル　第２弾～マジで動いて、わかったこと！』

12. 7／21:00～22:30

９月に続くスペシャル第２弾。NHKの呼びかけに答えて「行動宣言」してくれた中高生たちのその後を特集した。／出演：高橋みなみ（AKB48），首藤奈知子アナほか／青少年・教育番組部

『いないいないばあっ！～お正月スペシャル』

1. 1／ 8:35～ 9:00

㊐ 1. 2／16:00～16:25

０歳児から２歳児を対象にした『いないいないばあっ！』の年始特集番組。お正月にこだわった歌や遊び，話題を紹介した。／出演：チョー，杉山優奈，間宮くるみ，ほか／青少年･教育番組部，NED

『今からでも間に合う！リトル・チャロ４～ニューヨークの冒険』

5. 3／ 9:45～10:10

４月から放送を開始した５分間の英語アニメ『リトル・チャロ４』。４月分４話を振り返るとともに，今後のストーリーを紹介するPR特集番組。子犬のチャロが映画に出演するためニューヨークを訪れる第４シリーズの見どころをまとめた。／青少年・教育番組部，NED

『ウィーン・フィル・ニューイヤーコンサート2014』

E　1. 1／19:00～21:55
FM　1. 1／19:15～21:50
BSP　1.12／ 1:25～ 4:20

毎年１月１日，ウィーン楽友協会大ホールで開催され，全世界に生中継されているクラシック界最大のイベントを放送。14年はダニエル・バレンボイムが２度目の登場を果たしウィーン・フィルを指揮。「美しく青きドナウ」「ラデツキー行進曲」など，恒例の名曲が演奏された。／司会（TV）：岩槻里子アナ／ゲスト：奥田佳道（音楽評論家），甲斐栄次郎（バリトン歌手）／司会（FM）：大林奈津子（フリーアナウンサー）／ゲスト：野本由紀夫（音楽学者）／音楽・伝統芸能番組部

『おかあさんといっしょ・お正月スペシャル』

1. 1／ 8:10～ 8:35

華やかな元日に，お兄さん，お姉さんたちがカルタ取り大会をしながら，お正月にふさわしい歌をお茶の間にプレゼント。人気コーナーの福袋や，お正月バージョンのお便りを紹介した。／青少年・教育番組部，NED

『おかあさんといっしょ　ファミリーコンサート　2013春』

5.12／16:00～17:00

お兄さん，お姉さん，ポコポッテイトの前に現れた不思議なおじいさん。“ドクター”と名乗る彼は，おもちゃを集めては直す，“おもちゃのおいしゃさん”だった。ところがそこに，何でも欲しがる“横取り大魔王”が現れて…。どきどき冒険が満載のコンサートを中継録画して放送した。／青少年・教育番組部，NED

『おかあさんといっしょ　ファミリーコンサート　2013秋』

12.23／ 9:00～10:00

お兄さん，お姉さん，ポコポッテイトのみんなが森でコンサートを開いていると，木の上から不思議なタマゴが落ちてきた。みんなが歌を聴かせたりダンスを見せて世話をしていると，いつの間にか巣を飛び出して…。いたずらなタマゴを追いかける不思議なコンサートのもようを中継録画して放送した。／青少年・教育番組部，NED

『おとうさんといっしょスペシャル』

4.29／ 9:00～10:00

BSP『おとうさんといっしょ』のキャラクター・シュッシュとポッポの元に，『おかあさんといっしょ』ポコポッテイトの人気キャラクター・ムテ吉が遊びに来たコラボ番組。／出演：柳原哲也，野口かおる，安藤奈保子，聖也，岩崎ひろし／声の出演：くまいもとこ／青少年・教育番組部，NED

『大人のピタゴラスイッチ～デジむず』

1. 2／23:40～ 0:10

幼児番組『ピタゴラスイッチ』の大人向け特番。定時番組では伝えきれない大人向けの難しい概念や考え方を，「ピタゴラ」らしい美しくコミカルな映像で分かりやすく解説。12年度に引き続き，第２弾となる13年度は，今や日常の言葉となっている「デジタル」と「マッピング」をテーマに，その根本となる概念を紹介。／青少年・教育番組部，NED

『ガールズクラフト　ウインター』

12.27／10:30～10:55

小・中学生の女の子たちに向けて，簡単にできてかわいいアクセサリーなどの手作りアイテムの作り方を紹介する開発番組。アニメキャラクターのラッピィが，人気モデルのニコルに作り方を教える。14年度からは定時番組で展開する。／生活・食料番組部，NED

『カラフル！スペシャル～ヒミツのこども地図』

8. 5／ 9:00～ 9:45

『カラフル』の夏休みスペシャルとして，子どもたちが描いた地図を入り口に，その日常や心の形を描くオムニバスドキュメンタリーとして放送。子どもたちのヒミツ地図を紹介し，そこから見える「子どもたちの今」を伝えた。／青少年・教育番組部

『観覧車回れよ回れ～モデルの短歌日記』

12.31／18:00～18:29

㊎ 1. 4／ 0:15～ 0:44

番組『短歌de胸キュン』の出演を賭け，しれつな争いを繰り広げている３人のモデル。人気雑誌の顔である３人は，10～20代の女性から圧倒的な支持を得ている。そんな彼女たちの本音とは？それぞれが作っている短歌ノートには，日記に短歌が添えられ飾らない思いがつづられている。短歌日記を通じて彼女たちの素顔を描き出す。／出演：鈴木あや，寿るい，えりちょす／文化・福祉番組部，NED

『きかんしゃトーマス　ウインタースペシャル』

12.14／16:00～16:58

ウインターシーズンにふさわしい６エピソードをセレクトして集中放送。「トーマスとゆきかき」「こおりついたてんしゃだい」「きえたクリスマスのかざり」ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『京の“いろ”ごよみ～染織家・志村ふくみの日々』

1. 1／22:00～22:59

京都で半世紀，草木染で鮮やかな着物を作り続ける人間国宝の染織家・志村ふくみさん。季節の移り変わりに寄り添う，志村さんの“いろ”との暮らしをドキュメント。季節とともにやってくる“いろ”を情感あふれる映像美でつづる。／語り：余貴美子／コンテンツ開発センター，NED

『きょうの料理クッキングコンテスト2013』

11. 2／14:00～15:30

視聴者から自慢のオリジナルレシピを募り，『きょうの料理』の人気講師が審査する恒例のコンテスト。22回目の13年度は，それぞれの家庭ならではの味をエントリーする「わが家の自慢料理部門」に加え，地域の仲間同士が，故郷の食材を使ったアイデアレシピをエントリーする「新ご当地レシピ部門」を新設。全国から寄せられた500を超えるレシピと心温まるエピソードを通し，手作りの料理が持つ“人と人とをつなぐ力”を伝えた。／進行：北陽／生活・食料番組部，NED

『吟詠』

9. 8／16:45～17:00
1. 1／ 6:55～ 7:10
3. 2／16:00～16:15

和漢古今の名詩歌を朗々と歌い上げる「吟詠」を年３回放送した。／（9.8）吟詠「初秋に寄せて～和歌・秋来ぬと」菅原雪山ほか／（1.1）新春吟詠「故郷を思う～春暁」梶凰映ほか／（3.2）吟詠「春に寄せて～和歌・霞立つ」益中鵬山ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『銀河銭湯パンタくんスペシャル～がんこちゃんとタイムトラベル！？』

12.31／ 8:30～ 9:00
㊐ 1. 3／16:25～16:55

小学校低学年向けの道徳人形劇『銀河銭湯パンタくん』のスペシャル版。今回パンタは『ざわざわ森のがんこちゃん』のがんこちゃんと共演。人と人とが触れ合う銭湯の魅力を知る。新キャラクター「ジゴバット」も登場した。／脚本：角田貴志／音楽：竹内信次／声の出演：平尾明香，あきやまるな，ほか／人形操演：友松正人，川口英子ほか／人形美術：スタジオ・ノーヴァ／青少年・教育番組部

『グレーテルのかまどスペシャル』

1. 3／21:00～21:54

“新春！ハッピー・カムカム！占い菓子特集”と題し，世界各地に伝わる縁起物の占い菓子の物語を紹介。仏のガレット・デ・ロワ，米国日本人移民が広めた辻占（フォーチュンクッキー），クリスマスプディング占いと夫妻の物語など。リビングセットを新設し，ゲスト出演者を複数名迎えて新しい演出にも挑戦した。／青少年・教育番組部

『劇場版　くまのがっこう～ジャッキーとケイティ』

7.21／16:30～16:58

いたずら好きで好奇心旺盛なジャッキーは，ある日，草原で１人の女の子くま“ケイティ”と出会う。体の弱いケイティに元気になってもらうため，ジャッキーとお兄ちゃんたちは冒険の旅へと出かける。／コンテンツ開発センター

『決定！すくすくアイデア大賞2013』

12.21／21:00～21:59
㊐12.28／16:00～16:59

全国の視聴者から「子育てアイデア」を募集し優秀アイデアを表彰する特集番組。13年度は688通が寄せられた。／出演：水内猛，藤本美貴，尾木直樹（教育評論家），大日向雅美（恵泉女学園大学大学院教授），中田敦彦（お笑い芸人・オリエンタルラジオ），滝沢眞規子（モデル）ほか／青少年・教育番組部，NED

『こいつぁ春から～初芝居生中継』

1. 2／19:00～21:30

正月２日夜の恒例番組。新開場した歌舞伎座で初の大規模生中継となった。終演直後の楽屋では，市川染五郎への生インタビューも敢行し，坂東玉三郎久々の登場で沸いた大阪松竹座の様子とともに，臨場感あふれる映像を紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

『“幸福学”白熱教室　プロローグ特集～幸せをみつける鍵』

1. 3／22:00～23:00

『白熱教室海外版　“幸福学”白熱教室～幸せの処方箋』

1.10，17，24，31／23:00～23:55

第１回「お金はあなたを幸せにしますか?」（1.10），第２回「あなたの仕事と幸せの関係」（1.17），第３回「挫折や逆境から立ち直るために」(1.24)，第４回「幸せを導く人間関係とは？」（1.31）／人が「幸せ」を感じるのは，どうしてなのか。そのメカニズムを解き明かせば人類は幸福になれるのではないか。今，世界では心理学や脳医学などさまざまな分野の学問を融合し，幸福のメカニズムを科学的に研究する「幸福学」が注目を集めている。その授業を白熱教室としてプロローグも含め５回にわたって放送。学術的な研究としての「幸福」についての講義を通して，多くの人がより幸せになれる社会の在り方を提示した。／青少年・教育番組部，NEP

『国宝能舞台で一期一会の舞』

12.22／15:00～16:35

京都・西本願寺の「北能舞台」は天正９（1581）年に建てられたとされる現存最古の能舞台であり，日本唯一の“国宝”能舞台である。使用はめったに許されないが，11月25日に行われた一般非公開の特別演能を収録。全国の能楽ファン垂ぜんの大イベントを余すところなく放送した。／演目：仕舞「砧」片山幽雪／能（喜多流）「清経」友枝昭世（シテ），宝生閑（ワキ），一噌仙幸（笛），曽和博朗（小鼓），亀井忠雄（大鼓）＊以上，全員が人間国宝／音楽・伝統芸能番組部

『ごちそんぐDJ』

3.29～30

若者へ「手作り家ごはん」の楽しみを伝える，新感覚料理番組。四季折々の手作り料理を，毎回独自の音楽とアーティスティックな映像にのせ紹

介。（全３本）／コンテンツ開発センター，NED

『しごとの基礎英語　スペシャル』

1. 4／16:30～16:59

13年度後期新作の英語番組のスペシャル版。基礎英語レベルでもビジネスで使える表現を学んできた３か月間の放送の中から，学習のポイントを再確認。実際に英語と格闘しているビジネスパーソンをスタジオに招いて，英語の悩み解決策を紹介した。毎回“あるある”感満載と好評のミニドラマから本編未放送の爆笑英語NGなども紹介した。／青少年・教育番組部，NED

『７年ごとの記録～イギリス　56歳になりました』

（前編）　8.30／23:00～23:55
（後編）　9. 6／23:00～23:55

イギリスのテレビ局が開発した，異なる環境の子どもたちを７年ごとに取材する長期ドキュメンタリーシリーズ。イギリス取材は８回目を数え，かつての子供たちも56歳になった。半世紀という時間の流れの中で，彼らがどう変わり，今どんな人生を送っているのかを描いた。／ナレーション：斉藤由貴／コンテンツ開発センター，NED

『７年ごとの記録～旧ソ連　28歳になりました』

9.13／23:00～23:55

イギリスのテレビ局が開発した，異なる環境の子どもたちを７年ごとに取材する，長期ドキュメンタリーシリーズ。かつてソビエト連邦という国で生まれ，超大国の崩壊をじかに経験した子どもたちは28歳になった。彼らが，祖国の激しい変化の中でどんな人生を選び取っているのか，見つめた。／ナレーション：斉藤由貴／コンテンツ開発センター，NED

『新春能狂言』

1. 1／ 7:10～ 8:10

新春にふさわしい能の名舞台を放送した。／演目：能「高砂」宝生流／出演：大坪喜美雄（前シテ），宝生和英（後シテ）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『スーパープレゼンテーションSP～伊藤穰一×坂本龍一　未来を語る』

8.26／23:00～23:55
㊫ 9. 2／ 0:45～ 1:39

アメリカのプレゼンカンファレンスTEDから，優れたプレゼンを紹介する定時番組の特集。かねてからTEDに関心を抱いていた音楽家・坂本龍一とMITメディアラボ所長・伊藤穰一が，「未来」というキーワードでプレゼンを選択。内容について語り合った。／出演：坂本龍一（音楽家），伊藤穰一（MITメディアラボ所長）／語り：吹石一恵（俳優）／青少年・教育番組部，NED

『スーパープレゼンテーションSP～世界が認めた日本人』

3.15／22:00～22:59
㊫ 3.30／12:00～12:59

TEDのウェブサイトで，話題を集めた日本人スピーカーのプレゼンを特集番組として紹介した。世界各地の被災地で紙管を使った仮設住宅を建てる支援活動を続ける建築家・坂茂。そして10代でヨーヨーの世界王者に輝き，挫折を味わいながらも再び世界の舞台に立つ夢を実現させたパフォーマー・BLACK。２人の活動を紹介するとともにスタジオに招き，番組ナビゲーターの伊藤穰一，吹石一恵と対談。プレゼンに込めた思いなどを聞いた。／出演：坂茂（建築設計家），BLACK（ヨーヨーパフォーマー），伊藤穰一（MITメディアラボ所長），吹石一恵（俳優）／青少年・教育番組部，NED

『すすめ！キッチン戦隊クックルン　お正月スペシャル』

1. 1／16:25～16:50

リンゴ・セージ・クミンのクックルン３兄妹が，モバイルキッチンでお正月をお祝い。クックルンオリジナルかるたで，３人が激しい戦いを繰り広げたり，書き初めをしたりして楽しんだ。また，おせち料理をクックルン風にアレンジ。おもちとかまぼこのカルボナーラ風や，栗きんとんと黒豆を使ったパフェなど，いつものおせち料理を大変身させた。／出演：田口乙葉，中尾壮位，幸田雛子，玄田哲章ほか／青少年・教育番組部，NED

『ストレッチマンがやってくる！～福島県養護学校　奮闘記』

3.25／ 9:00～ 9:45

13年度からスタートした『ストレッチマンV』の特集番組。福島県で被災した２つの養護学校から番組への参加応募・リクエストがあり，２人のストレッチマンがそれぞれ訪問。先生たちが制作し演じる怪人と戦うコーナーや，先生たちと一緒に考えたダンスをその学校の児童と踊るコーナーなど，番組収録の舞台裏を描いた。ストレッチマンたちの目を通した語りで，被災地の現状や養護学校の生き生きとした児童や先生たちの姿を，視聴者の子どもたちにも分かりやすく伝えた。／出演：ちゅうえい，ISOPPほか／青少年・教育番組部

『世界が読む村上春樹〜境界を越える文学』

12.28／23:00〜23:59

英語・フランス語・中国語・ロシア語など40を超える言語に翻訳され，世界中で愛読される村上春樹。その受け入れられ方には各国の特色がある。フランス，台湾の愛読者を，学生から作家まで取材し国境を越えていく文学の魅力を探った。R2の定時番組『英語で読む村上春樹』の手法を生かしながら翻訳文学の世界を探訪した。／出演：沼野充義（東京大学教授），綿矢りさ（作家），コリーヌ・アトラン（日本文学翻訳家）／語り：平野文（俳優），徳田章アナ／青少年・教育番組部，NED

『世界に挑む　若き日本人ダンサーたち』

2.16／16:00〜16:30

14年２月にスイス・ローザンヌで行われた「第42回ローザンヌ国際バレエコンクール」で，スカラシップ賞第１位，第２位，第６位を日本人が受賞するという快挙が成し遂げられた。受賞者の本選での演技を分かりやすい解説を付けて速報で紹介した。／出演：二山治雄（第１位），前田紗江（第２位），加藤三希央（第６位）／解説：大原永子，金森穣／音楽・伝統芸能番組部

『第57回　NHKニューイヤーオペラコンサート』

E　1. 3／19:00〜21:00

FM　1. 3／19:00〜21:00

毎年１月３日，NHKホールから生放送で送る，恒例のオペラ・ガラ・コンサート。14年は「花が誘う歌物語」と題し，一面を花で覆った新年にふさわしい華やかなステージで，日本を代表するオペラ歌手たちが，名歌唱を披露した。特別ゲストとして，ウィーン・フィルのメンバーからなる「ウィーン・リング・アンサンブル」を招へいし，豪華な華を添えた。／出演：中村恵理（ソプラノ），藤村実穂子（メゾ・ソプラノ），福井敬（テノール），堀内康雄（バリトン），妻屋秀和（バス）ほか／特別出演：ウィーン・リング・アンサンブル／指揮：下野竜也／（TV）ゲスト：假屋崎省吾，ライナー・キュッヒル，宮本亜門／司会：鎌倉千秋アナ，（FM）：山田美也子（フリーアナウンサー）／音楽・伝統芸能番組部

『大！天才てれびくん　スペシャル〜パズルの迷宮とゼロの秘宝』

2.11／18:00〜18:54

恒例のイベント特番。アニメ『ファイ・ブレイン』とコラボし，大がかりな謎解きストーリーを展開。会場のパルテノン多摩が謎の古代遺跡となり，閉じ込められた出演者と観客がパズルを解いて謎に迫る。１日２回公開収録で観客多数を集めた。放送時も物語の進行とともに謎解きに参加できるようデータ放送でもパズルを出題した。／出演：出川哲朗，鈴木あきえ，てれび戦士，チャンカワイ／声：浅沼晋太郎／青少年・教育番組部

『第80回NHK全国学校音楽コンクール』

10.12〜14／14:00〜17:00

全国８ブロックを勝ち抜いた小学校（13日）・中学校（14日）・高等学校（12日）の代表がNHKホールで課題曲・自由曲を合唱，金・銀・銅の入賞校の決定の様子を生放送で伝えた。第80回を記念して小学校の部には嵐，中学校の部はゆず，高等学校の部は東京混声合唱団が生出演。会場の児童・生徒と大合唱した。／ゲスト：秋川雅史／司会：八木優希，高橋愛，山田賢治アナ／リポーター：パックンマックン／青少年・教育番組部

『第41回ローザンヌ国際バレエコンクール』

5.11／15:00〜17:00

13年２月にスイス・ローザンヌのボーリュ劇場で行われた「ローザンヌ国際バレエコンクール」のもようを放送。スカラシップ賞第３位を獲得した山本雅也さんをゲストに招き，スタジオトークを交えながら決選のもようを紹介した。／出演：山本雅也（バレエダンサー），小山久美（舞踊家，スターダンサーズ・バレエ団代表）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第43回NHK講談大会』

12. 7／15:00〜16:40

毎年恒例の特集。13年度は７月27日にニッショーホール（東京・虎ノ門）で開催された「第43回NHK講談大会」から，選りすぐりの名演を放送した。／演目，出演：「吉備津の釜」神田陽子，「亀甲縞」一龍斎貞心，「五平菩薩」神田松鯉，「雁峰峠」一龍斎貞水／司会：水谷彰宏アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『第40回NHK古典芸能鑑賞会』

12.21／14:00〜17:00

NHKならではの豪華な顔合わせにより，さまざまなジャンルの古典芸能の至芸を紹介。40回目という節目となった13年は，祝賀の意を込めて人間国宝総出演による箏曲「松竹梅」，芸術院会員による「狂言」，京都・祇園以外では滅多に上演されない「京舞」，そして情味あふれる「歌舞伎」を上演。なお，音声は歌舞伎特有の花道など劇場の機構にふさわしく，臨場感あふれる5.1サラウンドを用いた。／音楽・伝統芸能番組部

『ティーンズビデオ2013「テレビドキュメント部門・創作テレビドラマ部門」～第60回NHK杯全国高校放送コンテスト』

8.15～16／ 9:00～10:00

『ティーンズラジオ2013～第60回NHK杯全国高校放送コンテスト～ラジオドキュメント部門・創作ラジオドラマ部門』

FM　8.16／ 9:00～10:00

NHK杯全国高校放送コンテスト関連番組。NHKホールで開かれた決勝大会の様子を交えながら，全国1,662校から寄せられた応募作品の中から選ばれた優秀作品・最優秀作品を紹介するほか，過去60年の受賞作品も振り返り，高校生自身が捉えた高校生の素顔をたどる。／ナビゲーター：天野ひろゆき（キャイ～ン），嗣永桃子／司会：中谷日出（NHK解説委員）／青少年・教育番組部

『テクネ　映像の教室～第２シーズン』

8.27～29／ 0:30～ 0:45
1. 2／ 1:30～ 1:45
3／ 1:05～ 1:20
4／ 0:45～ 1:00
3.22／ 1:45～ 2:00
23／ 1:25～ 1:40
24／ 1:35～ 1:50

インターネットの普及によって，思わず人に知らせたくなるような，クリエイティブで面白い映像を目にする機会が増え，DIY精神を持った新たな世代のアーティストたちが続続と生まれてきている。そのようなアーティストの卵や映像に興味を持つ若者たちに向け，注目されている映像作家・話題の作品を入り口に，そこで用いられている“映像の技法”を毎回１つ取り上げ，さまざまな角度からその魅力と可能性を解き明かす，新感覚のクリエイティブ・エデュケーション番組。13年度はテクネID（番組タイトルを映像化したもの）を一般公募するなど「参加するテクネ」という性格を加えた。取り上げた技法は「ストップモーション」「時間操作」「プロジェクション」「影」「マルチスクリーン」「ループ」「ワイプ」「タイポグラフィ」「ロトスコープ」の９つ。／文化・福祉番組部，NED

『哲子の部屋』

8.20／23:30～23:54

映画やマンガなど親しみやすい題材で哲学を語る，新趣向の教養エンタメ。12年度夏に続く第２弾。J-POPや話題の映画「HK／変態仮面」から20世紀最大の哲学者・ドゥルーズの思想を解き明かす。「自分探し」や「自分らしさ」など，アイデンティティーに関する悩みが尽きない現代人。その悩みを解決するキーワードがなんと「変態」（メタモルフォーゼ）。新進気鋭の哲学者・千葉雅也が，注目の若手女優・清水富美加やお笑い界屈指の論客・マキタスポーツを相手に，モノの見方・考え方を一変させる哲学を熱く語った。／コンテンツ開発センター，NED

『冨田勲のイーハトーヴ交響曲～初音ミクが歌う賢治の世界』

5. 4／23:00～23:44

シンセサイザー音楽の草分けとして，また，映画・テレビの音楽で知られる作曲家・冨田勲が80歳を機に制作した「イーハトーヴ交響曲」の公演を収録した番組。宮沢賢治をテーマに，バーチャル・シンガー初音ミクが歌い，話題となった。／音楽・伝統芸能番組部

『なわとびかっとび王選手権2013』

12.30／ 9:00～10:00

「８の跳びタイムアタック」は，跳び手が８の字を描きながら，１分間で次々と大縄をくぐり抜けていく競技。クラス単位の全員参加で，１人１人の高い集中力と膨大な練習量，そして固いチームワークが必要とされる。13年度は，１次審査，２次審査をクリアした５チームが決勝戦に参加した。番組では，記録や自分たちの限界に挑戦する小学生の熱き戦いを，決勝戦のもようの他，事前の特訓の様子も交えて伝えた。／出演：キャイ～ン，武井壮，堀口文宏，SADA，縄★レンジャー，J-TRAP.，PADMA，三輪秀香・中谷文彦アナほか／青少年・教育番組部

『にっぽんの大地から生みだそう～第43回日本農業賞』

3.29／15:00～15:59

さまざまな困難に立ち向かいながら，新たな道筋を果敢に切り開く農業者たちを表彰する「日本農業賞」は13年度に第43回を迎えた。「６次産業化」「高付加価値化」「耕作放棄地」…日本の農業を取り巻くさまざまな課題を克服しようと，挑戦し続ける受賞者たちの先進的な取り組みを通して，日本の農業を強くするにはどうしたらよいのか，考えた。／進行：武内陶子アナ／生活・食料番組部

『にほんごであそぼ元気コンサート　in　大船渡』

9.23／ 9:00～ 9:45
㊊ 3. 2／16:15～17:00

12年の福島に続き，「にほんご」の力で東北を

元気にするために行った，内容盛りだくさんのコンサート。岩手の子どもたちの俳句で作った歌も披露した。／出演：小錦八十吉，うなりやべベン，おおたか静流，AUNJクラシック・オーケストラほか／青少年・教育番組部，NED

『ニュースで英会話年末スペシャル～クイズで挑戦！今年のあのニュース』

12.21／22:00～22:59

『ニュースで英会話』の年末スペシャル。13年に話題となったニュースを英語クイズで振り返った。データ放送やスマホで参加すると自分の得点や全国順位が分かる仕組みを導入。「おもてなし」を英語で言うと？　などの設問のほか，事前に募集したアンケートから視聴者が選ぶ「今年の英単語」を発表するなど，双方向で楽しみながら英語を学ぶ内容を目指した。／出演：デーモン閣下，宇治原史規，福田彩乃，森永卓郎／青少年・教育番組部，NED

『猫いてもいい　いなくても～田代島　俳句の旅』

3.30／ 6:35～ 7:00

㊎ 4. 2／15:00～15:25

宮城県石巻市の沖合15キロに浮かぶ田代島。知る人ぞ知る猫好きの聖地だ。島内には人口より多い猫たちが生息。猫は大漁を招くと言い伝えられ，大漁の守り神「猫神社」が祭られる。住民は猫を大切にし，猫の天敵とされる犬の島内への持ち込みが禁止されているほど。個性豊かな４人のメンバーによる俳句と猫の旅。／出演：小林聡美，平岩紙，南伸坊，宇多喜代子（俳人）／文化・福祉番組部，NED

『俳句王国がゆく』

（年間10本）日　15:00～16:00

第１回12.4.8／17年にわたって四国・松山から放送してきた『俳句王国』を受け継いだ，俳句エンターテインメント番組。年間10回，俳都・松山から素人俳人たちが全国各地を訪ね，その土地の俳人たちと腕を競う様子を公開収録する。テーマは，それぞれ土地の名産品や観光ポイントなど。ゲーム感覚で俳句を楽しみながら，各地の魅力を全国にアピールする。また，地元の小学生の俳句や会場のオーディエンスの俳句を紹介するコーナーも設けている。／司会：博多華丸・大吉／松山局，NPN

『拝啓　二十歳の君へ～アンジェラ・アキと中学生たち　再会そして未来へ』

3.22／15:00～15:43

08年，NHK全国学校音楽コンクールに参加し，課題曲「手紙」を歌った中学生たちと，曲の作者アンジェラ・アキとの交流を描いたドキュメント。『拝啓　十五の君へ』から５年経過したのを機に，成人した当時の中学生を改めて取材。二十歳の節目を迎えた若者たちの今の姿を追った。／出演：アンジェラ・アキほか／エンターテインメント番組部，青少年・教育番組部

『80年代の逆襲～宮沢章夫の戦後ニッポンカルチャー論』

11.10／ 0:00～ 0:44

80年代カルチャーが熱い！　テクノポップからお笑いまで。今振り返れば，ニッポンの文化に革命が起きていた時代だったのか？　細野晴臣が語るYMO時代の証言など交えて送る，斬新なサブカルチャー論。／出演：宮沢章夫，細野晴臣，菊地成孔，風間俊介ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『ピカイア！』

3.29／ 7:15～ 7:30

生物進化の謎を探るテスター「ピカイア」と，カンブリア紀の海に転送された未来の少年少女の活躍を描く。生物進化とバイオミミクリー（生物模倣）をテーマとしたアニメと，英国自然史博物館のアンドリュー・パーカー教授出演による科学解説で構成。15年度の放送開始を目指し，また，海外展開を狙って開発した。／科学・環境番組部，NED

『びじゅチューン！』

8.11，18，25／ 7:20～ 7:25

1.29，2. 5，19／19:50～19:55

世界の美術を歌とアニメで紹介する番組。難しい説明なし。美術作品をテーマにしたオリジナルの曲が，ユニークなアニメーションとともにヘビロテされる。作詞・作曲・アニメ・歌すべてを手がけるのは，映像作家の井上涼さん。ポップな絵，奇想天外な歌詞，忘れられないメロディーが次々に飛び出す。ユニークな「目の付けどころ」で，見る人の心を捉え，子どもも大人も「この作品を見てみたい」気持ちに誘う。13年度は「あしゅらコーラス（興福寺阿修羅像）」「委員長はヴィーナス（ボッティチェリ，ヴィーナスの誕生）」「風神雷神図屏風デート」「ファッショニスタ大仏（東大寺毘盧遮那仏）」「樹花鳥獣図屏風事件」「お局のモナ・リザさん」の６番組を放送した。／文化・福祉番組部，NED

『100分de幸福論』

1. 2／22:00～23:40

㊎ 1.25／15:00～16:40

『100分de名著』の新春スペシャル番組。“幸せとは何か”というテーマを立て，それを文学・経済学・哲学・心理学の４つのジャンルの名著を読み解くことで多角的に分析した。通常の４回シリーズと異なり，100分間で１度に放送。取り上げた本は「好色一代男」「国富論」「精神現象学」「精神分析入門」など。／司会：伊集院光，武内陶子アナ／文化・福祉番組部，NED

『舞楽』

1. 1／ 6:35～ 6:55

日本古来の伝統芸能である舞楽を，宮内庁式部職楽部による演奏と舞で放送した。／演目：左方の舞「賀殿破（かてんのは）」／音楽・伝統芸能番組部

『プチ・テクネ』

10. 6～12.29／ 8:55～ 9:00

『テクネ　映像の教室』を５分間に再構成。「ストップモーション」「時間操作」「プロジェクション」「ループ」「マルチスクリーン」の５技法について８本を制作した。視聴者から公募した「テクネID（番組タイトルを映像化したもの）」を２本ずつ紹介した。／文化・福祉番組部，NED

『ぼくの絵　わたしの絵～第73回全国教育美術展から』

2.22／15:00～15:30

第73回全国教育美術展には，およそ3,000の幼稚園，保育所，小学校，中学校から12万点を超える絵画作品が寄せられた。番組では子どもたちの成長に合わせて生き生きと変化していく絵の魅力を伝えていく。／出演：武田双雲，山本文彦／司会：岩槻里子アナ／青少年・教育番組部

『まつりの響き～第14回地域伝統芸能まつり』

3.15／14:00～17:00

日本各地に脈々と受け継がれてきた芸能を保存伝承し，地域の活性化を図り，日本文化を見つめ直す目的で行われる「地域伝統芸能まつり」。13年度は「芽生え」をテーマに全国各地の芸能を紹介した。／演目：小倉祇園太鼓（福岡県北九州市），おらんだ楽隊（千葉県香取市），西嶋神楽（山梨県身延町），大蔵流狂言ほか／司会：宮崎美子，水谷彰宏アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『学ぼうBOSAIスペシャル～親子でチャレンジ！地震から命を守ろう』

8.31／16:00～16:59

自然災害のメカニズムを知り，命を守る行動につなげる『学ぼうBOSAI』（「地球の声を聞こう」シリーズ）が，「防災パーク」イベントと連動し，番組監修の慶応義塾大学・大木聖子准教授をMCにトークショーを実施。来場した親子を相手に「じしんだんごむし体操」「おうち防災マップ」等の防災ノウハウを伝え，その様子を番組として放送した。／出演：大木聖子，マギー審司，熊田胡々，慶応大学SFC大木研究室の学生たち／青少年・教育番組部，NED

『みいつけた！あけましておめでタイ！』

1. 1／ 9:00～ 9:25

『みいつけた！』のお正月スペシャル。巨大なタイのセットの中でコッシー，スイちゃん，サボさんが「だじゃれ“タイ決”」や，クイズにゲームなどお正月気分を盛り上げる楽しい遊びを繰り広げた。／出演：高橋茂雄（サバンナ），野原璃乙，小林顕作，佐藤貴史ほか／青少年・教育番組部，NED

『ミミクリーズ』

7.20，27／ 6:45～ 7:00
㊝ 7.23，30／15:45～16:00
㊝ 8. 6，　7／10:00～10:15

第１回「カタツムリとぐるぐるともだち」（7.20），第２回「ゾロゾロなかまのひみつ」（7.27）／自然界の似ているもの探しを通して，子どもたちに科学的思考力を育んでもらおうという番組。第１回は，カタツムリのようなグルグル仲間探し。似ているけどぐるぐる仲間ではないもの，逆に全然似ていないけど実はぐるぐる仲間のものなどを発見した。第２回は，さまざまな動物の群れを見ていくことで，鳥や魚の大群の複雑な動きの謎に迫った。／総合指導：福岡伸一／音楽：トクマルシューゴ／ナレーター：諏訪部順一／青少年・教育番組部，NED

『ムジカ・ピッコリーノ　ウィンター☆スペシャル』

12.30／ 8:00～ 8:20

新番組『ムジカ・ピッコリーノ』の冬期特集。ゲストにダンサーの首藤康之を迎え，バレエ音楽「くるみ割り人形」をテーマに放送した。／出演：浜野謙太（SAKEROCK／在日ファンク）ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『歴史にドキリ　ラグジュアリー・スペシャル』

12.30／16:00～16:54
㊝ 1. 3／ 0:10～ 1:04
㊝ 1.13／ 9:00～ 9:54

小学６年生向けの社会科（日本史）番組『歴史にドキリ』の総集編スペシャル。歌舞伎俳優・中村獅童が卑弥呼や足利義政など36人の偉人に扮（ふん）し，その偉業を歌って踊って紹介。偉人たちのクイズ，トークショーなど，ミニコーナーも放送し

た。／出演：中村獅童ほか／音楽：前山田健一／振付：振付稼業air：man／青少年・教育番組部

『ロンリのちから』

8.14／ 9:20～ 9:30

中学・高校向けの開発番組。あらゆる教科の学習に必要な論理的な思考力の基礎を学ぶ番組。とある高校の映像部を舞台に，ドラマ形式で展開。／青少年・教育番組部，NED

『若き音楽家たちの挑戦～ドキュメント第82回日本音楽コンクール』

12. 8／16:00～17:00

クラシック音楽の作曲家・演奏家を志す者にとっての登竜門とされる「日本音楽コンクール」。全６部門を合わせて，およそ30人となる本選出場者の素顔やインタビューなど，２か月にわたる熱い戦いに密着し，ドキュメンタリーとして放送した。／音楽・伝統芸能番組部

『ワタシの見たニッポン～外国人による日本語弁論大会』

7.14／16:00～17:00

６月８日，福岡県の北九州芸術劇場で開催された「第54回・外国人による日本語弁論大会」で，120人を超える応募者の中から，審査を勝ち抜いた出場者が，日本での学生生活や仕事を通して感じた価値観の違いや，日本社会の不思議さについて熱弁を振るう様子を紹介した。出場者それぞれのスピーチに加え，日本での暮らしぶりや活動の様子も併せて取材した。／青少年・教育番組部，NED

BS1

BS1：定時番組

『ABCニュースシャワー』

火～土　4:40～ 4:45
㊎火～金　15:15～15:20
㊎　土　17:45～17:50

第１回06.11.1／アメリカABCのニュース番組『ワールド・ニュース』の中から，時事英語のキーワードを選んで解説。直近の国際ニュースを通じて，生きた英語を学べるという，一粒で二度おいしいミニ番組。そのままの動画をホームページにも展開している。／政経・国際番組部，NEP

『Biz＋　サンデー』　新

日　22:00～22:49

第１回13.4.7／「明日からのビジネスに役立つ」をキャッチコピーに始まった，ウイークリーの経済情報番組。世界的に動向が注目される経営界のリーダーへのインタビュー，アメリカのシェール市場や，アジア市場の開拓を目指す日本企業の最新の動き，業績を急拡大する企業の新戦略やヒット商品開発の舞台裏など，独自の切り口とグローバルな視点で経済情報を発信した。／キャスター：飯田香織，谷地健吾アナ／政経・国際番組部，Gメディア

『BS世界のドキュメンタリー』

火～金　0:00～ 0:49

第１回04.4.1／国際関係，経済，環境などのグローバルな問題，特に地域紛争，原発・エネルギー，医療，教育・いじめ問題など21世紀の懸案となっているテーマを積極的に取り上げた。海外のプロダクションが制作した秀作を厳選して購入するほか，国際共同制作も行った。13年度は，核兵器を使用したアメリカ戦後史の在り方を厳しく問うた「オリバー・ストーンが語る　もうひとつのアメリカ史」（全10本），世界の原子力発電を取り巻く状況を描いたドキュメンタリー，ケネディ大統領暗殺から50年を機に，米ソ冷戦，公民権運動などを考えたシリーズ（全８本），アメリカ社会，中東社会の現状を見つめたシリーズ，アジアの若いドキュメンタリー監督の作品など，ジャーナリスティックな視点と“一点突破主義”を大切にして世界の“今”を切り取ってきた。また，特集として「発掘アジア」などを組み込み，内外に幅広く多彩なメッセージを発信した。／コンテンツ開発センター，NEP，Gメディア

『BSニュース』

月～日　毎時50分～

第１回04.11.1／毎時50分から10分間を基本とし，24時間放送。国内外の主なニュースをはじめ各地の話題，為替と株の情報，気象情報などを内容豊富に伝えている。また，地震や事件・事故などの緊急報道にも迅速に対応，“ニュースはコンパクトかつ多項目”が編集方針で，ヘッドラインでその時間のニュースが一目で分かるように構成されている。大リーグやプロ野球などのスポーツ中継がある場合は，中断ニュースになる。／キャスター：長野亮アナ，堤真由美，倉見慶子，上代真希，工藤紋子，實石あづさ，堀友理子，井上真帆／テレビニュース部

『BSベストスポーツ』

土　23:00～23:44

第１回08.4.6，最終回14.3.15／MLBやNBA，NFLなど海外メジャースポーツの結果と勝敗の鍵を，スポーツジャーナリストの生島淳が多角的な視点で切り取るスポーツ情報生番組。シーズン開幕時には毎回多彩なゲストを迎え，時間を拡大して放送。ボストン・レッドソックスの上原浩治が出演する毎月の人気企画「全力通信」が米紙NYタイムズに取り上げられるなど大きな話題となった。年末拡大号では，13年ワールドチャンピオンに輝いた上原投手が生出演，力投の軌跡と苦労話を余すところなく伝えた。／スポーツ番組部

『BS列島ニュース』

月～金　13:00～13:49

第１回07.4.2／各地の放送局が正午に伝えたローカルニュースをまとめて全国向けに放送。リポートコーナーを常設し，地方局が制作した地域色豊かなリポートを毎日放送している。NHKオンデマンドでも配信している。スポーツ中継が延長した場合などは短縮，もしくは休止。／キャスター：堤真由美，倉見慶子，上代真希，工藤紋子，實石あづさ，堀友理子，井上真帆／テレビニュース部

『COOL JAPAN～発掘！かっこいいニッポン』

日　18:00～18:44

㊎木　14:00～14:44

第１回06.4.5／日本人が気づかない日本文化の魅力を，外国人が発掘する知的トークバラエティー。13年度も「原宿」「駅ビル」「おわび」「ダンス」「城」「古武術」「わび･さび」「自転車」「富士山」「居酒屋」「和食」「工事」など多様なクールを取り上げた。／司会：鴻上尚史，リサ・ステッグマイヤー／ナレーション：日髙のり子，中井和哉／ご意見番：荒俣宏，小林康夫，佐藤博康，中村伊知哉，冷泉彰彦／コンテンツ開発センター，NEP，クリエイティブネクサス

『Jリーグタイム』

（４～10月）土　21:10～21:49

（11～３月）土　21:00～21:39

第１回06.3.5／原則としてJ1リーグ戦開催日，試合中継の直後に，どこよりも早く，J1を中心に試合をダイジェストで伝えた。シーズンオフは各回ごとにテーマを設定した特集企画を放送。／スポーツ番組部，Gメディア

『MLBカウントダウン』

日　3:30～ 3:50

㊎月　4:30～ 4:50，16:30～16:50

火　21:30～21:50

第１回12.8.26／MLBの制作番組「MLB PLAYER POLL」を20分に再編集して放送。全米のファンやプレイヤー自身が選んだ，メジャーリーグにまつわるさまざまなランキングをカウントダウン形式で紹介。25回分を制作して随時放送。／スポーツ番組部，Gメディア

『NFLウイークリー』

土・日（深夜帯に随時）

第１回11.9.17／アメリカンフットボールの最高峰，米NFLの13～14レギュラーシーズンとプレーオフ，スーパーボウルまでの全21週に行われた注目カードや好試合をピックアップした週間ハイライト。NFLの直轄組織「NFL FILMS」が制作するダイジェスト番組の再編集版で，ユニークな切り口から密着映像や選手・監督の試合中の声など，一般メディアには通常取材できないコンテンツもふんだんに紹介。(全21回)／スポーツ番組部，Gメディア

『PGAゴルフツアー』

（４～10月）月・日　5:00～ 6:49

（11～３月）月・日　6:00～ 7:49

第１回92.1.5／世界のトッププロが競うゴルフツアーの最高峰。レギュラーツアー39試合の決勝ラウンドを生放送。また，ザ・プレーヤーズ・チャンピオンシップと，ツアー・チャンピオンシップは大会４日間を生放送。世界ゴルフ選手権４大会は大会初日から伝えた。チャンピオンズツアー（シニア）６大会は最終日ハイライトを放送。／スポーツ番組部，Gメディア

『アスリートの魂』

BS1　月　21:00～21:44

㊎日　0:00～ 0:44

G　木　1:30～ 2:14

第１回12.4.2（BS1），11.4.4（G）／トップアスリートの技と心に迫る本格派スポーツドキュメンタリー。ソチ五輪で活躍したノルディック複合の渡部暁斗やモーグルの上村愛子，フィギュアスケートの高橋大輔など注目選手を数多く取り上げた。また，プロ野球日本一の楽天・田中将大や阪神・藤浪晋太郎，ヤンキース・黒田博樹など，13年度スポーツ界を代表する人気選手の活躍の裏側をいち早く見つめ大きな反響を得た。車いすテニスやパラトライアスロンなど障害者アスリートも積極的に紹介，逆境を乗り越え挑戦する姿を通して勇気と感動を伝えた。／スポーツ番組部

『アメリカ・CNNスチューデントニュース』

火～土　3:30～ 3:40

㊎火～金・月　15:00～15:10

第１回09.3.30／CNN制作，中高生向きのデイリー・ニュース番組。クイズなども織り込み，楽しくニュースを見せる工夫もある。英語の勉強にも最適。／政経・国際番組部，Gメディア

『アメリカ・CNNヘッドラインニュース』
『アメリカ・ワールドニュース』

月～金　15:10～15:15

衛星放送開始以来，世界の動きをいち早く，コンパクトに伝えてきた。／政経・国際番組部，Gメディア

『イギリス・BBCブレックファストニュース』

土・日　午後（随時）

第１回07.7.22／イギリスの公共放送BBCが，NHKの総合テレビにあたるチャンネル「BBC ONE」で，現地土曜と日曜の朝６時から放送しているニュース番組。最新のニュースを２か国語放送でいち早く伝えた。／政経・国際番組部，Gメディア

『エキサイト・アジア』　新

（後期）月　17:00～17:29

㊎日　4:00～ 4:29

第１回13.10.7／激動する世界経済の中で，今もアジアの各地で日本のビジネスマンが奮闘している。いまや日本の貿易総額の半分以上を占めるアジア。数十万と言われる日本人駐在員は，時に故郷を思い，時に孤独に耐え，現地の風習に戸惑いながらも，その土地や人々に溶け込み，必死の努力を続けている。エキサイト・アジアは，そんな日本人駐在員の奮闘の物語を中心とした，新しいスタイルのドキュメンタリーマガジンである。／コンテンツ開発センター，NEP

『エルムンド』　新

日　21:00～21:49

㊎月　14:00～14:49

第１回13.4.14，最終回14.3.2／「エルムンド」とはスペイン語やポルトガル語で「世界」の意味。大航海時代の冒険者の気分で，グローバル時代のライフスタイルを楽しむ番組として親しまれてきた『地球テレビ　エル・ムンド』を13年度はウィークリー化，内容を進化させた。話題の芸術や音楽，食，住まい，ファッションなど最先端のライフスタイルをピックアップ，「ハワイの自然に寄り添った伝統の暮らし」「カンボジアの復興にかける日本人」など，毎週ひとつのテーマを深く掘り下げていった。イタリア系のMCアンドレア・ポンピリオをナビゲーターに，世界各地で取材したリポートを素材に，新しい潮流や生き方を読み解いた。世界で活躍するゲストをスタジオに招き「あなたにとってエルムンドとは何か」を語ってもらった。13年度は，札幌，仙台，ニューヨーク，ロンドンから特別版も放送した。／キャスター：アンドレア・ポンピリオ，山田五郎，マギー／政経・国際番組部，Gメディア

『グローバルディベートWISDOM』

（最終）土　22:00～22:50，23:00～23:49

第１回11.4.30／人類が直面する“地球的な課題”について世界の「WISDOM（英知・賢人）」をネットワークで結び，番組のウェブサイトやSNSを活用しながら議論する新しいスタイルの国際討論番組。これまで番組に登場した世界の識者は，ノーベル賞受賞者２人を含む203人にのぼる。ウェブサイトには95の国・地域から25万件を超える意見が寄せられた。13年度は10回放送。／キャスター：真下貴アナ，滝川クリステル／社会番組部，Gメディア

『サッカープラネット』　新

日　23:00～23:44

第１回13.4.7／世界中のサッカー事情や注目選手，ムーブメントを伝えた。メイン企画の「サッカープラネットを行く！」は，14年６月にブラジルで開幕するFIFAワールドカップを目指して予選を戦う国や地域を特集した。また，世界を舞台にプレーする日本人選手の“いま”を紹介したり，名勝負を繰り広げた海外選手の秘話や名言を特集したりするなど，さまざまな角度からサッカーの魅力を掘り下げた。／キャスター：古賀一アナ，高橋愛，コメンテーター：山本浩／スポーツ番組部，NEP

『実践！にっぽん百名山』　新

木　17:00～17:29
（４～10月）㊊日　3:00～ 3:29
（11～３月）㊊土　11:00～11:29

第１回13.4.4／登山ブームが続く中，BSPで放送している『にっぽん百名山』を再編集し，毎回１つの山を取り上げ，登山ルートのポイントや見所，視聴者からリクエストの多い下山ルートなど，情報性をアップして，分かりやすく伝える番組。さらに山登りのテクニック，自宅でのトレーニング方法，便利な登山アイテムなど，登山愛好家，そしてこれから山に登ろうとしている人に役立つ実践的な登山情報を提供。13年度は30本を放送。／出演者：釈由美子，萩原浩司（山岳雑誌編集長）／社会番組部，Gメディア，NEP

『島耕作のアジア立志伝』　新

（４～10月）金　0:00～ 0:49
（11～３月）水　23:20～23:50

第１回13.5.10／アジアの新興企業家たちの成功の秘密を「徹底取材」と「ドキュメント・アニメ」で解き明かすシリーズ。年度後半は30分で定時化し，多くのカリスマ経営者を紹介。／声：森川智之／コンテンツ開発センター，NEP

『15分でにっぽん百名山』　新

土　18:30～18:45
㊊火　14:30～14:45

第１回13.4.6／BSPで放送している『にっぽん百名山』を15分に再編集し，日本の山の魅力をコンパクトに伝える番組。13年度は30本を放送。／社会番組部，Gメディア，NEP

『為末大が読み解く！勝利へのセオリー』　新

日　20:00～20:44
㊊土　17:00～17:44

第１回13.4.14／スポーツで名将と呼ばれる監督やコーチにスポットを当て，世界に勝つための指導哲学や戦術を，元陸上400mハードルの為末大が読み解く新感覚スポーツ番組。レスリングの栄和人監督や卓球の村上恭和監督など，ロンドン五輪で日本にメダルをもたらした指導者を取り上げた。バドミントンのパク・ジュボンコーチやフェンシングのマツェイチュクコーチなど外国人指導者や，サッカー女子の高倉麻子監督など女性指導者にも焦点をあて，幅広い分野から実社会にも通じるスポーツの奥深さを伝えた。／スポーツ番組部

『地球アゴラ』

日　17:00～17:49
㊊水　14:00～14:49

第１回07.4.15／海外在住日本人とスタジオをインターネットでつなぎ，世界各地のユニークな話題や社会・文化の様子を，生活者の視点で語り合う国際情報トークバラエティー。「アゴラ」とは古代ギリシャ市民が議論した「広場」のこと。また，番組とBS波の若年層認知度の向上を目指し，大学など若者が集う場所へ出張する『地球アゴラ with You』（4.28～29，5.12，19，11.4，1.12，19，26，3.23）も放送。／キャスター：中野裕太，三輪秀香アナ／コンテンツ開発センター，NEP

『東京マーケット情報』

月～金　12:00～12:24，15:25～15:50

第１回87.7.4／東京株式市場の第１部・２部の値動きを中心に，債券市場，外国為替市場などの最新の動向を伝える情報番組。午後は専門家が１日の市場動向を分析している。経済活動最前線の動向や最新の経済ニュースを放送し，個人投資家を中心に熱心な視聴者を獲得した。／キャスター：高須沙知子，竹内優美／政経・国際番組部，Gメディア

『ドキュメンタリーWAVE』

土　22:00～22:49
（４～10月）㊊日　19:00～19:49
（11～３月）㊊日　11:00～11:49

第１回11.4.3／世界で今起きていることが日本に暮らす私たちにいかなる影響を及ぼすのか，また，激動の時代を生きる上で何を学んでいけるのか，中国の進出の光と影に悩む韓国の島，冷戦の時代の核開発競争の負の遺産に苦しむネバダ実験場周辺の核被害者たち，そうした世界の現場から生き生きとしたルポで伝えていく。／コンテンツ開発センター，NEP，NED，Gメディア

『古田敦也のプロ野球ベストゲーム』　新

（後期）金　23:00～23:44

第１回13.11.8／プロ野球80年，幾多のプロ野球選手たちが人生を賭けて繰り広げた真剣勝負は，いつの時代も人々をとりこにしてきた。名勝負の明暗はどこで分かれたのか。捕手・打者・監督の３つの視点から秘密に迫る。／出演：古田敦也／コンテンツ開発センター，Gメディア

『ラン×スマ～街の風になれ』

土　18:00～18:28
（４～10月）㊊火　14:00～14:28
（11～３月）㊊日　5:00～ 5:28
㊊火　14:00～14:28

第１回12.4.29／全国各地で開催される市民マラソンの体験リポートを通して，その土地の魅力や走ることの楽しさ，大会を支える地元のボランテ

ィアの様子など，ランナーに役立つ情報を紹介する番組。取材した大会は，能登和倉万葉の里マラソン，さが桜マラソン，長野マラソン，弘前・白神アップルマラソン，磐梯高原猪苗代湖マラソン，果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン，つくばマラソン，紀州口熊野マラソン，愛媛マラソン，神流マウンテンラン＆ウォーク，東京・柴又100K，三浦半島82kmみちくさウルトラマラソンなどの国内大会のほか，ホノルルマラソンも紹介。／出演：田村亮（ロンドンブーツ１号２号），SHELLY，金哲彦／ナレーション：LiLiCo／社会番組部，Gメディア

『ワールドWave』

月～土　5:00～ 5:49，6:00～ 6:49
日　7:00～ 7:49
月～土　8:00～ 8:49
月～日　11:00～11:49
月～金　12:25～12:49
月　16:00～16:29
火～金　16:00～16:49

第１回11.4.1／海外のニュースをいち早く，現地での伝え方を生かして２か国語で放送した。米ABC，CNN，PBS，英BBC，仏F2，独ZDF，ARD，スペインTVE，ロシアRTR，中国CCTV，上海RTS，香港ATV，韓国KBS，フィリピンABS－CBN，タイCH9，ベトナムVTV，シンガポールCNA，カタール・アルジャジーラ，ブラジル・バンデランテスなど，世界19の国と地域の24放送機関のニュースを伝えた。／政経・国際番組部，Gメディア

『ワールドWave　アジア』

月～金　17:30～17:50
火～土　4:00～ 4:39

第１回11.4.1／アジアのニュースをいち早く，現地での伝え方を生かして放送した。中国CCTV，上海RTS，香港ATV，韓国KBS，フィリピンABS-CBN，タイCH9，ベトナムVTV，シンガポールCNA，カタール・アルジャジーラなどの放送機関のニュースを伝えた。／キャスター：小穴薫／政経・国際番組部，Gメディア

『ワールドWave　トゥナイト』

月～金　22:00～22:50

第１回11.4.1／国際情報チャンネルBS1の基幹番組。世界各地のニュースをいち早く伝えるとともに，その背景を分析，複雑に絡み合う国際情勢を分かりやすく読み解いた。シリア情勢が緊迫する中で行われた国連総会や，冬季五輪開幕の準備が進むソチ，両陛下が訪問されたインドなど，キャスターが海外の現場へ赴き，生中継でリポートした。／キャスター：高尾潤記者，鎌倉千秋アナ，黒木奈々／政経・国際番組部，Gメディア

『ワールドWave　モーニング』

月～土　7:00～ 7:49

第１回11.4.1／“国内最速・世界情勢をまるごと朝に”届ける国際ニュース番組。イギリスBBCやアメリカABCなど，日本時間の未明から朝にかけて放送される，世界の主要な24放送局の報道を基に，激動する国際情勢を素早く伝えた。「世界の扉」のコーナーでは，NHK海外総支局の記者やNHK解説委員らが独自の目線でニュースを掘り下げた。また，生中継でニューヨークのエコノミストと結び，最新の経済情報を伝えた。さらに，地球規模での気象情報も伝えた。／キャスター：髙橋祐介，佐野仁美，野田順子，徳住有香／政経・国際番組部，Gメディア

『ワールドスポーツMLB』　新

（４～10月）月　23:00～23:45
火～金　23:00～23:43

第１回13.4.1／12年度まで放送していた『MLBハイライト』に代わって始まったスタジオ生番組。日本人選手の結果速報だけでなく，世界最高峰のプレーを，メジャーを経験した解説者とともに“より深く，より分かりやすく”伝えた。MLB以外にも欧州サッカーやNBA，NFL，PGAなど海外メジャースポーツの最新情報も放送。／スポーツ番組部，Gメディア

『ワールドスポーツ11』　新

（11～３月）月・火　23:00～23:43
水・木　23:00～23:20

第１回13.11.4／『ワールドスポーツMLB』をMLBのオフシーズンにリニューアル。長友，岡崎など日本人選手が活躍する欧州サッカーの最新試合を詳しく速報。また，NBAやNFL，PGA，ソチ五輪に向けた最新情報などを伝えた。／スポーツ番組部，Gメディア

BS1：特集番組

『アジア三都物語』

3.25～27／21:00～21:49
「台北～時が止まった街角で」　(3.25)
「ニューデリー～“自由”を求める女性たち」　(3.26)
「クアラルンプール～ミャンマー難民の日々」　(3.27)

経済成長著しいアジアの国や地域の都市に焦点

を当て，その息遣いを伝える国際共同制作シリーズ。現地を取材するのは，台湾，インド，マレーシア出身の番組ディレクターたち。それぞれの視点で，経済成長の影で起きている現状を描いていく。台北では開発から取り残された地区の子供たちの現実を追った。ニューデリーでは，女性への性犯罪が社会問題となる中で，彼女たちが抱く不安と，将来の夢を描いた。クアラルンプールでは，多民族社会の中で将来に不安を抱えながら暮らすミャンマー難民の日々を追った。／国際共同制作：NHK，PTS，Ryhana Productions，Dos Fellas／コンテンツ開発センター

『オリバー・ストーンと語る　原爆×戦争×アメリカ』

8.25／ 0:00～ 1:49

全10本のドキュメンタリー番組『もうひとつのアメリカ史』（The Untold History of the United States）を完成させた映画監督のオリバー・ストーン。彼の盟友で脚本を担当したピーター・カズニック氏（アメリカン大学歴史学部教授）とともに来日。初めて被爆地の広島，長崎を訪れた。日本への原爆投下に関して，道徳的な誤びゅうであり，戦略的にも間違っていたと断ずる両氏をスタジオに招いて，“軍事帝国”とも言われるアメリカの現状について，識者やオーディエンスと議論を行った。／コンテンツ開発センター，Gメディア

『海底からの警告』

3. 1／ 0:00～ 0:49

20世紀，各国は競って化学兵器を製造した。第２次世界大戦後，使用されなかった大量の化学兵器が海や湖に投棄された。海洋投棄は72年に禁止されたが，海底に眠る20世紀の負の遺産は今，静かな脅威となり始めている。そうした中，海底の化学弾を発見し，引き揚げ，処理する技術の開発が各国で始まっている。最も注目されているのが，すでに実用化に成功した日本の製鉄会社の技術だ。番組は，世界各地で行われている海底の遺棄場所や生態系への影響調査，発見された兵器の処理作業の最前線に密着した。／国際共同制作：GeoramaTV Productions，Arte／コンテンツ開発センター，NEP

『激闘！ドロミテ鉄人レース～ヨーロッパ巨大山塊に日本が挑む』

11.22／20:00～21:49

ヨーロッパ・アルプスのドロミテ山塊を舞台に，毎年行われる世界最古のアドベンチャーレース「ドロミテマン」。2,000m級の山に駆け上がるラン，山から山へ飛しょうするパラグライダー，激流に立ち向かうカヤック，道なき道を激走するマウンテンバイクの４人がチームで戦う世界で最も苦しいレースに，史上初めて挑んだ日本チームの壮絶な戦いぶりを描いた。／コンテンツ開発センター，NEP

『サッカー情熱紀行』

3.30／17:00～17:30

「キャプテン翼が勇気をくれた」（17:00～），「君の声が力をくれる」（17:10～），「前を向いて走れ」（17:20～）／ブラジルW杯を前に，世界24か国の放送局がサッカーに勇気づけられる人々を描いた10分ドキュメンタリーを１～３本制作し，交換するプロジェクト。NHKからは，サッカー漫画「キャプテン翼」にあやかり，チーム名やユニフォームをリニューアルして昇格に挑む，東京の社会人チームの話題や，16年リオパラリンピック出場を目指す，目に障害のある人のブラインドサッカー，東日本大震災で津波の被害にあった岩手県大槌町の少年少女サッカーチームの話題を取り上げた。／国際共同制作：NHK，TAL／コンテンツ開発センター，Gメディア

『ザ・データマン～スポーツの真実は数字にあり』

7.20～ 9.28／ 0:00～ 0:43
3.22／23:00～23:43

シャラポワの叫び声“107dB”が勝利を呼び込む！ その秘密は？ 毎回，意外な数字からスポーツの奥深さを探求する新感覚スポーツ・バラエティー。データマン（安岡直）が選手や研究者を訪ね，自ら身体を張り数字の持つ真実に迫る。ゲストのトップアスリートも驚く納得の真実！（全８回）／出演：設楽統・竹中三佳（MC），安岡直（データマン），日村勇紀（レギュラー），大江戸よし々（ナレーター），杉山愛，田口壮ほか／コンテンツ開発センター，NEP，ドキュメンタリージャパン

『スペースシップアースの未来』

11.29～ 1.24／21:00～21:50

「第１回　止まらない“客室”の膨張」（11.29），「第２回　“燃料タンク”は枯渇する」（12.6），「第３回“客室維持装置”に異変あり」（1.17），「第４回“新たな海図”を求めて」（1.24）／地球をふかんした視点で見つめ，化石燃料や環境の問題を浮き彫りにした，国際共同制作ドキュメンタリー。産業革命以降，急激に発展した地球を，人類が暮らす「客室」，化石燃料を貯蔵する「燃料タンク」，水や大気などが存在する「客室維持

装置」に分け，各回で現状をつぶさに見つめた。人口９倍，エネルギー消費量50倍に膨れ上がったことで，地球は深刻な危機に陥っていると唱える科学者たちとともに，人類がこれからどのような暮らし方を選択するべきなのかを考えた。／国際共同制作：NHK，NHKエンタープライズ，プリミティブ・エンターテインメント／コンテンツ開発センター，NEP

『スポーツ酒場“語り亭”』

4.27，6. 1，7. 7，8.11，9.14，
10.19，12. 1，3. 2／ 0:00～ 0:49

熱狂冷めやらぬスタジアムのすぐ近く，「スポーツ酒場“語り亭”」がオープン。夜な夜な，往年の名選手やファンが集う。名勝負の舞台裏，ちまたでうわさの都市伝説など，酒は出さずにトークで客を酔わせる。／出演：ミッツ・マングローブ，西島まどか／コンテンツ開発センター，Gメディア

『スポーツ酒場“語り亭”～新春特番　とことん冬のオリンピック』

BS1　1. 1／23:00～ 0:49
G　1.11／ 0:10～ 1:09

ソチ五輪を前に，「語り亭」が特別開店。メダリストやファンを囲んで占いやマジックも飛び交う中，冬季五輪の魅力を語り尽くす。フィギュアを愛するマツコ・デラックスも来店。／出演：ミッツ・マングローブ，西島まどか／コンテンツ開発センター，Gメディア

『チャリダー★』

5. 6／22:00～22:49

『チャリダー★　快汗！サイクルクリニック』

9.23／22:00～22:49
10.26，3.24／ 0:00～ 0:49
11.29，1.24／20:00～20:49
12.23／18:05～18:54

ママチャリを卒業して，本格的にスポーツサイクルを楽しみたい人たちに送る，本格派の自転車情報番組。舞台は日本唯一の自転車専門クリニック。自転車の魅力と，役に立つテクニックが満載。／出演：うじきつよし，高橋メアリージュン，竹谷賢二，堤下敦，猪野学／コンテンツ開発センター，Gメディア，テレコムスタッフ

『テレビ放送60周年～伝説の名勝負～栄光の銅メダル　日本男子サッカーはここから始まった！』

8.24／13:00～15:49

1968年10月24日，メキシコ五輪サッカー３位決定戦「日本×メキシコ」。日本は２－０で勝利し銅メダルを獲得。失われたとされたこの試合のフルタイム映像を45年ぶりにメキシコのテレビ局で発見。その舞台・アステカスタジアムで，２ゴールを決めた釜本邦茂さんと元メキシコ代表選手の証言を交えながら伝説の試合を再生実況。その後の日本サッカーにも影響を与えた歴史的90分をよみがえらせる。／出演：山本浩，釜本邦茂，ハビエル･サンチェスほか／コンテンツ開発センター，NEP

『まいにち　ツール・ド・フランス！』

6.30～ 7.22／18:00～18:25

世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」。1903年に初めて開催されてから110年。２度の世界大戦による開催中止を乗り越え，13年に“ツール”は通算100回を迎えた。NHKでは，85～91年および07年以降，BS1や地上波で総集編を放送してきた。13年は，初の試みとして大会期間中の「デイリー・ハイライト」を毎日伝えた。23日間の開催期間中，日本時間の未明に伝送されてきた国際版のハイライトの日本語版を即日制作し，夕方に放送した。／コンテンツ開発センター，Gメディア

『幻の祝祭～1940東京オリンピック物語』

12.29／19:00～20:49

戦争の時代の中で自主返上せざるを得なかった1940年の東京オリンピック。開催されればメダル確実といわれた実在の陸上選手が，現代によみがえり平和のメッセージを伝えていくドキュメンタリードラマ。／出演：阿部力，森廉ほか／コンテンツ開発センター，Gメディア，ソリッドジャム

『よみがえる東京オリンピック　1964→2020』

12.31／12:00～17:49

高度経済成長期の象徴となった64年東京オリンピック。アジア初の世紀の祭典に国中が沸いた。半世紀後の13年，大会の19競技の試合映像が都内倉庫から発見された。全20時間に及ぶ貴重な映像の中から，特に日本の選手が活躍した競技を再生。元メダリストや同時代人の証言，そして若い世代のコメントを交えながら，オリンピックの興奮を半世紀ぶりによみがえさせ，20年の東京オリンピックへのメッセージとする。／出演：大和田獏，檀ふみ，三宅義信ほか／コンテンツ開発センター，NEP

BSプレミアム

BSプレミアム：定時番組

『AKB48SHOW』　新

土　23:30～23:59

第１回13.10.5／AKB48グループのメンバーが，歌やコントをオムニバスで披露するエンターテインメントショー。初心者のためのAKB講座や注目メンバーのインタビューなども放送。／出演：AKB48，SKE48，NMB48，HKT48ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『BS時代劇』

金　20:00～20:42

㊐日　18:45～19:27

第１回11.4.3／インパクトのあるキャスティングと企画で，時代劇ファンの要望に応える枠として３年目を迎えた。

女忍者との切ない恋を描いた「妻はくノ一」，大酒飲みの剣豪の活躍「酔いどれ小籐次」，往年の名時代劇のリメイクシリーズ「雲霧仁左衛門」を放送した。

「妻は、くノ一」

第１回13.4.5，最終回13.5.24，G㊐13.6.20～13.8.22／名君の誉れ高い前藩主・松浦静山を擁して開国を企てる平戸藩と，お庭番を駆使してその行動を監視し取り潰しをたくらむ幕府。２つの巨大勢力のせめぎ合いを背景に，風采の上がらない天文マニアの平戸藩士・雙星彦馬と，幕府の密偵として静山を偵察する美人くノ一・織江の，偽りから始まった夫婦の愛の行方を描く，恋と事件の物語。（全８回）／原作：風野真知雄／脚本：金子成人／音楽：西山宏幸／主題歌：「アルタイルの涙」山崎まさよし／出演：市川染五郎，瀧本美織，和田聰宏，堀部圭亮，黒川智花，梨本謙次郎，梶原善，若村麻由美，田中泯ほか／ドラマ番組部，NEP

「酔いどれ小籐次」

第１回13.6.21，最終回13.9.13／浪人となった初老の大酒飲み・赤目小籐次は，知己を得た大手紙問屋・久慈屋の所有する長屋に身を落ち着け，静かに余生を送る気でいたが，「御鑓拝借騒動」で，小籐次に煮え湯を飲まされた満島家は，小籐次を恨み復しゅうを仕掛ける。送り込まれた刺客・須藤平八郎は，赤子を抱えて小籐次の襲撃に向かう。激しい戦いの末，小籐次は須藤を倒す。そして，小籐次は残された赤子を育てていく決意をする。（全13回）／原作：佐伯泰英「酔いどれ小籐次留書」／脚本：川上英幸，向井康介／音楽：濱田貴司／主題歌：「出逢いに帰らせて」髙橋真梨子／語り：滝川クリステル／出演：竹中直人，比嘉愛未，上地雄輔，阿南健治，松本明子，石丸幹二，大浦龍宇一，本田博太郎，石丸謙二郎，鶴田真由，津川雅彦ほか／ドラマ番組部，NEP

「雲霧仁左衛門」

第１回13.10.4，最終回13.11.8／「殺さず，犯さず，貧しき者からは奪わず」を掟に，鮮やかな手口で豪商から小判を奪う盗賊団・雲霧一党の活躍を主軸に，その首領・雲霧仁左衛門と，一味を捕らえんとする火付盗賊改・安部式部の攻防を描いた，善悪という単純な価値観でははかれない大人の時代劇。（全６回）／原作：池波正太郎／脚本：宮川一郎／音楽：遠藤浩二／出演：中井貴一，國村隼，内山理名，柄本佑，遠藤久美子，甲本雅裕，松田悟志，京野ことみ，村田雄浩，伊武雅刀ほか／ドラマ番組部，NEP，松竹

『BS日本のうた』

日　19:30～20:59

㊐土　12:00～13:29

㊐金　16:30～17:59

第１回98.4.5／時代を越えて受け継がれる名曲の数々を，総勢10組を超える歌手の歌唱で紹介する大型公開派遣番組。選りすぐりの名曲を毎回11曲聞かせる「名曲イレブン」，新曲を紹介する「歌謡HOT最前線」，毎回趣向を凝らした企画で見せる「スペシャルステージ」の３つのコーナーを軸に，衛星放送ならではのスケール感あふれる内容で放送した。13年度は34本を公開派遣で制作。／司会：青井実アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『BS歴史館』

木　20:00～20:59

㊐金　8:00～ 8:59

第１回11.4.8，最終回14.3.13／「いま」につながる歴史上の事件に光を当て，新しい視点で歴史の新事実を浮かび上がらせる歴史エンターテインメント番組。歴史上の人物・事件の真相を，最新の研究を交えてえぐるVTRを基に，スタジオの多彩なゲストが熱いトークを展開。古代から現代までさまざまなテーマを取り上げ，「歴史」をビビッドに現代の目線で読み解いた。／語り：佐々木蔵之介／MC：渡辺真理／文化・福祉番組部，NEP

『アニメ　あらいぐまラスカル』　新

水　18:30～18:55

第１回13.10.9／スターリング少年は，ある日，

森の中で母親を亡くしたばかりのあらいぐまの赤ちゃんを拾う。ラスカルと名付けたそのあらいぐまは，スターリングの一番の友達になるが，ある事がきっかけで畑を荒らすようになってしまう。（全52話）／コンテンツ開発センター

『アニメ　アルプスの少女ハイジ』

水　18:30〜18:55

第１回12.10.3，最終回13.10.2／少女・ハイジの心の成長を描いたアニメシリーズ。幼くして両親を亡くし，アルプスの山小屋で暮らすおじいさんの元に引き取られた少女・ハイジは，雄大な自然の中でさまざまなことを知り，学び，健やかに育っていく。ハイジの素直さと優しさが周囲の人々のかたくなな心を解きほぐしていく様子を描く。（全52話）／コンテンツ開発センター

『アニメ　おしりかじり虫 ２』　新

月　18:25〜18:30

第１回13.9.30（全32話）／主人公の「おしりかじり虫18世」（10歳）は，底抜けに明るく元気で歌と踊りが大好き。おしりかじり虫に上手におしりをかじられると，猫背の人は姿勢が良くなり，落ち込んでいる人は笑い出し，自信のない人は自信が湧いてくるなど，見違えるように元気になる。なお，第１シリーズ（第１回13.4.7・全20話）を，BSP，Eテレで再放送。／原作：うるまでるび／監督：小島正幸／アニメーション制作：キネマシトラス／コンテンツ開発センター，NEP

『アニメ　キングダム２』　新

（前期）土　23:45〜 0:10
（後期）日　 0:00〜 0:25

第１回13.6.8，最終回14.3.2／紀元前，中国。春秋・戦国時代。西方の国・秦で，戦争孤児として暮らしていた少年・信の夢は，日々鍛錬を積み，いつか戦で武功を立てて天下の大将軍になること。信は，数々の戦で着実に武功を重ねていく。（全39話）／原作：原泰久／監督：岩永彰／アニメーション制作：ぴえろ／コンテンツ開発センター，SV，ぴえろ

『アニメ　楽しいムーミン一家』

木　18:30〜18:55

第１回12.4.5，最終回14.3.27／北欧神話に登場するトロールから着想を得て生み出されたムーミンは，優しい両親の愛情をいっぱい受けてムーミン屋敷に暮らす好奇心いっぱいの男の子。ムーミン谷という小さなユートピアに暮らすガールフレンドのフローレンやスナフキン，スニフなどの仲間たちと一緒に次々と冒険を繰り広げていく。（全90話）／コンテンツ開発センター

『アニメ　トムとジェリー』

火　18:30〜18:52

第１回13.4.2／旧作を再編集した「トムとジェリー」シリーズ。永遠のライバルにして，“仲良くケンカする”ことが趣味のネコとネズミは，壮絶な追いかけっこを繰り広げる。（全38話）／コンテンツ開発センター

『アニメ　フランダースの犬』　新

月　18:30〜18:55

第１回13.4.1，最終回14.3.31／19世紀のベルギー・フランダース地方。貧しいながらも明るく生きる少年・ネロと愛犬・パトラッシュが過ごしたかけがえのない日々を描いた，感動の名作。（全52話）／コンテンツ開発センター

『イッピン』

BSP　火　19:30〜19:59
G　　日　 4:30〜 4:59

第１回12.10.2／食器，インテリア，ファッションアイテムなど，日本の職人たちが伝統のワザを駆使して生み出す地場産品が，新感覚のデザインや機能を備えた新しい「イッピン」（逸品，一品）へと進化し，国内外のセレクトショップで人気を呼んでいる。リポーターが産地を訪れ，科学的なアプローチや驚きの映像で，人気の秘密を解き明かした。／出演：黒谷友香，知花くらら，安めぐみ，ほか／語り：平野義和／コンテンツ開発センター，NEP

『おしりキッズ』

日　17:30〜17:59
㊐木　18:00〜18:29

第１回12.10.7，最終回13.9.15／NHK『みんなのうた』に登場するやいなや，社会的ブームを巻き起こし，日本中を元気にした“おしりかじり虫”が，番組プレゼンターとして，BSプレミアムに登場。過去に放送し，子供たちに人気の高かったアニメをまとめて放送。／コンテンツ開発センター，NEP

『おとうさんといっしょ』　新

日　 8:00〜 8:29
㊐土　17:30〜17:59

第１回13.3.24／３〜６歳児を中心とした未就学児童と保護者の親子視聴を対象とした番組。親子遊びやコミュニケーションのきっかけになるロケコーナーや，歌，体操，お話，アニメーションを中心に構成。育児に携わる父親を応援するとともに，未就学児の身体的，感覚的，知的発達を助けることを狙いとしたセグメント形式の幼児向けバラエティー。／出演：柳原哲也，野口かおる，安

藤奈保子，聖也，佐藤弘道ほか／声：岩崎ひろし／青少年・教育番組部，NED

『海外連続ドラマ』

木　23:15～ 0:00
日　21:00～22:00

13年度のBS海外ドラマは，以下のシリーズを放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

「デスパレートな妻たち８」　新　木

第１回05.9.28／（第８シーズン）第１回13.4.4，最終回13.9.5／郊外の住宅街，ウィステリア通りに暮らす崖っぷちの主婦たちの日常を，ミステリーとブラック・ユーモアを絡めて描くアメリカ人気ドラマのファイナルシーズン。（全23回）

「ワンス・アポン・ア・タイム」　新　木

第１回13.9.19，最終回14.2.20／白雪姫にあかずきん，ピノキオ…おとぎ話の登場人物たちが現代の世界で暮らしていたら…？　２つの世界が交錯しながら物語が展開する，新感覚のファンタジードラマ。（全22回）

「太陽を抱く月」　日

第１回13.1.20，最終回13.6.16／初恋の女性を忘れられない若き王と，記憶を失った巫女（みこ）の運命の愛を描く，ファンタジー歴史ドラマ。（全20回）

「馬医」　新　日

第１回13.7.7／馬の医者から王の主治医にまでなった男，ペク・クァンヒョンの波乱に満ちた生涯を描くメディカル史劇。イ・ビョンフン監督作品。（全50回）

『カリスmama～ママたちの美力選手権』　新

（後期・月２回）水　23:15～23:44

第１回13.10.16／美しさにこだわりながら，毎日頑張るママたちのための応援プログラム。ファッションや食，キッズなど，ママたちが大好きなテーマで「美力選手権」を開催した。／出演：MEGUMI，松嶋尚美，日菜あこ，ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『きらり！えん旅』

木　19:30～19:59
㊊水　11:00～11:29

第１回12.4.5／東日本大震災で大きな被害を受けた東北をはじめとする地域を励まそうと，歌手やタレントたちが，歌やエンターテインメントをある１つの市町村に届ける旅に出る。旅先の人たちは，料理，名産，名所，郷土芸能など，多彩なふるさと自慢でおもてなしをする。旅人は，訪ねた市町村の人が持つ人情や優しさに触れ，出会った人たちへの感謝を込めて舞台に立つ。／ナレーション：冨永みーな／出演：森山良子，テツandトモ，八神純子，南こうせつ，小林幸子，橋幸夫ほか／コンテンツ開発センター，NPN

『クラシック倶楽部』

月～金　6:00～ 6:55

第１回04.3.29／国内外の一流アーティストによる室内楽の演奏を，高画質，高音質で放送。「マレー・ペライア　ピアノ・リサイタル」など世界の第一線で活躍する演奏家の公演中継収録のほか，「池辺晋一郎　音の地平」や「伊藤恵＆ヤング・ミュージシャンズ2014」など，番組自主企画によるスタジオ収録も積極的に行った。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局ほか地域放送局，NEP

『ぐるっと食の旅　キッチンがゆく』　新

水　19:30～19:59
㊊土　7:45～ 8:14

第１回13.4.3／料理道具を積み込んだ車に乗り，南下と北上２つのルートで食材を探し，全国を巡る旅。旅のパートナーは地元の料理人。郷土料理などを堪能し，最後は地元シェフが出会った食材を使い創作料理に挑戦する。／出演：西城秀樹，大林素子，三倉茉奈，三倉佳奈／コンテンツ開発センター，NEP

『恋する雑貨』

月　23:15～23:44

第１回12.4.2，最終回13.9.16／女優やモデルたちが，世界各地へ雑貨旅！ 生活を共にしたら楽しくなるような雑貨を発掘していく。30～40代女性をターゲットにした番組。13年度はパリやポルトガル，シンガポール，オーストラリアなどを旅した。／出演：木村多江，市川実日子，美波ほか／声の出演：秀島史香ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『コズミック　フロント～発見！驚異の大宇宙』

木　22:00～23:00
㊊月　23:45～ 0:45

第１回11.4.5／天文学から宇宙開発，宇宙物理学，天文史まで，最新科学が解き明かした宇宙の最前線を，ダイナミックなCGを駆使して描く本格宇宙番組。13年度は，ロシア隕石（いんせき）落下，アイソンすい星などの大事件，太陽系外惑星の発見ラッシュ，天文将軍・徳川吉宗など，30本の多彩なテーマを取り上げた。／ナレーション：萩原聖人，礒野佑子・久保田祐佳・小林千恵・柴田祐規子アナ／科学・環境番組部，NED

『コントの劇場』　新

（最終）金　22:00～23:00

第１回13.4.26／三宅裕司とあっと驚く演者たち

が，一夜限りの豪華ユニットを組んで繰り広げるコントのライブショー。家庭や社会の身近なネタからSF調まで，練り上げた台本に仕立て上げ，客前で演じた一発勝負。／出演：三宅裕司，小倉久寛ほか／コンテンツ開発センター，NED，フラミンゴ・ビュー・カンパニー

『ザ少年倶楽部』

水　20:00～20:59
㊐金　18:00～18:59

第１回00.4.9／第１～２週は，ジャニーズJr.がNHKホールで歌と踊りをエネルギッシュに繰り広げるステージショー，第３週は国分太一が司会を務めるスタジオ収録の『ザ少年倶楽部　プレミアム』。CDデビューしたジャニーズの人気グループをゲストに招いて本音で語り合ったり，各界で活躍する女性を紹介するコーナーを放送した。／司会：Hey！Say！JUMP，（第３週）国分太一／エンターテインメント番組部，NEP

『ザ・プロファイラー～夢と野望の人生』

（後期）水　21:00～21:59

第１回12.10.3／12年度『追跡者　ザ・プロファイラー』から改題／14年の『大河ドラマ～軍師官兵衛』の主演，岡田准一が有名な歴史上の人物の生き方をプロファイル！　栄光と苦難の生涯を生きた先人たち，感動の人間ドラマ。13年度は16人を取り上げた。始皇帝，ダイアナ，土方歳三，チェ・ゲバラ，伊達政宗，アル・カポネ，レニ・リーフェンシュタール，山本五十六，諸葛孔明，黒田官兵衛，ダクラス・マッカーサー，フリーダ・カーロ，杉原千畝，チャップリン，ジョージ・マロリー，ネルソン・マンデラ（放送順）。／出演：岡田准一ほか／声：道谷眞平アナ／語り：桐本琢也／コンテンツ開発センター，NEP

『七人のコント侍』　新

金　22:00～22:59

第１回13.4.5／いつの時代も戦乱の世を極めるお笑い界。そこには「コントに命をかける芸人」が存在する。誰が呼んだか「コント侍」。異色の７人によるコントの数々を放送。年間を通して５チームが登場した。／コンテンツ開発センター，NEP

『写ねーる』

（前期）火　23:15～23:44
（後期）月　23:15～23:44

第１回12.4.3，最終回14.3.17／視聴者から投稿してもらう写真とつぶやきで作る，こだわり発見トーク番組。毎回のテーマに寄せられた“つぶやきフォト”をきっかけに，スーパーモデル冨永愛がゲストたちと自由な会話を展開した。／出演：冨永愛ほか／コンテンツ開発センター，NED

『新日本風土記』

金　21:00～21:59
㊐水　8:00～ 8:59
土　6:00～ 6:59

第１回11.4.8／日本各地に残された美しい風土や祭り，風習をオムニバス形式で描く紀行ドキュメント。「コメ」「城」などテーマ別の全国の旅や，ある土地の四季の物語など，多様な切り口で日本の魅力を再発見。未来への映像遺産の役割も担う。13年度は全32本とスペシャル２本を放送。／4.5「伊勢」，5.17「にっぽんの犬」，6.14「会津」，7.26「屋久島」，8.23「花火」，9.20「大阪　通天閣と新世界」，10.11「鯖街道」，11.1「阿蘇」，12.20「鳴門」，1.10「三陸鉄道」，2.7「白川郷」，3.7「北海道　野付」など／声：松たか子／語り：伊東敏恵アナほか／大型企画開発センター，NEP，NED

※関連番組『もういちど、日本』

BSP　月～金　11:55～12:00
E　月　6:20～ 6:25
火～金　5:55～ 6:00

土地ごとに違う風習，自然，工芸，食文化などを印象的なコピーとともに毎日ひとつずつ紹介する５分番組。

※関連番組『Seasoning the Seasons』

（「新日本風土記・短縮版／英語版」）

NHKワールド　水　10:30～10:58

『新日本風土記』を外国の視聴者用に再構成して放送。日本の多様な文化･風土を分かりやすく，魅力的に紹介している。13年度は全30本とスペシャル１本を放送。

『世界ふれあい街歩き』

火　20:00～20:59
㊐火　8:00～ 8:59

第１回05.3.29／カメラの目線で世界の街を歩きながら，さまざまな人と出会っていく人気の紀行番組。13年度は年度当初から放送時間が59分に拡大。ミニコーナー「ちょっとお散歩」を追加し，メインの街の近郊にある魅力的なスポットも紹介。好評のヨーロッパの都市に加え，南米，北アフリカ，アジアなど世界の個性的な街を歩いた。12年度に続き，川越，鎌倉，福岡など日本編も制作。／出演：小倉久寛，中嶋朋子，松田洋治ほか／文化･福祉番組部，NEP

『大河ドラマ～龍馬伝』

土　18:00～18:45

『大河ドラマ～龍馬伝』を4.6～3.8に再放送。（全48回）本放送（G）10.1.3～11.28。／ドラマ番組部

『体感！グレートネイチャー』

土　19:30～20:59

第１回11.4.9／“見たこともない異次元の大自然を素肌で体感！”地球の鼓動や極限の地ならではの自然現象を，空撮や水中撮影等を駆使しながら体当たりで取材し，あたかも視聴者が自ら現地に行ったかのような臨場感を味わってもらう“体感型”自然番組。毎回，取材班があの手この手で“驚きの大自然”に肉薄し，地球のダイナミズムを余すことなく伝えた。29分番組に再構成し『驚き！地球！グレートネイチャー』（金，11:00～11:29）としても放送。／コンテンツ開発センター，NEPほか

『旅のチカラ』

水　21:00～21:59
㊏木　8:00～ 8:59

第１回11.4.5／旅をすることで人生の次のステップを踏み出す力を得ようという番組。自らの夢に挑戦したり，憧れの人に出会ったり，思い出の場所に再び立ったり…毎回ゲストの旅に密着し，その心に迫る。／出演：草刈民代，谷原章介，高橋源一郎ほか／コンテンツ開発センター，NEP，ドキュメンタリージャパン，日本電波ニュース社，東北新社ほか

『地球アドベンチャー　冒険者たち』　新

（後期）土　19:30～20:59

第１回14.1.2／飽くなき探究心を持つ「冒険者」たちが，海原を越え，大地を踏み分け，未知なる世界に挑み，地球を再発見するドキュメンタリー。数百年前の隕石落下で出来たと言われるシベリアの幻の湖を訪ねる「北極圏サバイバル　ツンドラの果ての湖へ～登山家・服部文祥」（1.2），前人未踏のワチャマカリ山に挑んだ「南米ギアナ高地　謎の山　未知の民～探検家・関野吉晴」（1.13），ヒマラヤ最奥の国境地帯を歩く「原始のヒマラヤを撮る～写真家・石川直樹」（2.8）を放送。（全３回）／報道・社会番組部，Gメディア

『にっぽん縦断　こころ旅』

（15分版）月～金　7:45～ 8:00
㊏月～金　11:30～11:45
19:15～19:30
（59分版）土　11:00～11:59
日　11:30～12:29

第１回11.4.4／視聴者から寄せられた手紙を手がかりに，俳優・火野正平が，毎日ぶっつけ本番で旅をする自転車紀行番組。旅の目的地を決める一通の手紙には「人生を変えた忘れられない場所」「ずっと残したいふるさとの姿」など，その人にとって大切な「こころの風景」が記されている。そんなとっておきの場所にたどり着くために，時には鉄道やバスなどの力も借りながら，毎日必死に自転車を走らせる。／旅人：火野正平／コンテンツ開発センター，NEP

『ニッポンの里山　ふるさとの絶景に出会う旅』

月～土　7:00～ 7:10

第１回11.12.19／全国の里山で，その土地ならではの絶景と，そこに培われてきた生き物と共生する知恵や暮らしを丁寧に描き出した。11年度から放送してきた60本シリーズの再放送に加えて40本を新作。／語り：森田美由紀アナほか／科学・環境番組部，NEP

『にっぽん百名山』

月　19:30～19:59
㊐日　7:00～ 7:29
㊏木　11:00～11:29

第１回12.7.2／13年度は計30本を放送した。毎回１つの百名山を，その山を知り尽くした地元のガイドの案内で登る「ヤマタビ」番組。カメラは登山者の目線になってガイドの後をついていき，山頂に立つ。稜線や山頂からの雄大な眺めをたっぷり紹介するほか，山歩きの技術や注意点も伝える。／報道・社会番組部，NEP，Gメディア

『晴れ、ときどきファーム！』

金　23:15～23:14

第１回12.4.8／「週末田舎暮らし」の魅力を紹介する番組を新メンバーでリニューアル。築90年の古民家と畑を借りて，週末シェア生活に挑戦したのは，野菜ソムリエの資格を持つ長野博，アイデア料理が得意な村上知子，野菜作りが大好きな滝沢沙織の３人。自然豊かな里山で，作物を育てたり，旬の恵みを味わったりする楽しさを伝えた。／出演：長野博，村上知子，滝沢沙織／語り：赤平大／コンテンツ開発センター，NEP

『美の壺（つぼ）』

BSP　金　19:30～20:00
㊏火　11:00～11:30

『美の壺（つぼ）セレクション』

E　日　23:00～23:29

第１回06.4.7／放送開始後８年目に入り，草刈正雄さんが引き続きナビゲーターを務めた（５年目）。番組のテーマとなるのは「くらしの中に根づく美」だが，東西の古美術に加え「江戸の蕎麦」

「キャンドル」「麦わら帽子」「駅舎」「漬物」「恋文」など，視聴者の幅広い関心に応えつつ，「こんなテーマで『美の壺』をやると新しいモノの見方が出来る」と感じてもらえるようなテーマにも広げて展開した。初期よりジャズをBGMに使い，伝統的な美の間に，寸劇を挟んだ演出で紹介するスタイルは，確立した様式として定着した。また，Eテレでは『美の壺（つぼ）セレクション』の枠で，過去の人気作品を見繕って放送した。／ナビゲーター：草刈正雄／文化・福祉番組部，NED

『100年インタビュー』

（不定時）　14:30～15:59ほか

第１回07.4.12／各界で活躍する第一人者に，時代を切り開く人生哲学や，未来へのメッセージをじっくりと語ってもらう90分。混迷深まる今の時代への提言だけでなく，100年後の人たちにも聞いてもらえる番組を目指している。13年度は新作３本を制作したが，出演者が亡くなったことに伴う追悼として２本を再放送した。／（10.17）狂言師・野村万作，（12.30）歌手・美輪明宏，（2.9）経営者・稲盛和夫／アナウンス室

『プレミアムアーカイブス』

月～金　9:00～11:00

㊝月～金　深夜帯

長時間の枠を生かし，BSならではの名作や，NHKが誇る総合テレビの不朽の名作を放送。テーマ別に３本シリーズで通しゲストを呼び，スタジオでのトークや解説も交えて，現在の視点から伝えた。ハイビジョン特集などのドキュメンタリーに加え，教養・カルチャー，週末にはエンターテインメント系の番組など，じっくりと名作を楽しんでもらった。また，テレビ60年を機に「テレビ史を彩る番組から」をテーマに据え，天野祐吉さん，浅井愼平さん，山本晋也さん，中村メイコさんがそれぞれ選んだ名作を５本ずつ紹介した。年間120本。／主なテーマは：「ヨーロッパガーデニング紀行」「地球の絶景をめぐる」「世界の里山」「あなたの知らないルーブル美術館」「21世紀に残したい日本の風景」「日本の旧家」「アフリカ縦断の旅」「神々の森とともに」「ねこ・ネコ・猫」「クリスマス・世界の旅」「“和”の美を伝える」「極北の大自然」「よみがえるロシア芸術の輝き」「京料理が伝える味とこころ」「リクエスト特集」など。／知財展開センター，NEP

『プレミアムシアター』

月　0:00～ 4:00

第１回10.4.3／旬のアーティストが登場する世界各地の音楽祭や，一流歌劇場などで行われた話題の公演を紹介する大型番組。13年度は，マドリード・レアル劇場やマリインスキー劇場などでのオペラ，バレエの公演，ザルツブルク音楽祭，バイロイト音楽祭やバーデンバーデン復活祭音楽祭などのフェスティバルのほか，NHK交響楽団のザルツブルク音楽祭デビュー公演やミラノ・スカラ座来日公演なども収録・放送した。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『プレミアムシネマ』（午後）

月～金　13:00～15:00

第１回11.4.4／午後の在宅率が高い高齢視聴者層に向け，邦画・洋画の名作を，曜日別にジャンルを分けて編成，266本を放送した。月曜は日本映画で，「真夜中まで」（6.17），「旭山動物園物語　ペンギンが空をとぶ」（7.8），「なにはなくとも全員集合！！」（9.16），「ギターを持った渡り鳥」（9.23），「おにいちゃんのハナビ」（11.25），「零戦燃ゆ」（12.16）などを放送。火曜は西部劇で，「エル・ドラド」（4.16），「捜索者」（6.11），「シャイアン」（7.9），「群盗荒野を裂く」（10.8），「ワイルドバンチ」（2.11）など，水曜はアクション，サスペンス＆ミステリーで，「アガサ・クリスティー　華麗なるアリバイ」（4.24），「この愛のために撃て」（5.22），「動く標的」（6.26），「風とライオン」（8.14），「女と男の名誉」（10.9），「犬神家の一族」（2.19）など，木曜は時代劇で，「宮本武蔵　巌流島の決斗」（7.4），「沓掛時次郎」（8.1），「眠狂四郎　魔性剣」（10.24），「真剣勝負」（1.30）など，金曜はその他のジャンル作品で「クレイマー、クレイマー」（6.14），「グレン・ミラー物語」（8.16），「ブラス！」（10.11），「フライド・グリーン・トマト」（2.28）などを放送した。また，「ロッキー」シリーズ６本連続放送（4.28～5.3），“永遠のオードリー”（12.2～６）として「麗しのサブリナ」（12.3），「尼僧物語」（12.5）など，“アカデミー受賞作品特集”（3.3～3.21）として「ナバロンの要塞」（3.5），「いまを生きる」（3.14），「サウンド・オブ・ミュージック」（3.21）などを放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

『プレミアムシネマ』（深夜）

金　23:45～ 1:45

第１回11.4.4／名監督の秀作や国内外の意欲的な作品を中心に編成。53本放送。／主な作品：「インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア」（4.12），「ザ・タウン」（5.24），「あの日の指輪を待つきみへ」（7.19），「ザ・シューター　極大射程」（9.13），「プライドと偏見」（9.27），「2001年宇宙の旅」（11.22）などを編成。“アカデミー受賞作品特集”では，「ア

ポロ13」（3.7），「ハート・ロッカー」（3.14）を放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

『プレミアムシネマ』（土曜夜間）

（随時）土　19:00～23:00

第１回11.4.4／家族で楽しめる国内外の大ヒット作品を編成。洋画は２か国語で放送，邦画も含め文字放送で字幕放送も実施した。16本放送。／主な作品：「必死剣　鳥刺し」（5.4），「おくりびと」（6.15），「ラストサムライ」（9.14），「NANA」（2.1），「レオン」（2.22）など。／コンテンツ開発センター，NEP

『プレミアムシネマ』（夜間）

月・火　21:00～23:00

第１回11.4.4／家族で楽しめる話題作やヒット作を中心に106本を放送。／主な作品：月曜は洋画枠として，「レボリューショナリーロード　燃え尽きるまで」（4.1），「スパイダーマン３」（4.29），「ボーン・アイデンティティー」（6.10），「ボーン・アルティメイタム」（8.5），「NEXT－ネクスト」（9.16），「バンテージ・ポイント」（10.21），「ニューイヤーズ・イブ」（12.16），「あなたは私の婿になる」（1.27）など，火曜は邦画枠として，「山桜」（4.16），「アフタースクール」（5.28），「電車男」（6.18），「酔いがさめたら、うちに帰ろう。」（7.2），「男はつらいよ　純情篇」（7.16），「フラガール」（10.15），「歩いても歩いても」（12.17）などを編成した。また，“アカデミー受賞作品特集”として，「追憶」（3.3），「英国王のスピーチ」（3.18）などを放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

『プレミアムステージ』　新

（第１）月　0:00～ 4:00ほか

第１回13.4.8／演劇，ミュージカル，古典芸能など，舞台芸術の中継を毎月１回たっぷり楽しんでいただく枠。

4.8「音のいない世界で」「失われた時間を求めて」（作・演出：長塚圭史），5.6「シンベリン」（作：シェイクスピア，演出：蜷川幸雄，出演：阿部寛，大竹しのぶ，ほか），6.3「マクベス」（演出：野村萬斎）「cover」（作・演出：倉持裕），7.8「遠い夏のゴッホ」（出演：松山ケンイチほか），8.5「100万回生きたねこ」「変身」（出演：森山未來），9.2「アジア温泉」（作：鄭義信），10.7「祈りと怪物」（作・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ），11.4「この生命誰のもの」（劇団四季），12.2「頭痛肩こり樋口一葉」（出演：小泉今日子，三田和代，若村麻由美ほか），1.6「非常の人何ぞ非常に」（作・演出：マキノノゾミ，出演：佐々木蔵之介），2.3「三千両初春駒曳」（国立劇場初春歌舞伎公演，出演：尾上菊五郎，尾上松緑ほか），3.3「ジャンヌ」（出演：笹本玲奈ほか）「山月記」（朗読：平野啓子）／ドラマ番組部・NEP

『プレミアムドラマ』

日　22:00～22:49

第１回12.4.8／日曜の夜，女性をターゲットにした，泣ける，感動を呼ぶドラマ。

「小暮写眞館」

第１回13.3.31，最終回13.4.21／ミステリー界の旗手・宮部みゆきのベストセラー小説「小暮写眞館」を初映像化。かつて写真館だった古びた建物に引っ越してきた花菱一家。その長男・英一のもとに，心霊写真としか言いようのない謎の写真が次々と持ち込まれ，英一は探偵もどきに写真の謎の解明に乗り出し…。新感覚のファンタジック・ミステリー。（全４回）／原作：宮部みゆき／脚本：国井桂／出演：神木隆之介，成海璃子，松下由樹，石黒賢ほか／コンテンツ開発センター，テレビマンユニオン

「真夜中のパン屋さん」

第１回13.4.28，最終回13.6.16（総合『ドラマ10』で再放送　第１回13.11.5，最終回13.12.24）／23時から翌朝の５時までの，真夜中にだけ開店する三軒茶屋の風変わりなパン屋「ブランジェリー・クレバヤシ」を舞台に，オーナーの暮林とブランジェ（パン職人）の柳弘基が，深夜に店を訪れる都会の孤独な住人たちと触れ合い，さまざまな事件を通して心を通わせていく，ハートフルなヒューマン・ドラマ。開店後最初に店を訪れる女子高生・希実が，ひょんなことからこのパン屋に居候することになることから，物語が始まる。（全８回）／原作：大沼紀子／脚本：寺田敏雄，李正姫／音楽：岡部啓一，帆足圭吾／出演：滝沢秀明，桐山照史，土屋太鳳，伊藤歩，前田亜季，六角精児，ともさかりえ，ほか／NEP

「かすていら」

第１回13.7.7，最終回13.8.4／「精霊流し」「眉山」などの名作を生んだ“作家・さだまさし”が父に捧ぐ，笑いと涙に彩られた，初の自伝的実名小説をドラマ化。“昭和家族ドラマの決定版”である。昭和30年代の長崎。さだ家は裕福な材木商から一転，事業が行き詰まり，小学５年生になった少年まさしの運命も変わった。豪邸から長屋に移り，習っていた大好きなバイオリンも辞めなくてはならないかもしれない。しかし，父親を筆頭に，母，祖母とも，さだ家の面々は皆前向きだ。そんな家庭の中で，まさしは大人たちのたくましさを学び，そして暖かな愛情に包まれながら，音楽の道へと

まい進する。（全５回）／原作：さだまさし／脚本：羽原大介／音楽：渡辺俊幸／出演：遠藤憲一，西田尚美，大八木凱斗，金子賢，佐々木すみ江ほか／ドラマ番組部，NEP

「ハードナッツ！～数学girlの恋する事件簿」

第１回13.10.20，最終回13.12.8／キュートな女子大生・難波くるみが，数学を駆使して爆弾テロやウイルステロ，異物混入事件などの難事件を解決していく１話完結のミステリー。裏社会とのつながりがある刑事・伴田を相棒役に，うぶで孤独なくるみが恋をする中で，次第にしたたかに強くなっていく様をコミカルに描いた。（全８回）／作：蒔田光治，山浦雅大，徳尾浩司／音楽：和田貴史，橘麻美／主題歌「Answer」東方神起／出演：橋本愛，高良健吾，嶋田久作，中越典子，目黒祐樹，原沙知絵，吉沢悠，梶原善，矢島健一，勝村政信ほか／東宝，ドラマ番組部，NEP

「花咲くあした」

第１回14.1.5，最終回14.2.23／鎌倉にある花咲家。35歳の花咲朝をはじめ５人の兄妹たちは，それぞれ人生の難問を抱えていた。そんな時，自分たちを捨てたあのヒトが，なんと20年ぶりに舞い戻り…。そのヒトこそ，イタリア帰りの陽気で豪快，大ぼら吹きの元気過ぎるロクマル（＝60歳）の母・風子。この破天荒な母が，トリックスターさながら，見事に子供たちの問題を次々とあぶり出し，長女の朝とけんかしながらも，それぞれの新たな人生へと子供たちを導いていく…。母が滞在した濃密な１週間に笑いと涙が詰まったハートフル痛快ホーム・コメディー。（全８回）／作：西荻弓絵／出演：小池栄子，夏木マリ，星野真里，山田優，眞島秀和，武田航平ほか／コンテンツ開発センター，テレパック

『プレミアムよるドラマ』

（前期）土　23:15～23:44
（後期）火　23:15～23:44

第１回12.10.27／ちょっとオシャレで，ほっこり，しみじみするストーリー…週末の夜，リラックスして楽しむことができる連続ドラマ。

「お父さんは二度死ぬ」

第１回13.6.1，最終回13.6.22／北海道へ出張中の父親が突然亡くなったが，主人公・大沢麻衣子の涙は出ない。仕事が多忙な父・俊夫はいつも家におらず，思い出もない。しかし，会社の“社葬”として行われる葬儀に訪れた麻衣子，母・幸恵，弟・隆司は，父親の知らない一面を知り，殺人の疑いまでも浮上。死の謎が深まっていくとともに，家族の秘密までもが暴かれていくという二重の“家族ミステリー”。（全４回）／作：秦建日子／出演：南沢奈央，麻生祐未，柾木玲弥，植原卓也，田中要次，安田顕，笹野高史，渡辺いっけい，キムラ緑子，遠藤憲一／コンテンツ開発センター，AX-ON

「ダブルトーン～２人のユミ」

第１回13.6.29，最終回13.8.3／超常現象を描いた「黄泉（よみ）がえり」のSF作家・梶尾真治の小説を映像化。独身のキャリアウーマンの中野由巳は，ある時から毎晩，見知らぬ田村裕美という主婦の生活を夢で見るようになる。一方，田村裕美の方も毎晩，中野由巳の生活を夢で見て，２人の運命はいつしか交錯し…。裕美の謎の死の真相は？２人のユミに迫り来る恐怖…。時空を超えた女の友情と愛の葛藤を描くラブ・サスペンス。（全６回）／原作：梶尾真治／脚本：山本ゆかり／主題歌：wacci「夏休み」／出演：中越典子，黒谷友香，吉沢悠，友近ほか／コンテンツ開発センター，佐世保映像社

「POWER　GAME」

第１回13.8.10，最終回13.9.28／クライアントの獲得を目指し，あらゆる手段を使って熾烈（しれつ）な戦いを繰り広げる広告会社営業マンの２人。ファンタジスタ城崎とモンスター黒岩の終わりなき戦いをハードかつコミカルに描いて，最終回のあっと驚くどんでん返しまで息もつかせぬ，刺激的エンターテインメント。（全８回）／作：山岡潤平／出演：小澤征悦，袴田吉彦，白石美帆，田中隆三，池田鉄洋，河北麻友子，麿赤児ほか／コンテンツ開発センター，さんばん

「黒猫、ときどき花屋」

第１回13.10.1，最終回13.11.19／花屋兼カフェを舞台に，占いが得意の黒猫クミちゃんとバツイチ美人女店主・日向清香が繰り広げるハートウォーミングコメディー。ある日，クミちゃんの正体が清香の亡き夫だということが分かり…。（全８回）／作：鈴木しげき／主題歌：GILLE「Smile Again」／出演：平愛梨，林遣都，谷原章介ほか／コンテンツ開発センター，日テレアックスオン

「おふこうさん」

第１回14.1.7，最終回14.2.25／千倉つぐみ28歳，愛称は“おふこうさん”。彼女が関わると，周りの人間が必ず不幸になってしまうという，類いまれなる“不幸パワー”を持つつぐみが，「幸せになろう！」と一念発起し働き始めたのは，若い起業家たちがオフィスをシェアするコワーキングスペース（共同オフィス）のアニュ。このドラマは“不幸”に取りつかれ，日々ネガティブに落ち込

むつぐみと，成功を目指してポジティブに頑張るアニュの面々が出会って生まれる，涙と笑いの幸せ体感型コメディー。（全８回）／作：福原充則，北川亜矢子，吉田ウーロン太／出演：貫地谷しほり，萩原聖人，木南晴夏，永瀬匡，澤部佑（ハライチ），大倉孝二，伊武雅刀ほか／コンテンツ開発センター，ドリマックス・テレビジョン

「今夜は心だけ抱いて」

第１回14.3.4，最終回14.4.22／12年ぶりに娘と同居することになった柊子だが，実は高校生になった娘と暮らしていくことに自信が持てず，娘の美羽も自分を捨てた母と一緒に住むつもりはなかった。だが，ある事故をきっかけに，心と体が入れ替わってしまった母と娘は，互いの人生を否応なく体験し，年齢不相応な新しい恋にトキメクことになる。それまで分かり合えなかった母娘が，少しずつ心の距離を縮めていく様子を笑いと涙で描く，ハートウォーミングなラブストーリー。（全８回）／原作：唯川恵／脚本：清水友佳子，谷岡由紀，半澤律子／出演：田中美佐子，土屋太鳳，中川大志，谷内伸也，田丸麻紀，飯田基祐，井上和香，村田雄浩，大友康平ほか／コンテンツ開発センター，ドリマックス・テレビジョン

『まるごと知りたい！AtoZ』　新

（月１回）土　21:00～22:59

第１回13.4.27／今，気になる話題や注目の地域を取り上げ，AからZまで26の項目で多角的に紹介。その中に隠された，私たちへのメッセージを読み解いていく情報エンターテインメント番組。／出演：関口宏ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『女神ビジュアル』

水　23:15～23:44
㊐金　12:30～12:59

第１回12.10.3／“お尻が垂れてきた”“足のむくみをとりたい”“髪が徐々に痩せてきた”など，女性のカラダに関する悩みは尽きない。世の中にはダイエット本や美容健康情報はたくさんあるが，続かないのが本音。そこでさまざまな特撮技術やスーパーカメラを駆使して，女性が憧れる美しいカラダ“美ボディ”になるための簡単お手軽メソッドを紹介。／出演：川崎寛司アナ，国生さゆり，ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『めざせ！グルメスター』　新

木　21:00～21:59
（前期）㊐　不定期
（後期）㊐木　8:00～ 8:59

第１回13.4.4／世はご当地グルメブーム。おいしくユニークな名物料理が町おこし策としても注目されている。この番組は，人気ご当地料理「グルメスター」を新たに開発しようとする人々を応援。その土地ならではの，魅力あるメニューを生み出すため，各界の異才たちがアイディアを提供し地元の挑戦をサポートしていく。／出演：細川茂樹，小林千恵アナほか／コンテンツ開発センター，NEP

『連続テレビ小説アンコール』

「おしん」

本放送（83.4.4～84.3.31）を再放送。（全297回）13.1.6～13.12.15（日，10:00～11:30）放送。／ドラマ番組部

「純情きらり」

本放送（06.4.3～06.9.30）を再放送。（全156回）13.4.8～13.10.5（前期，月～土，7:15～7:30）放送。／ドラマ番組部

「てっぱん」

本放送（10.9.27～11.4.2）を再放送。（全151回）13.4.8～13.9.28（前期，月～土，19:00～19:15）放送。／ドラマ番組部

「ちゅらさん」

本放送（01.4.2～01.9.29）を再放送。（全156回）13.9.30～14.3.29（後期，月～土，19:00～19:15）放送。／ドラマ番組部

「ちりとてちん」

本放送（07.10.1～08.3.29）を再放送。（全151回）13.10.7～14.4.5（後期，月～土，7:15～7:30）放送。／ドラマ番組部

『ワイルドライフ』

月　20:00～21:00
㊐月　8:00～ 9:00

第１回09.3.30／世界各地で野生動物が繰り広げるドラマを，ダイナミックに描く本格自然番組。長期取材による最新の機材を駆使した極上の映像と，臨場感あふれる音で大自然の素顔に迫った。13年度は，カナダ東海岸のハクトウワシの迫真の狩りや，ネパール・ヒマラヤ山脈を越えて渡りをするアネハヅル，マダガスカル島で家族の絆を発揮するワオキツネザルなど，大自然の知られざる営みを紹介した。／科学・環境番組部，NEP

『ワラッチャオ！』　新

（後期）日　17:30～17:59
㊐木　18:00～18:29

第１回13.10.6／子供たちを楽しく笑わせることに特化した，子供向けお笑い番組。桑子真帆アナ（広島局）とオリジナルキャラクターのリスのドックンが進行役。スタジオで子供たちと行う大喜

利や，キャラクターによるコントコーナー，ショートアニメ，歌やダンスなど盛りだくさんのコンテンツで子供たちに笑いを届けた。／出演：桑子真帆アナ／声の出演：田野アサミ，山﨑バニラ，山本匠馬，谷山知宏，平井善之／青少年・教育番組部，NEP

『ワンワンパッコロ！キャラともワールド』

日　8:30～ 9:59
㊊月　（パート１）18:00～18:25
㊋火　（パート２）18:00～18:29
㊌水　（パート３）18:00～18:29

第１回12.4.8／Eテレの人気キャラ・ワンワンが，新たな人気キャラ・パッコロリンや，新旧の子ども番組人気キャラクターと，夢の共演を繰り広げる。ふれあいホールでのステージショー「みんなDEどーもくん！」をパート２として放送。ファミリーみんなで楽しめる，日曜朝のエンターテインメント子ども番組。／出演：チョー，山崎樹範，花原あんり，タイムマシーン３号ほか／声：折笠愛，かないみか，水沢史絵，玄田哲章，茶風林，豊口めぐみ，ほか／青少年・教育番組部，NED

BSプレミアム：特集番組

『NiPPoN　RockS』

11.18／ 0:50～ 2:19

NHKがZepp Tokyoと協力し平均年齢22歳，2,000人の若者を集客。ライブに定評のある腕利きのバンド，海外でも人気を博すバンドを厳選。オールスタンディングによる熱狂のライブのもようをお届けした。／出演：ACIDMAN，the telephones，ゲスの極み乙女。，［Champagne］／MC：ハリー杉山，リアンヌ／エンターテインメント番組部

『The　Covers』

10.20，27／22:50～23:19

昭和のヒットポップスを，現在のJ－POP界で活躍するアーティストが，魅力あふれるアレンジでカバー。あわせて，その楽曲や時代に寄せる思いをゆったりとした空気の中でトークする，大人のための音楽トーク番組。１回目は斉藤和義が沢田研二の「ダーリング」と梓みちよの「二人でお酒を」をカバー。２回目は渋谷すばるが欧陽菲菲の「ラブ・イズ・オーヴァー」とRCサクセションの「スローバラード」を熱唱した。／出演：斉藤和義，渋谷すばる，リリー・フランキー，夏菜ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『UZUMASAの火花～映画村、京都・太秦に異国の風吹く』

1. 9／21:00～22:29

ハリウッドVS京都太秦，流儀が違う映画人の戦いの実録。映画「太秦ライムライト」は時代劇復活を願う太秦の映画人たちが仕掛けたプロジェクト。その制作過程を記録した。監督はハリウッド仕込みの若手，対する松方弘樹ら演技陣と長年「殺陣」シーンを仕切った殺陣師ら。「斬り合い」場面で「一発勝負」か「編集できるよう何度か撮るか」で衝突，火花を散らす！　主人公は「５万回斬られた男」の福本清三。斬られ役の凄味と苦闘を描く。／語り：蓮井梨花／コンテンツ開発センター，NEP，東京サウンド・プロダクション

『阿部寛の“宇宙への挑戦”』

8.17／21:00～22:59

半世紀にわたって宇宙へ挑み続けてきた人類の軌跡を，宇宙史に残る貴重な画像からひもといていく。プレンゼンターは俳優の阿部寛。宇宙空間に出ることで初めて捉えた“青い地球”。月面の“最初の一歩”に秘められた生中継のドラマ。日本の探査機「はやぶさ」が最後に残した“奇跡の画像”から火星探査機が捉えた驚きの真実まで，宇宙へと進出していく人類の情熱を追ったドキュメンタリー。／出演：阿部寛／語り：礒野佑子・久保田祐佳アナ／科学・環境番組部，NED

『伊藤英明　奇跡の海を潜る！～インドネシア　ラジャ・アンパット』

10.19／19:30～21:29

サンゴと生き物の豊かさから“奇跡の海”と呼ばれるインドネシア東部の海“ラジャ・アンパット”。圧倒的な透明度を誇る海中の絶景や類を見ない豊かな生態系を，俳優の伊藤英明が体感する。地元の人でも滅多に見られないブラックマンタや海底を歩くサメとの出会い，そして甲羅の長さが２メートルにもなる世界最大の亀・オサガメの貴重な産卵などを臨場感豊かに描いた。／コンテンツ開発センター，NEP

『井上陽水　ドキュメント「氷の世界40年」～日本初ミリオンセラーアルバムの衝撃とその時代』

12.28／21:00～22:14

40年前に発売されて，日本初のミリオンセラーとなった井上陽水のアルバム「氷の世界」。その貴重なマルチテープ（録音原盤）が見つかった。このテープを子細に分析するとともに，制作に携わったミュージシャンやスタッフなどの証言を交えて，このアルバムがどのように生み出されてい

ったのか，その知られざるドラマを描き出した。／出演：井上陽水，伊集院静，なかにし礼，谷村新司，小室等ほか／コンテンツ開発センター，NEP，テレコムスタッフ

『井上陽水　マニアックカタログ』

4. 7／23:00～23:59

井上陽水はなぜ40年以上も名曲を生み出し続けてこられたのか。その秘密に迫るスペシャル番組。評論家・山田五郎やツイッターのカリスマ・津田大介との対談，特別ライブを通して驚きの陽水式発想法の極意を紹介。／出演：井上陽水，山田五郎，津田大介，森田美由紀アナ／大阪局，エンターテインメント番組部

『岩合光昭の世界ネコ歩き』

4.10，5.25，6. 5，7.27，8.23，9. 7，12.26，1. 4，2.20／22:00～22:59
5. 1，11.16／21:00～21:59
10.14／20:00～20:59

動物写真家・岩合光昭さんが世界のネコのキュートな姿を撮る。人とネコは共に世界各地へ広まった，だからネコはその土地の人に似る，と語る岩合さん。「ネコ目線」でネコと人の暮らしを映す。視聴者から「我が家の猫がTVの前で観る」という便りが多数届いたユニークな番組。（全12本）15分版『mini』も展開。／語り：塚本高史，相武紗季，麻生久美子／コンテンツ開発センター，NEP，ジーズ・コーポレーション

『うたものがたり』

8.31／22:00～22:59

誰もが一度は耳にしたことがあり，今も幅広い世代に歌い継がれる名曲。その誕生の裏に隠された知られざる物語を掘り起こすドキュメンタリー。今回スポットを当てたのは，フィンガー５の「個人授業」（1973年）と，久保田早紀の「異邦人」（1978年）。当時の貴重な映像に加え，歌手本人と関係者の証言を交えながら構成。／出演：フィンガー５，久米小百合（久保田早紀），陣内孝則／エンターテインメント番組部，NED

『歌よ響け！希望の空へ～虹の架け橋まごころ募金コンサート』

11. 3／19:30～20:59
12.21／12:00～13:59

日本音楽事業者協会が主催する毎年恒例のチャリティーコンサートを中継収録して放送した。13回目の13年も11年，12年に引き続き東日本大震災の復興を主なテーマとして21人の歌手が熱唱した。10月10日NHKホールで収録。／司会：徳光和夫，藤原紀香／出演：五木ひろし，内田あかり，伍代夏子，坂本冬美，藤あや子，氷川きよし，増位山太志郎ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『英雄たちの選択』

5.30～ 2.27／20:00～20:59

歴史的な決断を前にした英雄たちの心の葛藤に「選択」という切り口で迫る新機軸の歴史番組。①「徳川家康～関ヶ原へのジレンマ」（5.30）関ヶ原の合戦で家康は直前まで，いつどこで戦うべきか，悩みに悩んでいた。どんな選択があった？　なぜ関ヶ原だった？　②「勝海舟の秘策～江戸城無血開城への道」（6.13）江戸を戦火から守り，時代を大きく転換させた江戸城無血開城。実は旧幕府の勝海舟には，直前まで西郷隆盛率いる新政府軍と徹底的に戦う選択肢も。なぜ講和が実現したか。③「日露戦争・運命の一日～東郷平八郎の日本海海戦」（7.25）日露戦争の勝利を決定づけた日本海海戦。姿を消したバルチック艦隊をどこで迎え撃つか，直前まで葛藤し続けた東郷平八郎，運命の選択。④「明智光秀～本能寺への葛藤」（10.31）本能寺の変。信長を討つべきか，光秀は直前まで迷っていた。光秀を決断させたものは？　日本史上最大の転換点ともいわれる大事件の真相に迫る。⑤「木戸孝允～薩長同盟の舞台裏」（11.28）幕末，混迷の時代を明治へと突き動かした薩長同盟。長州の木戸は難航する薩摩との交渉にどう臨んだのか。⑥「頼朝か，義経か？～“北方の王者”の挑戦」（12.19）世界遺産・平泉を拠点に栄華を極めた奥州藤原氏。矛先を東北に向ける源頼朝。恭順か，それとも義経を将軍に迎えて戦うか。その後の東北の運命を決めた選択に迫る。⑦「清洲会議～秀吉・天下への挑戦」（1.30）秀吉が天下取りの礎を築いた「清洲会議」。秀吉は，どのようにして会議を制したのか？　その人心掌握術，根回しの実態とは？　組織再建に必要なリーダーシップとは何か考える。⑧「開国～阿部正弘・不屈の外交戦略」（2.27）幕末，ペリーの砲艦外交を前に，国の命運を決める究極の選択を迫られた老中・阿部正弘。その不屈のリーダーシップに現代日本の難局を打開するヒントを探る。／コンテンツ開発センター，NEP

『大沢たかお　神秘の北極圏～光と闇の旅』

4.13，20／21:00～22:59

「第１夜　奇跡のオーロラ大爆発」（4.13）
「第２夜　幻想の夜明けブルーライト　王者ホッキョクグマを追う」（4.20）

氷点下40度に達する厳冬の北極圏に，俳優の大沢たかおが２回シリーズで挑む。第１回はカナダ極北のツンドラの大地で，夜空一面を覆い尽くす

オーロラ大爆発を探し求める。第２回は，白夜が終わる幻想的な季節に，北極海の氷上で王者ホッキョクグマと出会う。光と闇が交錯する北極の大自然を空撮や特殊撮影を用いダイナミックに捉えたドキュメンタリー。／出演：大沢たかお／語り：渡邊佐和子アナ／科学・環境番組部，NEP

『オール中島みゆきナイト』

11. 3／22:50～ 0:04

スタジオに，自他ともに認める中島みゆきフリークの著名人が集合。大いに中島みゆき愛を語りつつ感動の名曲の数々をVJ形式で紹介。さらにスタジオに集まれなかった著名人からのビデオリクエストも紹介し，中島みゆき満載の時間をお届けした。／出演：ビビる大木，クリス松村，おかもとまり，ゆず，さだまさし，薬師丸ひろ子，槇原敬之ほか／エンターテインメント番組部

『小澤征爾　復帰の夏～サイトウ・キネン・フェスティバル松本2013』

9.30／ 0:00～ 3:19

松本で毎年開催されるフェスティバルの舞台裏ドキュメンタリーを交えての公演記録。病気療養のため活動を一時休止していた小澤征爾が２年ぶりにオペラの指揮台に立ち話題となった。小澤指揮によるラヴェル作曲の歌劇「子どもと魔法」，ジャズ・ピアニスト大西順子との共演で注目が集まったガーシュウィン作曲「ラプソディー・イン・ブルー」ほかとともに放送。／出演：小澤征爾，大西順子ほか／音楽・伝統芸能番組部

『おとうさんといっしょ　なつのだいぼうけんスペシャル』

8. 6／20:00～20:59

㊐ 9. 7／11:00～11:59

シュッシュやポッポたちがレオレオ駅からD103に乗って出かけた「スージー王国」で大冒険。数字を順番で覚えるのではなく，「５は５」という概念で感じられるよう促す知育エンターテインメント人形劇を軸に，親子遊びコーナーやアニメのスペシャル版でバラエティー豊かに構成。／出演：柳原哲也，野口かおる，安藤奈保子，聖也，岩崎ひろし，市川染五郎，蝶野正洋，佐藤弘道，山口勝平ほか／青少年・教育番組部，NED

『おとうさんといっしょ　冬のぶらり旅スペシャル』

1. 5／16:00～16:50

㊐ 2.15／13:30～14:20

千葉県のいすみ鉄道を特別列車「おとうさんといっしょ号」で旅する企画を軸に，ポッポとなおちゃんがししゃもを探して北海道を２人旅するもようや，秋田県のイクメンサークルを紹介するなど，全国の親子が続々登場する企画で構成。／出演：柳原哲也，野口かおる，安藤奈保子，聖也，岩崎ひろし，ほか／青少年・教育番組部，NED

『驚き！ニッポンの底力～大海をゆけ 巨大船誕生物語』

11. 2／21:00～22:59

“洋上のホテル”豪華客船から超巨大タンカーまで，日本は世界に冠たる造船大国。驚きの技術や開発者の苦闘をひもとき，船造りに秘められた「日本の底力」を探る。「戦艦大和」に始まり，当時世界一の巨大タンカー「出光丸」，海底資源を探査する最新鋭科学掘削船「ちきゅう」など，時代を代表する船が登場。愛媛県の世界最大級の造船所で収録。／出演：高橋克典，ラサール石井，MEGUMIほか／コンテンツ開発センター，NED，クリエイティブ・ネクサス

『音楽ドキュメント～涙の書』

6.28／15:00～15:59

中国湖南省の村々で女性の間だけで伝わる謎の文字“女書”を題材に，中国の作曲家・譚盾（タン・ドゥン）が，NHK交響楽団との初演に向けて作曲した新作上演までのドキュメンタリー。初演映像も交え放送。語り：袴田吉彦／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『亀の恩返し2013』

7.28／ 0:10～ 2:09

日本を代表する音楽プロデューサー・亀田誠治がゆかりの深いアーティストを招き行うスペシャルライブ。各アーティストの名曲はもちろん，一夜限りの特別なコラボも紹介した。／出演：亀田誠治，スピッツ，いきものがかり，平井堅，JUJU，スガシカオ，アンジェラ・アキ，KREVAほか／5.18～19に武道館で収録された映像を「亀の恩返し」制作委員会より借用し制作。／エンターテインメント番組部

『歌謡祭2013～日本歌手協会設立50年』

12.29／20:00～21:29

3. 2／13:00～14:59

日本の歌謡界および音楽文化の普及・発展に貢献してきた日本歌手協会は，13年で発足50年。毎年主催している「歌謡祭」も40回目の節目を迎えた。「歌謡祭」は，五反田ゆうぽうとで11月21，22日の２日間にわたって行われ，「レコードの誕生」「テレビから生まれたヒット曲」「歌手協会50年とともに」という３つのブロックで，昭和，平成を振り返りながら歌を届けた。21日の公演を収録して放送した。／出演：青木光一，梓みちよ，

九重佑三子，菅原洋一，園まり，田辺靖雄，錦野旦，倍賞千恵子，平尾昌晃，ペギー葉山，雪村いづみ，ほか／司会：中村メイコ，合田道人／エンターテインメント番組部，NEP

『きたやまおさむの“加藤和彦音楽会”』

4.20／14:00～15:29

希代の作曲家・音楽プロデューサーの加藤和彦が亡くなってから３年余り。これまでほとんどテレビ出演を控えてきた加藤の盟友・きたやまおさむが，初めてテレビで加藤への思いを語った。／出演：きたやまおさむ，坂崎幸之助，松山猛，南こうせつ，石川鷹彦ほか／ナレーション：渡邊佐和子アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『京都迎賓館～極める！京都の技とおもてなし』

BSP　12.14／21:00～22:29
G　　1. 3／ 7:20～ 8:19

京都御苑の深い森の中にある京都迎賓館。日本ならではのスタイルで海外からの賓客をもてなす迎賓館だ。最高のVIPを迎える建物は，安全・快適を守るために最先端の技術が駆使されているが，目に見える部分はすべて純和風。数寄屋大工，截金職人，蒔絵師ら，人間国宝を含む100人以上の職人が携わって作られた。建物も調度品も庭も，日本が誇る伝統技能の集大成だ。10月のある日，迎賓館を訪れるウガンダ国民会議議長の取材許可が出た。実際のおもてなしとその舞台裏を取材し，建物・調度・料理まで隅々に込められた「日本のおもてなしの心」を見つめる。迎賓館で実際に行われる接遇は，京都の一流どころが総力を挙げて行うもの。玄関や部屋は当然のこと，見えない場所にまで花を飾る。京都市中の美術館から，季節や客の属性にふさわしい美術品を探し出して借りてくる。そして，料亭の主人と女将が用意する和の晩餐。「究極の一見さん」である海外の賓客を迎える京都の神髄を徹底取材。現代日本の美と心の最高峰を実感し，その奥深さを伝える。／出演：富司純子，寺島しのぶ／文化・福祉番組部，NED

『京都・南禅寺界隈（わい）別荘群』

「水ひかる夏」　9.29／19:00～19:29
「秋・東山色とりどり」　12. 7／22:30～22:59
「冬・石は語る」　3.15／19:30～19:59

京都・南禅寺の界隈に，ガイドブックには載っていない絶景の庭を持つ豪邸が建ち並んでいる。それが“南禅寺界隈別荘群”。池には琵琶湖疎水の水を引き込み，借景は優美な東山。オーナーは明治の元勲・山縣有朋をはじめ，三菱，野村，住友など，政財界の超大物たち。ばく大な金と時間，そして美意識の限りを尽くした本物の贅沢が，今も受け継がれている。この別荘群の中の「対龍山荘」「松下真々庵」「流響院」「清流亭」などを，特別な許可により四季を通して取材。季節ごとにテーマを設けて29分番組として放送した。／語り：井浦新／文化・福祉番組部，NED

『欽ちゃんの全国びっくり王！』

5.11，　9.28，10.26，12. 7／19:30～20:59
6.29／21:00～22:59

日本全国に，周囲をあっと驚かす“びっくりさん”がいる。仕事の特殊な技を極めるプロ，趣味を追究する愛好家…個性的な“びっくりさん”を発掘し，応援する「人間力発掘エンターテインメント」。第１回は，９人のびっくりさんが登場。黒板に白のチョークで超リアルなアートを描く高校の美術の先生が，“びっくり王”に選ばれた。第４回は「瀬戸内びっくりアイランド」，第５回は「九州・沖縄びっくり温泉」と題し，それぞれ『にっぽん再発見～瀬戸内物語』『にっぽん再発見～九州・沖縄物語』と連動した。／出演：萩本欽一，天野ひろゆき，齋藤孝ほか／コンテンツ開発センター，NED

『クイズ面白ゼミナール　R（リターンズ）』

7.20，　8.17／20:00～20:59

テレビ60周年の13年，夏のスペシャル番組として81～88年，日曜の夜に放送していた『クイズ面白ゼミナール』が復活した。いまだ健在である鈴木健二さんが再登場，徳永圭一アナウンサーが教授として進行した。かつての番組をご覧になった視聴者層には懐かしく，若い視聴者には新鮮に，現代の事象をゼミナール形式で切っていく「おもしろくて，ためになる」王道クイズ番組。１回目のテーマは「日本人とスマホ」。２回目のテーマは「日本人と氷」。／エンターテインメント番組部，NEP

『クイズ面白ゼミナール　R（リターンズ）　正月SP』

1. 1／20:00～20:59

夏に２回放送し好評につき，正月スペシャルとなって再登場。今回のテーマは「日本人とお正月」。歴史クイズは豊臣秀吉を取り上げた。／エンターテインメント番組部，NEP

『刑事コロンボ～ノーカット・ハイビジョンリマスター版』

4. 6～ 3.29／随時放送

日本では72年にNHKで放送開始し，人気を呼んだアメリカドラマ『刑事コロンボ』。13年１月30日より引き続きハイビジョンリマスターされた

美しい映像でアンコール放送。／コンテンツ開発センター，NEP

『劇場版　チェブラーシカ』

10. 6／15:00～16:03

ロシアの名作を受け継ぎ，27年ぶりに作られた人形アニメ「チェブラーシカ」の新作。キャラクターの造形から背景，小物に至るまでオリジナル版の味わいが残されているものの，サーカス入団を夢見る少女や奇術師を巡る話など，新たな物語も繰り広げられる。／コンテンツ開発センター

『ケンボー先生と山田先生～辞書に人生を捧げた二人の男』

4.29／23:15～ 0:14

誰もが一度は手にしたことがある国語辞書に驚くべき人間ドラマが隠されていた。独特の語釈と用例で多くのファンを持つ『新明解国語辞典』。その誕生の裏には辞書界の革命児・山田忠雄のある１人の男との決別があった。その男こそ『三省堂国語辞典』を生んだ戦後辞書界の巨人・見坊豪紀。協力し理想の辞書作りを追求していた２人。しかし，ある日を境に全く異なる２つの辞書を生み出し，改訂作業を続けた。２人の情熱と相克の物語を，薬師丸ひろ子の案内とユニークなスタジオセットでの再現ドラマによって描き出した。／コンテンツ開発センター，NED

『小林賢太郎テレビ５』

5.26／22:50～23:49

NHKBSプレミアムでしか見られないコンテンツとして，とりわけ20代から40代の女性の間で支持を集める番組『小林賢太郎テレビ』シリーズの第５弾。／特別ゲスト：大泉洋／エンターテインメント番組部，NEP

『坂崎幸之助＆所ジョージのサカトコマニアック@下北沢』

8.14／22:00～22:59

所ジョージとアルフィーの坂崎幸之助の２人が世田谷区下北沢を訪ねる。実は無名の青春時代，この街の坂崎のアパートに所が入り浸り，共に歌い，明日を夢見ていた。そんな思い出の街には２人が今も熱狂する趣味の珍店が集まる。街の魅力を絶妙トークでひもとく新感覚の街探検バラエティー！　街に捧げるオモロイ即興ソングも披露。／出演：坂崎幸之助，所ジョージ，柄本明／コンテンツ開発センター，NED

『坂本龍一～Playing the Orchestra 2013』

8.25／ 0:10～ 1:39

『大河ドラマ～八重の桜』のテーマ音楽も手がける坂本龍一が行った，97年以来のオーケストラ・コンサートのもようをお届けする音楽特番。「八重の桜」をはじめ「戦場のメリークリスマス」「ラストエンペラー」「シェリタリング・スカイ」などのサウンドトラックからYMOのナンバーまで名曲の数々を新たなオーケストラアレンジでお届けした。／演奏：坂本龍一（ピアノ），東京フィルハーモニー交響楽団／指揮：栗田博文／エンターテインメント番組部

『ザ・プレミアム～よみがえる江戸城』

1. 4／18:00～20:30

㊎ 2.20／19:30～22:00

日本史上最大の規模を誇りながら，幕末に焼失してしまった江戸城。NHKは研究者とともに，その中心部に当たる本丸御殿を，５年間に及ぶ綿密な学術考証の上で3DCGで徹底復元した。俳優の高橋克実さんがツアーガイドに扮し，復元した本丸御殿の内部を探訪。徳川幕府の権力構造を維持するための建築上の仕掛けや，儀礼の数々を紹介した。さらに復元CGから江戸城「松の廊下」刃傷事件の検証や大奥という組織の役割を探求，また，アニメーションで将軍の日常生活の実態を紹介するなど，今はない江戸城という存在に多角的に迫った。／司会：久保田祐佳アナ／文化・福祉番組部，NEP

『ザ・レコーディング』

4.28／ 0:10～ 1:39

“一発録り”という収録スタイルのもと，過分な演出を排した音楽レコーディングドキュメント。ASIAN KUNG－FU GENERATION（アジアン・カンフー・ジェネレーション）をNHKの509スタジオに迎え収録した。番組の音源はCD化され，その収益は副次収入として協会に還元された。／エンターテインメント番組部

『シャーロック・ホームズの冒険～ハイビジョンリマスター版』

10. 6～／随時放送

コナン・ドイルの原作に最もイメージが近いと呼び声の高い，ホームズドラマの決定版を，ハイビジョンリマスターされた美しい映像でアンコール放送。／コンテンツ開発センター，NEP

『出張！ふるさとソングショー』

11.17／19:45～20:59

体育館を利用した新しい地方公開派遣番組の開発特番。人気歌手５人が体育館で歌とトークを披露しながら，取材VTRも交えてご当地の魅力を全国に紹介した。９月23日，熊本県・阿蘇市体育館で収録。／司会：博多華丸・大吉／出演：前川清，坂本冬美，水森かおり，森山愛子，池田輝郎，

地元の皆さん／エンターテインメント番組部，NEP

『純と愛スペシャル～富士子のかれいな一日』

4.20／20:00～20:48

『連続テレビ小説～純と愛』のスピンオフドラマ。朝の出勤準備に忙しい桐野富士子に元カレの鶴田から久々に電話がきて今夜会いたいという。ホテルでは上司と部下の間で板ばさみになりながらも平穏な１日が過ぎていく。そろそろ帰ろうと思ったその時，航空会社の運航トラブルでいきなり大量の宿泊客をさばくはめに。純と約束した社長の座を目指すためにもこの非常事態を乗り切らなくては。でもデートの時間も刻々と迫る…果たして富士子の運命は？／原案：遊川和彦／脚本：丸山智／音楽：荻野清子／出演：吉田羊，夏菜，風間俊介，舘ひろし，城田優，風間トオル，黒木華，志賀廣太郎ほか／大阪局

『昭和の歌人たち』

9.22，1.19，3. 2／19:30～20:59

昭和の名曲を世に送り出した作詞家・作曲家をテーマに構成するJASRAC主催の音楽イベントを中継収録して放送。(9.22)「作曲家　中山晋平“シャボン玉”～“船頭小唄”」／司会：由紀さおり，石澤典夫アナ／出演：岩崎宏美，角川博，クミコ，田川寿美，山内恵介ほか，(1.19)「作詞家　川内康範～“月光仮面は誰でしょう”“おふくろさん”」／司会：由紀さおり，徳田章アナ／出演：野村将希，平尾昌晃，森進一，八代亜紀，吉田美奈子ほか，(3.2)「作詞家　西條八十～“王将”“青い山脈”」／司会：由紀さおり，石澤典夫アナ／出演：大月みやこ，ジェロ，城之内早苗，新妻聖子，氷川きよし，舟木一夫ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『スペシャル時代劇　大岡越前』

13. 3.30～ 1.24／20:00～20:43

テレビ版『大岡越前』の特色は，なんといっても忠相と吉宗，そして榊原伊織というオリジナルキャラクター３人の，最高にセレブな男たちの熱い友情である。信義を貫き，身分と立場を越えて手を携え，庶民の幸せのために懸命になる姿は，痛快娯楽時代劇の王道ともいえる。加えて大岡一家，奉行所や江戸の町の仲間たちとの温もりあふれる家族愛。時代劇だからこそ表現できる，てらいのない真っ正直さ。心からの笑いと涙。いつの時代も私たちを励ましてくれる大岡裁き。13年春に放送された３本に加え，追加で６本分を制作し，随時放送。（全９回）／脚本：大西信行／音楽：山下毅雄，小笠原肇／語り：てらそままさき／出演：東山紀之，勝村政信，国仲涼子，寺島進，柄本時生，松原智恵子，加藤武，平岳大，津川雅彦ほか／ドラマ番組部，NEP，C.A.L

『世界ふれあい街歩きスペシャル』

「大人気！タイ･ベトナム･マレーシア　スペシャル」　4.30／19:30～20:59

「絶景！地中海の街　スペシャル」　7.13／19:30～20:59

「北欧＆バルト海沿岸の街　スペシャル」　8.10／19:30～20:59

「癒やしの楽園！リゾートスペシャル」　1. 1／21:00～22:29

放送開始以来，９年間で60か国以上，300もの街を歩いて来た中から選りすぐりの名場面を紹介。地域やテーマごとの「歩く旅」の味わい方を語り尽くす。／出演：森泉，原沙知絵，中尾彬ほか／文化･福祉番組部，NEP

『零戦～搭乗員たちが見つめた太平洋戦争』

（前編）　8. 3／21:00～22:29

（後編）　8.10／21:00～22:29

太平洋戦争直前に完成し，終戦まで最前線に立ち続けた「零式艦上戦闘機」，通称「零戦（ゼロ戦）」。格闘性能と航続距離を武器に，緒戦を勝利に導きながらも，やがてアメリカ新鋭機との戦いに敗れ，最後は「特攻」の先駆けとなった。元零戦搭乗員の証言，設計者・堀越二郎の手記，超精細CGでの空戦の再現，最初の特攻隊員・大黒繁男と家族のドラマなどから，零戦の悲劇の全体像に迫る。／ナビゲーター：染谷将太／ドラマ出演：小林ユウキチ，松本花奈，奥田瑛二ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『全身編集長～文豪から学ぶオトコの生き方』

11.27／22:00～22:59

かつて『週刊プレイボーイ』を100万部突破の怪物雑誌に育てた，元編集長の島地勝彦，72歳。開高健など文豪たちとの濃密な交流をドラマ化，バブル前夜の熱き時代を描く。／出演：新井浩文ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『第12回　東京JAZZ』

10. 8／23:45～ 1:14

10.20，27／ 1:25～ 2:54

アジアのジャズフェスティバルとしては随一の規模を誇る「東京JAZZ」。12回目を迎え９月に開催された。国内外から一流のアーティストが集結した３日間のジャズ・イベントを凝縮して放送した。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第86回アカデミー賞授賞式のすべて』

（第１，２部）3.21／23:45～ 2:14

㊝ 3.23／13:00～14:37

３月２日にロサンゼルスのドルビーシアターで開催されたハリウッドの映画の祭典，アカデミー賞授賞式を，赤じゅうたんに現れるスターや映画人へのインタビューと，授賞式の総集編の２部構成で紹介。授賞式の総集編については３月23日に再放送した。／コンテンツ開発センター，NEP

『太平洋の楽園をゆく　鶴田真由　ミクロネシア魅惑の島めぐり』

（前編）12.14／19:30～20:59

（後編）12.21／19:15～20:44

日本から南に3,700キロ，太平洋の楽園・ミクロネシア連邦。手つかずの自然と不思議な伝統文化が残る魅惑の島々を，鶴田真由が１か月かけて旅する。前編では，世界屈指の透明度を誇る海で，「海の王様」マンタと一緒に泳ぎ，ムー大陸の都とも言われた古代遺跡の謎を探る。後編で訪ねる巨大環礁の島チュークは，かつてトラック諸島と呼ばれ，今も旧日本軍の船が眠る。絶海の孤島ポンナップ島には，星と風を頼りにカヌーで太平洋を行き来する驚異の航海術が残る。太古の航海術を伝える不思議な祭りを体感した。／出演：鶴田真由／コンテンツ開発センター，Gメディア，日本電波ニュース社

『たけしアート☆ビートSP～アートで日本を元気にする！』

9.22，29／23:00～23:59

11年度に定時放送した『たけし☆アートビート』の特集。アートの力を追求するビートたけしが，小豆島の「瀬戸内国際芸術祭2013」と愛知県の「あいちトリエンナーレ」を訪ね，世界的な作家や作品に触れながら，アートが日本を活性化する可能性を楽しく紹介した。／出演：ビートたけし，ヤノベケンジ，名和晃平，臼井定一，奈良美智ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『タメ・トラベル～同い年おしゃべり旅』

不定期

第１回13.1.30／面識がなくても同じ年齢（タメ年）の人と会話すると，ふだん話さないようなことを思わず漏らしてしまうことも…。“タメ年”の３人が１泊２日の道中でとことん語り合う新しいトーク紀行番組。同学年の気安さによる軽妙なおしゃべりだけでなく，家族の在り方や人生の目標，自分の転機など，奥深い話が飛び出す。（全12本）／コンテンツ開発センター，NEP，よしもとクリエーティブエージェンシー

『堤真一×神秘の熊スピリットベア』

12.28／19:30～20:59

カナダ西海岸の神秘の森。伝説の白い熊「スピリットベア（精霊の熊）」の存在は長年謎に包まれてきた。ホッキョクグマとは違い，緑の森では目立つ白いクロクマ。生存に不利な環境で，なぜ生き残ることができたのか。先住民は「一切話題にしないこと」をおきてとし，密猟の危機から守ってきた。俳優の堤真一が，先住民の親子と「スピリットベア」を探しに行く。太古の記憶をとどめる大自然や，先住民の文化に触れ，スピリットベアとの感動の出会いをする。／コンテンツ開発センター，NEP，ドキュメンタリージャパン

『手塚×石ノ森　ニッポンマンガ創世記』

7.15／21:00～22:59

マンガの神様・手塚治虫。マンガの王様・石ノ森章太郎。２人はマンガをどう変えた？　なぜこの２人だった？　懐かしくも新しいその魅力を探る。アトムと009の夢のコラボも。／出演：爆笑問題，浦沢直樹，秋元康，吉木りさ，ほか／コンテンツ開発センター，NED

『手塚治虫×石ノ森章太郎～TV作品　初回・最終回大集合！』

7. 6～ 7.15／随時

手塚治虫と石ノ森章太郎の特集として「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」「ブラック・ジャック」「ミクロイドS」「ビッグX」「マグマ大使」「サイボーグ009」「さるとびエッちゃん」「仮面ライダー」「人造人間キカイダー」「がんばれ！！ロボコン」「秘密戦隊ゴレンジャー」「変身忍者　嵐」の初回・最終回を集中放送。／コンテンツ開発センター

『どーもハリウッドへ行く！』

3.28／23:15～23:40

ある日突然，どーもにハリウッドからコンサートの依頼が舞い込んだ。大喜びでうさじい，たーちゃんと飛行機に乗ろうとするが，ハプニングで降ろされしまったどーもは，なんとスケートボードでハリウッドを目指す。エミー賞受賞の監督が手がけた国際共同制作のロードムービー・アニメーション。／脚本・監督：ジョシュ・セリグ／アニメーション制作：リトル・エアプレーン・プロダクションズ（米）／コンテンツ開発センター，NEP

『特集BSサスペンス～死刑台の72時間』

（前編）11.26／23:15～ 0:14

（後編）12. 3／23:15～ 0:14

山奥の洋館に閉じ込められた男女５人。それぞ

れに洋館オーナーの息子を殺す動機があった。真犯人は誰か？　次々と殺される容疑者，綿密に散りばめられた伏線の数々，72時間の密室心理サスペンス。（全２回）／原作：篠原千絵／脚本：川崎いづみ／音楽：得田真裕／出演：栗山千明，田中圭，大地真央ほか／コンテンツ開発センター，テレパック

『特集ドラマ～下町ボブスレー』

3. 1，　8，15／21:00～21:55

東京大田区で暮らす町工場の職人たちが，国産のボブスレーのソリ「下町ボブスレー」を作って，オリンピック出場を目指す。実話を題材に，モノづくりに誇りをもつ職人たちと，職人の心意気が詰まったボブスレーで戦う女性選手の情熱と奮闘を描く「希望」のドラマ。（全３回）／作：尾崎将也／音楽：川井憲次／出演：青柳翔，南沢奈央，岡本あずさ，柳沢慎吾，品川祐，内野謙太，中村倫也，鶴見辰吾，蟹江敬三ほか／ドラマ番組部，NEP

『年越し映画マラソン』

12.31／11:00～ 1. 1／16:59

大みそかの午前中から元日の夕方まで，邦画・洋画合わせて14本の作品を連続放送した。／主な作品：「南極物語」（12.31），「バック・トゥ・ザ・フューチャー」シリーズ３部作（12.31），「八甲田山」(1.1)，「ラスト・アクション・ヒーロー」(1.1)，「ジェイソン・ボーンシリーズ３部作」（1.1）／コンテンツ開発センター，NEP

『ドラマ　あなたに似た誰か』

8.13，20，27／23:15～23:44

人間の生と死を見つめ続ける写真家・藤原新也の短編小説を原作に，町の片隅で懸命に暮らす人々のミステリーに満ちた人生の１コマを描く連作短編ドラマ。第１話「カハタレバナ」(8.13）は，健康に不安を感じる中年男が亡き母の墓前で見つけた手向け花に，12年前に離婚した妻の面影を見つける話。男は妻に謝りたいと切望するが，すでに妻はこの世を去った後だった。第２話「記憶の海」（8.20）は，事故で記憶喪失となった青年と恋人の女性との話。青年はその女性と共に過ごした記憶がないから，恋人としてつきあっていく自信はないと告白し，２人は決別を覚悟するのだが…。第３話「車窓の向こうの人生」（8.27）は，通勤電車の車窓から離婚した妻の姿を見つけた男の話。母と折り合いが悪くて別れるハメになった妻を思うにつけ，自分のふがいなさを後悔するしかないダメ男の決心とは？（全３回）／原作：藤原新也／脚本：田中晶子／音楽：住友紀人／出演：大杉漣，本仮屋ユイカ，江波杏子，笹野高史，山本耕史，中越典子，金田明夫，カンニング竹山，山本學，宅間孝行，奥貫薫，徳永えり，泉ピン子ほか／ドラマ番組部，NEP

『発見！セピアの伝説』

10.30／19:30～19:59

古い写真を手がかりに町を歩き回り，街並みの変化を味わうという散歩型エンターテインメント番組。不思議なタワーが写し出されたセピア色の写真。そこには大阪の通天閣にまつわる秘密が隠されていた。街歩きが趣味という又吉直樹が，通天閣の立つ新世界を舞台に，写真の謎を読み解く時空を超えたゲームに挑んだ。／出演：又吉直樹／語り：壇蜜，皆川猿時／コンテンツ開発センター，NEP

『発見！体感！川紀行』

5. 3～12.26／21:00～21:59ほか

川を源流域から河口までたどり，流域の人々と出会いながら，豊かな自然や文化，歴史を体感するシリーズ。13年度は，シリーズで合計16本を制作。１回目は，宮城，福島を流れる南東北最大の阿武隈川の旅「発見！体感！早春の恵み　阿武隈川紀行」(5.3)。他に，「三千万人の水辺　利根川紀行」(5.30)，「“恐竜リバー”九頭竜川紀行」(6.27)，「火の国　水の里　球磨川紀行」(7.10)，「命輝く北の湿原　釧路川紀行」(7.24)，「緑輝く渓流　奥入瀬川紀行」(7.31)，「夏・清流の幸　四万十川紀行」(8.24)，「空に昇る川　天竜川紀行」(8.28)，「癒やしのパワースポット　熊野川紀行」(9.6)，「夏“涼”運ぶ清流　長良川紀行」(9.12)，「神話のふるさと　五ヶ瀬川紀行」(10.10)，「秋　津軽ロマン　岩木川紀行」(10.17)，「大いなる“四国三郎”吉野川紀行』(10.31)，「きらめく紅葉　鬼怒川紀行」(11.23)，「にっぽん再発見　九州・沖縄物語　不思議いっぱい“よかとこ”筑後川紀行」(12.5)，「都会の“大自然”多摩川紀行」(12.26)。／川ごとに出演者変更。石黒英雄，宮崎美子，藤本隆宏，勝村政信，國村隼ほか／コンテンツ開発センター，Gメディア，NEP

『番組バカリズム』

7.19／22:00～22:59

孤高の天才ピン芸人・バカリズムのシュールで奥深い芸の魅力を余すところなくお届けする。特に「芸の多彩さ」「引き出しの多さ」という魅力を満載させた構成・演出で，視聴者が最初から最後まで飽きずに楽しめるお笑い番組。／出演：バカリズム，真木よう子，飯塚悟志（東京03）ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『プレミアムドラマ～大島渚の帰る家～妻・小山明子との53年』

10. 6／22:00～22:59

13年１月に亡くなった映画監督・大島渚。その妻で女優の小山明子は，大島が脳出血で倒れた後，ともに病と闘い，大島の遺作「御法度」完成を支える。夫婦の知られざる物語。／出演：豊原功補，奥貫薫，小山明子ほか／コンテンツ開発センター，NEP

『プレミアムドラマ～劇作家・井上ひさし　誕生の物語』

12.15／22:00～22:59

10年に亡くなった，日本を代表する劇作家・井上ひさし。その戯曲は今も多くの人々を魅了し続けている。放送作家だった井上が，なぜ劇作家になり，そしてどのようにして自らの劇団「こまつ座」を立ち上げ，人気劇作家の地位を獲得していったのか。そこには，家族や周辺の者をも渦に巻き込む，壮絶なまでの創作への執念があった。番組では，初期の代表作「頭痛肩こり樋口一葉」が出来上がるまでの涙と笑いにあふれた日々を描いた。／出演：北村有起哉，内山理名，佐津川愛美ほか／コンテンツ開発センター，NEP，テレコムスタッフ

『邦画を彩った女優たち　清貧と魔性の間　女優大竹しのぶ』

10.19／22:00～22:59

清純派の天才女優ともてはやされた時代から，スキャンダルに彩られた時代まで起伏に富んだ人生を歩んできた女優・大竹しのぶ。名監督を次々と虜（とりこ）にした真の姿とは？　貧しかった子ども時代や名監督との映画制作の舞台裏など，知られざるエピソードを通して，その人生と素顔に迫る。／出演：大竹しのぶ／コンテンツ開発センター，NEP，東京ビデオセンター

『マキハラといっしょ』

12.27／23:15～ 0:14

シンガーソングライターの槇原敬之がホストの新しい音楽バラエティー。「どんなときも。」「遠く遠く」などの代表曲やゲストの松たか子との初デュエット「500マイル」，特別アレンジの曲など槇原の音楽をたっぷりと紹介。80年代洋楽のプロモーションビデオを松と一緒に楽しんだほか，AKB48の作曲家・井上ヨシマサと音楽創りの話を展開した。／出演：槇原敬之，秀島史香，松たか子，井上ヨシマサほか／コンテンツ開発センター，NEP

『マダガスカル』

12.22／10:00～11:21

劇場映画。ニューヨークの動物園を抜け出した４頭の動物たちの珍道中。都会の生活になじんだ動物たちが，野生の世界に戸惑いながらも力を合わせて困難を乗り越えていく。／コンテンツ開発センター

『マダガスカル２』

12.29／10:00～11:22

劇場映画。マダガスカル島に漂着してから数年後，ついにニューヨークへ帰る日がやってくる。しかし彼らを乗せた飛行機が不時着することに。／コンテンツ開発センター

『松下奈緒　永遠のオードリー』

11.23，30／19:30～20:59

女優・音楽家の松下奈緒がオードリー・ヘップバーンの足跡をたどる旅。パリ，オランダ，ローマ，スイスを巡り，今なお輝きを失わないオードリーの魅力の秘密に迫った。／出演：松下奈緒ほか／語り：徳田章アナ／コンテンツ開発センター，NEP，アミューズ

『ムーミン・パペットアニメーション』

不定期／各10分

初回12.3.24～14.3.30／79年にポーランドで制作されたシリーズを，デジタルリマスターで色鮮やかによみがえらせたパペット・アニメーション。トーベ・ヤンソンが自ら監修を担当。（50話）／コンテンツ開発センター

『名探偵ポワロ』

㊊ 1. 9，16，23／16:00～17:30

アガサ・クリスティー原作の人気シリーズより「三幕の殺人」「複数の時計」「ハロウィーン・パーティー」を再放送。／コンテンツ開発センター，NEP

『ヤン富田の音楽の世界』

9.10／23:45～ 1:14

現代音楽からポップミュージック，スティールパン奏者として活動を続ける，世界に誇る現代音楽家・ヤン富田の世界をさまざまな切り口で描いた番組。他では見ることのできない孤高の音楽家の世界を撮影した貴重な記録である。／エンターテインメント番組部

『洋楽倶楽部　ワールド・プレミアム・ライブ』

（月１回）／随時

大物アーティストの本格的なライブを堪能してもらう洋楽番組。13年度は下記のアーティストのライブやライブ・ドキュメンタリーを放送した。／クイーン（4.29），マイケル・ジャクソン（6.11），

ローリング・ストーンズ（6.30），ポール・マッカートニー（8.18），キッス（9.24），ボン・ジョヴィ（11.27），アメリカン・ミュージック・アウォード2013（12.17），ボブ・ディラン「パート１」(3.16)，ボブ･ディラン「パート２」(3.23）／エンターテインメント番組部，NEP

『洋楽倶楽部　笑う洋楽展～70年代前期･後期』

7. 7，14／ 0:10～ 1:09

70年代の懐かしい洋楽映像（ライブやテレビ出演時の演奏など）を見ながら，みうらじゅんと安齋肇の２人が自由なトークを繰り広げる新たな音楽・お笑いバラエティー。今回は70年代の洋楽映像をテーマに放送した。／出演：みうらじゅん，安齋肇／エンターテインメント番組部，NEP

『吉田拓郎YOKOSO』

6.12／22:00～22:59
9.11／21:00～21:59
10.18／23:15～ 0:14
12. 4／22:00～22:59

吉田拓郎が今一番興味ある対象“人間”をゲストに迎えるトーク番組。初回のゲストは髙橋真梨子。ペドロ＆カプリシャスで一世をふうびした後にソロとなった髙橋を，当時吉田が代表を務めるレコード会社に誘った出会いの秘話などを紹介した。第２回は堂本剛を迎えて，デビュー前に吉田からギターの手ほどきを受けた思い出や，曲作りのスタイルなどについて談義した。第３回は小田和正を迎え，デビューが同じながら遅咲きの小田が，早々とスターとなった吉田の存在や，自分の音楽へのアプローチなどを語った。第４回は吉田の大ファンでもある中村雅俊。主演ドラマの音楽を吉田に書いてもらった話や，吉田と妻・森下愛子を結び付けた秘話などを語った。／出演：髙橋真梨子，堂本剛，小田和正，中村雅俊，吉田拓郎／コンテンツ開発センター，NEP，テレビマンユニオン

ラジオ第１放送

＊「番組解説」末尾の担当部局は，ラジオセンター以外の場合だけ記載した。

ラジオ第１：定時番組

『DJ日本史』　新

（隔週）月　21:05～21:55

第１回13.4.1／歴史好きが歴史を熱く語る，ユニークな歴史エンターテインメント番組。「歴史好き」「大河ドラマファン」で知られるタレント松村邦洋さんによる歴史上の人物ものまねや，「お江戸ル」こと，お江戸のアイドル堀口茉純さんとの怒とうの歴史トークで，歴史を面白く，立体的に，音で伝えた。『大河ドラマ』や時代劇キャストなどのゲストを招く放送回もあった。13年４月に定時番組化し，隔週放送『語りの劇場～グッとライフ』とのコラボ公開番組や14年の『大河ドラマ～軍師官兵衛』をテーマにした年末特番も放送した。／パーソナリティー：松村邦洋，堀口茉純（タレント）

『NHKガイド』

土　8:45～ 8:55

第１回90.10.6／NHKのラジオ，テレビの番組，イベントのPR，番組審議会の報告などで構成する番組ガイド。／司会：古谷敏郎アナ

『NHKジャーナル』

月～金　22:00～23:00

第１回82.4.2／きょう１日のニュースをせき止め，今という時代を掘り下げる報道情報番組。メインニュースでは，当事者の声に記者解説や専門家の分析を加え，分かりやすく，かつ深く伝えている。さらにディレクターが制作する特集，NHKのネットワークを生かした地域発リポートなどで，リスナーの関心が高いテーマを積極的に取り上げた。13年度は，東日本大震災の被災地の復興，原発避難，認知症対策，ブラック企業問題などを継続的に放送した。／キャスター:坂本朋彦アナ，齋暢子／ニュースデスク：小野正晴，村田英明，西垣幸児／気象予報士：福田寛之

『wktk（わくてか）ラヂオ学園』

土・日　21:05～24:00

第１回12.4.7／中学生・高校生から20代を主な対象にした夜間・深夜放送。土・日曜とも，リスナーからのメール投稿やツイッターでのつぶやきを基に，学校生活，恋愛，家族関係，遊び，悩みなどのトークを展開。投稿の紹介に加えて生電話

や大喜利形式によるリスナー参加コーナーも多く設けた。土曜は「超素人高校生参加型番組」をコンセプトに，12年度に引き続いて加藤シゲアキ（NEWS）＆ゴリ（ガレッジセール）をMCに進行。サブMCに，宮﨑香蓮（女優），家入レオ（シンガーソングライター），たんぽぽ（お笑い芸人）ほかが交代で参加。実施したコーナーは「ダイジョブ星人」（土台大丈夫でない内容の投稿に，大丈夫だと答えてフォローする），「ユー、言っちゃいなYO！」（日頃からの考えや悩みをリスナーに電話で聞き最後に叫んでもらう），「思春期のつぶやき」（思春期特有の淡い経験などの投稿紹介），「ウチから持ってきた」（MCお薦め映画や文芸作品の紹介）ほか。日曜は放送時間が２時間から３時間に増え，MCも三浦祐太朗（シンガーソングライター），福田彩乃（タレント），近江陽一郎（俳優）の３人に交代。実施したコーナーは，「サキドリソング」（旬のアーティストを招いて新曲を紹介），「達人の部屋」（尾木直樹・小林幸子・ルー大柴さんほか人生の達人による電話相談），「YO一郎が行くYO！」（近江陽一郎の全国高校訪問・部活紹介），「彩乃が代わりに言ってあげる」（リスナーに代わって福田彩乃がものまねで思いを伝える）ほか。また，「wktk放送部員」として各都道府県のリスナーを組織し，定期的な投稿や番組参加を呼びかけた。投稿メール総数は12年度と同様，年間10万通を超えた。

『歌の日曜散歩』

日　10:05～11:50

第１回87.4.12／リスナーの思い出の曲や，懐かしい音楽のリクエストに応えるとともに，全国各地の季節の話題や，その日の出来事をファックスやメールで寄せてもらい，全国の人々の暮らしぶりをリアルタイムで伝える双方向番組。「歌って笑って！　あたまの体操～うたわらドン」のコーナーでは，懐かしい曲，元気が出る音楽に合わせて歌ったり，身体を動かしたり，クイズや言葉遊びゲームでリスナーに頭のストレッチをしてもらおうというもので，専門の講師が出演し指導する。全国２か所（福井市，旭川市）で公開放送を行った。／司会：金井直己アナ，松本慶子

『沖縄熱中倶楽部』

（最終）土　19:20～19:55

第１回07.4.25／「思わず行きたくなる沖縄」をキーワードにした，カルチャーエンターテインメント番組。ガイドブックにはない食や暮らしのちょっといい話，名所や名物，琉球民謡ばかりではなく，最新の沖縄音楽まで，奥深い沖縄ワールドの一端を，うんちくたっぷりに紹介した。／出演：立川志ぃさー，ほか／沖縄局

『音楽の泉』

日　8:05～ 8:55

第１回49.9.11／クラシック音楽の古今の名曲を，親しみやすい解説で紹介した。／解説：皆川達夫／音楽・伝統芸能番組部

『語りの劇場　グッとライフ』　新

（隔週）月　21:05～21:55

第１回13.4.8／スポーツ，芸能，財界など各界の偉人たちの人生をタレントで俳優の山田雅人が自ら取材・構成して話す独自の話芸「かたり」で伝えるトークバラエティー。／出演：山田雅人，唐橋ユミ

『香山リカのココロの美容液』

金　21:30～21:55

第１回12.4.6／週末金曜の夜に精神科医でエッセイストの香山リカがお届けする，同世代の女性たちのココロを癒やすトークと音楽の25分番組。／ナビゲーター：香山リカ／ラジオセンター，NEP

『上方演芸会』

日　15:30～15:55

第１回74.4.7／味わいあふれる上方演芸を楽しんでもらう公開派遣番組。前身の番組の放送開始から65年目を迎える長寿番組。長年にわたり時代や世相を反映した，新作の漫才を上方の漫才師が演じてきている。全国で公開派遣収録したものを放送。／大阪局

『かれんスタイル』

（後期）木　20:05～21:30

第１回11.10.6／暮らしの中でキラキラと輝く小さな幸せ…ホッと一息つける，そんなひとときをリスナーとともに探していく番組。旬なゲストを毎回迎えた。／パーソナリティー：桐島かれん／パートナー：松浦弥太郎

『かんさい土曜ほっとタイム』

土　13:05～15:55

第１回04.4.3／“土曜の午後は関西風味のおしゃべりタイム”がコンセプト。関西ゆかりのゲストを招いて話を聞く14時台の「ほっと人物ファイル」と，庶民の声を五七五にのせて共感と笑いで包む15時台の「ぼやき川柳アワー」という２つの看板コーナーを中心に，文化情報や音を生かした関西の魅力を伝えた。原則，隔月第３土曜は大阪局１階のBKプラザから公開放送。また，「特集ぼやき川柳のつどい」（5.4）をNHK大阪ホールから放送したほか，東日本大震災の被災地・被災者

を支援しようと，12年度の仙台に続き，福島（10.5），盛岡（3.1）で公開放送を行った／出演：佐藤誠キャスター，海原さおり（漫才師），千堂あきほ（俳優），奥野史子（スポーツコメンテーター），西川かの子（タレント）ほか／大阪局

『絆うた』

土　19:20～19:55

第１回11.4.2／人生の「応援歌」，次世代を担う子供たちへのメッセージ，生きていくエネルギーを与えてくれる「心の歌」。皆さんにとって忘れることのできない「絆うた」を伝える。／司会：三宅民夫アナ／ラジオセンター，NEP

『キャンパス寄席』

（最終）土　10:05～10:55

第１回11.4.30／首都圏の大学の構内で実施するお笑いライブ。誰もが知っている人気者から，これからブレークする最先端の芸人までが出演，更に実力派の落語を生で聞いていただいた。13年度は５大学で実施したほか，12月は年末スペシャルをスタジオ収録した。／実施大学：日本大学，中央大学，駿河台大学，神奈川大学，東京都市大学／司会：サンドウィッチマン／エンターテインメント番組部

『きらめき歌謡ライブ』

水　20:05～21:30

第１回05.3.30／歌謡曲，ポップスのベテランから若手歌手まで，フルバンドの生演奏で歌を披露する大型歌謡番組。505スタジオからの公開生放送。／演奏：三原綱木とザ・ニューブリード／司会：徳田章アナ

『ごきげん歌に乾杯！』　新

（最終）水　20:05～21:30

第１回13.4.24／総合『ごきげん歌謡笑劇団』公開派遣収録時に，同時収録する音声波歌謡番組。『ごきげん歌謡笑劇団』の出演歌手が，数曲ずつ自身のヒット曲を歌い，計十数曲とトークで構成する。また，瀬口侑希がアコーディオン奏者・山岡秀明の演奏で懐かしの名曲を披露するほか，コロッケがリスナーからの手紙を紹介し語りかけるコーナーもあり，有名歌手のステージ歌唱と同時に，公開収録に来場した観客と番組リスナーにも最高のサービスが可能となる75分番組。／司会：コロッケ，瀬口侑希／エンターテインメント番組部

『午後のまりやーじゅ』　新

月～金　13:05～16:55

第１回13.4.1／個性豊かなパーソナリティーが多彩なゲストを迎えて，バラエティー色豊かにお送りする４時間の生ワイド番組。メインパーソナリティーは女優でタレントの山田まりやさん。そして曜日ごとに６人のパーソナリティーが番組を盛り立てた。車を運転したり仕事や家事をしたりしながらラジオを聴いている40～50代に向け，職場や家庭でのコミュニケーションの糸口となる情報を提供した。

月～木曜は，こだわりの趣味や食・スポーツ・健康・地域などをテーマにゲストを迎えてのロングインタビューがメインのコーナー。このほか，暮らしを豊かにする情報コーナー「10min.」，曜日パーソナリティーが得意のネタを語り尽くすコーナー，娘や息子・部下が話題にしているアイドルから往年のスターの“今”を音楽とともに紹介する「オレソング」，街角からの中継「そろそろ中継」で構成。金曜は「DJ赤坂泰彦のこれがポップスだ！」と「ロックンローラー近田春夫の歌謡曲って何だ？」で懐かしの音楽三昧をお届けし，公開放送は３回行った。いずれも東日本大震災の被災地で，宮城，福島，岩手からの公開生放送。多くのリスナーと直接触れ合うことができた。

番組ホームページに「午後まりブログ」を設け事前に出演者やその活動風景を掲載，スタジオ内の様子や紹介した物を番組中に随時アップ。放送後には担当ディレクターが番組こぼれ話を執筆し，番組と併せてお楽しみいただいた。ホームページアクセス数は，月当たり200万前後を数えた。番組コーナーからのスピンアウト企画として，懐かしいSP盤レコードを存分に堪能する特集番組を大みそかに放送。／メインパーソナリティー：山田まりや／進行：（月）～（木）道谷眞平アナ，（金）中倉隆道アナ／パーソナリティー：（月）なぎら健壱，（火）黒崎政男，（水）松村邦洋，（木）ブルボンヌ，（金）赤坂泰彦，近田春夫

『ここはふるさと旅するラジオ』

R1・FM　月～金　12:30～12:55

第１回05.4.5／小さなステージが付いたラジオイベントカー「80ちゃん号」が，全国の市区町村を中継しながら巡る旅も９巡目。連日，「80ちゃん号」は地域の話題を取り込んだミニステージショーを全国各地で展開。現在の「80ちゃん号」は３代目。より広いステージで，地域の聴取者に身近に感じてもらえる地域色豊かな番組を全国発信した。13年度も，47都道府県の168市区町村，172か所を巡回。中継現場を訪れた聴取者の数は，１万9,750人。12年度から地域のアナウンサーが「80アナ」として番組を仕切る形に演出形態を変更し，より地域色を打ち出しやすくしている。

『昭和歌謡ショー』

木　21:30～21:55

第１回11.3.31／11年度から始まった昭和の歌謡曲をさまざまな角度から紹介する番組。昭和という時代を反映した歌謡曲の魅力を，平成の今ならではの視点でひもといていく。ゲストには俳人や活動写真弁士，結婚式場担当者などを招き，それぞれ専門家ならではの解説をしてもらった。13年度初めて公開収録も３回実施し，43回放送，そのうち新作は24本，うち公開収録は７本。／ゲスト：黛まどか（俳人），澤登翠（活動弁士），増位山太志郎（元大関・歌手），おくだ健太郎（歌舞伎ソムリエ），水前寺清子・生稲晃子（歌手）ほか／司会：水谷彰宏アナ

『真打ち競演』

（最終週を除く）土　10:05～10:55

第１回78.11.25／落語・漫才・漫談・声帯模写などの話芸を，真打ちクラスの名人芸でじっくりと聴かせる公開派遣番組。13年度は全国14か所で公開録音を実施した。／出演：青空球児・好児，おぼん・こぼん，ケーシー高峰，堺すすむ，三遊亭圓丈，柳家喬太郎ほか／エンターテインメント番組部

『新日曜名作座』

日　19:20～19:50

第１回08.4.6／森繁久彌，加藤道子のコンビで50年。西田敏行，竹下景子の２人に引き継ぎ，この出演者２人の語り芝居のみでつづる文芸ドラマ。根強いファンも多く，日曜の夜の番組を楽しみにしている聴取者は数知れない。／ドラマ番組部

『すっぴん！』

月～金　8:00～11:50

第１回12.4.2／曜日ごとに多彩なパーソナリティーを起用し，化粧をしていない状態という意味の「すっぴん」という番組タイトル通り，飾り気の無い本音のトークを展開した。お便りやメールに加えてツイッターを導入し，リスナーと瞬時に共感を呼べるようにし，双方向性を高めた。今，話題の人や輝いている人に話を伺う「すっぴんインタビュー」，寄せられた子育ての悩みにリスナーやゲストとともにみんなで耳を傾ける「子育てカフェ」，その他，料理，お弁当，新書，震災など，コーナーもバラエティーに富んだ。また，震災復興支援イベントの一環として，３月11日には，「アフター3.11スペシャル」として福島県いわき市のお寺に特設スタジオを設置し，４時間の生中継を実施した。／アンカー：藤井彩子アナ／パーソナリティー：（月）松田悟志，（火）津田大介，（水）ダイアモンド✡ユカイ，（木）水道橋博士，（金）高橋源一郎

『だめだめラジオ　天使のお言葉』

土　20:05～20:55

第１回12.4.8／全国の「自分はダメだ！」と嘆く若者から，そのダメっぷりをメールで送ってもらい，番組で紹介しながら対策を模索。最後に毎回ゲスト出演するアイドルが，その人をきっちり怒って喝を入れてくれる。12年度の『wktkラヂオ学園』枠内から独立，放送時間を移設。／司会：ロッチ（コカドケンタロウ，中岡創一）

『ちきゅうラジオ』

土・日　17:05～18:50

第１回99.4.4／９月までは『地球ラジオ』で，10月より改題／ラジオ第１とNHKワールド・ラジオ日本に加え，インターネットによる放送同時提供で，全国と全世界に向け発信している。聴取者にメール・FAX・電話などで参加してもらう双方向番組。13年度は，大幅改定を行い，情報性とライブ感を高めた。１年間に100を超える国や地域と電話をつなぎ，現地のイチメン記事やスポーツ・カルチャーの最新情報をリポート。海外の聴取者が投稿する音を題材にしたクイズや料理コーナーでは，音声メディアの特性を生かした演出にも挑戦。そのほか，海外で活躍する日本人や日本で暮らす外国人へのインタビュー，海外の日本人学校に通う子供たちの作文，世界の音楽を紹介するコーナーなどで構成。ホームページで提供している番組のオンデマンドサービスやライブストリーミングサービスをスマートフォンでも配信開始。／キャスター：内多勝康アナ，倉益悠希

『とっておきテレビ』

（最終）日　16:05～16:55

第１回12.4.29／NHKテレビの特集番組や新番組の舞台裏を紹介する番組。番組ディレクターやプロデューサー，出演者などへのインタビューで，ラジオだから詳しく話せる制作秘話やハプニング，現場の熱気などを紹介し，多角的に番組の世界を案内した。13年度は『大河ドラマ～八重の桜』『NHKスペシャル～謎の海底サメ王国』『NHK紅白歌合戦』，ソチ冬季オリンピックなどを取り上げた。

『とっておきラジオ』

土　9:05～ 9:55

日　16:05～16:55

第１回10.4.3／NHKラジオで放送した番組の中から，反響の多かった番組や，もう一度聴いても

らいたい番組などを選んで，週末に再放送する番組枠。テーマ音楽と前説で番組の簡単な概要を紹介する以外は，基本的には，放送されたものをそのまま再放送している。ラジオ第１の全国放送だけでなく，FM放送やローカル放送で好評だった番組や各地で開催されるイベントのもようも再構成して取り上げている。

『怒髪天　増子直純のロックな労働相談室』

（最終）土　20:05～20:55

第１回12.4.29／多様な職歴を持つロックバンド「怒髪天」のボーカル・増子直純さんが，働く若者たちから寄せられた職場の不満や悩みに答えるトーク番組。定時化２年目の13年度は，社内恋愛をラジオドラマ風に再現する「ラブオフィス」など新コーナーも加え，バラエティー色を豊かにした。／出演：増子直純，丹下桜／青少年・教育番組部

『夏木マリ・丈夫も芸のうち』　新

火　20:05～20:55

第１回13.10.1／還暦を迎えて今もなお旬な女性として，世の女性の注目を集めている夏木マリをメインパーソナリティーとし，彼女の考え方や生き様をテーマの柱として，毎回のゲストと大いに語ってもらった。４月から特集番組扱いで放送開始，10月から定時番組扱い。／MC：夏木マリ，渋谷亜希／ラジオセンター，NEP

『なっとく防災広場』　新

日　19:55～20:00

第１回13.4.7／災害時の被害を減らす“減災”に役立つことを目指し，地震，津波，大雨など災害に関する基礎知識や防災のノウハウ，最新の情報などを伝える新番組。／ナレーション：出山知樹アナ

『日曜バラエティー』

日　13:05～15:30

第１回08.4.6／スタジオパーク450スタジオから公開生放送。歌謡曲，漫才，漫談などで構成するバラエティー番組。／司会：山田邦子，山下信アナ

『ぬくだまりの宿　みちのく亭』

（第２）水　21:30～21:55

第１回08.4.8，最終回14.3.12／奥羽山中にある架空の温泉宿「みちのく亭」を舞台に，宿の主人・伊奈かっぺいさんとゲストが，楽しく知的なおしゃべりを繰り広げるトークバラエティー。東北出身の有名人から，地元で活躍する元気な東北人まで，さまざまなゲストを招き，東日本大震災からの復興の動きや，東北に根を張った特色ある活動を全国へ伝えた。／出演：伊奈かっぺい／仙台局

『博多屋台　こまっちゃん』

（第４）水　21:30～21:55

第１回09.4.22，最終回14.3.26／09年から始まった地域局発・全国向けのラジオ番組。地理的・歴史的・文化的につながりの深い，九州・沖縄とアジアや太平洋地域との意外で密接な関わりを，九州博多名物の屋台を舞台に，肩の凝らないトークで紹介。小松政夫さんが屋台の大将という設定で，常連客のNHKアナウンサーが，九州・沖縄で頑張る話題の人物を連れて屋台を訪ねる。小松さんの巧みな話術で，東京・大阪だけではない，地域に根ざす国際交流を語る。生っ粋の博多っ子の小松さんの，正調博多弁も聴きどころ。／出演：小松政夫，九州・沖縄各局アナ／福岡局

『ひるのいこい』

R1・FM　月～金　12:20～12:30
土・祝　12:15～12:30

第１回52.11.17／リスナーからの季節のお便りや，俳句や短歌・川柳を紹介する「暮らしの文芸」などを，おなじみの古関裕而作曲のテーマメロディーに乗せて紹介するNHK伝統のディスクジョッキー番組。激しく変化する社会において，あえて番組のスタイルを変えないことにこだわり，ゆったりと，また，ほのぼのとしたひとときをお送りした。13年度からは「番組ホームページ」を立ち上げ，より広くお便りを募集している。R1・FM同時放送。／アンカー：佐塚元章アナ，（土）金井直己アナ

『ふるさと自慢うた自慢』
『ふるさと自慢コンサート』

土　16:05～16:55

第１回96.4.6／２つの番組を隔週交代で放送。『ふるさと自慢うた自慢』は，ゲスト歌手２人がチームリーダーを務める男女２チームが，“ふるさと自慢”と“うた自慢”を展開する視聴者参加型の地方公開番組。『ふるさと自慢コンサート』は，ゲスト歌手２人がたっぷりと歌を聴かせるステージショー。13年度は，全国16か所で実施。／司会：吉田浩アナ

『文芸選評』

土　11:05～11:50

第１回84.4.9／投稿された作品を専門家が選び，解説しながら紹介。第１週「俳句」選者：鈴木章和，第２週「俳句」選者：西村和子，第３週「短歌」選者：篠弘，第４週「川柳」選者：大木俊秀・安藤波瑠（隔月）。全国２か所（福井市，旭川市）で公開放送を行った。／司会：金井直己アナ，松

本慶子

『僕らの青春J−POP　平成ミュージック・グラフィティ』　新

（後期）金　20:05〜21:30

第１回13.10.4／「J-POP」という言葉が定着した1990年代。当時青春時代を送った各界のゲストとともに，リスナーからのリクエストも交えて，この時代の出来事，思い出を振り返りながら当時のJ-POPのヒット曲を楽しんだ。／司会：寺澤敏行・出田奈々アナ（隔週）

『みうらじゅんのサントラくん』　新

（最終）火　21:05〜21:55

第１回13.4.30／こじらせた青春の思い出の映画とそのサウンドトラックについて熱く語る番組。「怪獣映画」「マカロニ･ウエスタン」「ドラゴン」「007」など，いわゆるヨーロッパ名作映画とは対極の映画を紹介。みうら本人が映画公開当時に買ったアナログ･レコードを中心にかけた。毎回，ゲストが青春の映画を語るコーナー（録音）も。初回ゲストはリリー・フランキーさん。／DJ：みうらじゅん

『ミュージックパトロール　チェキラ！』　新

日　20:05〜20:55

第１回13.4.7／ラジオ第１放送唯一の若者向け定時音楽番組。J-POPや洋楽の最新ヒット曲を中心に，音楽情報とともに紹介した。月に１度の「ニューヨークエンターテインメント情報」や80年代の名曲を紹介する「JUKE BOX」のコーナーなど多彩に音楽を楽しんだ。／パーソナリティー：小野寺結衣（９月まで），浅賀優美（10月より）

『民謡をたずねて』

R1・FM　土　12:30〜12:55

第１回52.1.9／全国の人たちとの触れ合いを大切に，懐かしい民謡の数々を楽しむ公開派遣番組。沖縄から北海道まで全国13か所で実施した。／司会：実施局アナ／音楽・伝統芸能番組部

『もぎたて！北海道』

（第１）水　21:30〜21:55

第１回08.4.1，最終回14.3.5／雄大な自然，新鮮な食べ物，豊富な温泉など魅力いっぱいの北海道の話題を，神田山陽さんと北海道内のアナウンサーが軽妙なトークで全国に伝えた。／出演：神田山陽（講談師），道内７局アナ／札幌局

『ゆきねえの名古屋なごやか喫茶』

（第３）水　21:30〜21:55

第１回09.4.15，最終回14.3.19／名古屋独特の文化や地域の魅力について，ゲストと一緒に語っていく番組。名古屋出身の兵藤ゆきさんが名古屋にある喫茶店の店主，NHKアナが地元の情報通のウエイター・ウエイトレスという想定で，名古屋ゆかりの多彩な客が訪れ，トークを展開した。「車はかけがえのないパートナー」「名古屋のビアガーデンは大激戦！」「平均年齢 93.5歳のご長寿４姉妹」など，愛知・名古屋のさまざまな話題について伝えた。／出演：兵藤ゆき，名古屋・津・岐阜局アナ／名古屋局

『世の中面白研究所』

月　20:05〜20:55

第１回08.3.31／日常生活の中でふと疑問に感じること，知りたいことは数知れない。そんな疑問に答える番組。生活，文化，娯楽など毎回違うテーマを取り上げた。所長，副所長に加え，毎回専門の研究員を迎え，最新の情報と楽しいトークでついつい知識を身に付けてしまえるのがねらい。／所長：小堺一機，副所長：森山春香アナ

『ラジオあさいちばん』

月〜金　5:00〜 7:58

『土曜あさいちばん』

土　5:00〜 8:00

『日曜あさいちばん』

日　5:00〜 7:55

第１回99.4.1／朝の身支度をしながら，その日１日に必要な情報を収集できることを目指した総合情報番組。ニュース・気象はもとより，政治・経済･国際など，ビビッドに分かりやすく伝えた。リスナーからのお便りやFAX・メールを積極的に紹介して，番組の“双方向性”をより意識した演出を心がけた。

月〜金曜は，ニュース・天気予報・交通情報を軸にしながら，政治・経済・国際などの動きを記者・解説委員・外部専門家の解説でタイムリーに伝えるとともに，海外総支局や海外リポーター，地域の聴取者リポーターなど，内外のネットワークを十分生かしながら世界の最新の情報や日本列島各地の季節感と地域色豊かな話題を生き生きと伝えた。

５時台は「ふるさと元気情報」と「健康ライフ」。６時台は海外の支局から世界の動きを伝える「ワールドリポート」，「ラジオ体操」「ビジネス展望」。７時台は「ニュースアップ」「ワールドリポート」で，ワシントン・ニューヨークからの生リポートなど，時差を生かしてアメリカや世界の動向を伝えた。7:40〜8:00は，関東・山梨県に加え，13年度から長野県向けにも送出している。この時間帯は，「あさいちウオッチ」と題して，月曜は「市場情報」を伝えた。火・水曜は，経済

評論家・勝間和代さん，片づけコンサルタントの近藤麻理恵さんらをゲストに，お金の使い方，マナー，季節の歳時記，子育てなど，いずれも暮らしに役立つ情報を中心に伝えた。木曜は旬の人物へのインタビュー，金曜は中継も交えて週末の催し物や，お出かけスポットを紹介した。

番組ホームページでのストリーミングも，リスナーからの反応が多い「健康ライフ」「ビジネス展望」に加えて，「あさいちウオッチ」，土・日曜のコーナー「おいしい日曜日」「著者に聞きたい本のツボ」などを実施した。

土曜は，ニュース・気象情報のほか，週末を意識してゆったり聴けるコーナーをそろえた。５時台は全国各地の話題を紹介する「土曜元気情報」と，「音に会いたい」。６時台は，古谷キャスターの企画・NHKのOBアナウンサーなどの活躍を振り返る「ラジオの前のそこが特等席」などを含む「サタデートピックス」と，被災地の復興への取り組みを伝える「復興へのメッセージ」。７時台は，OB解説委員のニュース解説「土曜コラム」や「スポーツ情報」「土曜カルチャー」を放送した。

日曜は，くつろぎ感のある編成。５時台は「日曜元気情報」と「季節のいのち」「おいしい日曜日」。６時台は「あのころのフォークが聴きたい」と「著者に聞きたい本のツボ」。７時台は「日曜コラム」「落合恵子の絵本の時間」「日曜訪問」を放送した。／キャスター：（月～金）柿沼郭アナ，大久保彰絵，鹿野睦アナ・小川亜希子（２人で隔週），伊藤みゆき（気象予報士），（土・日）古谷敏郎アナ，荒井彩也佳

「ふるさと元気情報」

月～日　5:18～ 5:25，月～木　5:45～ 5:52

「海外元気情報」

金　5:45～ 5:52

第１回08.3.31／「列島あさいちさん」（第１回97.4.1）と，「ふるさとあさいちリポート」（第１回97.4.1）の，２つのコーナーを１つにまとめて08年から「ふるさと元気情報」とし，全国各地のリポーターが，日本各地の季節感あふれる地元の話題を生電話で紹介した。12年からは，土日にも，平日と同じ時間帯の午前５時台に移して「土曜元気情報」「日曜元気情報」として各地のリポーターへの電話インタビューを放送した。また，金曜は，海外に住む日本人が伝える「海外元気情報」とした。

「健康ライフ」

月～金　5:38～ 5:45

第１回97.4.1／健康について関心を高めることで，「病気」にならず，病気になっても克服する「元気」を持ってもらおうという健康情報番組。対談形式で，知識豊かな専門家が分かりやすく解説した。特に年配者の関心が高い。

「ラジオ体操」

R1　月～日　6:30～ 6:40

R2　月～土　8:40～ 8:50，12:00～12:10，15:00～15:10

第１回28.11.1／47.9.1から４年間中断，51.5.6に放送再開／「ラジオ体操」は，13年に放送開始85年を迎えた。1953年に始まり，夏の風物詩として親しまれる「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は，13年も全国42会場から生放送で伝えた。78年開始の「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は９会場から生放送。また，ラジオ体操会最大規模の「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」は，７月28日に秋田市で開かれ，R1と総合で同時生中継した。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／ピアノ伴奏：幅しげみ，名川太郎，加藤由美子／解説本，DVD発行／スポーツ業務管理部，Gメディア

「ビジネス展望」

月～金　6:43～ 6:52

第１回82.4.5（週１～２回），現在の形は97.4.1／世界経済や日本経済の動きを第一線で活躍するエコノミストや経済アナリストが分かりやすく解説。日本経済の現状や再生に向けての動き，米・欧経済の現況などに敏速に対応，世界経済の動向や日本への影響などを分析・解説した。／出演：内橋克人（経済評論家），金子勝（慶応大学教授），田中直毅（評論家）など18人

「ニュースアップ」

月～金　7:20～ 7:26

第１回08.3.31／７時のニュースの後，関心の高い事柄を深く掘り下げるコーナー。政治経済，国際関係，教育，環境，福祉などをNHK解説委員がタイムリーに解説。社会の動きに柔軟に反応し，適宜テーマを差し替えた。

「音に会いたい」

土　5:38～ 5:51

第１回99.4.4／11年に日曜６時台で放送していたが，曜日と時間帯を移してリニューアル２年目。懐かしいあの情景にもう一度会いたい，という聴取者からのリクエストに応えて再現する録音構成。お便りと臨場感あふれる音で構成するラジオ

の特性を生かしたコーナー。若い日の体験がよみがえるという年配の支持者が多い。

「復興へのメッセージ」

土　6:14～ 6:23

第１回11.3.14，現在の形は12.4.2／被災地で取り組まれる復興への動き，全国から支援活動に奔走する人たちにインタビューをして，被災地の苦悩，被災地を勇気づける情報などを発信した。

「サタデートピックス」

土　6:41～ 6:51

第１回11.4.2／土曜にふさわしい話題を扱うコーナー。古谷敏郎キャスターが第１回から放送した「時代を元気にしてくれた　あの唄･あの言葉･あの笑い」から，テーマとタイトル，時間帯を変更して12年度放送した「ラジオの前のそこが特等席」（NHKのOBアナウンサーなどの活躍ぶりを当時の音源で振り返る）を毎月第２土曜に，また，毎月最終土曜は防災情報機構会長・伊藤和明さんの「災害史に学ぶ」。それ以外の土曜は，キャスターやディレクターらの録音構成リポートとした。

「スポーツ情報」

土　7:21～ 7:30

第１回99.4.3／13年度は７時台前半の時間帯で，週末に行われるスポーツを中心に，第一線で活躍する選手や解説者に見どころを語ってもらった。中継を担当するアナウンサーのリポートも随時取り入れた。

「土曜コラム」「日曜コラム」

土　7:32～ 7:37
日　7:21～ 7:28

第１回12.4.2／99年からの「新聞を読んで」，11年度からの「週刊辛口コラム」を継続する形で，12年度からタイトルと曜日，時間帯を変更して，政治経済，国際関係などを，NHK元解説委員12人が交代でタイムリーに解説した。

「季節のいのち」

日　5:33～ 5:43

第１回10.4.4／99年から「季節の野鳥」と題して，日本列島にいる季節ごとのさまざまな野鳥を鳴き声とともに紹介してきた。10年度からはタイトルを変更し，野鳥だけでなく虫や動物などさまざまな生き物の鳴き声について，「日本野鳥の会」主席研究員の安西英明さんが聴き分け方や観察のポイントを解説する人気のコーナー。

「おいしい日曜日」

日　5:45～ 5:53

第１回12.4.8／世界や日本各地の食文化などを，エッセイストの平松洋子さん，酒紀行家・江口まゆみさん，パティシエ・辻口博啓さん，新たに作家の島田雅彦さんを加えた４人が，週替わりで紹介する“食のエッセイ”。番組ホームページでのストリーミングも実施した。

「あのころのフォークが聴きたい」

日　6:16～ 6:22

第１回07.4.8／歌手のなぎら健壱さんがフォークの知られざる歴史を名曲の数々とともに紹介。音楽のメッセージ性の大切さについて語った。

「著者に聞きたい　本のツボ」

日　6:41～6:50

第１回07.3.31／12年度から，日曜に移設して放送。今，旬の本の著者に作品が生まれた背景や作品にかけた思いについて聞いた。

「落合恵子の絵本の時間」

日　7:33～ 7:40

第１回09.4.5／作家の落合恵子さんが絵本の名作の主なストーリーを解説。併せてアメリカンポップスの名曲を紹介した。

「日曜訪問」

日　7:40～ 7:53

第１回97.4.6／あらゆる分野の時の人，話題の人物へのホットなインタビュー。音楽家，作家，映画監督，ボランティア活動家など旬な人物に話を伺った。

『ラジオ深夜便』

R1　月～金　23:20～ 5:00
　　土・日　0:10～ 5:00
FM　月～日　1:00～ 5:00

第１回90.4.28／14年３月で放送開始24年。当初より，深夜に仕事をする人や，眠ることができないお年寄り，入院中の人たちなど，落ち着きのある深夜放送を求めていた人たちの支持を得てきた。これまで親しんできた世代に加えて，新たなリスナー層の開拓を意識した番組作りとネットとの連動を一層進めた。「ミッドナイトトーク」は毎月第１週，月～木曜４夜連続で23時・０時台，13年度のレギュラーは舞の海秀平，宇崎竜童，グッチ裕三，加藤登紀子が偶数月ゲストとして，大沢在昌，益子直美，田中優子，山本容子が奇数月ゲストとして各月ごとのテーマについてじっくり語り，40・50代の現役世代にも関心の持てる内容にした。また，09年度から毎月２回１時台に放送している「深夜便　落語100選」，「天野祐吉の隠居大学」（案内役のコラムニスト・天野祐吉さんは13年10月20日に死去），『大河ドラマ～八重の桜』の放送を前にスタートした「ここに注目！八

重の桜」など，バラエティーに富んだ内容を放送している。ネットとの連動は，人気コーナー，反響が大きかったインタビューなどは，09年４月から番組ホームページのストリーミングで聴けるようにし，13年度は年間で3,000万ページビューを超えた。また，東日本大震災から３年を迎えた３月には午前４時台「明日へのことば」で震災関連インタビューを集中的に放送，また，３月10～11日は「東北発深夜便」とし，被災地の３年とこれからを考え，また，被災地を元気づける音楽や詩の朗読のライブを収録，放送した。「深夜便のうた」は８年目に入り，３か月に２曲（年間８曲）を新たに選定して毎晩放送。96年，季刊でスタートした雑誌『ラジオ深夜便』は，99年から隔月刊，03年11月号からは月刊となり，深夜便ファンに欠かせない雑誌となっている。94年11月から始まった「ラジオ深夜便のつどい」は，13年度は例年の全国12か所に加え，NHKホール40周年を記念したホールの「つどい」，被災地の人々に楽しんでいただこうと「公開復興サポート 明日へ」，宮城県東松島市で開いた「つどい」など，計16回開催した。アンカーは，各曜日に２人，計14人の現役またはOB・OGアナウンサー。金曜は，第１～３週は大阪局，第４・５週は地域局が担当。１～５時はFMとR1同時放送。

『ラジオ文芸館』

土　8:05～ 8:45

第１回98.4.12／アナウンサーの朗読に音響効果を加え，短編小説の魅力を伝える番組。名作から現代人気作家まで「読み切り」で幅広く紹介している。11年度から放送時間が朝に変わったが，引き続き根強いファンを中心に高聴取率を維持している。13年度は，新作29本，アンコール21本を放送。／アナウンス室

『私も一言！夕方ニュース』

月～金　17:00～18:50

第１回08.3.31／双方向のラジオニュース番組として08年度にスタートした。従来のニュースに，リスナーからの「一言」（ニュースに対する意見や疑問）を織り交ぜ，聴取者の視線に立ちながら，専門家と議論を進めてニュースの核心に迫るユニークなニュース番組。リスナーからのメール，ツイッター，ファックスを通じて送られてくる「一言」が重要な役割を担う。その日に進行形で起きているニュースを，キャスターや「ご意見番」の視点とリスナーからの「一言」で掘り下げ，政治・経済・国際・社会・文化・スポーツなど多彩なテーマについて分かりやすく伝え，“ニュースのツボ”をリスナーと分かち合う。13年度は，被災地復興や原発汚染水問題，TPP交渉，安全保障，日中韓の外交課題，医療介護などのテーマを積極的に取り上げた。／出演：末田正雄アナ，柴原紅，五十嵐公利・園田矢（「ご意見番」隔週），佐々木聡美（気象予報士）

ラジオ第１：特集番組

『アートドラマ・美女と巨匠～ガーシュインを愛した女たち』

1. 2／22:05～23:00

㊫ 1. 5／ 9:00～ 9:55

芸術家の影に女あり，芸術家の側に女性あり。芸術の巨匠の「人生」と「恋」を，スタジオトークと再現ドラマで描いた特集。アメリカを代表する作曲家ジョージ・ガーシュインと彼を取り巻く女性たちの物語を，ガーシュインの代表作とともに紹介。進行役は長年美術番組で巨匠たちを語ってきた石澤典夫アナウンサー。再現ドラマは，主人公ガーシュインを石澤アナが，そして彼を取り巻く美女たちをジャズシンガーの阿川泰子が演じ分けた。そして，ガーシュインと美女を巡るエピソードや名作の数々について，改めて２人が楽しくトリビアルなスタジオトークで彩るという，最少人数でマルチに役割を受け持つ新しいスタイルの開発番組。／司会・ドラマ出演：石澤典夫アナ，ゲスト：阿川泰子（ジャズ・シンガー）

『いとうせいこうが聞く　不安社会の道標（みちしるべ）』

1. 1／21:05～23:00

長引く原発事故の影響，雇用の流動化，急激な少子化，グローバル化の波…現代の日本社会は不安に満ちている。私たちはどんな言葉を胸に抱いて進めばいいのだろう？　マルチクリエイターのいとうせいこう氏が２人の若き論客と対談した。ツイッターのフォロワーが３人合わせて45万に上る彼らが出演を「つぶやいた」効果もあってか，「らじる★らじる」の聴取がこの番組で有意に上がった。番組終了後，ストリーミングで公開すると，ホームページへのアクセス数はひとつきで１万を超えた。ネットとラジオの親和性を感じさせた。／出演：いとうせいこう（マルチクリエイター），為末大（世界陸上メダリスト），坂口恭平（作家・建築家）

『今こそ伝えたい被爆の苦しみ～被爆者の日記は語りかける』

8. 6／21:05～21:55

広島で被爆した18歳の青年が，放射線によると

みられる症状に苦しみながら３年後に亡くなるまでの日々を，残された日記と再現ドラマでよみがえらせたドキュメンタリー。青年の妹が，東京電力福島第一原発の事故を目の当たりにし，放射線の恐ろしさを知ってもらいたいと語り始めた姿に寄り添った。青年の闘病の日々を妹の証言，再現ドラマ，それに日記の朗読でよみがえらせ，青年の非核への思いを描いた。／出演：風見しんご，緒川たまき，ほか／ナレーション：芳川隆一アナ／広島局

『カウントダウン・アニメロボット』

8.20／20:05～21:55

ランキング形式で，アニメの魅力を再発見する番組。初のアニメ番組『鉄腕アトム』が放送されて50年を記念して作られた特集番組。ロボットアニメ50年の歴史を，そのテーマ曲とともにおよそ２時間で振り返った。同時にリスナーから「あなたの心に残るアニメロボット」のテーマで好きなアニメロボットを投票してもらい，番組の最後に「心に残るアニメロボット・ベスト５」のランキングを作った。ちなみにベスト１は「アトム」，２位は「マジンガーZ」，３位「鉄人28号」，４位「RX78-2（ガンダム）」，５位「ドラえもん」だった。／司会：茅原実里（声優）／解説：藤津亮太（アニメ評論家）

『年忘れ「すっぴん！」×「午後のまりやーじゅ」～夢のコラボ９時間スペシャル』

12.30／ 8:00～16:55

月曜から金曜までの日中の生ワイド番組『すっぴん！』(午前）と『午後のまりやーじゅ』(午後）が初のコラボレーション。双方の番組からパーソナリティーがさまざまな企画に参加して交流を果たした。メイン企画は「あなたの“明るい電話相談室”」。パーソナリティーがリスナーからのお悩みにユーモアを交えながら答える，いわば大人版『NHK子ども科学電話相談』だった。「流行アナライズ」では13年のトレンド「ご当地キャラ」をシンクタンクの岡田豊研究員が鋭く分析してみせた。番組ホームページから，リスナーが投票できるシステムも導入。番組後半，なぎら健壱さんと藤井彩子アナが中継先の北千住で飲みながら語る「勝手に忘年会」では，トークテーマ選びをこの投票システムで行った。番組ホームページへのアクセス数も飛躍的に伸び，９時間の祭典の盛り上がりを印象づけた。／出演・進行役：山田まりや（女優・タレント），道谷眞平・藤井彩子アナ／ゲスト：松田悟志（俳優），津田大介（ジャーナリスト），ダイアモンド✡ユカイ（ロックシンガー），水道橋博士（お笑い芸人），高橋源一郎（作家），なぎら健壱（フォークシンガー），黒崎政男（東京女子大教授），松村邦洋（タレント），ブルボンヌ（女装パフォーマー），赤坂泰彦（DJ），近田春夫（ロックンローラー），岡田豊（みずほ総研主任研究員），中倉隆道アナ

『夏だ！あまちゃん！じぇじぇじぇ旅！』

8. 4／15:05～16:55

『連続テレビ小説～あまちゃん』の舞台を訪ねて，たくさんの“じぇじぇじぇ”（驚き）に出会うラジオ紀行番組。三陸鉄道や北限の海女，岩手県の郷土料理まめぶなどを紹介し，地元の人たちと触れ合いながら三陸の魅力を余すところなく伝えた。また，『あまちゃん』テーマ曲の作曲家・大友良英さんをゲストに迎えて「潮騒のメモリー」デモ音源や作曲秘話などを披露。ツイッターでも話題となり，聴取者から大きな反響を呼んだ。／出演：大友良英（作曲家）／キャスター：柴原紅

ラジオ第２放送

ラジオ第２：定時番組

『NHK高校講座』

月～土　19:30～20:30
月・火，金～日　23:40～ 0:40
水・木　23:40～ 0:20

第１回53.4／全国の通信制高校生を主な対象に，学習支援およびスクーリング（面接指導）時数を減免できる番組として計画的かつ継続的に放送，その他の高校生や生涯学習目的でも聴取されている。12番組，年間42～84本の放送。深夜の放送は，通信制高校の前・後期２期制の後期入学生の学習に対応。毎年10月に開始，本放送から半年遅れで，その年度の番組を翌年夏までにすべてライブラリー放送している。13年度制作は「国語総合」「保健体育」「現代社会」「数学Ⅱ」「音楽Ⅰ」の５番組。一部制作は「政治・経済」の１番組。再放送番組は「国語表現Ⅰ」「現代文」「古典」「倫理」「英語Ⅱ」「オーラルコミュニケーションⅠ」の６番組。放送だけでなく，07年度より始まった番組のインターネット配信による視聴も定着し広く利用されている。／青少年・教育番組部，NED

『アラビア語講座』

土　9:30～10:00

第１回08.4.5／前期は「話そう！アラビア語」と題し，文字の初歩を学びながらアラビア語の特徴をじっくり紹介した。講師：榮谷温子（慶応義塾大学ほか講師），出演：イサム・ブカーリ，カリン・エルフェガーリ。(05年度の再放送）／後期は「アラブの国々を旅しよう！」，講師：長渡陽一（東京外国語大学講師），出演：エバ・ハッサン，オサマ･イブラヒム。(09年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『アンコール　まいにちイタリア語』

月～金　11:15～11:30

第１回08.3.31／入門編（月～水）は前・後期とも同じ内容を放送，「田舎でのんびりホームステイ」，講師:花本知子（京都外国語大学講師)。(09年度の再放送）／応用編（木・金）は，４～６月および10～12月は「イタリア･食のサロン」,講師:中矢慎子（国立音楽大学講師），マルコ・ビオンディ。(11年度の再放送），７～９月および１～３月は「Cinecaffè“Pensieri e Parole”　イタリア人をめぐる12章」，講師：岡本太郎（翻訳家，東京大学講師)。(11年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『アンコール　まいにちスペイン語』

月～金　11:45～12:00

第１回08.3.31／前・後期とも同じ内容を放送した。「ウチのささいな大事件」,講師:廣康好美（上智大学講師)。(10年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『アンコール　まいにちドイツ語』

月～金　11:30～11:45

第１回08.3.31／前・後期ともに同じ内容を放送した。月～木「レアとラウラと楽しむドイツ語」，講師：市川明（大阪大学大学院教授），出演：ミヒャエル・シャールト，ディアナ・バイアー・タグチ。(10年度の再放送）／応用編（金）は「Auf Deutsch fur Euch！」，講師:ヴィンツェンツォ・スパニョーロ（東京外国語大学准教授），ナディーン・カチマレック（麗沢大学講師)。(12年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『アンコール　まいにちフランス語』

月～金　11:00～11:15

第１回08.3.31／前・後期とも同じ内容を放送した。初級編（月～水）は「ナミの恋する東京日記」，講師：清岡智比古（明治大学教授），レナ・ジュンタ（早稲田大学講師)。(10年度の再放送）／応用編（木・金）は「ドミニック流シンプルライフに学ぶ一歩先のフランス語」，講師：北村亜矢子（上智大学講師），セバスティアン・ジャフレド（フランス語講師)。(11年度の再放送）／「映画の話をしよう！」，講師：梅本洋一（元横浜国立大学教授）出演：エレオノール・マムディアン（日本映画研究者)。(12年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『アンコール　まいにちロシア語』

月～金　15:30～15:45

第１回08.3.31／前期（月～金）は「文字からゆっくり～カタツムリの初級編」，講師：黒田龍之助（言語学者），出演：藤枝・グトワ・エカテリーナ。(08年度の再放送）／後期（月～水）は「文法もゆっくり～カタツムリの中級編」，講師：黒田龍之助（言語学者），出演：藤枝・グトワ・エカテリーナ。(08年度の再放送）／(木･金）は「ニュースがわかる・応用編」，鈴木義一（東京外国語大学大学院教授），出演：ヤロスラフ・シュラトフ。(11年度の再放送）／テキスト発行／青少年･教育番組部，NED

『英会話タイムトライアル』

月～金　8:30～ 8:40
㊝月～金　12:15～12:25，22:20～22:30
㊝土　7:00～ 7:50（５本）
16:30～17:00（３本）
（前期）㊝日　23:20～23:40（２本）
（後期）㊝日　23:20～ 0:10（５本）

第１回12.4.2／基礎英語終了程度の簡単な英語を使い，テンポよく英会話ができる発話力を養うトレーニング番組。難しい表現を学ぶのではなく，すでに知っている単語や表現を使って英語の瞬発力を養う「SPRトレーニング」（月～水）と，身に付けた瞬発力を腕試しする「対話カラオケ」（木・金）の２種類のトレーニングで５日間を構成。これまでにないトレーニング型の講座として好評を博した。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，A2に位置づけられる。／講師：スティーブ・ソレイシィ（英語講師）／出演：ジェニー・スキッドモア／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『英語で読む村上春樹』　新

日　22:50～23:20
㊝土　12:10～12:40

第１回13.4.7／40を超える言語に翻訳され，愛読されている日本人作家・村上春樹。英語に訳された作品を原文と比較しながら読み解き，新たな魅力を発見する，新手法の講座番組。村上春樹は自ら翻訳者と意見交換して英訳版を完成させるという。時に，原文と異なる表現になる背景には，どのような意図があるのか，比較文学の視点からの考察を加えた。また，「世界の中の日本文学」という視点から，毎月末には村上文学を代表とする日本文学が海外ではどのように翻訳され，どのように受け止められているのかを，国内外からゲストを招いて語り合うシリーズも展開し，好評を得た。前期は「象の消滅」，後期は「かえるくん，東京を救う」。／講師：沼野充義（東京大学大学院教授）／出演：マシュー・チョジック／朗読：（前期）エリック・ローレン，糸井羊司アナ（後期）コリン・スティントン，徳田章アナ／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『お話でてこい』

月～木　9:30～ 9:45

第１回54.11.8／古今東西の昔話や名作童話を一流の語り手の「お話」でつづる。オリジナルの音楽と効果音を織り込み，物語のイメージを豊かに子どもたちに伝えた。なお，月・火曜は年少～年中向け，水・木曜は年中～年長向けのお話を放送した。／語り：佐野浅夫，香椎くに子ほか／青少年・教育番組部，NED

『カルチャーラジオ』

月～土　20:30～21:00
日　20:00～21:00
㊝月～土　10:00～10:30
㊝日　10:00～11:00

第１回01.4.2／『NHKカルチャーアワー』を09年に改題／主に中高年層を対象に，多様化する知的欲求に応える教養番組。曜日ごとに歴史･芸術･文学などの分野を３か月シリーズで放送する講座番組（日曜は各月ごと）。月～日曜の内容は以下に記述。

「NHKラジオアーカイブス」　月／第１回11.4.4／物故した作家を中心に，貴重な録音を分かりやすい解説で原則として月ごとに取り上げる。／「江戸川乱歩」「池波正太郎」「佐多稲子」「平林たい子」「新田次郎」「吉行淳之介」「大岡昇平」「松本清張」「山田風太郎」「向田邦子」「幸田文」「尾崎士郎」「丹羽文雄」など。／解説：大村彦次郎（元文芸誌編集長）／聞き手：宇田川清江アナ

「歴史再発見」　火／第１回05.4.5／歴史上の事象・人物を取り上げ，文献や残された資料などから歴史の意味を考える講座番組。／「“黄金”から見た日本史」加藤廣（作家），「江戸の食・現代の食」大久保洋子（元実践女子大教授），「明治大正のハンサム・ウーマン」佐伯順子（同志社大教授）など。／ガイドブック発行

「芸術その魅力」　水／第１回07.4.4／日本の美術や西洋音楽など，幅広い世界の芸術の魅力を第一線の講師が語る講座番組。／「イタリアオペラの変革者・ヴェルディ」小畑恒夫（昭和音大教授），「ワーグナーと19世紀ヨーロッパ」池上純一（埼玉大教授），「岡倉天心が見出した“日本の美”」小泉晋弥（茨城大教授）など。

「文学の世界」　木／第１回07.4.7／日本・世界の名作を分かりやすく解説。／「落語・講談に見る“親孝行”」勝又基（明星大准教授），「『シートン動物記』に見る　人と自然」今泉吉晴（動物学者），「むかしがたりの楽しみ　宇治拾遺物語を繙く」伊東玉美（白百合女子大教授）など。／ガイドブック発行

「詩歌を楽しむ」　金／第１回11.4.8／新しい表現の可能性を求め，俳句・短歌と詩の世界を各界の第一人者が作品鑑賞を中心に独自の視点から語っていく講座番組。／「あるがままの俳人　一茶」矢羽勝幸（二松学舎大客員教授），「オノマト

ぺと詩歌のすてきな関係」小野正弘（明大教授），「サイモン＆ガーファンクルの歌を読む」飯野友幸（上智大教授）など。／ガイドブック発行

「漢詩をよむ」　土／第１回08.4.5／中国の悠久の歴史の中で育まれ，日本の文化に大きな影響を与えてきた漢詩を，朗読と分かりやすい解説により，身近なものとして親しみ楽しんでもらう番組。13年度は李白，杜甫，陶淵明，白居易をはじめとする，中国を代表する詩人たちが四季折々の農村の生活，節句の行事など庶民の暮らしぶりを詠んだ名作を取り上げ鑑賞した。／解説：佐藤保（お茶の水女子大学名誉教授）／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

「日曜カルチャー」　日／第１回11.4.17／震災も含め，さまざまな話題をタイムリーに紹介する番組。／「国際社会の中の日本」篠原初枝（早大教授）他，「人間を考える～日本のこころ」ロバート・キャンベル（東大教授）他，「近代日本へのまなざし」太田雄三（マクギル大名誉教授），「漱石と明治近代科学」小山慶太（早大教授）など／文化・福祉番組部，NED

『聞いて聞かせて』

日　19:30～20:00
㊎日　7:30～ 8:00

第１回09.4.5／見えない人，見えにくい人のための情報番組。福祉関連の制度の最新情報や生活情報，魅力的な生き方などを伝えた。／司会：青木裕子，遠田恵子，高山久美子／文化・福祉番組部

『基礎英語１』

月～金　6:00～ 6:15
㊎月～金　18:45～19:00，21:00～21:15

第１回05.4.4／中学１年生程度のレベルで，初心者が楽しく基礎固めできる講座。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」目標を，12年度に続き，番組の柱とした。学習の核となるストーリーは探偵小説仕立てで，天才探偵・浅木と中学生３人組が事件を解決していく。／講師：高本裕迅（白百合女子大学教授）／出演：キコ・ウィルソン，マックスウェル･パワーズ／テキスト発行／青少年･教育番組部，NED

『基礎英語２』

月～金　6:15～ 6:30
㊎月～金　19:00～19:15，21:15～21:30

第１回05.4.4／『基礎英語１』に続く年間語学番組。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」目標を，12年度に続き，番組の柱とした。学習の核となるストーリーの主人公は中学２年生の拓也。同じマンションに住むアメリカ人のケイトやその家族との日常を舞台に物語が展開する。／講師：阿野幸一（文教大学教授）／出演：カレン・ヘドリック，戸田ダリオ／青少年・教育番組部，NED

『基礎英語３』

月～金　6:30～ 6:45
㊎月～金　19:15～19:30，21:30～21:45

第１回08.3.31／中学校英語を完成させるとともに，「英語を学び直したい」大人のニーズにも応える講座。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」目標を，12年度に続き，番組の柱とした。英語教師を目指す日本人大学生が，ホームステイを通して文化や言葉を学んでいく。／講師：佐藤久美子（玉川大学教授）／出演：ジャニカ・サウスウィック，クリス・パーハム／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『攻略！英語リスニング』

土・日　12:40～12:55
㊎日　9:30～10:00，22:20～22:50

第１回11.4.2／中・上級者向けのリスニングトレーニング番組。12年度から，通年新作の番組となった。１分30秒から２分の長文英語を，２日間かけて徹底的に聴き取る。意味内容の把握だけでなく，シャドウイングなどの音声トレーニングを加味することにより，総合的な英語力の増強を図った。教材にした英文は番組のための書き下ろし。身の回りの出来事，歴史，芸術，科学など多岐にわたるテーマ設定で，学ぶ楽しさを共有できるとして聴取者層を広げた。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B2に位置づけられる。／講師：柴原智幸（神田外語大専任講師，放送通訳者）／英文執筆：ベンジャミン・ウッドワード（ライター）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『こころをよむ』

日　6:45～ 7:25
㊎日　13:20～14:00

第１回85.4.7／文学・哲学・宗教学といった各分野の第一人者が，現代社会における老い･家族･環境など，さまざまな問題を考察し，よりよい未来を構築するための心の在り方を探る番組。13年度は「オリンピックと日本人」池井優（慶応義塾大学名誉教授），「農業と人生を面白くする」古野隆雄（アイガモ水稲農家），「未来志向のこころとからだ～旅・夢」山内潤一郎（首都大学東京准教

授），「一茶とその人生」渡邊弘（宇都宮大学教授）を放送した。／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『古典講読』

土　17:00～17:45
㊝日　6:00～ 6:45

第１回85.4.6／脈々と語り継がれ，読み継がれてきた古典文学の世界を，朗読と丁寧な解説によってその魅力を味わってもらう番組。平家物語を歴史的観点から捉えた12年度の「平家物語、その歴史的背景を読み解く」に引き続き，13年度は「平家物語、その魅力的な人物に迫る」を放送。平清盛，二位の尼，建礼門院徳子など物語に登場する人物をクローズアップし，その人物像に迫ることにより平家物語の魅力を伝えた。／解説：櫻井陽子（駒沢大学教授）／文化・福祉番組部，NED

『ことば力アップ』

土　21:30～21:45
㊝金　9:30～ 9:45
㊝土　8:15～ 8:30

第１回08.4.5／テキストと連動しながら，アナウンサーが朗読，敬語の使い方，スピーチ，プレゼンテーションなど，表現やコミュニケーションに関する実践的なノウハウを分かりやすく紹介した。13年度は，新作39本，アンコール13本を放送。／アナウンス室

『実践ビジネス英語』

水～金　12:40～12:55
㊝水～金　23:20～23:35
㊝土　11:00～11:45（３本）

第１回02.4.1／08年度から『ビジネス英会話』を引き継いでスタート。第一線で働くビジネスパーソンが「今」のビジネスの現場で使う英語表現を伝授する番組。ニューヨークのグローバル企業を舞台にしたビニエット（ミニドラマ）を基に展開。ビジネスの常識や最先端の情報を背景に，仕事や日常生活で役に立つ会話力を養成する。NHK英語講座番組では，最も高いレベルの英語学習者を対象とする番組として，安定した評価を得ている。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，C1に位置づけられる。／講師：杉田敏（プラップジャパン代表取締役社長），ヘザー・ハワード（ジャーナリスト）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『社会福祉セミナー』

土　19:00～19:25
㊝日　12:15～12:40

第１回93.4.10／社会福祉における「基本概念」「各分野論」「介護の役割・方法」「現状と課題」「社会福祉の歴史」などのテーマを，年ごとの制度の変化に対応して専門家が解説し，著名人・有識者の福祉観も紹介した。／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『宗教の時間』

日　8:30～ 9:00
㊝日　18:30～19:00

第１回52.1.4／宗教が示す人の生き方や，宗教的な体験，経典や聖典の解説など，さまざまな角度から宗教に関する話題を取り上げるインタビュー番組。月に１回のシリーズ枠は，石上善應（大正大学名誉教授）による「法然の“問答集”をよむ」を放送した。（全12回）／文化・福祉番組部

『中国語“日本ジャーナル”』

土・日　15:45～16:00
㊝土　13:20～13:50

第１回12.4.7／R国際の中国語番組で放送した『ラジオジャパンフォーカス』などを再構成し，日本に居住する中国語話者を対象に放送した。／国際放送局

『入門ビジネス英語』

月・火　12:40～12:55
㊝月・火　23:20～23:35
㊝土　10:30～11:00（２本）

第１回08.3.31／日常会話をビジネスで使える英語にレベルアップすることを目指す１年間の新作シリーズ。「会話に入っていけない」「スケジュールがまとまらない」など，ビジネスで起こりうるさまざまな困った状況を想定し，それに対応できるようなひと言を処方箋のように毎回紹介。講師の実体験に基づくシンプルで効果的なフレーズは，幅広い層の学習者から支持を得た。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B1に位置づけられる。／講師：関谷英里子（同時通訳者）／出演：ブランドン・ストール（日本企業勤務）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『バリバラR』

日　8:00～ 8:30
㊝日　19:00～19:30

第１回12.4.8／テレビの『バリバラ』に，さらに障害者やゲストの本音トーク，取材の舞台裏など，お得な情報をプラスして届ける，新しいスタ

イルの障害者情報番組。視聴者の声，障害者の皆さんの番組へのご意見も，ラジオで数多く紹介した。／パーソナリティー：はるな愛／大阪局

『ハングル日本百科』

土・日　17:45～18:00
㊝土　14:30～15:00

第１回09.4.4／R国際の『ラジオジャパンフォーカス』の話題を中心に，日本に居住するハングル話者を主な対象に放送した。／国際放送局

『文化講演会』

日　21:00～22:00
㊝土　6:00～ 7:00

第１回76.4.25（R1），80.4.11（R2）／日本各地で開催される多様な講演会の中から，変わりゆく社会情勢の中で伝えたい内容を厳選し，紹介する番組。13年度は「近代の終わりを生きる」高村薫（作家），「想定外を生き抜く力」片田敏孝（群馬大学大学院教授），「涙を流しながら読んだ古文書」磯田道史（歴史家），「細胞は若返る」太田成男（日本医科大学教授），「死なれるということ」鷲田清一（哲学者）などを放送した。／文化・福祉番組部，NED

『ポルトガル語ステップアップ～楽しいブラジルの旅Ⅱ』　新

（後期）土　18:30～18:45
㊝土　8:50～9:05，21:45～22:00

第１回13.10.5／前期放送の『楽しいブラジルの旅』の続編。よりナチュラルな表現と，文法知識をしっかりと押さえ，一歩進んだ講座を目指した。／講師：浜岡究（拓殖大学言語文化研究所講師），出演：マイッビ・モタ，リマ・ダニエル／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ポルトガル語入門～楽しいブラジルの旅』

（前期）土　18:30～18:45
㊝土　8:50～ 9:05，21:45～22:00

第１回11.4.2／14年のサッカーワールドカップ，16年のオリンピックなど，ビッグイベントを控えたブラジルへの旅を想定した実用的な会話入門。全24回で基本表現を学ぶ。／講師：浜岡究（拓殖大学言語文化研究所講師），出演：モニカ・フラガ。（11年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちイタリア語』

月～金　7:45～ 8:00
㊝月～金　16:45～17:00

第１回90.4.2／前期の入門編（月～水）は「アルレッキーノと旅に出よう！」，講師：大崎さやの（東京大学講師），出演：マウロ・ピエルコンティ（12年度の再放送）。／４～６月の応用編（木・金）は「Cinecaffè“Pensieri e Parole”２　スクリーンが映し出すイタリアの現在」，講師：岡本太郎（大学講師），アンナ・マリア・マッツオーネ。／７～12月の応用編（木・金）は「続・文法塾～伊語事始」，講師：野里紳一郎（東京大学特任講師），出演：ルチアーナ・ギッツォーニ（10年度の再放送）。／後期の入門編（月～水）は「サンタとグイードの物語」，講師：森田学（声楽家，大学講師），出演：ヴァレンティーナ・ポンピリ。／１～３月の応用編（木・金）は「インタビューで学ぼう！イタリア語」，講師：富永直人（日本オペラ振興会講師），アレッサンドロ・ジェレヴィーニ（作家・翻訳家）。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちスペイン語』

月～金　7:15～ 7:30
㊝月～金　14:45～15:00

第１回56.4.1／前期の入門編（月～木）は「¡Paso a paso！　めざせ96番地」，講師：菅原昭江（慶応義塾大学文学部助教），出演：フアン・カルロス・モヤノ。応用編（金）は「旅して楽しむラテンアメリカ」，講師：立岩礼子（京都外語大学教授），出演：ベルナルド・アスティゲタ。後期の入門編（月～木）は「スペイン語へのチケット」，講師：二宮哲（独協大学教授），出演：ピラール・ラゴ・メディアンテ（12年度の再放送）。応用編（金）は「日本のことをお話ししましょう」，講師：木越勉（中京大学教授），アルベルト・フォンセカ酒井（12年度の再放送）。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにち中国語』

月～金　8:15～ 8:30
㊝月～金　22:30～22:45
㊝日　11:00～12:15（５本）

第１回56.11.4／４～９月は新作「めざせ！発信型の中国語」，講師：三宅登之（東京外国語大学教授），出演：李軼倫，劉セイラ。10～12月は再放送「語順で覚えよう！ワンフレーズ中国語」，講師：平山邦彦（拓殖大学准教授），出演：翟啓麗，于躍。１～３月は「使える　広がる　中国語」，講師：遠藤雅裕（中央大学教授），出演：呉志剛，于立新。（12年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちドイツ語』

月～金　7:00～ 7:15
㊝月～金　15:15～15:30

第１回52.9.1／前期の入門編（月～水）は「月

の光ソナタ－ヒカリとあきら」，講師：柿沼義孝（独協大学教授），出演：パトリック・ハインリッヒ，マライ・メントライン。／応用編（木・金）は「ドイツ語が見てきたNIPPON」，講師：相澤啓一（筑波大学教授），ラインハルト・ツェルナー（ボン大学教授）。（11年度の再放送）／後期の入門編（月～水）は「ゾフィーのドイツ語教室」，講師：渡部重美（独協大学教授），出演：アンゲリカ・ヴェルナー，トーマス・マイヤー。（11年度の再放送）／応用編（木・金）は「オーストリアの魅力について話そう」，講師：中山純（慶応義塾大学教授），出演：ドロテア・ガストナー。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちハングル講座』

月～金　8:00～ 8:15
㊊月～金　13:20～13:35
㊊日　14:30～15:45（５本）

第１回84.4.2／４～９月は新作「ルールで楽しく！ル・ル・ルハングル」，講師：兼若逸之（東京女子大学特任教授），出演：金景太，ソ・ウナ。10～12月は「人生を変える！“ウェルビン”ハングル」，講師：阪堂千津子（東京外国語大学講師），出演：金景太，八木早希，伊東順子。（12年度の再放送）／１～３月は新作「楽しむハングル」，講師：増田忠幸（秀林外語専門学校講師），出演：イ・ホスン，ウォン・スニョン。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちフランス語』

月～金　7:30～ 7:45
㊊月～金　14:30～14:45

第１回52.4.14／前期の初級編（月～水）は「ころばぬ先のフランス語入門」，講師：久松健一（明治大学准教授），出演：フロランス・メルメ・オガワ（明治大学教授）。／４～６月の応用編（木・金）は「人生の新しい扉を開けるとき」，講師：國枝孝弘（慶応義塾大学教授），パトリス・ルロワ（慶応義塾大学講師）。（11年度の再放送）／後期の初級編（月～水）は「百合のFranceウォッチング」，講師：藤田裕二（玉川大学教授），シルヴィ・ジレ＝鈴木（玉川大学教授）。（12年度の再放送）／10～12月の応用編（木・金）は「作家とともにパリ散歩」，講師：井上櫻子（慶応義塾大学准教授），ヴァンサン・ブランクール（慶応義塾大学訪問准教授）。／１～３月の応用編（木・金）は「Bon voyage, Manon！」，講師：福島祥行（大阪市立大学大学院教授），出演：マリーヌ・ジャコブ。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちロシア語』

月～金　8:50～ 9:05
㊊月～金　16:30～16:45

第１回56.11.4／前期の入門編（月～水）は「繰り返しでマスター！文法の基礎固め」，講師：匹田剛（東京外国語大学教授），出演：ヴィクトリア・ヴィセゴロツェワ，アナトリー・ヴァフロメーエフ。／応用編（木・金）は「どこまでもゆっくり～カタツムリの上級編」，講師：黒田龍之助（言語学者），出演：藤枝・グトワ・エカテリーナ。後期は13年度前期の再放送。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『名曲スケッチ』

R2　月～金　13:50～14:00 17:50～18:00
土・日　13:10～13:20
FM　火～土　0:50～ 1:00

第１回93.4.9／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽２曲で構成する10分間のミニ番組。／音楽・伝統芸能番組部

『名曲の小箱』

R2　土　13:50～13:55，18:55～19:00
日　7:25～ 7:30
FM　月～日　5:50～ 5:55
土　22:55～23:00

第１回84.4.2／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽による５分間のミニ番組。／音楽・伝統芸能番組部

『ラジオ英会話』

月～金　6:45～ 7:00
㊊月～金　12:25～12:40，15:45～16:00，21:45～22:00
㊊土　11:45～12:00
㊊日　16:30～17:45（５本）

第１回08.3.31／現在の英語力をもう一歩前進させたい，あるいはもっと本格的に英会話に取り組みたいという人が，楽しみながら学習できるようプログラムした総合的な英語講座番組。月替わりの機能別・状況別のテーマでナチュラルな日常会話を学ぶことをメインに，ニュースの英語や，歌，物語，英会話文法なども取り上げ，英語的な感覚を身に付けられるよう工夫した。講師をはじめとする出演者の，パワフルかつ息の合った掛け合いが好評を博している。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B1に位置づけられる。／講師：遠山顕（コミュニカ代表）／パートナー：ケイティ・アドラー，ジェフ・マニング／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『レベルアップ　中国語』

月～金　10:30～10:45
㊊月～金　22:45～23:00

第１回12.4.2／４～６月は「大陸くん、初めての日本～すぐに使える中国語表現」，講師：豊嶋裕子（東海大学教授），出演：李軼倫。（12年度の再放送）／７～９月は「S君の取材ノート４～リスニングで知る現代中国」，講師：楊達（早稲田大学教授），出演：李洵。（12年度の再放送）／10～12月は新作「かっこいい中国語」，講師：呉志剛（早稲田大学非常勤講師），出演：容文育。／１～３月は新作「中国文学～現代の息吹」，講師：千野拓政（早稲田大学教授），出演：張燕霞。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『レベルアップ　ハングル講座』

月～金　10:45～11:00
㊊月～金　13:35～13:50，23:00～23:15

第１回12.4.2／４～６月は「検定試験で弱点克服」，講師：キム・スノク（コリ文語学堂代表），出演：パク・チョンホン。（12年度の再放送）／７～９月は「韓国女性作家がえがく家族の肖像」，講師：きむ　ふな（翻訳家），出演：ヤン・ジョンエ。（12年度の再放送）／10～12月は新作「自然な会話を楽しもう！」，講師：イ・ホンボク（NHK国際放送局アナウンサー），出演：ウォン・スニョン。１～３月は新作「ドリルで攻略！文法の基礎」，講師：中島仁（東海大学准教授），出演：キム・ナムン。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『朗読』

月～金　9:45～10:00
㊊土　22:25～23:40

第１回62.4.4／13年度は，「室生犀星作品集」（全25回）でスタート。その後，菊池寛，堀辰雄，久生十蘭，有島武郎，芥川龍之介らの作品を朗読した。全体として力が入ったのは，２つの朗読特集。１つは６月に世界文化遺産に登録された富士山をテーマにした「新春特別企画“富士山を読む”」（1.1～４放送／定時外60分×４本）。万葉の昔から文学，芸術の魅力に富む舞台・被写体となった富士山は，小説，詩歌，エッセーなどに描かれてきた。この新春特集は①「作家たちの富士」，夏目漱石，川端康成，幸田文らの作品（朗読は檀ふみ，鷲尾真知子）を読み，②太宰治「富嶽百景」（渡辺徹），③武田百合子「富士日記」（市毛良枝），④新田次郎「富士山頂」（林隆三）と続けた。もう１つは，朗読特集「赤毛のアン」（モンゴメリ原作，村岡花子訳）。円熟を極めた市原悦子の朗読が光る全60回放送（１～３月）で年度を締めくくり，３月31日放送開始の『連続テレビ小説～花子とアン』につなぐことができた。聴取者の確かな反応を感じた１年であった。／文化・福祉番組部，NED

『私の日本語辞典』

土　21:00～21:30
㊊土　15:10～15:40

第１回92.4.12（R1）／言葉の専門家だけでなく，さまざまなジャンルで活躍する人を招き，自身の人生を振り返りながら日本の文化や言葉について考えるとともに，日本語を多面的に捉えて語ってもらう番組。／「野鳥観察に関わることば」唐沢孝一（NPO法人・自然観察大学学長），「翻訳～その悩ましさと楽しさ」垂水雄二（翻訳家），「古地図を読む」金田章裕（人間文化研究機構機構長）ほか／文化・福祉番組部，NED

『ワンポイント・ニュースで英会話』

月～金　13:15～13:20
㊊月～金　15:10～15:15，23:15～23:20
㊊土　7:50～ 8:15（５本）

第１回09.3.30／教育テレビの『ニュースで英会話』の連動番組。前週に放送されたNHKワールドの『英語ニュース』を教材に使い，ニュース英語を理解するポイントと，使える英語表現をクイズ形式で提示。ニュースを理解するために必要なボキャブラリーを増やすことを目標とした。／講師：大川久（早稲田大学非常勤講師），伊藤サム（ジャパンタイムズ元編集局長）／ナレーター：亀井佐代子／青少年・教育番組部，NED

ラジオ第２：特集番組

『スポーツニュースで英会話』

12.30／22:20～23:50
㊊12.31／11:30～13:00

ラジオの定時番組『ワンポイント・ニュースで英会話』の年末スペシャル版。東京オリンピック決定などスポーツニュースで沸いた13年を振り返った。川島永嗣，川崎宗則ら，海外で活躍するスポーツ選手へのインタビューも実施。語学学習の励みとなるような英語や語学にまつわるエピソードも聞いた。／出演：鳥飼玖美子（立教大学特任教授），伊藤サム（著述業），増田明美（日本陸連理事），石井麻貴，Owen真樹ほか／青少年・教育番組部，NED

『全員集合！基礎英語　年末スペシャル・レッスン』

12.30／ 6:00～ 7:00

「基礎英語１」「基礎英語２」「基礎英語３」の出演者とリスナーが触れ合い，英語を楽しく学ぶ公開イベントを特集番組として放送した。11月に開催されたNHK文化祭で実施。抽選で選ばれた100人を超えるリスナーがスタジオに集まり，番組出演者と直接英語で話すなど，通じる喜びを体験した。／出演：高本裕迅（基礎英語１講師），阿野幸一（基礎英語２講師），佐藤久美子（基礎英語３講師）ほか，各ネイティブゲスト／青少年・教育番組部，NED

『伝えたい！　わたしの高校生活～定通高校生の青春メッセージ』

12.23，24／19:30～20:30

11月に行われた「第61回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」のもようを収録し，文部科学大臣賞やNHK会長賞など，各賞に入賞した15人の生活体験発表をシリーズで紹介。／青少年・教育番組部，NED

『もうすぐソチ五輪～ロシアの冬を1000倍楽しむラジオ』

1.1／17:00～18:00

14年２月に開催されるソチ五輪をきっかけにロシアやロシア語の魅力を再発見し，語学学習への関心を高めるための特集番組。『テレビでロシア語』の出演者を中心に，知っておくとオリンピックがより楽しめるロシア情報を紹介した。／出演：小林麻耶（フリーアナウンサー），貝澤哉（早稲田大学教授），クリコフ・マキシム（バラライカ演奏家），クセーニャ・レーシチェンコ（法政大学大学院）／青少年・教育番組部，NED

ＦＭ放送

FM：定時番組

『AKB48の“私たちの物語”』

（隔週）金　22:00～22:45

第１回11.4.15／AKB48のメンバーが，リスナーから送られたストーリーやキーワード，メンバー自身の実際の体験などから作られたストーリーを演じるラジオドラマ。毎回４～10人のメンバーと山寺宏一がラジオドラマならではの自由で奇想天外なストーリーを演じた。／出演：AKB48，山寺宏一／エンターテインメント番組部

『DJクラシック』

金　21:10～22:00

第１回12.4.6／第一線で活躍するクラシック界のアーティストたちが週替わりで登場するDJ番組。／DJ：（第１週）錦織健（オペラ歌手），（第２週）首藤康之（バレエダンサー），（第３週）清水和音（ピアニスト），（第４週）広上淳一（指揮者）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『FMシアター』

土　22:00～22:50

第１回85.4.6／現代性と作家性を軸に，クオリティーの高いオーディオドラマ作品を制作。時代の抱える問題をテーマとして取り組み，聴取者に高い作品性と感動を与えられる聴き応えのある単発ドラマである。／ドラマ番組部

『MINMIのレディオMAMA』　新

（最終）月　23:00～ 0:00

第１回13.4.29／子育て世代のママたちの人気を集めるMINMIがDJを務める音楽番組。子供を持つ女性や，将来子供を持ちたいと考える女性たちにぴったりの音楽を選りすぐってお届けした。／DJ：MINMI／エンターテインメント番組部

『N響演奏会』

土　18:00～20:15

第１回04.9.19／年に９回，N響定期公演Aプログラムを生放送で紹介。プログラムにちなんだ話題や選曲で構成した。／司会：山田美也子／音楽・伝統芸能番組部

『THE　ALFEE　終わらない夢』　新

水　23:00～ 0:00

㊐水　10:00～11:00

第１回13.4.3／デビュー40周年を迎えたTHE ALFEEが「夢」をテーマにお届けする番組。全国のリスナーから，将来の夢，子供の頃に抱いて

いた夢などポジティブなメッセージが届いた。深夜ラジオに親しんだ世代をターゲットに，インターネットラジオ「らじる★らじる」の周知宣伝にも力を入れた。／出演：THE ALFEE／エンターテインメント番組部

『アニソン・アカデミー』　新

土　14:00～16:00

第１回13.4.6／NHK・FM初のアニソンレギュラー番組。リスナーからのリクエストを中心に，幅広い世代に親しまれたアニソンを紹介した。／DJ：中川翔子，あべあきら／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ウイークエンドサンシャイン』

土　7:20～ 9:00

第１回99.4.3／ブロードキャスター，ピーター・バラカンのナビゲートで送る，ウイークエンド・ミュージックマガジン。独特の嗅覚とこだわりの哲学でセレクトしたグッドサウンドとワールドワイドな音楽情報を伝えた。／DJ：ピーター・バラカン／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『岡田惠和　今宵、ロックバーで～ドラマな人々の音楽談議』

FM　土　18:00～18:50
R1　㊝火　21:05～21:55

第１回11.3.28／『連続テレビ小説』の「ちゅらさん」や「おひさま」などで知られる脚本家の岡田惠和さんが，親しい俳優やクリエイターをゲストに迎え，自分たちの青春を彩った音楽とその時代について語り合う番組。堅苦しい専門知識や音楽情報ではなく，リラックスしたトークで音楽との関わりを語った。／ゲスト：和久井映見，大東駿介，杏，つんく♂，薬師丸ひろ子，宮藤官九郎，広末涼子，堤幸彦ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『音の風景』

FM	月～木		15:55～16:00
	土		22:50～22:55
	日		15:55～16:00
R1	日		19:50～19:55
R2	月～金	12:55～13:00,	23:35～23:40
	月～日		16:20～16:25
	土	13:55～14:00,	19:25～19:30
			22:20～22:25
	日		9:00～ 9:05

第１回85.4.1／日本各地や海外のさまざまな風景を取材し「音」と「ナレーション」で構成する音紀行。初回の「代々木公園」から数えて制作本数は1,400本を超え，放送開始から29年を迎えた。自然・生活・伝統・行事・乗り物などさまざまな角度から番組を取り上げ，想像力をかきたてる「音の魅力」を伝えるとともに，「時代の響き」を記録し続けている。／語り：岩槻里子アナ／音響デザイン部

2013年度『音の風景』制作一覧

内　容	場　所	内　容	場　所
最後の春　赤川仮橋	大阪	どぶろく祭り	岐阜
明治神宮　代々木の杜	東京	犬鳴山の体験修行	大阪
マングローブの森を漕ぐ	鹿児島	曽爾村の秋	奈良
歌いつぐ、島の心	鹿児島	湯けむりに響く　ゆかむり唄	鳥取
富士山の溶岩洞窟	山梨	坂網猟	石川
原生林の昼と夜	鹿児島	遠野の風の音景色	岩手
十二湖の朝	青森	梵鐘の町　高岡	富山
白神　二ツ森の遅い春	秋田	500年の煤払い	京都
大山夏山開き	鳥取	渡り鳥のサンクチュアリ	宮城
上海・街中散歩	中国	厳冬の十勝川	北海道
風そよぐ谷を走る	千葉	十勝の馬追い	北海道
初夏、大山ハイキング	鳥取	金細工	沖縄
ハモの骨切り	大阪	オリンピックを目指して	富山
みんなで潜れ！サザエ狩り	静岡	指笛	沖縄
スリル満点筏下り	和歌山	壬生寺の節分会	京都
地下に広がる街・渋谷	東京	サトウキビの収穫	沖縄
おろし金職人	東京	茶の湯	京都
大しめ縄が結う、江戸の面影	東京	阿蘇の火振り神事	熊本
清流・柿田川に憩う	静岡	旬の味覚、ハマグリ漁	熊本
日本一の刃物市	岐阜	大阪城公園　春の朝景色	大阪

『オペラ・ファンタスティカ』

金　14:00～18:00

第１回12.4.6／金曜午後にオペラを専門に取り上げる長時間番組。海外の放送局などの提供音源やCDの名録音を紹介した。全国のオペラ・ファンはもちろん，入門者やオペラに興味や憧れを抱く主婦層に向け，ノーカットで放送した。／案内：堀内修，奥田佳道，吉村渓／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『音楽遊覧飛行』

月～木　9:20～10:00
㊝月～木　17:20～18:00

第１回12.4.2／仕事や家事の合間のひとときに，現実のけん騒から離れてリフレッシュできるような癒やし系の音楽番組。週替わりのパーソナリティーが，さまざまなシーンをほうふつとさせる音楽や，地域や文化に根ざした音楽を紹介した。／，パーソナリティー：榊原広子（歌手），吉村喜彦（作家），サラーム海上（よろずエキゾ風物ライター），中川安奈（女優）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ガットのしらべ』

（月１回）土　20:15～21:00

第１回11.4.16／羊のはらわたから作られた弦はガット弦と呼ばれ，金属弦とは異なる独特の温かみのある音色を生む。ガット弦の演奏を中心に，優れた演奏を毎回チョイスし，弦楽器の魅力を伝えた。／案内：大林奈津子／音楽・伝統芸能番組部

『歌謡スクランブル』

月～土　13:00～14:00

第１回90.4.2／歌謡曲，ポップス，フォーク，ニューミュージックなど多様なジャンルの曲を月曜から金曜まで週替わりでテーマを設定して構成するディスクジョッキー番組。土曜は，テーマに沿った１人の歌手や作曲家の作品で構成した。／DJ：逢地真理子，深沢彩子（隔週担当）／エンターテインメント番組部，NEP

『きらクラ！』

日　14:00～15:55

㊊月　7:25～ 9:20

第１回12.4.8／クラシックに興味はあるけど，ちょっと難しそうで…というリスナーを対象に，番組パーソナリティーの肩の凝らないおしゃべりと，リスナーからのお便りによるさまざまな企画コーナーで構成する初心者向けクラシック番組。／パーソナリティー：ふかわりょう，遠藤真理／音楽・伝統芸能番組部

『クラシックカフェ』

月～木　14:00～15:55

㊊火～金　7:25～ 9:20

第１回08.3.31／クラシックの多彩な名曲をCDで紹介する番組。／案内：唐沢美智子，高山久美子／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『クラシックの迷宮』

土　21:00～22:00

㊊月　10:00～11:00

第１回13.1.12／音楽評論家・片山杜秀さんの独創的な切り口と語りで，クラシック音楽を楽しむ番組。毎月第１・２週はテーマを自由に設定。第３週は話題の新録音紹介。第４週はNHKアーカイブスの希少音源発掘。／音楽・伝統芸能番組部

『くるり電波』

（最終）火　23:00～ 0:00

㊊火　10:00～11:00

第１回12.4.24／くるりのメンバーが自身の愛好する音楽を月１回ペースで届けるラジオプログラム。独自の切り口で新聞記事を読み解く「だーきし新聞」や「お悩み相談」のコーナーなど，かつての深夜ラジオをほうふつとさせる番組内容で放送した。／出演：くるり／エンターテインメント番組部

『現代の音楽』

土　6:00～ 6:55

第１回57.4.7／現代音楽の最前線を紹介する番組。「音の現在（いま）」「演奏家に聞く」「芥川作曲賞」「ミュージック・トゥモロー」など最新作品を紹介した。／解説：猿谷紀郎／音楽・伝統芸能番組部

『古楽の楽しみ』

月～金　6:00～ 6:55

第１回11.3.28／中世・ルネッサンスからバロックまで，アーリーミュージック全般を専門家による解説とともに送る番組。４人の古楽研究第一人者が週替わりで担当。金曜はリクエストの回として聴取者の要望に応えた。／案内：礒山雅，今谷和徳，関根敏子，大塚直哉，松川梨香（リクエスト担当DJ）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『サウンドクリエーターズ・ファイル』

日　21:00～22:30

第１回10.4.4／J-POPシーンで活躍する人気アーティスト・クリエーターをマンスリーでゲストに迎え，毎回彼らがこだわりの選曲で届ける音楽番組。／エンターテインメント番組部

『ザ・ソウルミュージック』

木　23:00～ 0:00

㊊木　10:00～11:00

第１回99.4.2／根強いファンを持つソウル，R&Bなどブラックミュージックを専門的に取り上げ，ソウルミュージックの魅力を伝えた。／DJ：オダイジュンコ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ジャズ・トゥナイト』

土　23:00～ 1:00

第１回05.4.2／過去の名盤はもちろん，ジャズ界の最新の動きも紹介するジャズ番組。本格的なジャズファンも満足できる番組を目指した。有名ミュージシャンもゲスト出演。／DJ：児山紀芳／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『吹奏楽のひびき』

日　8:10～ 9:00

㊊土　20:10～21:00

第１回08.4.6／吹奏楽の経験者はもちろん，多くの音楽ファンに吹奏楽の持つ多様な魅力を紹介。吹奏楽のためのオリジナルを数多く手がける若手作曲家の中橋愛生（よしお）さんを進行役に，CDの名盤やライブ録音などを放送。13年度は神奈川県南足柄市と京都府八幡市で公開録音を実施した。／

音楽・伝統芸能番組部

『青春アドベンチャー』

月～金　22:45～23:00

第１回92.4.6／国内や海外の人気エンターテインメント小説や劇画を原作に，スピーディーでスリリングな展開の連続ドラマ。その題材は幅広く，聴取者の主力である若年層の共感を得られるものを制作，放送。毎日15分のオーディオスペクタクルドラマ。／ドラマ番組部

『世界の快適音楽セレクション』

土　9:00～11:00

第１回99.4.3／幅広いリスナーをターゲットにしたノンジャンルのイージーリスニング番組。案内人は「快適音楽」を追求するギター・デュオのGONTITI（ゴンチチ）の２人。毎回，ユニークなテーマと切り口でさまざまな音楽を紹介。／DJ：ゴンチチ（ゴンザレス三上，チチ松村）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『セッション2013／2014』

（最終週を除く）日　22:30～23:30

㊊金　10:00～11:00

第１回78.11.26／ジャズの公開ライブ番組として，コンボからビッグバンドまで，NHKみんなの広場ふれあいホールから幅広く「今」のジャズシーンを伝えた。／司会：濱中博久（フリーアナウンサー）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ソング・アプローチ』　新

日　18:00～18:50

第１回13.4.7／J－POPやロックで歌われる曲の歌詞にこだわり，朗読を交えてお送りする新機軸のFM音楽番組。／出演：加藤ひさし（作詞家），近藤サト（朗読･聞き手），あおい洋一郎（朗読）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『トーキング　ウィズ　松尾堂』

（最終週を除く）日　12:15～14:00

第１回07.10.28／一風変わった書店「松尾堂」を舞台に繰り広げるトークバラエティー。毎回２組の旬なゲストが旬な話題を展開，幅広い層から支持を得た。店主役の松尾貴史と店員役の加藤紀子のコンビネーションも聞きどころである。／司会：松尾貴史，加藤紀子／エンターテインメント番組部

『とことん○○』

火～土　0:00～ 0:50

㊊月～金　18:00～18:50

第１回11.3.29／とことんこだわったテーマでとことんこだわったジャンルの音楽を，こだわりのディスクジョッキーのプレゼンで１か月間とことん放送した。／DJ：月替わり／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『日曜喫茶室』

（最終）日　12:15～14:00

第１回77.4.10／日曜の昼下がり，コーヒーを飲みながら，音楽とおしゃべりを楽しむトーク番組。マスター役のはかま満緒のスマートな進行もさることながら，異なる分野で活躍する２組のゲストが１つのテーマで繰り広げる会話は，この番組ならではの大きな魅力である。／出演：（マスター）はかま満緒，（ウエイトレス）小泉裕美子，（ご常連）安野光雅，池内紀，轡田隆史，荻野アンナ／エンターテインメント番組部

『日本の民謡』

日　11:00～11:50

㊊月　5:00～ 5:50

第１回66.4.10／ベテランから若手まで最新の歌声で全国の民謡をたっぷりと紹介した。／司会：福士あきみ（民謡歌手），加治章アナ／音楽・伝統芸能番組部

『眠れない貴女（あなた）へ』　新

日　23:30～ 1:00

第１回13.4.7／仕事や子育てに忙しい現代女性を癒やし，勇気づける番組。リスナーからのお便りや，お悩み相談等のコーナーで，自分の部屋にいながらにして，「女子会」に参加しているような気分に浸れる番組とした。／パーソナリティー：村山由佳（作家），奥野史子（スポーツコメンテーター）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『能楽鑑賞』

日　6:00～ 6:55

第１回73.4.8／能楽愛好者に向けて，各流派の代表的な演者による能と狂言の名作を放送。通常は楽器による演奏のない“謡”の部分のみで，そのストレートな味わいを楽しんでもらった。夏期には，４回にわたり人間国宝を特集した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，NEP

『弾き語りフォーユー』

月～木　11:00～11:20

㊊火～金　5:00～ 5:20

第１回99.4.1／ピアニスト・小原孝の弾き語りでつづる20分。マンツーマンの語りかけをコンセプトとした。リスナーからのお便りやリクエストを中心に選曲された名曲をユニークなアレンジで聴かせた。／DJ・ピアノ：小原孝／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ビバ！合唱』

日　7:20～ 8:10
㊝土　19:20～20:10

第１回08.4.6／合唱ファンにとどまらず，すべての音楽愛好家に合唱の魅力を伝えるコーラス専門番組。クラシックのほか，ジャズやエスニックなど，古今東西の多様なジャンルを扱った。リクエスト特集も年に数回実施。／解説：大谷研二（合唱指揮者），花井哲郎（指揮者・鍵盤楽器奏者），多胡淳（ミュージシャン）／音楽・伝統芸能番組部

『ブラボー！オーケストラ』

日　19:20～20:20

第１回12.4.8／オーケストラ演奏によるクラシックの名曲を60分のコンパクトサイズでお送りするクラシック入門番組。日本のプロオーケストラによるライブ音源を分かりやすい解説を付けて紹介した。／解説：吉松隆，外山雄三，伊東信宏／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，NEP

『ベストオブクラシック』

月～金　19:30～21:10

第１回91.4.1／室内楽からオーケストラ，声楽リサイタルからオペラまで，幅広いジャンルにわたる国内外の一流の演奏会を，一部生放送を含むライブ録音で紹介。13年度はBSP『クラシック倶楽部』と共同で，全国で４回の公開録音を実施。ほかにN響定期公演も年間を通して生放送で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，NEPなど

『邦楽ジョッキー』

金　11:00～11:50
㊝土　5:00～ 5:50

第１回85.4.5／11年度から若手歌舞伎俳優の中村壱太郎がパーソナリティーを務めている。古典芸能を平易な言葉でプレゼンするとともに，加藤武（俳優），中江有里（脚本家），川島良彰（コーヒーハンター）など異ジャンルの達人たちとのトークも紹介。／音楽・伝統芸能番組部

『邦楽のひととき』

月～水　11:20～11:50
㊝火～木　5:20～ 5:50

第１回85.4.1／邦楽界の中堅・新人の出演で，邦楽の比較的ポピュラーな演目を中心に放送。地唄・箏曲・尺八（月），長唄（火），義太夫・常磐津・清元・新内・古曲など浄瑠璃系の曲と現代邦楽（水），小唄・端唄・うた沢・琵琶・吟詠・大和楽など（各月最終週）。／音楽･伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，広島局，福岡局，仙台局，札幌局，NPN

『邦楽百番』

土　11:00～11:50
㊝日　5:00～ 5:50

第１回73.4.5／邦楽各種目の名曲を，人間国宝や芸術院会員など第一人者の演奏で放送。邦楽の代表的名曲が，一流の演奏で味わえる番組。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『星野源のラディカルアワー』　新

（隔週）金　22:00～22:45

第１回13.4.5，最終回13.6.28／俳優・ミュージシャンとして人気上昇中の星野源が，好きな音楽を聴きながら日々感じている何気ない思いをリスナーに語りかける番組。新番組として好評を博していたが，星野さんの病気療養のため６月28日（第７回）をもって中途終了した。／DJ：星野源／エンターテインメント番組部，NEP

『松尾潔のメロウな夜』

（最終週を除く）月　23:00～ 0:00

第１回10.3.31／EXILE，平井堅，JUJUなどのプロデュースで知られる音楽プロデューサー・松尾潔がパーソナリティーを務める音楽番組。R&Bを中心にメロウな（成熟した大人のための）楽曲を，松尾の豊富なブラックミュージックの知識とともに紹介した。／出演：松尾潔／エンターテインメント番組部

『ミュージックプラザ』

月～木　16:00～17:20

第１回02.4.1／リスナーからのリクエストに応える形で，幅広い世代のさまざまなジャンルの音楽ファンが楽しめる番組。生放送にふさわしく，最新情報を入れて制作。／パーソナリティー：つのだ☆ひろ（月），ルーシー・ケント（火），鈴木万由香（水），矢口清治（木）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ミュージックライン』

月～木　21:10～22:45

第１回09.3.30／誰もが知るアーティストや話題のアーティストを招き，ラジオならではの素顔のトークや新作情報をたっぷりと紹介。楽曲とともに最新の音楽事情をビビッドに伝えた。／DJ：宇徳敬子／エンターテインメント番組部，NEP

『ミューズノート』

日　17:00～18:00

第１回12.4.8／Charaが，大好きで気になる女性歌手を古今東西から毎回１人選び，歌手としての視点，女性としての視線から紹介した。また，毎回本人も１曲，生歌を披露した。／DJ：

Chara／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『名演奏ライブラリー』

日　9:00～11:00

第１回10.4.4／音楽評論家・諸石幸生の解説でクラシック音楽の名演奏を，主にCD・レコード音源で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

『元春レイディオ・ショー』

（最終週を除く）火　23:00～ 0:00

㊊火　10:00～11:00

第１回09.3.31，最終回14.3.18／シンガーソングライターの佐野元春が，80年代前半に放送していた『サウンド・ストリート』のスタイルそのままに，自身が選曲・構成・DJすべてを行う音楽プログラム。環境問題に取り組む若者をリポートする「グリーン・ピープル」のコーナーなどジャーナルな視点も取り入れつつ，佐野元春セレクトの音楽を全国に届けた。／DJ：佐野元春／エンターテインメント番組部

『洋楽80's ファン倶楽部』

日　16:00～17:00

第１回12.4.8／洋楽専門の番組。40代のリスナーをターゲットに，彼らの青春期である「80年代」に流行したロック･ポップスをお届けした。／DJ：シャーリー富岡／エンターテインメント番組部，NEP

『ライブビート』

（最終）日　22:30～23:30

㊊金　10:00～11:00

第１回97.4.3／今，最もビビッドなライブ活動をしているバンドの熱気あふれるスタジオ公開ライブをたっぷりと紹介する番組。月１回，選りすぐったバンドの音を届けた。／DJ：古閑裕／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ラジオマンジャック』

土　16:00～18:00

第１回10.4.3／「スネークマンショー」さながらのコントや生演奏なども取り入れ，音楽的にもラジオショーとしても楽しめるリスナー参加型のリクエスト番組。／MC：赤坂泰彦，時東ぁみ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『リサイタル・ノヴァ』

日　20:20～21:00

㊊金　9:20～10:00

第１回12.4.8／新進気鋭の若手演奏家の演奏を聴かせる疑似コンサートホール「リサイタル・ノヴァ」。フレッシュな演奏と若き演奏家たちの本音トークを「支配人」でピアニストの本田聖嗣が紹介。日本音楽コンクールの入賞者や国際コンクールで上位入賞した演奏家を中心に紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『浪曲十八番』

木　11:20～11:50

㊊金　5:20～ 5:50

第１回72.10.12／ベテラン，中堅の浪曲師が力演する唯一の定時浪曲番組。日本古来の任侠・人情話を題材に，新作も含めた多彩な演目を放送した。／出演：東家浦太郎，澤孝子，玉川奈々福，富士路子，天中軒雲月ほか／エンターテインメント番組部，大阪局，NEP，NPN

『ワールドロックナウ』

金　23:00～ 0:00

第１回97.4.5／音楽評論家として30年を超えるキャリアをもつ渋谷陽一が，海外・国内の最新のロック・ポップスや，彼なりの視点で選んだお薦めの曲を紹介した。／DJ：渋谷陽一／エンターテインメント番組部，NEP

FM：特集番組

『FM音楽ドラマ　恋する♪クラシック』

8.24／20:00～21:00

『音楽ドラマ　冬も！恋する♪クラシック』

12.23／ 0:00～ 1:00

若者の青春に作曲家の恋愛話を重ね合わせたストーリーで，クラシックの名曲を紹介する音楽ドラマを，夏と冬に制作した。／出演：仲谷明香，黒部進，渡辺大，秋元才加，辻本祐樹／脚本：藤井香織／音楽・伝統芸能番組部

『MISIA　アフリカの風』

8.24/23:00～ 1:00

『第63回NHK紅白歌合戦』で，ナミビア共和国から熱唱を生中継で届けたMISIA。彼女の音楽に大きな影響を与えているアフリカ音楽をセレクト。日本人にはなじみが薄い，アフリカの生活や文化情報を国際協力機構の専門家とともに解説し放送した。／DJ：MISIA／ゲスト：久保田利伸，ゾマホン・ルフィンほか／エンターテインメント番組部

『NHK音楽祭2013』

9.16／16:00～18:10

9.19／18:00～21:20

10. 2／19:00～21:20

10. 5／18:00～20:10

11回目を迎えたNHK音楽祭「輝くオペラの巨星たち」全４回を，NHKホールから生中継放送。／（第１夜）グスターボ・ドゥダメル指揮，

ミラノ・スカラ座管弦楽団「ヴェルディ・ガラ」，（第２夜）同「アイーダ演奏会形式」，（第３夜）フィリップ・オーギャン指揮，NHK交響楽団「ワーグナー・ガラ」，（第４夜）チョン・ミョンフン指揮，フランス放送フィルハーモニー管弦楽団「カルメン特集」，メゾ・ソプラノ：藤村実穂子／司会：大林奈津子／解説：堀内修／音楽・伝統芸能番組部

『Nコン名曲特選～NHK全国学校音楽コンクール第80回を記念して』

9.28／19:20～21:00

Nコン（NHK全国学校音楽コンクール）の課題曲は，毎年コンクールのために新作されている。数多くの課題曲の中から教科書に採用されたり，演奏会で歌われたりするなど幅広い世代に歌い継がれている選りすぐりの名曲を解説とともにお送りした。／出演：遊佐未森／青少年・教育番組部

『RADIO1980』

8.12～16／21:10～23:00

1980年代にデビューし，今も第一線で活躍するアーティストが日替わりでDJを担当して，主に50代リスナーに向けてゆったりとくつろいだトークと音楽を届けた。／出演：大友康平，渡辺美里，甲斐よしひろ，八神純子，中村あゆみ／エンターテインメント番組部，NEP

『SP日記軽音楽派大集合Ⅲ』

8.19／16:00～18:00

SPレコードを蓄音機で聴き，その芳じゅんな音世界と歴史に思いをはせる番組。クラシック以外のジャンルを取り上げて公開収録。浜松音楽ライブラリーに保管されている，貴重な音源を活用し放送した。／ゲスト：ムッシュかまやつ，篠原ともえ／司会：徳田章アナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『アフリカ音楽に魅せられて』

FM　8.19／14:00～16:00

㊊ 8.20／ 7:25～ 9:25

伝統音楽からヒットチューンまで，アフリカ音楽の魅力を専門家の選曲とトークでつなぐ120分。アフリカ音楽に精通する３人が，広いアフリカを「ワールドミュージックの流行を支えてきた西部アフリカ」「イスラムの香りあふれる北部アフリカ」「ラテンやアジアのリズムを含む中部アフリカ」などのエリアに分けて一押しのナンバーを紹介。さらに，R国際（スワヒリ語）で放送中の『Sauti ya Anyango～アニャンゴのアフリカ音楽カフェ』のMCで，東アフリカ・ケニアの伝統弦楽器「ニャティティ」の世界初女性奏者であるアニャンゴ（向山恵理子）と，日本の有名ミュージシャンたちのセッションとトークも放送した。／司会：ピーター・バラカン（ブロードキャスター），サラーム海上（よろずエキゾ風物ライター），北中正和（音楽評論家）／ゲスト：アニャンゴ（向山恵理子・ニャティティ奏者），渡辺香津美（ジャズギタリスト），村治佳織（クラシックギタリスト），葉加瀬太郎（ヴァイオリニスト）／国際放送局

『いきものがかりの水野良樹ラジオ』

8.18／21:00～22:30

『いきものがかりの水野良樹ラジオ　2014新春スペシャル』

1. 5／19:20～22:00

Jポップ界を代表するソングライターの１人・水野良樹がDJとなり，自身の糧となった多様な音楽を紹介するとともに，意外なゲストとのトークや自身のヒット曲の舞台裏エピソードなどを楽しく紹介した。／司会：水野良樹／ゲスト：（夏）若林正恭，（年始）バカリズム，山口一郎／エンターテインメント番組部，NEP

『大瀧詠一のアメリカン・ポップス伝　パート４』

8.13～17／ 0:00～ 0:50

日本音楽界の重鎮・大瀧詠一が，彼のこよなく愛するアメリカン・ポップスの歴史を，５回にわたってひもとく番組。50年代半ばから起きたロックン・ロール・ブームが，どのようにして，60年代ポップスへと移行していったのかを語った。／出演：大瀧詠一／エンターテインメント番組部

『大友良英のハイブリッド音楽館』

1. 1／14:00～16:45

『あまちゃん』『白洲次郎』など数々のドラマ・映画音楽で人気を博す音楽家・大友良英が，自らを形成する多種多様な音楽を，ジャンルの枠にとらわれず分かりやすく解説し，時には演奏も交えて魅力的に紹介した。／出演：大友良英，芳垣安洋／聞き手：首藤奈知子アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『小山田圭吾の新町ラジオ』

1. 3／21:00～22:00

世界で活躍するアーティスト・小山田圭吾が企画・構成・選曲・出演でお届けするスペシャル・プログラム。この番組のために新たに録音したラジオミックスを軸に，世界中から手に入れた秘蔵音源などもたっぷり紹介した。／出演：小山田圭吾／エンターテインメント番組部

『オルガンのある街～ヨーロッパの名器を聴く』

8.12～14／ 7:25～ 9:20

オルガンを育んできた街の歴史，建造物の宗教的変遷などを解説しながら，名器の響きを３回シリーズで紹介。宗教楽曲，ロマン派のソロ楽曲，合唱などの伴奏，管弦楽との共演など，個性あふれるオルガン音楽を放送した。／出演：廣野嗣雄（オルガニスト･東京芸術大学名誉教授），長谷川美保（オルガニスト），田中奈緒子（フリーアナウンサー）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『音楽遊覧飛行ワールドワイド』

12.23～26／ 9:20～11:00

『音楽遊覧飛行』の放送枠を拡大し，国際放送局と連携して制作。「ラジオ日本」の外国人アナウンサーが出演し，自国の音楽や文化を紹介した。／出演：榊原広子＆イーモン，吉村喜彦＆アレクセイ・ラフーボ，サラーム海上＆ハキマ・バトハウイ，中川安奈＆アルベルト酒井ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP，国際放送局

『今日は一日“劇団四季”三昧』

12.30／12:15～18:50，19:20～22:00

数々のミュージカルのヒット作の全国公演や，子どもミュージカル，ストレートプレイなどの活動を通じて，数多くのファンを持つ「劇団四季」が創立60年を迎えたのを機に，本拠地である横浜市の「四季芸術センター」からの生放送で，舞台で用いられた数々の名曲を紹介し，60年の歴史を振り返った。／司会：吾妻謙アナ，高頭なお／ゲスト：青木さやか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『今日は一日“ラ・フォル・ジュルネ”三昧』

5. 4／12:15～18:50，19:20～22:10

毎年開催されているラ・フォル・ジュルネの会場・東京国際フォーラムに特設したサテライトステージから，生放送で音楽祭の盛り上がりを紹介，当日ホールで行われた演奏会の数々を放送した。／司会：井上さつき（音楽評論家），岩槻里子アナ／ゲスト：ルネ・マルタン，工藤重典，藤倉大／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『宮藤官九郎の“俺のmy　ミュージック”』

7.12～ 9.20／22:00～22:45

人気脚本家・宮藤官九郎が，青春時代に愛した音楽を紹介しながら，それらが脚本に与えた影響やエピソードなどを楽しく語った。６月で終了した『星野源のラディカルアワー』の後継番組として制作された。（全６回）／出演：宮藤官九郎／エンターテインメント番組部，NEP

『クラブ進化論～DJ宇治田みのるが見たクラブシーン30年』

8.12～14/23:00～ 0:00

DJとして30年，クラブシーンを見つめてきた宇治田みのるが，国内のクラブ音楽がたどった歴史を振り返りながら，クラブ音楽の未来をゲストとともに語り合った。／DJ：宇治田みのる／ゲスト：木梨憲武（8.12），田丸麻紀（8.13），HIRO（8.14）／エンターテインメント番組部

『クロスオーバーイレブン2013夏』

8.19～23／23:00～ 0:00

『クロスオーバーイレブン2014新春』

1. 2～ 6／23:00～ 0:00

夏は，最近音読する文章に強い関心を持つ人気ミステリー作家の有栖川有栖の書き下ろし。新春は，往年の『クロスオーバーイレブン』で人気を博したキャラクター・モヤシくんの物語を高木達が執筆し，新しい息吹と懐かしさを表現した。（各５夜）／選曲：小倉エージ，大伴良則／朗読：津嘉山正種／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『こころにしみるユーロソング～2013夏　バカンスしているか～い？　スペシャル』

8.19～23／ 9:30～11:00

12年度にR2特集番組として放送した，「音楽＋語学＋文化紹介」というコンセプトの語学エンターテインメント番組の第２弾。「夏・バカンス」をテーマに，スペイン語，イタリア語，ロシア語，フランス語，ドイツ語の５つの言語で歌われるロックやポップス，伝統音楽を紹介。歌詞の意味や韻律を語学的に解説し，地域ごとの夏の過ごし方にも触れた。DJやミュージシャンと語学講師のコラボレーションなど，斬新なMCスタイルの放送で，定時の語学講座番組への誘導も図った。／出演：小林麻耶，グッチ裕三，アルベルト城間，ジリ・ヴァンソン，鈴木マリアほか／青少年・教育番組部，NED

『ゴスペル！LOVE　＆　HOPE』

12.29／19:20～21:00

12年度に好評を博した特集の第２弾。実力派歌手が熱唱するスタジオライブを中心にゴスペルの魅力をたっぷり紹介した。／出演：亀渕友香，平原綾香，平原まこと，ボイセズ・オブ・ジャパン，湯川れい子，石井為人，小坂忠／司会：吉田一貴アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『ジャズ・サンシャイン』

12.28／ 7:20～11:50

ジャズ評論家の第一人者，児山紀芳とジャンルを問わず音楽への深い愛情と知識を持つブロード

キャスター，ピーター･バラカンが，13年のミュージック･シーンを総括。新たな世代が登場しグローバル化が進むジャズ界，そしてその周辺の注目の音源を４時間半にわたってたっぷりと紹介した。／出演：児山紀芳，ピーター･バラカン／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ジャパニーズ・ゴールデン・ポップス』

1. 1～ 5／17:50～18:50

80年代から90年代のヒット曲を聴きながら，それらを生み出したアーティストを招き，当時の思い出やエピソードをたっぷりと引き出すスタジオ収録番組。／DJ：春原佑紀／ゲスト：武内享（1.1），森若香織（1.2），DAITA（1.3），中澤裕子（1.4），増子直純（1.5）／エンターテインメント番組部

『白い恋人たち…～フランシス・レイの世界』

12.25／19:30～21:00

誰でも１度は耳にしたことがある映画音楽を数多く手がけてきたフランシス・レイ。81歳を迎えた今も現役で創作活動を続けている本人のメッセージとともに名曲をたっぷり紹介した。／出演：濱田高志／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『新春民謡列島2014』

1. 1／12:15～14:00

ふれあいホールにて公開収録。歌手20人が新春にふさわしい全国各地の唄を競演した。／出演：斎藤京子，大塚文雄，小杉真貴子，小沢千月，山本謙司，大工哲弘ほか／司会：剣持雄介，ゆかり／音楽・伝統芸能番組部

『第12回東京JAZZ』

9. 8／12:30～22:00

12回目の開催となった国際ジャズフェスティバル・東京JAZZ最終日のもようを生放送。初日のもようも収録して放送し，「東京JAZZ」を網羅した。演奏直後のバックステージでのアーティストインタビューなど「生」にこだわった放送を展開した。／司会：杉尾宗紀・鹿島綾乃アナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第82回日本音楽コンクール～最終予選』

10.14～18／ 7:25～ 9:20

第82回日本音楽コンクールの各部門の最終予選のもようを収録し放送した（作曲部門を除く）。オーボエ，フルート，バイオリン，声楽，ピアノの５部門。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第82回日本音楽コンクール～本選会』

11.11～14，18～19／19:30～21:10

第82回日本音楽コンクール各部門の本選会のもようを収録し放送した。ピアノ，バイオリン，声楽，オーボエ，フルート，作曲の６部門。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『特集オーディオドラマ～星を掘れ！』

7.27／22:00～23:15

地球最後のフロンティア，深海。そこそが私たちの「生命の起源」の鍵を握る場所として注目されている。物語の主人公は，不器用な情熱を胸に研究生活へと飛び込んだ「ポスドク」の若者。まだ研究者として将来の保障もない中，日夜研究にいそしむ日々。そんな彼に，日本が世界に誇る地球深部探査船「ちきゅう」の調査航海に参加するチャンスが巡ってくる。だが，そこには，思いがけない人物との再会が待っていた…。未知の海へと乗り出していく理系男子の青春ストーリー。『NHKスペシャル～シリーズ深海の巨大生物』の放送や，特別展「深海」開催で，海に注目が集まる夏休みの夜に送る特集オーディオドラマ。／原案：朱野帰子／脚本：永津愛子／音楽：小林洋平／演出：藤井靖／出演：川口覚，大塚明夫，岡田達也，大塚千弘ほか／ドラマ番組部

『特集オーディオドラマ～瑞穂のくに』

8.17／21:30～22:45

農村から稲田が失われつつある。そもそも後継者不足であえいでいるところに，猫の目行政と言われる短期間で打ち出される再三の農政の方針転換，大規模農家への集約化と企業による農業参入の不安感，TPPに代表される農産物の輸入自由化への危惧などにより，農家では，先祖代々受け継いできた耕作を放棄したり，農地を売却したりする動きが加速化している。番組では，都会に住む女子大学生が，部活で訪れていた夏の農村で，乗っていたハンググライダーが青々とした田んぼの真ん中に不時着したことで謝りに行った農家との関わりから，今の農業の重い課題に目覚めていく姿を，当事者性を持ったリアリティーのあるドラマとして描いていく。／作：大河内聡／音楽：ニウナオミ／演出：江澤俊彦／出演：石田太郎，岸井ゆきの，渡辺大，樋浦勉，斉藤暁ほか／ドラマ番組部

『特集オーディオドラマ～交響詩　ジーンとともに～たった一羽の渡り鳥』

1. 2／21:00～22:00

「わたし」という一羽の渡り鳥が生まれてから死ぬまでを，鳥の主観の語りと，共に旅を続ける「ジーン」（遺伝子）との対話で描いていく詩的な音楽劇。テーマは，「いのち」。この世界に生きることの計り難い困難さ，そして時にそれを超える喜びを，一羽の鳥の視点に託して描く。／原作：加藤幸子／脚色：長田育恵／音楽：菅野由弘／演

出：藤井靖／出演：渋谷はるか，石川由依，大西玲子／ドラマ番組部

『所トータス奥田の男子会〜歌ってくだけろ！』

FM　8.17／23:00〜 1:00
BSP　8.23／23:45〜 1:14

所ジョージ，トータス松本，奥田民生。３人のオトナ男子が集い，音楽や人生を語るスペシャル番組。半年ぶりに再会したという３人はリラックスした雰囲気で，近況やマイブーム，お互いの健康状態まで話は広がった。３人ならではのユニークな視点から語る音楽の話題や，お互いへのリクエスト，曲作りの企業秘密（？）も公開するなどサプライズだらけの深〜い内容が展開した。／エンターテインメント番組部，NEP

『年越しラジオマンジャック』

12.31／14:00〜18:50，19:15〜 1:00

大みそかの夜に10時間以上の生放送で年越しイベントを迎えるFMの年末看板番組。土曜定時『ラジオマンジャック』の年間総集編の要素も含みつつ，著名ミュージシャンが毎回スタジオに生出演で熱い演奏を披露したり，大物ゲストが飛び入りでコントをしたりしながら，しゃれた音楽をたっぷりと提供した。10代から70代まで幅広いリスナーがメールで参加した。／出演：赤坂泰彦，時東ぁみ，堂免一るこ，遠藤久美子，押尾コータロー，コロッケほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『夏！民謡トーク＆ライブ』

8.10／16:00〜17:55
㊊ 8.15／ 7:25〜 9:20

各界で活躍する著名人たちの民謡トーク，リスナーからのリクエスト，ふれあいホールでのライブを交えて生放送でお送りした。／出演：内藤大助（元プロボクサー），渡辺徹，原田直之，高橋キヨ子ほか／司会：礒野佑子・近藤泰郎アナ／音楽・伝統芸能番組部

『にっぽんの歌　こころの歌』

12.30〜 1. 1／11:00〜11:50

日本歌曲の第一人者である塚田佳男の案内で，３回にわたり，日本の童謡・唱歌・日本歌曲を，作曲家や作詞家，歌手のエピソードとともに紹介。／出演：塚田佳男／音楽・伝統芸能番組部

『バイロイト音楽祭2013』

12.22／21:00〜 0:00
12.23／21:00〜 1:00
12.24／21:00〜 1:15
12.25／21:00〜 1:45
12.26／21:00〜23:25
12.27／21:00〜 0:25
12.28／21:00〜 0:55

年末恒例の特集番組。ワーグナー生誕200年の13年は，ドイツのバイエルン放送協会が収録したワーグナーの楽劇の祭典「バイロイト音楽祭2013」の音源を使用し，７夜にわたってワーグナーのオペラを放送した。／第１夜・楽劇「ラインの黄金」／第２夜・楽劇「ワルキューレ」／第３夜･楽劇「ジークフリート」／第４夜･楽劇「神々のたそがれ」／第５夜・歌劇「さまよえるオランダ人」／第６夜･歌劇「タンホイザー」／第７夜･歌劇「ローエングリン」／管弦楽：バイロイト祝祭管弦楽団／解説：広瀬大介／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ヒャダインの“ガルポプ！”』

10. 4〜 3.21／22:00〜22:45

『宮藤官九郎の“俺のmy　ミュージック”』の後期後継番組として放送。数多くのアーティストやアニメ作品に楽曲を提供する前山田健一（ヒャダイン）が，独自の視点で多角的にガールズポップを紹介した。（全13回）／DJ：ヒャダイン／ゲスト：南波一海，Megu，竹中夏海，つんく♂，もふくちゃん，畑亜貴ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『ボサノバ　最高の詩人モライス』

10.19／23:00〜 1:00

ボサノバの品格を作り上げたといわれる詩人のヴィニシウス・ヂ・モライス。生誕100年を迎えたこの日，これまであまり語られることのなかった歌詞〜言葉の面からボサノバの魅力に迫った。／ゲスト：福嶋伸洋，今福龍太／朗読：大山もも代／司会：麻生雅人／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ポップ・リワインド90's』

8.20〜24／ 0:00〜 0:50

日本のJポップにも大きな影響を与えたアシッドジャズ，クラブ系R&B，ブリット・ポップなど，幅広く個性的な90年代の洋楽の数々を５夜連続でたっぷり紹介した。／DJ：鈴木桃子／エンターテインメント番組部，NEP

『ホロヴィッツ変奏曲〜名盤を通して知る大芸術家』

8.26〜29／14:00〜15:55

『マリア・カラス変奏曲〜名盤を通して知る大芸術家』

12.26〜28／19:30〜21:00

20世紀が生んだ偉大な芸術家をテーマに，その人生と彼らが残した録音を，ゲストの話をききな

がら多角的にじっくりと紹介するシリーズ。13年度は，ピアニスト，ホロヴィッツとソプラノ歌手，マリア・カラスを取り上げた。／司会：東涼子／ゲスト：伊藤恵（ピアニスト），幸田浩子（ソプラノ歌手），満津岡信育（音楽評論家）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『松尾スズキのうっとりラジオショー』

8.15／23:00～ 0:00

『松尾スズキのうっとりラジオショーvol.4』

12.29／23:00～ 0:00

松尾スズキが毎回「うっとり」をテーマに書き下ろすオリジナル脚本で構築するドラマ仕立てのバラエティー。／出演：（夏）松尾スズキ，友近，天久聖一，門司肇，（年末）松尾スズキ，中川翔子，天久聖一，益田トッシュ，オクイシュージ，門司肇／エンターテインメント番組部，NEP

『真夏の夜の偉人たち』

8.19～22／21:10～23:00

『真冬の夜の偉人たち』

1. 2～ 6／ 0:00～ 2:00

季刊特番として夏と冬の２回，４～５夜連続で放送される音楽ジョッキー番組。各界の著名人が敬愛してやまない音楽家を取り上げ，自由な選曲で紹介した。／出演：（真夏）島袋寛子，柴門ふみ，藤あや子，岡村有里子，阿川佐和子，中井美穂，（真冬）永六輔，加賀美幸子，小川隆夫，三遊亭圓歌，村松友視，若山弦蔵／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『まろのSP日記　第10集』

1. 2／19:20～21:00

SP時代の名盤・名演を紹介し，シリーズ特番として定着した『まろのSP日記』。第10集は大分の湯布院で公開収録を実施。ゲストに小林道夫を迎え，氏の秘蔵音源を紹介したほか，小林のチェンバロと司会の篠崎のバイオリンによるデュオもお楽しみいただいた。／出演：篠崎史紀，小林道夫／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ミチコ靖子窈の女子会～夢に唄(うた)えば－２』

FM　5. 3／23:00～ 1:00

BSP　5.12／ 0:10～ 1:39

清水ミチコ，光浦靖子，一青窈が女のホンネと大人のホンキで日本を遊び尽くす特番の第２弾。クレイジーケンバンドの横山剣と平野レミを迎えて送る“美味(おい)しい”女子会。東京・中目黒で集った３人は，一青窈がいま熱中しているタップダンスに挑戦。３人に簡単料理「食べれば水餃子」をふるまうのは平野レミ。クレイジーケンバンドの横山剣は，独学で作曲を始めた小学生の頃の音楽の先生との甘～い思い出を語った。清水ミチコと横山剣のユーミン「卒業写真」共演や，「タイガー＆ドラゴン」の大合唱も好評を得た。／出演：清水ミチコ，光浦靖子，一青窈／ゲスト：横山剣，平野レミ／エンターテインメント番組部，NEP

『ヨーロッパ夏の音楽祭2013』

8.19～23／19:30～21:10

ヨーロッパの音楽祭から注目の演奏を，５夜にわたって海外の放送局の音源で放送した。／「プロムス」「モンペリエ音楽祭」「ヴェルビエ音楽祭」「ベルゲン国際音楽祭」／司会：室田尚子／ゲスト：大友直人，木下美穂子，礒絵里子，佐伯一麦／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『吉田秀和が語った“世界のピアニスト”』

8.26～30／10:00～11:00

12年に逝去した音楽評論家・吉田秀和さんの長寿番組『名曲のたのしみ』から，吉田さんが特に高い関心を抱いていたピアニストについての話を再構成。ゼルキン，グールド，シフといったピアニストの名演を，往年の名解説とともにお送りした。／音楽・伝統芸能番組部

８Kドラマ

８Kドラマ『コーラス』

10.18～20東京国際映画祭
（六本木TOHOシネマズ）
放送はせず上映会のみ　22分

８Kの高精細映像と22.2チャンネルの音響を生かした次世代のドラマ。昭和の雰囲気を醸し出すアパートの断面の６部屋を舞台に，そこに住んでいた主人公の「男」と「小説家」の語りで，戦後間もなくから現代までの男の人生が語られる。現実とも夢ともつかないその物語に合わせ，部屋の住民たちが動き，各部屋でドラマが展開する。／作：岩松了／音楽：清水靖晃／出演：鍋山晋一，穂花，井上肇，岩松了ほか／ドラマ番組部

テレビ国際放送

テレビ国際：定時番組

『Artisan × Designer』　新

（第１週）水　23:30～23:58ほか

第１回13.4.3／伝統工芸や産業技術分野で磨きあげられた職人の腕と技。そこに新進気鋭のデザイナーの感性が加わるとき，新たな日本のプロダクトが生まれる。毎回，ひと組の職人とデザイナーに密着し，その出会いが新たな意匠を生みだすさまを，CGアニメも交えた斬新な演出で伝えた。／国際放送局，JIB

『ASIA BIZ FORECAST』

T国際　土　23:10～23:38ほか
BS1（前期）月　4:00～ 4:28
（後期）日　3:00～ 3:28

第１回09.10.5／アジアの経済に特化した28分間の週刊のニュース番組。13年度は，安倍晋三首相の経済政策，アベノミクスで注目を集めた日本経済について詳しく伝えたほか，世界第二の経済大国となった中国の経済についても，増え続ける地方政府の債務問題など，この国特有の経済の問題を，専門家への取材を交えて分析した。また，シンガポールやジャカルタなどと中継でつなぎ，キャスターが専門家にインタビューしたり，現地に取材に出向いたりして，12年度以上に，東南アジアや，インドの経済についても伝えた。／国際放送局，Gメディア

『Asia Insight』

T国際　金　10:30～10:58ほか
BS1　火　17:00～17:28
（前期）㊋木　3:00～ 3:28

第１回12.4.6／世界の成長センターとして期待され，目まぐるしく変化し続けるアジアの国々。経済成長が地域に活気をもたらす一方で，持てる者と持たざる者の格差は広がっている。変化に立ち向かう人々，変化に翻弄される人々の姿を通して，アジアの今を見つめ，アジアの未来を読み取った。BS1でも日本語音声を付加した上で放送。／国際放送局，Gメディア

『Asia This Week』　新

T国際　金　23:30～23:58ほか
BS1（前期）日　4:00～ 4:28
（後期）土　3:00～ 3:28

第１回13.4.5／ダイナミックに動き続けるアジアと日本の１週間の動きをせき止め，気になるニ

ュースをより深く掘り下げるウイークリーのニュース番組。NHK海外支局からのリポートや現地専門家のインタビューに加え，キャスター自身による海外現地取材も中国・ミャンマーなど計６か所で行った。福島第一原発の汚染水漏れなど，海外が注目する日本のニュースについては独自取材で詳しく伝えた。13年度は45回放送。／キャスター：高雄美紀／国際放送局，Gメディア

『ASIAN VOICES』

T国際　（月２回）木　23:30～23:58ほか
BS1　（月２回）月　17:00～17:28
（月２回，前期）土　3:00～ 3:28
（月２回，後期）日　4:00～ 4:28

第１回08.10.25／アジアで起きていること，またはアジアに大きく関わる国際情勢について，アジアならではの視点から深堀りする討論番組。13年度は国際放送で22回放送した。海外と衛星中継で結んだり，スタジオにゲストを呼んだりと，そのテーマの当事者や識者が，司会の道傳解説委員とともに議論していく。テーマは，「安倍外交の行方は？」や「サイバー監視」「中国の特許世界一で変わる日本の知財」「イラン変化の兆し」「核軍縮・不拡散アジアのリーダーの主張」「ASEANは新時代を切り開けるか」「ミャンマーの挑戦～テインセイン大統領に聞く」「北朝鮮はどこへ向かうのか」「タイ　民主主義の行方は」「温暖化対策」など，激動のアジアやアジアに関する世界情勢を多く取り上げた。13年６月には，ミャンマーで開かれた「世界経済フォーラム」で，アウン・サン・スー・チーさんらが出席したシンポジウムをアジアンボイスが実施し，放送。12月には，アジアの視点に立った「岐路に立つアメリカ～２人の知性に聞く」，２月にはアジアで初めて開かれ，2030年のアジアを展望した「ザルツブルググローバルセミナー」を収録，放送。BS1では14年１月から主音声を日本語，副音声を英語に変更し放送している。／国際放送局

『BEGIN Japanology』

T国際　木　9:30～ 9:58ほか
BS1（前期）火　3:00～ 3:28
（後期）月　4:00～ 4:28

第１回07.10.5，最終回14.3.27／国際放送で03年度にスタートし，日本文化を海外に伝えてきた『Weekend Japanology』の後継番組。日本の社会・文化・芸術・暮らしなど，さまざまな事象を捉え，ナビゲーターのピーター・バラカンが「外国人の視点で外国人に分かりやすく」紹介した。13年度は「制服」「浮世絵」「伊勢神宮」などをテーマにしたほか，日本に魅せられ，日本で活躍する外国人の取り組みを特集する「Japanophiles」のシリーズも交えて，日本の魅力をさまざまな手法で発信した。／国際放送局，NED

『Booked for Japan』

（月１回）土　10:10～10:54

第１回11.4.24／日本文化に造詣の深いロバート・キャンベル教授をホストに，世界的に活躍する各界の著名人や文化人を迎え，日本文化への思いやゲストが究めてきた分野についての知見を聞き出すトークショー。ゲストの人となりと業績を紹介するVTRや，「座右の書」の紹介・朗読も交えて，一流の人物の深い思考・哲学を伝えた。13年度は，梅原猛（哲学者），古川聡（宇宙飛行士），桂文枝（落語家）らを迎えた。／国際放送局，NED

『Core Kyoto』　新

（隔週）木　23:30～23:58ほか

第１回13.4.4／四季の自然を暮らしに生かし，絢爛（けんらん）たる伝統を受け継ぎ，新たな創造も続けてきた1200年の都・京都。「枯山水」「京菓子」「茶の湯」など，毎回，京都の奥深い魅力の中核を成すテーマを設定し，それぞれのテーマにまつわる文物・風景・人物・行事を極上の映像でつづった。／国際放送局，NPN

『DESIGN TALKS』　新

（月３回）木　10:30～10:58ほか

第１回13.4.4／デザインの力って何だろう？古美術から先端技術・日用品・ハイファッションの世界まで，日本のデザインを縦横に探索し，日本人の感性や美意識，哲学に耳を澄ませた。デザインが持つパワーや可能性を楽しむ“知的美的冒険”を，マガジン形式で展開した。／出演：アンドレア・ポンピリオ／国際放送局，NEP

『Dining with the chef』

月　9:30～ 9:58ほか

第１回12.4.2／「健康的でバランスがとれた料理」として世界が注目する和食。その中心を成す食材の生かし方，調味料の秘密，盛りつけのコツなどを伝えた。本格和食の斉藤辰夫シェフは調理の基本を系統立てて手ほどきし，和食の料理法を分かりやすく伝授した。行正り香シェフはアジアの食文化と日本の出会いをテーマに，新しい和食の楽しみ方を教えた。／出演：斉藤辰夫，行正り香，加賀美セイラ，パトリック・ハーラン／国際放送局，NED

『great gear』

T国際　月　23:30～23:58ほか
BS1　月　3:00～ 3:28

第１回12.4.5／日本ならではの技術や発想が光る製品の数々や，各業界に特化した専門展示会に見る最新トレンドなど，“Made in Japan”グッズの最先端情報を発信した。海外に具体的なビジネス・チャンスへ結び付く情報を提供すると同時に，それを支える日本人のモノ作りへのこだわりや，日本製品の繊細さなどソフト面の背景についても，インタビュー等を交え，分かりやすく発信した。／キャスター：小笠原吉信，マシュー・まさる・バロン／国際放送局，Gメディア

『imagine-nation』

水　0:30～ 0:58ほか

第１回08.4.1／世界で話題の日本のコミック・アニメ・ゲームの最新トピックや，旬のクリエーターへのインタビュー，製作現場の密着取材など，世界に誇る日本のカルチャー情報を海外に発信した。13年度は，スタジオとキャストを一新したほか，海外イベントとのコラボレーションも積極的に展開し，パリ，ロンドンで開催された日本のポップカルチャーの見本市と連動した特集企画を放送した。／司会:ニコラス･ペタス，ホラン千秋／国際放送局，NEP

『J-Architect』　新

（最終）木　10:30～10:58ほか

第１回13.4.25／日本人建築家の作品が世界で評価を高めている。その最新建築を通して，日本の建築の何が世界で認められ，受け入れられているのか，発想・技術・デザインなどさまざまな角度から明らかにした。／出演：光嶋裕介／国際放送局，JIB

『J-MELO』

T国際　月　0:10～ 0:38ほか
BSP　日　2:40～ 3:08

第１回05.10.7／日本のミュージックシーンを発信する音楽情報番組。最大の特徴である「多様性」に注目し，ポップス，ジャズ，クラシック，トラッドなど，ジャンルを越えたゲストを招き，日本の音楽とアーティストを世界に伝えてきた。13年度も，ビデオクリップのほか，スタジオやライブハウスでのライブを積極的に放送。また，世界の視聴者からの投稿写真やメールを紹介したほか，海外でのファンミーティングの開催や人気アーティストのサプライズ訪問なども行い，世界のJ-POPファンをつないだ。／司会：May J.／国際放送局，JIB

『Journeys in Japan』

T国際　火　9:30～ 9:58ほか
BS1　（前期）水　3:00～ 3:28
（後期）木　3:00～ 3:28

第１回10.3.30／日本各地のさまざまな地域の魅力や，そこで営まれる日本人の暮らしを外国人リポーターの視点で伝える紀行番組。03年から放送していた『Weekend Japanology』の中のミニコーナー「OUT & ABOUT」が原型。アウトドアの旅，文化や伝統に自ら触れる体験型の旅など，東京や京都では体験できない，地方の豊かな自然を満喫する旅をラインナップし，実践的な旅の情報を提供した。／国際放送局，JIB，NPN

『J-TECH Innovation & Evolution』　新

（最終）日　10:10～10:59ほか

第１回13.4.28／性能･品質の良さ，高い信頼性。世界をリードしてきた“Made in Japan”の技術は，競争の激化する現代，その強みに磨きをかけ，巻き返しを図ろうとしている。４K映像技術，超小型人工衛星など，たゆまぬ改良と革新を続ける日本の技術力の神髄を世界に発信した。／国際放送局，Gメディア

『Kawaii International』

（最終）日　0:10～ 0:59ほか

第１回12.4.28／日本発のポップカルチャーとして，いまや世界中で通じる「Kawaii」をキーワードに，カワイイ物や人，事柄に焦点を当て，最新のトレンド情報を発信した。13年度は，インターネットを駆使し，視聴者の番組参加感・双方向感を高めたほか，海外の放送局とのコラボレーションや，海外で開催されたイベントとの連動企画にも挑戦し，世界の若者視聴者の獲得に力を入れた。／司会：関根麻里，メロディー洋子，ミーシャ・ジャネット／国際放送局，NEP

『NEWSLINE』

月～日　毎正時

第１回00.4.3／日本で唯一，海外の視聴者に向け，24時間毎正時に放送している英語ニュース番組。独自取材によるリポートのほか，報道局，地方局，海外総支局の協力も得て，“Your eye on Asia”をキャッチフレーズに「客観的で信頼できる日本とアジアのニュースはNHK」というブランドの確立を目指す。北京，ソウル，バンコクから中継を定期的に出す一方，大震災から３年を迎えた東日本の被災者や，海外から関心が高い福島第一原発の現状と課題，アベノミクスの行方などを海外の視聴者に分かりやすく，迅速・正確に伝え，NHKの存在感を国際的に高めた。／キャ

スター：キャサリン小林，青谷優子，シェリー・アン，ジーン大谷，北川恵子，果奈子サックノー，ジェームス天願，ラジャ・プラダン，ロス三原，花田恵吉，森田博士，ロン･マディソン，内田愛，ラミン・メレガード，東海林舞，森さやか，レイチェル・ファーガソン，ロバート・スペタ／国際放送局World News部

『Science View』

火　23:30～23:58ほか

第１回12.1.8／日本の先端技術，科学技術を世界に発信する科学ジャーナリズム番組。NHKの豊富な映像資産を活用しながら，スタジオでの解説も交えて，日本の科学・産業情報を分かりやすく伝えた。メインとなる「Science News Watch」「The Leading Edge」，物作りの現場をリポートする「J－Innovators」の３つのコーナーで構成。13年度は，番組進行の中心を担うサイエンス・ウォッチャーに宇宙飛行士の山崎直子を新たに加え，テーマの幅を広げた。／司会：山田玲奈，木村倫子／国際放送局，NED

『SPORTS JAPAN』

日　23:10～23:38ほか

第１回12.4.8／オリンピックイヤーの12年に新たに立ち上げたスポーツ情報番組。その週のメインスポーツの特集「Focus」，世界で活躍する日本人アスリートの“人物”を描くミニドキュメント「Frontrunners」，ハイスピードカメラをはじめハイテク映像技術でアスリートの技を解析する「Science Lens」の３つのコーナーで構成。相撲，剣道や合気道などの武道に見る高い精神性，体操や水泳に見る新技術へのあくなき探求，野球やサッカーに見るチームプレー技術など，日本独特の「スポーツ観」を，選手への密着ルポや特殊撮影による分析などを通して明らかにした。／司会：木佐彩子／国際放送局，Gメディア

『TOKYO EYE』

T国際　水　9:30～ 9:58ほか
Eテレ３　火　15:00～15:28

第１回06.10.4／最新の流行から，知られざる歴史，グルメ，観光情報まで，大都市・東京のさまざまな魅力を発信する情報番組。エリアごとに紹介していく回に加え，電車の乗り方から賢いホテルの利用法まで，日本を訪れる外国人に役立つ具体的なノウハウの提供にも力を入れた。英語で東京について知ることができ，語学を勉強したい日本人視聴者にも絶好の内容で，Eテレ３でも放送した。／ナビゲーター：クリス・ペプラー／国際放送局，JIB

『TOKYO FASHION EXPRESS』

T国際　火　0:30～ 0:58ほか
Eテレ３　水　15:00～15:28

第１回08.3.31／第１回13.4.10，最終回14.3.5（Eテレ３）／世界から注目される日本のファッションの魅力を多角的に伝える情報番組。パリ，ミラノなど先進地のコレクション情報も交え，最新トレンドを伝えてきた。13年度は，日本のデザイナー，クリエーターなどハイファッションを世界に発信するキーパーソンに焦点を当て，創作の裏側，世界観を現場の空気感とともに情報性豊かに伝え，ドキュメンタリー色を強く打ち出した。／ナビゲーター：渋谷亜希／ナレーター：ジェームス天願／国際放送局，JIB

『TOMORROW』　新

T国際　月　10:30～10:58ほか
BS1　水　17:00～17:28
（前期）㊏再金　3:00～ 3:28

第１回13.4.1／海外の著名人が東日本大震災の被災地を訪れて現地の人々と交流する様子をとらえたドキュメンタリー番組『TOMORROW beyond 3.11』の内容を一新。海外メディアで活躍するジャーナリストやドキュメンタリー映画監督などがナビゲーターとなり，震災を契機に生まれた日本の変化や新しい動きを自らの視点で切り取り，未来の創造につながるヒントを発信した。大震災から３年にあたる14年３月には，特集シリーズを５日間連続で放送した。／東日本大震災プロジェクト，NEP

テレビ国際：特集番組

『ABU Robocon 2013』

10.27

ベトナム・ダナンで開催された第12回「ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト」。総合で放送された『ABUロボコン　ベトナム・ダナン大会』を再編集して英語化し，ベトナムでABU総会が開催されるのに合わせて放送した。／国際放送局，科学・環境番組部，NIN

『Alluring African Music』

6. 1

アフリカ音楽の魅力を特集する音楽番組。スタジオでの生演奏のほか，現地で人気の音楽や，日本人が支援するスラムの若きミュージシャンたちの活動，鹿児島県の小さな島にアフリカのドラムが根づく様子を紹介した。／司会:アニャンゴ（向山恵理子）／ゲスト：渡辺香津美，村治佳織，フ

レッシュ・ジュンベ／国際放送局

『Asia Insight Special Edition: The Little Buddhas of Bhutan』

1.19

ブータン初の障害者支援センターの取り組みを１年にわたって追ったドキュメンタリー。障害児たちの可能性を信じて活動を続ける設立者と自立に向けて奮闘する障害児，その支援者たちの“絆”と“笑顔”を見つめた。／国際放送局，Gメディア

『ASIA MUSIC NETWORK』

9.29，12. 6

アジア各国の放送局などと連携して，多言語の音楽情報サイトを構築し，サイトと連動する新しい形の音楽情報番組。日本とアジア各国の著名なアーティストやプロデューサーがお薦めの楽曲を紹介し，J-POPの新たな魅力とアジアの豊かな音楽シーンを伝えた。／国際放送局，NEP

『Asian Beauty: Reviving Khmer Ikat Silk A Japanese Man's Quest』

12.21

戦禍で失われかけたカンボジア伝統の織物「クメール絣（かすり）」と出会い，単身，異郷の村に飛び込んで30年。その技と美を復活させた元京友禅染物師の情熱の軌跡と現在，そして美しい織物と村の姿を描いた。／国際放送局，JIB

『ASIAN VOICES特集
～The US at a Crossroads: Interviewing Two Seekers of Truth』

T国際　12.22
BS1　12.23

情報機関による世界規模の諜報活動の発覚などを巡り，アメリカの「自由と正義」が揺らいでいる。ウォーターゲート事件の調査報道で知られ，今も政権の内幕を取材するワシントンポスト紙編集主幹のボブ・ウッドワード氏と，“世界最高の知性”と評されるマサチューセッツ工科大学のノーム・チョムスキー名誉教授の２人に，内政・外交ともに課題を抱え岐路に立つアメリカを問うスペシャルインタビュー。／国際放送局

『ASIAN VOICES特集～WEF on East Asia 2013: Taking Myanmar to Work』

T国際　6.16
BS1　8.11

民主化に向けた取り組みを加速させるミャンマーでWEF・世界経済フォーラム東アジア会議が開かれた。ミャンマーの経済的自立に向けて国際社会がどう支援できるかをテーマにアウン・サン・スー・チーさんらが出席したセッションのもようを伝えた。／国際放送局

『Beyond Borders: Japan, China and South Korea』

8.31

「中国や韓国で活躍する日本人」「日本で活躍する中国人と韓国人」がスタジオに集まり，各自が感じた“壁”や厳しい現実とどう向き合い乗り越えてきたか，識者を交えて話し合うディスカッション番組。個人の体験や言葉を起点に，日中韓が隣人同士として今後どう関わり合うことができるのか，ヒントを探った。／国際放送局，NEP

『Breakthrough for Electric Cars』

5. 4

日本の自動車産業や車社会に革命的な変化をもたらす可能性があるといわれる新たな電気自動車（EV）の研究開発チームに密着し，新EV完成までの開発プロセスを追うことで，日本の基幹産業である自動車産業の最先端技術開発の現状を伝えた。／国際放送局，NEP

『BROADCASTERS' EYE』

「にぎやかな過疎～限界集落と移住者たちの７年間」（テレビ金沢）　3.22
「死の棘（とげ）～じん肺と闘い続ける医師」（静岡放送）　3.29

民放各社が制作した優れた番組を英語化して放送するシリーズ。多様な日本の放送文化を海外に発信することを目的に，09年度から毎年放送してきた。13年度は，各種コンクールの受賞番組の中から２本を国際放送局で英語化した。／国際放送局，NIN

『Dining with the chef: Rika' s Tokyo Cuisine in Turkey』

12.22

東洋と西洋が出会うトルコを行正り香シェフが旅し，トルコ料理のノウハウを行正流にアレンジしたトルコ風の“TOKYO CUISINE”を現地の人たちに振る舞った。／国際放送局，JIB

『FOOD×POTTERY～唐津焼』

1.18

日本各地の陶芸の里を訪ね，「料理」と「器」が織り成す美しさを追求する“食と器の紀行”。「唐津焼」の陶芸家・中里太亀と日本のイタリア料理の第一人者・日高良実が，一流の仕事をぶつけ合い，器と料理の新たな響き合いを生みだした。／国際放送局，NED

『Harumi's Family Cooking』
「福岡・北九州」　4.27
「新潟・魚沼」　1.11
料理研究家の栗原はるみが親子で料理する楽しさを伝える特集シリーズ。地元の旬の食材を収穫体験や市場巡りで調達し，ゲストの外国人親子と一緒に和食作りを楽しんだ。／国際放送局，NED

『Hiroshima Peace Memorial Ceremony』
8. 6

『Nagasaki Peace Ceremony』
8. 9
68年目を迎えた広島と長崎の平和式典の様子を，国内と同時に，英語コメンタリーを付けて中継で伝えた。／国際放送局

『Hometown Stories』
「私たちがふるさとを守る～釜石で過ごした３日間」（和歌山局）　9. 7
「桜の里からの手紙」（松江局）　9.14
地域放送局が制作した優れた番組を海外に紹介する特集シリーズ。国際放送で09年度から毎年放送してきた。13年度は，地方の時代映像祭参加番組の中から２本を英語化した。／国際放送局，NIN

『I could be of Help: An American volunteer in Tohoku』
3. 8
日本で生まれ18歳まで日本で過ごしたアメリカ人，アミア・ミラー。アメリカで順調な人生を歩んでいたが，東日本大震災を目の当たりにし，単身，日本へ戻ることを決意。ボランティアで陸前高田市の公認広報官を務め，被災地と海外との橋渡し役となった。地域の人々との３年間を見つめた。／国際放送局，Gメディア

『Island Hopping the Seto Inland Sea』
2.15～16
日本を訪れる外国人の間でブームになっている瀬戸内海の島巡りの旅，神戸から下関までのコースを２回シリーズで紹介した。モーターパラグライダー，シーカヤック，自転車を駆使して空･海･陸のあらゆる角度から撮影し，瀬戸内の絶景と独自の風土を魅力的に描いた。／国際放送局，NPN

『Journeys in Japan Special: Tohoku haiku journey –following Basho's footsteps』
6.29
松尾芭蕉をこよなく愛し，自らも英語で俳句を詠むアメリカ人写真家が「おくのほそ道」をたどる旅に出た。芭蕉の句と現代の風景とを重ね合わせ，美しくも荒々しい自然とともに生きる人々の思いに触れながら，写真と「HAIKU」で初夏のみちのくを描いた。／国際放送局，JIB

『Music for Tomorrow』
「Classical Concert in Strasbourg」　3.16
「Jazz Concert in New York」　3.22
「Blues & Jazz Concert in New Orleans」3.23
グラミー賞受賞のジャズピアニスト，ボブ・ジェームスやベン・E・キングなど，東日本大震災の発生直後から被災地支援の活動を続けてきたミュージシャンたちが「音楽にできること」をテーマに世界３か所で開催したチャリティーコンサート。／東日本大震災プロジェクト，NEP

『NEWSLINE FOCUS: Inside Fukushima Daiichi』
3.29
事故から３年が経った福島第一原子力発電所では懸案だった使用済み燃料の取り出し作業が始まり，廃炉に向けた作業は新たなステップに入った。東京電力への取材を交え，汚染水処理の実態や廃炉作業の課題，今後の見通しなどを，現地リポートに加え詳細なCG画像やバーチャルセットを駆使したスタジオ解説を交えながら伝えた。／国際放送局

『NEWSLINE 2013 ELECTION: JAPAN DECIDES』
7.21
「第23回参議院議員通常選挙」の開票速報を大勢判明まで独自に放送した。／国際放送局

『One Heart: New Harmonies From the Traditional Music of Asia』
3. 1
日本がASEANとの交流を開始してから40年になるのを記念し，アジア７か国から選抜した伝統音楽家からなるアンサンブルが結成された。アジア各国を巡る公演を通して，さまざまな背景や歴史を背負った音楽家たちが，違いを超えてひとつの音楽の創造に向かう舞台裏に密着した。／国際放送局，Gメディア

『PATH TO RECOVERY:THREE YEARS ON』
3.11
東日本大震災から３年にあたり，被災地の人々がどのような思いで節目の日を迎えたのか，生活再建と復興に向けた取り組みを，宮城県南三陸町と政府主催の追悼式典が行われた東京・国立劇場の２か所から中継とリポートを交え，さまざまな

視点から伝えた。／国際放送局

『Playing for the Future: The Myanmar Women's Football Team』

2.16

ミャンマーの女子サッカー代表監督に就任し，東南アジアの最優秀女子監督賞を受賞した熊田喜則監督。ビジネスの活況に沸くミャンマーで，サッカーを通じて若者たちの精神的自立を目指して汗を流す監督に密着し，アジアの今と日本の関係を描いた。／国際放送局，JIB

『Rising Africa: Dialogue for developing a hopeful continent』

6. 1

横浜市で開かれた第５回アフリカ開発会議（TICAD）を前に，パン・ギムン国連事務総長が３人のアフリカ問題の専門家を国連本部に招き，“現代のアフリカに凝縮された課題”をテーマに，世界はアフリカ開発にどう関わるべきかを語り合った。／国際放送局

『Rising Artists: Atsushi Wada, Animation Director』

11.17

まだ知名度は低くても世界的レベルで活躍する若者に密着するドキュメンタリー番組。ベルリン国際映画祭で銀熊賞に輝いたアニメ作家の和田淳は，シャープペンシル１本で描く独創的な画風で注目を集めている。BBCのプロジェクトに挑む和田の秘めた情熱と新境地を求める姿を追った。／国際放送局，JIB

『Science View J-Innovators Special 2013: Japanese Innovation Breaks the Mold』

10.19

定時番組『Science View』で放送した日本のものづくりを紹介するコーナー「匠（たくみ）～J-Innovators」から，５人の匠をピックアップし，“常識を覆す”をキーワードに，日本のものづくりの奥深さ，技術のすばらしさを伝え，背景にある人生論にも迫った。／国際放送局，NED

『Seasoning the Seasons Special: Izumo, Abode of the Gods』

1. 4

『新日本風土記』の英語化スペシャル版。60年に１度の出雲大社の本殿大修繕を機に撮影が許された秘密の神事など貴重な映像を中心に，謎とロマンに満ちた聖地の実像に迫った。／大型企画開発センター，NEP

『The Creative Woman』

『NEWSLINE』と連動し，さまざまな分野で活躍する日本の女性アーティストたちに焦点を当てるインタビューシリーズ。／7.6「篠田桃紅（墨象芸術家），志村ふくみ（染色家）」／8.3「蜷川実花（写真家），紫舟（書家）」／9.28「森下洋子（バレエダンサー），森麻季（ソプラノ歌手）」／11.9「山口絵里子（バッグデザイナー），荒井沙羅（ファッションデザイナー）」／12.7「福屋粧子（建築家），乾久美子（建築家）」／1.26「堀部寛子（京都・炭屋旅館おかみ），狐野扶実子（料理研究家）」／2.21「岩井希久子（絵画修復家）」／2.22「長谷川祐子（キュレーター）」／3.28「諏訪内晶子（バイオリニスト）」／国際放送局

『The Forgottens』

12.21

ベトナムの都市部と農村との間に広がる格差，経済発展がもたらす文化・伝統の衰退などの問題を，農村に暮らす母と，職を得るため都市部に住むことになった息子とのやりとりを通して，詩情豊かな映像で描いた。ABUの国際共同制作・CARE3の参加番組の中からVTV（ベトナム国営放送）が制作したドキュメンタリーを放送した。／国際放送局，NIN

『The World of Donald Keene: Japanese art and literature』

10.20

70年以上にわたり世界に日本の文学や文化を伝え続けてきたドナルド・キーンへのインタビュー番組。「ドナルド・キーン・センター」が新潟県柏崎市にオープンしたのを機に，日本文化の研究と紹介にささげてきた氏の半生について伺った。／国際放送局

『TOKYO FASHION EXPRESS SPECIAL: HARAJUKU×PARIS・LONDON』

9.21

７月に開催された日本文化紹介の祭典，パリ・ジャパンエキスポ，ロンドン・ハイパージャパンを中心に，原宿スタイルのファッションがパリ，ロンドンの若者たちに深い影響を及ぼしている実情を取材。原宿のクリエイターがパリのファッション文化を取り込んで新たなスタイルを作り出す様子も紹介し，原宿・パリ・ロンドン三都のストリートファッションのつながりを描いた。／国際放送局，JIB

『Train Cruise』

「A Century-Old Railway in Kyushu」　5.25
「A resort train winds through Kyushu」　11.16
「Exciting Rail Attractions on a 400km Journey」　1.25
「A Fall Trip from Kyoto to the Japan Sea」　2. 1
「A heart-warming journey through the Tohoku winter」　3. 9

ワクワク感たっぷりのSLから豪華列車まで各特急が個性を競い，マニアでなくとも新鮮な旅を満喫できると人気が高まっている鉄道クルーズ。さまざまな情報も織り交ぜて，鉄道ならではの触れ合いの旅を紹介した。／国際放送局，NPN

『ULTRA-TRAIL Mt.FUJI 2013：161km Around Japan's Sacred Mountain』

6.30

世界遺産に登録された富士山の周囲およそ100マイルを１日足らずで駆け巡る過酷なレース「ウルトラトレイル･マウント富士」。13年の大会には，世界40か国から200人のランナーが参加した。迫力の伴走映像や低空の空撮映像などを交え，レースのもようを伝えた。／国際放送局

『We love Japanese songs！ 2014』

1. 3

世界の人々が日本の歌を熱唱する姿を紹介する視聴者参加型の音楽番組。ラジオ日本とも連携し，特設ウェブサイトを通して海外の視聴者・リスナーが日本の歌を歌う動画を募集するとともに人気投票を行い，人気作品や優秀作品を，インドネシアのカラオケ事情など世界のJ-POPシーンも交えながら紹介した。日本語版も制作しBS1（3.2『世界をつなげ！ニッポンのうた』内）で放送した。／国際放送局

『World Economic Forum Annual Meeting2014: The Reshaping of Japan』

2. 8

世界の政治・経済のリーダーたちが一堂に会するダボス会議。回復の兆しを見せる日本経済が持続的な成長に結び付き，世界の中で確たる役割を果たすためには何が必要なのか，「日本再生」をテーマにNHKが主催したセッションでの議論を伝えた。／国際放送局，Gメディア

『WORLD ORDER Live at Budokan』

7.13

スーツに眼鏡，髪の毛をきっちりと固めたメンバーがロボット風のダンスを踊るパフォーマンスが海外で脚光を浴びているダンスグループ「WORLD ORDER」が武道館で行ったライブのもようを紹介。／国際放送局，NEP

『World Peace Concert in Hiroshima』

8.25

被爆地・ヒロシマで開かれた平和コンサートのもようを収録し，平和へのメッセージとして世界に発信した。／出演：石井竜也，坂本龍一，元ちとせ，安田祥子，由紀さおり，吉永小百合ほか／国際放送局，NPN

『ZEAMI』

7.20

世阿弥の生誕650年にあたり，日本で長年にわたって能を研究してきたリチャード・エマートがゆかりの地を訪ね，独創的な演出と深い精神性の両面から能の本質を解き明かした。／国際放送局，JIB

ラジオ国際放送

ラジオ国際：定時番組

『Friends around the world』（英語）

R国際　日　14:10～14:30ほか
R2　日　14:10～14:30
㊐土　14:10～14:30

第１回11.4.3／英語によるディスクジョッキー番組。世界のリスナーからの手紙やリクエスト曲を紹介するほか，日本各地のイベントやトレンドスポットのレポートなどで構成。／国際放送局

『Japan & World Update』（英語）

R国際・R2　月～金　14:00～14:30

第１回09.3.30／R国際とR2で同時放送。13年度は前半15分が「英語ニュース」，後半は「ラジオジャパンフォーカス」で構成。／国際放送局

『英語ニュース』

R国際　月～金　14:00～14:15ほか＊
土・日　14:00～14:10ほか
R2　月～金　14:00～14:15＊
土・日　14:00～14:10
＊『Japan & World Update』枠内

第１回（R国際）52.2.1，（R2）95.4.3／全世界を対象に送信しているラジオ国際放送の英語ニュース。うち１回を国内でも放送。／国際放送局

『スペイン語ニュース』

R国際　月～金　13:00～13:15ほか
土・日　13:00～13:10ほか
R2　月～金　13:00～13:15
土・日　13:00～13:10

第１回（R国際）53.8.1，（R2）02.4.1／中南米向けのスペイン語によるニュース番組。日本の出来事を中心にアジアや世界の情報を伝えた。日本に居住する中南米のスペイン語圏出身者を主な対象として，国内でも放送。／国際放送局

『中国語ニュース』

R国際　月～金　18:00～18:15ほか
土・日　18:00～18:10ほか
R2　月～金　18:00～18:15
土・日　18:00～18:10

第１回（R国際）53.8.1，（R2）96.4.1／中国語によるニュース番組。日本に居住する中国系のリスナーを主な対象として，国内向けにR2でも放送。12年２月からウェブサイトでのライブストリーミング配信も開始した。／国際放送局

『ニュース』（各言語）

月～日　10分または15分間
（言語によって放送時間，枠時間は異なる）

アラビア語，ベンガル語，ビルマ語，中国語，英語，フランス語，ヒンディー語，インドネシア語，日本語，ハングル，ペルシャ語，ポルトガル語，ロシア語，スペイン語，スワヒリ語，タイ語，ウルドゥー語，ベトナム語の計18言語で実施。上記言語のうち，日本語は在外邦人向け，その他17言語は外国人向けとして実施。(英語，スペイン語，中国語，ポルトガル語，ハングル各言語によるニュースは，別項も参照)

『ハングルニュース』

R国際　（前期）月～金　18:30～18:45ほか
土・日　18:30～18:40ほか
（後期）月～金　18:15～18:30ほか
土・日　18:15～18:25ほか
R2　月～金　18:15～18:30
土・日　18:10～18:20

第１回（R国際）60.4.1，（R2）96.4.1／ハングルによるニュース番組。日本に居住するハングル話者や語学学習者を主な対象に，国内向けにR2でも放送。07年２月から携帯電話向けサービス開始。10年４月から放送時間を15分（月～金）に拡大。／国際放送局

『ポルトガル語ニュース』

R国際　月～金　18:00～18:15ほか
土・日　18:00～18:10ほか
R2　月～金　18:30～18:45
土・日　18:20～18:30

第１回（R国際）53.8.1，（R2）95.4.3／南米向けのポルトガル語によるニュース番組。日本の出来事を中心にアジアや世界の情報を伝えた。日本に居住するブラジル出身者を主な対象として国内にも放送。／国際放送局

『やさしい日本語』

R国際　月　14:15～14:25ほか
R2　土　18:45～18:55
㊐土　8:30～ 8:40

第１回95.4.9／英語による日本語講座。日本で暮らし始めた外国人ビジネスマンが主人公のストーリー仕立てで，50の日常会話表現を，日本の風俗・慣習とともに紹介した。／出演：山本ミッシェール，ジェフ・オットー／国際放送局

『ラジオジャパンフォーカス』（各言語）

月～土　15分～30分
（言語によって放送時間，枠時間は異なる）

日本語を除く17言語で毎週月～土曜に放送して

いるラジオ日本の主力番組。日本の政治，経済，社会，文化の動きや，科学技術，海外で人気の日本のポップカルチャー，J-Popなどを幅広く紹介した。また，アジアをはじめとする世界の動きについても，放送対象地域に各言語グループが持つ独自のネットワークなどを活用してタイムリーに伝えた。主なコーナーは以下のとおり。／国際放送局

「やさしい日本語」　月

毎週１つ，１年で計50の平易な日常会話表現を，日本の風俗・慣習とともに紹介。

「ニッポンQ&A」　月

日本についてのさまざまな疑問，質問に対して，毎回テーマを決めて分かりやすく答えた。

「テクノ&ビジネス」　火

日本の先端科学技術や，最新のビジネストレンドを紹介。

「読み聞かせ文学館」　火

近代文学の中から，短編を選び１～６回に分けて朗読した。川端康成『雨傘』，有島武郎『一房の葡萄』，今西祐行『あるハンノキの話』ほか。

「Current Topics」「Culture & Life」　水・木

現在進行形の社会の動きを捉えた時事問題のほか，日本の伝統文化や海外との異文化交流，注目を集めるトレンドなどを取り上げた。

「Let’ s Cook Japanese」　金

料理研究家の渡辺あきこさんが，代表的な日本料理の作り方を，やさしく楽しく教える料理番組。

「Welcome to Amazing Japan！」　金

ラジオ日本の各言語のキャスターが日本各地を訪ね，その土地の魅力を案内する旅番組。

「日本語で歌いましょう」　（月１回）土

ラジオ日本の各国語のキャスターがJ-Popに挑戦する。歌唱指導は秦万里子，小川恵生。

「ミュージックカフェ」　（月１～２回）土

話題のヒット曲から懐かしの歌謡曲・演歌までさまざまな日本の歌や話題の歌手を紹介する。

「Media Watch」　（月１回）土

最新のデジタル機器やサービスをはじめとする，日本発のさまざまなメディア関連情報のほか，ラジオ日本のインターネットサービスの楽しみ方などを紹介した。

「Japanese Pop Culture Magazine」　（月１回）土

アニメからJ-Popまで，世界で注目を集める日本のポップカルチャーの最新動向を，マガジンスタイルで紹介した。

『リスナーとともに』

日　20分または30分

（言語によって放送時間，枠時間は異なる）

日本語と英語を除く各言語によるディスクジョッキー番組。世界各地の放送対象地域ごとに世界のリスナーからの手紙やリクエスト曲を紹介するほか，日本各地のイベントやトレンドスポットのリポートなどで構成。／国際放送局

ラジオ国際：特集番組

『RADIO JAPANで日本を知ろう～リスナーとともに イン バンコク』

（タイ語）12.1, 8, 15

タイ語放送では，戦後放送再開60周年を記念して，バンコクで公開収録を行った。日本人の琴演奏者とタイの有名サックスミュージシャンの共演での音楽番組や会場参加型のクイズ番組の収録（11.23）には240人以上のリスナーが参加した。／国際放送局

『TICAD Ⅴ アフリカウィーク特集』

5.28～31

（言語によって放送時間は異なる）

第５回TICAD（アフリカ開発会議）の開催を機に，アフリカと日本を巡る新たなパートナーシップについて，４回シリーズで特集番組を放送した。／①「日本発アフリカファッション最前線」（5.28）アフリカの女性ファッションには欠かせない付け毛の販売でシェア拡大を目指す，日本の化学メーカーのビジネス展開についてリポートした。②「アフリカをビジネスパートナーに」（5.29）エチオピアの高級羊革に注目し，日本市場に合う高品質のバッグを現地スタッフとともに製造する，かばん工房の日本人女性社長の奮闘ぶりを伝えた。③「国づくりに奮闘する南スーダンメディア」（5.30）国づくりの柱に公共放送の充実を掲げる南スーダンで，日本の支援を受けながら放送体制の整備を進める様子を紹介した。④「ラジオが伝える南スーダンの女性と子供たち」（5.31）女性や子供たちを取り巻く厳しい環境を改善しようと，教育番組の制作を行う南スーダンの女性プロデューサーの活動などを報告した。／国際放送局

『We love Japanese songs！ 2014』

R国際　1. 4～ 5

（17言語によって放送時間は異なる）

（英語）T国際　1. 3（計６回）

（日本語）NHKワールド・プレミアム

3. 2～ 3（計２回）
BS1　3. 2／19:00～19:50

世界の人々が日本の歌を熱唱するこの番組は，投稿動画を使った国際版「のど自慢」。特設ホームページで作品の投稿を呼びかけた結果，第１回より113曲多い338曲の投稿作品が世界47の国と地域から届けられ，ウェブサイト上で実施した人気投票上位の作品を中心に紹介した。投票総数は，4,160通にものぼった。インターネットとラジオ，テレビが連動した，「見て・聴いて・参加して」楽しい番組。17言語によるラジオ国際放送のほか，英語によるテレビ国際放送を行った。また，番組の日本語版も制作し，NHKワールド・プレミアムとBS1で放送した。／司会：ジョージ・ウィリアムズ（DJ），吉野三香（キャスター）／ゲスト：BENI（歌手），カラフィナ（歌手）／国際放送局

『音楽遊覧飛行ワールドワイド』

R国際　12.18～21
（17言語によって放送時間は異なる）
（日本語）R国際　12.23／17:00～18:45
12.24～26／17:00～19:00
㊊12.24～31／ 2:00～ 2:55ほか
（４回シリーズを８日間に分けて放送）
FM　12.23～26／ 9:20～11:00

音楽とトークで世界を旅するNHK－FM『音楽遊覧飛行』と，NHKのラジオ国際放送「NHKワールド・ラジオ日本」が連携し制作した年末の特別シリーズ。世界各地出身のラジオ日本の外国人アナウンサーたちが，各々の文化や音楽を紹介した。FM，ラジオ国際の日本語放送，ラジオ国際の多言語放送のほか，インターネットストリーミングなどのマルチ展開を行った。／①「ふるさとのうた　心の旅」（R国際　17言語　12.18，FM／12.23）年末年始の過ごし方や文化風習，童謡・ふるさとの歌を紹介。タイ，中国，コンゴ，イギリス，ブラジルの歌より。／司会：榊原広子＆政敏（ダ・カーポ），イーモン（ミャンマー／ビルマ語），②「食と音楽で巡る地球の旅」（R国際　17言語　12.19，FM／12.24）年末年始にいただくご馳走とそれにまつわる思い出の音楽を紹介。パキスタン，フランス，ベトナム，タンザニア，メキシコの歌より。／司会：吉村喜彦（作家），アレクセイ・ラフーボ（ロシア／ロシア語），③「エキゾチッククルーズ」（R国際　17言語　12.20，FM／12.25）アジア・中東諸国の13年のヒットソングと流行を紹介。エジプト，アフガニスタン，タイ，インドネシア，バングラデシュの歌より。／司会：サラーム海上（よろずエキゾ風物ライター），ハキマ・バトハウイ（モロッコ／アラビア語），④「映画音楽ワールドツアー」（R国際　17言語　12.21，FM／12.26）代表的な映画とその音楽，独特な制作手法や鑑賞法を紹介。アルゼンチン，イラン，パレスチナ，韓国，インドの歌より。／司会：中川安奈（女優），アルベルト・フォンセカ・酒井（スペイン／スペイン語）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『核のゴミのゆくえは』

R国際　8.13～15
（言語によって放送時間は異なる）
R1　8.31／ 9:05～ 9:55

原子力発電所の稼働に伴って発生する「核のゴミ」とも呼ばれる高レベル放射性廃棄物をどう処分するのか，世界各地で議論が起きている。この問題とどう向き合っていくのか，欧米の先進地の取材を基に，日本の選択肢を探った。ラジオ国際放送では３本シリーズとして放送。また，国内向けには，R1の特集番組として放送した。／出演：水野倫之解説委員，鎌倉千秋アナ／国際放送局

『シリーズ原爆投下68年』

8. 7～ 9
（言語によって放送時間は異なる）

「被爆体験を風化から守りたい。」が番組の共通テーマ。高齢化した原爆の語り部の記憶を若者たちが受け継ぐ広島市の運動や，70年近くにわたって原爆症医師として働くとともに，放射線障害の恐怖について世界に訴え続けてきた被爆医師・肥田舜太郎さんの活動，長崎原爆資料館の館長であり小説家の青来有一さんによる被爆体験の継承を取材し，３日間にわたるシリーズとして放送した。／国際放送局

『震災特集』

3.11～14
（言語によって放送時間は異なる）

震災から３年。被災地の復興状況や，その後の人々の暮らし，福島第一原発の現状などを４本シリーズで紹介した。／3.11「それぞれの春，再び～被災地の子どもたちは今」震災後，宮城県気仙沼市の子どもたち1,131人が「わたしの未来のふるさと」をテーマに絵を描いた。ラジオジャパンフォーカスでは毎年彼らを訪ね，子どもたちへのインタビューを通して，被災地の人々の心の復興を伝えている。3.12「廃炉への道のりは遠く～福島第一原発」福島第一原発は廃炉への道を歩み始めたばかりだが，汚染水の流出をはじめ厳しい状況が続いている。番組では，NHKの水野倫之解説委員が現場を取材し，さまざまな課題の解決策

を探った。3.13「日本の原発はどうなるのか」安全性確認のため停止している日本国内の原子炉のうち，一部で再稼働に向けた国の安全性審査が行われている。福島の事故の教訓が安全性審査にどう生かされ，再稼働にはどんな問題があるのかリポートした。3.14「農業再生への３年間、そしてこれから～仙台市荒浜の綿畑より」東日本大震災の津波による塩害で米作りができなくなってしまった宮城県仙台市の荒浜（あらはま）地区。被災から３か月後，農家の有志が塩害に強い綿作りを始めた。今では野菜作りも始まっており，３年にわたる被災地の農業復興の取り組みをリポートした。／国際放送局

『スペイン語放送60周年記念特別番組』

「リスナーからお祝いメッセージ」　8. 4
「リスナーと語る“日本の魅力”」　11.17
ともにR国際（スペイン語）

戦後の放送再開から60周年を記念して，インターネットを利用したリスナー参加型の特別番組を２回にわたって放送。特設ホームページを通じて，「ラジオ日本を通じて知った日本の魅力」をテーマに，写真とメッセージを募集。100点を超える写真が集まった。その中から，リスナーの反響が大きかったり，ユニークな内容の写真を投稿した人たちに取材し，インタビューなどを放送した。／国際放送局

『日越“キズナ”を深めよう～日越国交40周年記念特別番組』

（ベトナム語）9.21～22
11.10，17，24，12.29

ベトナム語放送では，日越国交40周年を記念した特別番組を３本制作し放送した。１本目は討論番組で，ベトナム国営ラジオ局ボイス・オブ・ベトナム（VOV）との共同制作。この番組はVOVでも特別番組として放送された。２本目はベトナム最大の都市ホーチミン市での音楽番組の公開収録で，現地の大学ホールに100人近くの観客を集めて行われた。３本目は作文コンテストで，「私と日本」というテーマに対して，下は中学生から上は80代の高齢者まで80本以上の投稿が寄せられた。／国際放送局

『バンドンからこんにちは』

（インドネシア語）　9.13～15

インドネシア語放送では，放送開始60周年を記念して，西ジャワ州の州都バンドンで日本の歌コンテストやクイズ番組などの公開収録を実施した。会場には100人以上のリスナーが集い，アナウンサーや番組スタッフと交流を深めた。／国際放送局

『フランス語放送60周年記念特別番組～あなたの中の日本①、②』

R国際（フランス語）3.2，　7

戦後放送再開60周年を記念して，メールや携帯のショートメッセージを利用したリスナー参加型の特集番組を放送。特設ホームページを通じて，「あなたにとっての日本」をテーマに，身近にある“日本”についてメッセージを募集。50以上のメッセージが集まり，その中から，リスナーの反響の大きかったものやユニークな内容を送ってくれたリスナーを取材。インタビューなどを中心に，２回にわたって特集した。／国際放送局

『ポルトガル語放送60周年記念特別番組』

「リスナーからお祝いメッセージ」　8. 4
「あなたにとっての日本とは？」　11.17
ともにR国際（ポルトガル語）

戦後放送再開から60周年を記念して，インターネットを利用したリスナー参加型の特集番組を２回にわたって放送。特設ホームページを通じて，「あなたにとっての日本」をテーマに，身近にある“日本”を撮影した写真とメッセージを募集。130点以上の写真が集まった。その中から，リスナーの反響が大きかったり，ユニークな内容の写真を投稿した人たちに取材し，インタビューなどを放送した。／国際放送局

『やさしい日本語年末スペシャル』　12.31
（言語によって放送時間，枠時間は異なる）

毎週月曜放送の『やさしい日本語』に寄せられた，日本語に関する質問に答えるとともに，タイ，タンザニアのリスナーに対し，電話を通じ，直接日本語の指導をした。／出演：森篤嗣（『やさしい日本語』監修）／国際放送局

『リスナーとともにin 長沙』

（中国語）12.1，　8，15

中国語放送では，日中平和友好条約締結35周年を記念し，11月に湖南省長沙市で公開収録を行った。日本語コンテストも同時に開催。12年に激しい反日暴動が起きた市であったが，100人の参加者と友好的に交流を深めた。そのもようを３週にわたって放送した。／出演：劉セイラ／国際放送局